本書の構成と検索方法

この取扱説明書の全体像が知りたいとき	「**目次**」では、この取扱説明書の章構成と各章内の機能が一覧できます。また、各章内の詳しい目次は、各章の最初のページ「**扉**」に記載しています。	目次 P.vi 各章扉 P.1-1～14-1
機能やサービス名がわかっているとき	「**索引**」を確認しましょう。本機の名称と一般的な名称の違いもありますので、複数の角度から探してみてください。よく使われる機能は、「**目次**」から探すほうが早いこともあります。	索引 P.14-33 目次 P.vi
したいことや目的が決まっているとき	「**したいこと検索**」をご覧ください。購入後よくお使いになる機能や基本機能を、目的別に紹介しています。また、削除や登録といった操作の目的は、「**索引**」からでも探しやすくなっています。	したいこと検索 P.ii 索引 P.14-33
この電話機でできることが知りたいとき	「**できること検索**」がおすすめです。本機ならではの機能や、ソフトバンクケータイ独自の便利なサービス、便利な機能などを紹介しています。また、「**目次**」でもできることが一覧できます。	できること検索 P.iv 目次 P.vi
画面内の項目やアイコンの意味が知りたいとき	メインメニューの項目は、「**メニュー操作**」で確認できます。アイコンの意味は、「**画面の見かた**」をご覧ください。それ以外の表示については、お使いの機能の説明ページをご覧ください。	メニュー操作 P.2-2 画面の見かた P.1-4
動作がおかしい故障かな？と思ったとき	「**故障かな？と思ったら**」をご覧ください。設定や状況によるもので故障ではない場合があります。解決しないときは、「**保証とアフターサービス**」をお読みのうえ、故障受付にご相談ください。	故障かな？と思ったら P.14-7 保証とアフターサービス P.14-47

したいこと検索

新しいケータイを友達に知らせたい

自分の電話番号を確認したい

自分の電話番号は、簡単な操作で確認できます。

電話番号確認⇒P.3-3

メールアドレスを変更したい

お好きなEメールアドレスに変更できます。迷惑メールの防止にも役立ちます。

メールアドレス変更⇒P.4-3

自分だけのケータイにカスタマイズしたい

着うた®などを着信音にしたい

着信音設定で着うた®を選ぶだけでOKです。音楽ファイルやムービーファイルも利用できます。

着信音の設定⇒P.13-11

お気に入りの着うた®を入手したい

簡単なメニュー操作で着うた®サイトに直行できます。お気に入りを見つけてください。

メディアファイルダウンロード⇒P.8-3

とにかく早く基本操作を覚えたい

操作の基本を覚えたい

メニューによる機能選択が操作の基本です。ボタンの使いかたなども覚えておきましょう。

ボタン操作⇒P.xi
メニュー操作⇒P.2-2

電話としてすぐに使いたい

音声電話はもちろんTVコールも利用できます。スピードダイヤルや簡易留守録など、便利な電話機能もいろいろあります。

音声電話⇒P.3-4
TVコール⇒P.3-7

電話やメール以外でも楽しく便利に使いたい

携帯テレビとして使いたい

お申し込みや追加料金なしですぐに利用できます。デジタルテレビ「ワンセグ」をお楽しみください。

デジタルテレビ⇒P.6-2

ミュージックプレイヤーとして使いたい

メディアプレイヤーを利用して、ダウンロードした音楽を聴くことができます。

メディアプレイヤー⇒P.8-2

電話機にアドレスを登録したい

自分のEメールアドレスを、オーナー情報に登録しておきましょう。ほかの人とのやりとりにも便利です。

オーナー情報⇒P.3-12

友達に一斉にアドレスを伝えたい

複数の人に同時にメールを送信することができます。

メール送信⇒P.4-4、P.4-6
宛先追加⇒P.4-13

近くの友達にアドレスを伝えたい

赤外線通信が便利です。自分のEメールアドレスを登録してから操作しましょう。

赤外線通信⇒P.12-14

待受画面をアレンジしたい

内蔵のカメラで撮影した静止画を壁紙に設定したり、3Dキャラクター「くーまん」を待受画面に表示したりできます。

壁紙設定⇒P.2-7
待受くーまん⇒P.13-43

文字をもっと大きくしたい

操作画面やインターネットの情報画面などの文字サイズを変更できます。また、文字色のパターンを変更することもできます。

文字サイズ設定⇒P.13-5、P.13-21

キラキライルミをアレンジしたい

着信時やメール受信時などに点滅するキラキライルミをお好みに設定できます。また、オリジナルの色とパターンのイルミも作成できます。

キラキライルミ⇒P.13-6

文字入力のしくみを覚えたい

メールや電話帳では文字入力が必要です。便利な入力機能も活用しましょう。

文字入力⇒P.2-10

メールを使ってみたい

2つのメール、S!メールとSMSを目的に応じて使い分けましょう。

S!メール⇒P.4-4
SMS⇒P.4-6

インターネットを利用したい

ソフトバンクならではのYahoo!連動サービスが利用できます。

Yahoo!ケータイ⇒P.5-3

デジカメ／デジタルビデオとして使いたい

内蔵のカメラを使って静止画／動画撮影を楽しみましょう。

静止画撮影⇒P.7-3
動画撮影⇒P.7-5

携帯ゲーム機として使いたい

内蔵のS!アプリを使ってみましょう。Yahoo!ケータイからのダウンロードもできます。

S!アプリ⇒P.8-8

おサイフとして使いたい

おサイフケータイ®を使うと、レジのリーダー／ライターにかざすだけでスピーディーに支払いができます。小銭もいらないのでとても便利です。

おサイフケータイ®⇒P.9-10

できること検索

830Tだから できること

ワンセグテレビ

携帯・情報端末用デジタルテレビ「ワンセグ」に対応。データ放送閲覧や視聴予約も可能です。

➡P.6-2

Bluetooth®通信

Bluetooth®通信を利用して、ファイルを送受信することができます。

➡P.12-5

ソフトバンク ケータイだから できること

Yahoo!ケータイサイト

ソフトバンクケータイ専用のポータルサイトを提供。インターネットをより便利に利用することができます。

➡P.5-3

デコレメール／フィーリングメール

メールの文字色や背景色を変えたり、文字に動きをつけたりできます。現在の"気持ち"をプラスして送信することもできます。

➡P.4-5

おなじみの機能も さらに使いやすく

電話帳／S!電話帳バックアップ

基本機能の充実に加えて電話帳を専用のネットワークサーバーに保管して利用できます。

➡P.2-16、P.12-12

アラーム／スケジュール

朝の目覚めはアラームで。予定を登録して管理。電話やメールとも連動できます。

➡P.9-4、P.9-18

パソコンとも さらに密接な関係に

PCサイトブラウザ

パソコン用サイトをフル表示。パソコン並の情報表示を可能にします。

➡P.5-4

カードリーダーモード 要パソコン

本機とパソコンをUSBケーブルで接続。本機のmicroSDメモリカード／microSDHCメモリカード内のデータ確認などを、パソコンから操作できます。

➡P.2-24、P.12-9

196万画素カメラ

196万画素のカメラを搭載。きめの細かい静止画／動画が撮影できます。

➡P.7-2

microSDメモリカード／microSDHCメモリカード

小型で、大容量のデータ保存が可能なmicroSDメモリカード／microSDHCメモリカードに対応。パソコンとデータのやりとりも手軽に行えます。

➡P.2-24

電子ブック

電子ブック用の便利なビューア。オンラインで配信されている電子コミックなどが閲覧できます。

➡P.9-24

S!タウン／S!ループ／S!情報チャンネル

ソフトバンク独自のコミュニケーションサービス。ケータイの中のコミュニティで楽しんだり、仲間と情報交換をしたり、情報配信を受けたりすることができます。

➡P.9-23、P.10-2

S!ともだち状況／S!一斉トーク

自分の気分や状態を相手に送信して、お互いの状況を確認したり、複数の人と同時に会話したりして、コミュニケーションを気軽に行えます。

➡P.10-3、P.10-6

S! GPSナビ

GPS機能を利用して、自分のいる場所を地図で確認できます。また、目的地までのルート案内も利用できます。

➡P.9-14

バーコードリーダー

最近よく見かけるQRコード。本機で読み取れば、メールアドレスやURLなど、いろいろな情報にすぐにアクセスできます。

➡P.9-25

ボイスレコーダー

本機を使用して音声を録音できます。録音した音声はメールで送信したり、着信音に設定したりできます。

➡P.9-9

オプションサービス

転送電話、留守番電話をはじめとする充実のサービス。電話の利用をしっかりサポートします。

➡P.3-10

メディアプレイヤー　要パソコン

パソコンで音楽CDを取り込み、カードリーダーモードで本機のmicroSDメモリカード／microSDHCメモリカードに転送。本機をミュージックプレイヤーとして活用できます。

➡P.8-2、P.12-8

目次

10 コミュニケーションサービス

11 セキュリティ

12 通信／バックアップ

13 カスタマイズ

14 資料／付録

はじめに

このたびは「SoftBank 830T」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- ●SoftBank 830Tをご利用の前に、この「取扱説明書」および「らくらくスタートブック」をご覧になり、正しくお取り扱いください。
- ●本書をご覧いただいたあとは、大切に保管してください。
- ●本書を万一紛失または損傷したときは、**お問い合わせ先**（14-48ページ）までご連絡ください。
- ●ご契約の内容により、ご利用になれるサービスが限定されます。

SoftBank 830Tは、3G方式とGSM方式に対応しています。

ご注意

- ・本書の内容の一部でも無断転載することは禁止されています。
- ・本書の内容は将来、予告無しに変更することがございます。
- ・本書の内容については万全を期していますが、万一ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がございましたら**お問い合わせ先**（14-48ページ）までご連絡ください。
- ・乱丁、落丁はお取り替えいたします。

「SoftBank 830T」には、この「取扱説明書」と「らくらくスタートブック」が付属されています。
- ・基本的な使いかたや利用方法を知りたい場合は「らくらくスタートブック」をお読みください。
- ・各機能の詳しい使いかたを知りたい場合はこの「取扱説明書」をお読みください。
- ・「取扱説明書」、「らくらくスタートブック」はダウンロードすることもできます。パソコンで下記URLにアクセスしてください。
  http://www.softbank.jp/mb/r/support/830t/

お買い上げ品の確認

●電話機※1	●電池パック（TSBBM1）	●電池カバー
●らくらくスタートブック	●取扱説明書	●First Step Guide
●アウタージャケット	●インナーシート	●コーディネートツール※2

※1 本機の充電にはソフトバンクの指定した充電器（オプション品）を使用してください。
※2 試供品です。オプション品としての取り扱いはございません。

- 本機の充電器および、その他のオプション品につきましては、最寄りの**ソフトバンクショップ**または**お問い合わせ先**（14-48ページ）までご連絡ください。
- 本機は、microSDメモリカード／microSDHCメモリカード（以降、メモリカードと記載）・USBケーブルを利用できますが、本製品にはメモリカード・USBケーブルが同梱されていません。メモリカード・USBケーブルに関する機能をご利用いただくためには、市販のメモリカード、ソフトバンクの指定したUSBケーブルをお買い求めください。

本書の見かた

本書では、830Tを「本機」と表記しています。あらかじめご了承ください。

各章について

1章「準備／基本知識」……本機をお使いになる前の準備や基本的な知識を説明しています。
2章「共通機能／操作」……基本的な機能や共通操作を説明しています。前半で基本操作を、後半で応用操作を説明しています。
3章～12章……………………本機で利用できる機能を章単位で説明しています。各章の前半で基本操作を、後半で応用操作を説明しています。
13章「カスタマイズ」………1章～12章までの設定変更について説明しています。
14章「資料／付録」…………お買い上げ時の登録情報や索引などを記載しています。

使いこなしチェック！

便利
メール作成時に利用できる機能
（▶ 4-13ページ）
⋮

2章～12章の基本操作のページにあります。各機能の応用操作を紹介していますので、確認したいときは各章の「便利な機能」を参照してください。

設定
メール作成に関する設定
（▶ 13-14ページ）
- 簡易宛先リストを作成する
⋮

各機能の設定項目を紹介していますので、確認したいときは13章の「カスタマイズ」を参照してください。

記号について

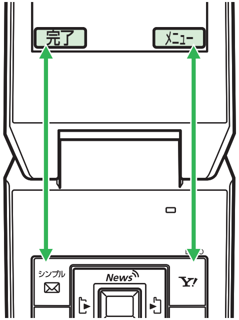
本書では、「➡」、「➡」、「▶」を使用して操作の手順を示しています。
項目の選択は基本的にセンターボタン[■]で行います。また、操作説明は省略している場合があります。

ディスプレイ表示、ボタン表示について

本書で記載しているディスプレイ表示は実際の表示とは異なる場合があります。
本書で記載しているボタン表示は説明用に簡略化しているため、実際の表示とは異なります。

ソフトボタンの使いかた

画面下の左右に表示されている内容を実行する場合は、それぞれの表示に対応するボタンを押します。



- ﾒﾆｭｰ の操作を行う場合は、Rソフトボタン[Y!]を押します。
- 操作完了などの操作を行う場合は、Lソフトボタン[シンプル]を押します。

> - ソフトボタンに対応する表示内容は、利用する機能によって異なります。
> - 本書ではソフトボタンを押す場合の操作を以下のように記載しています。
>   - ・基本操作　　　：➡[シンプル]（完了）／➡[Y!]
>   - ・応用／設定操作：➡[シンプル]／➡[Y!]

マルチファンクションボタンの使いかた

上下や左右を押して項目を選んだり、カーソルを移動します。また中央を押して選んだ内容を決定・実行します。

操作 （本書での表記）	機能
上を押すとき	待受ウィンドウを操作する※ 音量を大きくする カーソルを上に移動する
下を押すとき	電話帳を呼び出す※ 音量を小さくする カーソルを下に移動する
左を押すとき	発信履歴を呼び出す※ カーソルを左に移動する
右を押すとき	着信履歴を呼び出す※ カーソルを右に移動する
中央を押すとき	待受画面からメインメニューを呼び出す 選択している項目を決定・実行する 撮影する（シャッター）

※ 待受画面から呼び出せる機能はマルチファンクションボタンの設定で変更できます（2-3ページ）。

・ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、お読みになった後は、大切に保管してください。
・製品本体および取扱説明書には、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
・子供が使用するときは、保護者の方が取扱説明書をよくお読みになり、正しい使い方をご指導ください。
・表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をご理解のうえ本文をお読みください。

表示の説明

表示	表示の意味
⚠危険	“取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷※1を負うことがあり、その切迫の度合いが高いこと”を示します。
⚠警告	“取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷※1を負うことが想定されること”を示します。
⚠注意	“取り扱いを誤った場合、使用者が傷害※2を負うことが想定されるか、または物的損害※3の発生が想定されること”を示します。

※1　重傷とは失明・けが・高温やけど・低温やけど（体温より高い温度の発熱体を長時間肌にあてていると紅斑、水疱などの症状を起こすやけど）・感電・骨折・中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院や長期の通院を要するものをさします。
※2　傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電などをさします。
※3　物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明

図記号	図記号の意味
⃠ 禁止	⃠は、**禁止**（してはいけないこと）を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
❗ 指示	❗は、**指示**する行為の強制（必ずすること）を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

免責事項について

- 地震・雷・風水害などの自然災害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意、過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品の使用、または使用不能から生ずる付随的な損害（情報内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など）に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 当社指定外の接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品の故障、修理、その他取り扱いによって、撮影した画像データやダウンロードされたデータなどが変化または消失することがありますが、これらのデータの修復や生じた損害・逸失利益に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- お客様ご自身で登録された内容は故障や障害の原因にかかわらず保証いたしかねます。情報内容の変化・消失に伴う損害を最小限にするために、重要な内容は別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いいたします。

⚠危険

分解禁止

電話機・電池パック・充電用機器（オプション品）・ステレオイヤホンマイク（オプション品）を分解・改造・修理しないこと

発熱・破裂・発火・感電・けが・故障の原因となります。
電話機の改造は電波法違反になります。
故障したときの修理は、最寄りの**ソフトバンクショップ**または**お問い合わせ先**（14-48ページ）までご連絡ください。

火気禁止

電話機・電池パック・充電用機器（オプション品）・ステレオイヤホンマイク（オプション品）を火やストーブのそばなど、高温になる場所で充電・使用・放置しないこと
また、水にぬれた場合でも加熱用機器（電子レンジなど）で強制的に乾燥させないこと

発熱・破裂・発火・故障の原因となります。

⚠危険

水ぬれ禁止

電話機・電池パック・充電用機器(オプション品)・ステレオイヤホンマイク(オプション品)を水、汗、海水などの液体でぬらさないこと
屋外や浴室など水などがかかる場所に置かないこと
また、周りにコップや花びんなど、液体の入った容器を置かないこと
発熱・破裂・発火・感電・故障の原因となります。誤って水などの中に落としたときは、すぐに電源を切り、電池パックを外してください。また、充電中、水などの液体がかかってしまった場合は、直ちに電源プラグを抜いてください。ぬれた電池パックは充電しないでください。ぬれてしまった場合は、最寄りの**ソフトバンクショップ**または**お問い合わせ先**(14-48ページ)までご連絡ください。

禁止

電話機と電池パックの取り付けや電話機と充電用機器(オプション品)などの接続は、無理に行わないこと
また、コード類などを使用して(+)(−)を逆に接続しないこと
電池パックの液もれや破裂・発熱・発火・感電・故障の原因となります。

禁止

電池パックの端子部(金属端子部分)に金属片(ネックレスやヘアピンなど)を接触させないこと
電池パックがショートして、発熱・破裂・発火したり、ネックレスやヘアピンなどが発熱する原因となります。

指示

電話機の電池パックは、付属または指定の電池パックを使用すること
また、電池パックはこの電話機だけに使用すること
発熱・破裂・発火・故障の原因となります。

指示

電話機の電池パックを充電するときは、指定の充電用機器(オプション品)を使用すること
また、充電用機器(オプション品)はこの電話機の電池パックの充電だけに使用すること
発熱・破裂・発火・故障の原因となります。

指示

電池パックが液漏れして皮膚や衣服に付着した場合は、傷害をおこすおそれがあるため直ちにきれいな水で洗い流すこと
また、目に入った場合はこすらずにきれいな水で洗ったあと直ちに医師の診断を受けること
機器に付着した場合は、液に直接触れないで拭き取ること
そのままにしておくと、皮膚がかぶれたり、失明のおそれがあります。

⚠警告

禁止

自動車などの運転中に電話機を使用しないこと
また、電話機の通話以外の機能（メール・ゲーム・カメラ・テレビ・ビデオ・音楽再生・モバイルライトなど）も使用しないこと
交通事故の原因となります。運転をしながら携帯電話機を使用することは、法律で禁止されています。運転者が使用する場合は、駐停車を禁止されていない安全な場所に止めてからご使用ください。

指示

ガソリンスタンドなど、引火性ガスが発生する場所に立ち入る場合は、必ず事前にソフトバンク携帯電話の電源を切ること
また、充電もしないこと
ガスに引火するおそれがあります。
ガソリンスタンド構内などでおサイフケータイ®対応端末をご利用になる際は、必ず事前に電源を切った状態で使用してください。（ICカードロックを設定されている場合はロックを解除した上で電源をお切りください）

禁止

ストラップ・USBケーブル（オプション品）・ステレオイヤホン変換ケーブル（オプション品）・ステレオイヤホンマイク（オプション品）などを持って振り回さないこと
けがなどの事故や破損の原因となります。

指示

高精度な電子機器の近くでは電話機の電源を切ること
電子機器に影響を与える場合があります。
影響を与えるおそれのある機器の例：心臓ペースメーカ・補聴器・その他の医用電気機器・火災報知器・自動ドアなど。
医用電気機器をお使いの場合は機器メーカまたは販売者に電波による影響についてご確認ください。

プラグをコンセントから抜く

長時間使用しないときやお手入れをするときは、急速充電器（オプション品）のプラグをコンセントから抜くこと
感電・火災・故障の原因となります。

指示

航空機内などの使用を禁止された場所では電話機の電源を切ること
電子機器などに影響を与え、事故の原因となります。

指示

通話・メール・撮影・テレビ視聴などをするときは周囲の安全を確認すること
安全を確認せずに使用すると、転倒・交通事故の原因となります。

⚠警告

指示

指定の電源・電圧で使用すること
指定以外の電源・電圧で使用すると、火災の原因となります。
急速充電器（オプション品）：家庭用AC100～240V
シガーライター充電器（オプション品）：DC12V・24V（マイナスアース車専用）

指示

急速充電器（オプション品）のプラグにほこりが付着しているときは、プラグをコンセントから抜いて、乾いた布などで、ほこりをふき取ること
プラグやコンセントにほこりが付着していると、火災の原因となります。

指示

車載用機器などは、次のことを守り設置、配線を行うこと
- **運転操作やエアーバッグなどの安全装置の妨げにならないこと**
- **シートベルトの脱着部やドアなどの可動部に挟まないこと**

コード類が足や運転装置にからむと運転の妨げになり、事故の原因となります。また、車載用機器などの落下に驚いて、急ブレーキや急ハンドルの操作により事故の原因となります。

指示

屋外で雷鳴が聞こえた場合は、直ちに電話機の使用を中止すること
また、電源を切って電話機に触れないこと
落雷・感電の原因となります。雷鳴が聞こえた場合は、使用を中止し、屋内などの安全な場所へ移動してください。

指示

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をやめること
発熱・破裂・発火の原因となります。最寄りの**ソフトバンクショップ**または**お問い合わせ先**（14-48ページ）までご連絡ください。

指示

急速充電器（オプション品）を家庭用ACコンセントに差し込むときは、プラグに金属製ストラップなどの金属類が触れないようにして、確実に差し込むこと
感電・ショート・火災の原因となります。

⚠警告

指示

電話機・電池パック・充電用機器（オプション品）に発煙・異臭などの異常が発生したり、破損したときは、すぐに次の作業を行うこと

1．充電中であれば、急速充電器（オプション品）またはシガーライター充電器（オプション品）を家庭用ACコンセントまたはシガーライターソケットから抜いてください。

2．電話機が熱くないことを確認し、電話機の電源を切り、電池パックを取り外してください。

そのまま使用（充電）すると、電池パックが発熱·破裂·発火したり、電話機が発熱する原因となります。異常がある場合は、最寄りの**ソフトバンクショップ**または**お問い合わせ先**（14-48ページ）までご連絡ください。

禁止

電話機・電池パックを落としたり、強い衝撃を与えないこと

発熱・破裂・発火・故障の原因となります。

禁止

電話機をズボンのポケットに入れたまま、座席や椅子に座らないこと

無理な力がかかるとディスプレイや電池パックなどが破損し、発熱・発火・けがの原因となります。

指示

植込み型心臓ペースメーカ、植込み型除細動器や医用電気機器の近くで電話機を使用する場合は、電波によりそれらの装置・機器に影響を与えるおそれがあるため、次のことを守ること

1．植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、植込み型心臓ペースメーカなどの装着部位から22cm以上離して携行および使用してください。

2．満員電車の中など混雑した場所では、付近に植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、電話機の電源を切ってください。電波により植込み型心臓ペースメーカなどの作動に影響を与える場合があります。

3．医療機関の屋内では、次のことに注意してご使用ください。

・手術室、集中治療室（ICU）、冠状動脈疾患監視病室（CCU）には電話機を持ち込まない

・病棟内では、電話機の電源を切る

・ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は、電話機の電源を切る

・医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従う

⚠警告

4．医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合（自宅療養など）は、電波による影響について個別に医用電気機器メーカなどにご確認ください。

ここで記載している内容は、「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末などの使用に関する指針」（電波環境協議会）に準拠、ならびに「電波の医用機器などへの影響に関する調査研究報告書」（平成13年3月「社団法人電波産業会」）の内容を参考にしたものです。

禁止

急速充電器（オプション品）はAC100～240Vの家庭用電源以外では使用しないこと

指定以外の電源をご使用になると火災や充電器の発熱・発火・故障の原因となります。

⚠注意

禁止

電話機・電池パックを直射日光のあたるところや炎天下の車内など、高温になる場所で使用・放置しないこと
発熱・発火・故障の原因となります。

禁止

電話機・電池パック・充電用機器（オプション品）・アウタージャケット・インナーシート・フレーム・コーディネートツールを幼児の手の届く場所には置かないこと
電池パック、メモリカード（市販）などを誤って飲み込んだり、破損・けがなどの事故の原因となります。

禁止

充電用機器（オプション品）の端子（金属部分）に針金などの金属を接触させないこと
発熱・やけどの原因となります。

禁止

急速充電器（オプション品）やシガーライター充電器（オプション品）を家庭用ACコンセントやソケットから抜くときは、コードを引っ張らないこと
コードの破損により感電・発熱・発火の原因となります。急速充電器（オプション品）やシガーライター充電器（オプション品）を持って抜いてください。

禁止

急速充電器（オプション品）・シガーライター充電器（オプション品）のコードを引っ張ったり、無理に曲げたり、巻きつけたりしないこと
また、傷つけたり、加工したり、上に物を載せたり、加熱したり、熱器具に近づけたりしないこと
コードの破損により感電・発熱・発火の原因となります。

ぬれ手禁止

ぬれた手で急速充電器（オプション品）を抜き差ししないこと
感電・故障の原因となります。

ぬれ手禁止

ぬれた手でアウタージャケット・インナーシートの取り付け／取り外しをしないこと
感電・故障の原因となります。

禁止

電話機に磁気カードなどを近づけたり、挟んだりしないこと
キャッシュカード、クレジットカード、テレホンカード、フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。

⚠注意

車両電子機器に影響を与える場合は使用しないこと
禁止
電話機を自動車内で使用すると、車種によりまれに車両電子機器に影響を与え、安全走行を損なうおそれがあります。

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないこと
禁止
落下して、けがや故障の原因となります。バイブレーター設定中は特に気をつけてください。

不要になった電池パックは、一般のゴミと一緒に捨てないこと
禁止
不要になった電池パックは一般のゴミと一緒に捨てずに、端子部にテープなどを貼り絶縁してから、個別回収にお出しになるか、最寄りの**ソフトバンクショップ**までお持ちください。
電池パックを分別回収している市町村の場合は、その条例に従って処分してください。

汗をかいた手で触ったり、汗をかいて湿気のこもった衣服のポケットなどに入れないこと
禁止
汗や湿気によって内部が腐食し、発熱・故障の原因となることがあります。

シガーライター充電器（オプション品）は、自動車のエンジンを切った状態で使用しないこと
禁止
自動車用バッテリー消耗の原因となります。

シガーライター充電器（オプション品）のヒューズが切れたときは、指定のヒューズと交換すること
指示
指定以外のヒューズと交換すると、発熱・発火の原因となります。
ヒューズの交換については、シガーライター充電器（オプション品）の取扱説明書を参照してください。

テレビを視聴するときは、十分明るい場所で、画面からある程度の距離を離して使用すること
指示
視力低下になる可能性があります。

⚠注意

皮膚に異常を感じたときは、すぐに使用を中止し、必ず皮膚科専門の医師へ相談すること

指示

本製品には、以下に記載の材料の使用や表面処理を施しております。これにより、まれに、お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。

使用箇所	使用材料／表面処理
外装ケース（メインディスプレイ側のフロント面）	PC樹脂／アクリル系UV硬化塗装処理
外装ケース（フレーム、ヒンジカバー部）	PC樹脂／アクリル系UV硬化塗装処理※
外装ケース（キー面、下外側）	PC樹脂／アクリル系UV硬化塗装処理
外装ケース（アウタージャケット）	アクリル樹脂／インモールドUV箔、PC樹脂／アクリル系UV硬化塗装処理
外装ケース（電池カバー）	PC樹脂／アクリル系UV硬化塗装処理
メインディスプレイパネル	強化ガラス／ポリエステルフィルム（アクリル系UV硬化処理）
サブディスプレイパネル	アクリル樹脂／インモールドUV箔
下外パネル（電池カバー側）	PETフィルム
下内クリアランスキーパー	ウレタンアクリル樹脂
キーパッド	PC樹脂／PETシート
サイドキー	PC樹脂／アクリル系UV硬化塗装処理
カメラパネル	アクリル樹脂
赤外線ポート	アクリル樹脂
外部接続端子キャップ	エラストマー樹脂／PC樹脂／アクリル系UV硬化塗装処理
イヤホンマイク端子キャップ	エラストマー樹脂／PC樹脂／アクリル系UV硬化塗装処理
充電端子	ステンレス鋼／金メッキ（下地：ニッケルメッキ）
ネジ	鉄／ニッケルメッキ
レシーバープレート	アクリル樹脂
パネル着せ替えバネ	ステンレス鋼
遮光板・レシーバーカバー	ステンレス鋼
インナーシート	PETフィルム
コーディネートツール	ABS樹脂

※ブラック、ゴールドのみ「PC樹脂／不連続蒸着／アクリル系UV硬化塗装処理」

⚠注意

指示

レシーバー・スピーカーにピンなどの金属片が吸着していないか確かめてから使用すること
金属片が耳や手などにささるなどして、けがの原因となります。

指示

心臓の弱い方は、電話機の着信バイブレーター（振動）や着信音量の設定に気をつけること
驚いたりして、心臓に影響を与える可能性があります。

禁止

モバイルライトを撮影や簡易ライト用途以外に使用しないこと
目がくらむことにより視力障害・けがの原因となります。

禁止

TVコール使用中やUSBケーブル（オプション品）による充電・シガーライター充電器（オプション品）による充電・急速充電器（オプション品）による充電などの際は、紙・布・布団などをかぶせたりしないこと
発熱・発火・やけど・故障の原因となります。

指示

ステレオイヤホンマイク(オプション品)などの使用中は、音量を上げすぎないこと
また、長時間連続して使用しないこと
大きな音で耳を刺激することによって聴力に悪い影響を与えたり、適度な音量でも長時間の使用によっては難聴になるおそれがあります。また、音が外にもれてまわりの方の迷惑になったり、周囲の音が聞こえにくくなり事故の原因となります。

禁止

メモリカードスロットにメモリカード（市販）以外のものを入れないこと
発熱・感電・故障の原因となります。

禁止

メモリカード（市販）の取り付け／取り外しをするときは、顔などを近づけないこと
また、小さなお子様には触らせないこと
カードから指を急に離した際にカードが飛び出して、けがの原因となります。

禁止

メモリカード(市販)のデータ書き込み／読み出し中に、振動・衝撃を与えたり、メモリカードを取り出したり、電話機の電源を切らないこと
データ消失・故障の原因となります。

⚠注意

禁止

メモリカード（市販）は対応品以外のものを使用しないこと
データ消失・故障の原因となります。
記憶容量は、2GバイトまでのmicroSDメモリカード、8GバイトまでのmicroSDHCメモリカードに対応しています（※2008年9月現在）。

禁止

USBケーブル（オプション品）・ステレオイヤホン変換ケーブル（オプション品）・ステレオイヤホンマイク（オプション品）などを子供だけで使用させたり、幼児の手の届く所に保管しないこと
誤って、首などに巻きつけたりすると、けがの原因となります。

禁止

赤外線通信を使用するときは、赤外線ポートを目に向けないこと
目に影響を与えることがあります。

禁止

モバイルライトの発光部を人の目に近づけて発光させないこと
視力障害の原因となります。特に乳幼児に対して、至近距離で撮影しないでください。

禁止

USIMカードの取り付け／取り外し時に無理な力を加えないこと
故障の原因となります。また、取り外しの際、手や指などを傷つけないようにご注意ください。

禁止

USIMカードは指定以外のものを使用しないこと
指定以外のカードを使用すると、データの消失・故障の原因となります。

指示

電話機を折りたたむときは、手や物を挟まないように気をつけること
また、電話機を開くときは、ヒンジ部（つなぎ目）に指を挟まないこと
けがやディスプレイ（液晶）などの破損の原因となります。

禁止

アウタージャケットを外した状態で使用しないこと
また、破損した場合は使用しないこと
けがなどの事故、破損や故障の原因となります。

禁止

アウタージャケットの改造、修理は行わないこと
性能を保証できない場合があります。

指示

アウタージャケット・インナーシート・フレームの取り外しはコーディネートツールを使用すること
けがなどの事故、破損の原因となります。

禁止

メインディスプレイに貼られているポリエステルフィルムははがさないこと
強化ガラスの飛散防止のポリエステルフィルムをはがして使用した場合、メインディスプレイが破損したときに、けがの原因となることがあります。

ご利用にあたって

●この電話機は電波を利用しているので、サービスエリア内であっても屋内、地下、トンネル内、自動車内などでは電波が届きにくくなり、通話やテレビ視聴が困難になることがあります。また、通話・テレビ視聴中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通話やテレビ映像が急に途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。

●この電話機を公共の場所でご使用になるときは、周りの方の迷惑にならないようにご注意ください。また劇場や乗り物などによっては、ご使用できない場所がありますのでご注意ください。

●この電話機は電波法に定められた無線局です。したがって、電波法に基づく検査を受けていただく場合があります。あらかじめご了承ください。

●一般の電話機やテレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると、音声や映像などに影響を与えることがありますのでご注意ください。

●この電話機はデジタル方式の優位性、特殊性として電波の弱い極限まで一定の高通話品質を維持し続けます。したがって、通話中にこの極限を超えてしまうと、突然通話が途切れることがあります。あらかじめご了承ください。

●デジタル方式は高い秘話性を有しておりますが、電波を利用している以上盗聴される可能性もあります。留意してご利用ください。

●以下の場合、登録された情報内容が変化・消失することがあります。情報内容の変化・消失については、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。情報内容の変化・消失に伴う損害を最小限にするために、重要な内容は別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いいたします。

・誤った使い方をしたとき
・静電気や電気的ノイズの影響を受けたとき
・動作中に電源を切ったとき
・電池の充電量がなくなった（放電しきった）とき
・故障したり、修理に出したとき

●初めてお使いのときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に充電してください。電池パックは使用しなくても長期保管しておくと徐々に放電していきます。

●メモリカード（市販）をご使用される場合は、ご使用前にメモリカードの取扱説明書をよくお読みになり、安全に正しくご使用ください。

●電話機を長時間ご使用になる場合、特に高温環境では熱くなることがありますので、ご注意ください。長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどになるおそれがあります。

●海外に持ち出す物によっては、「輸出貿易管理令および外国為替令に基づく規制貨物の非該当証明」という書類が必要な場合がありますが、本機を、旅行や短期出張で自己使用する目的で持ち出し、持ち帰る場合には、基本的に必要ありません。ただ、本機を他人に使わせたり譲渡する場合は、輸出許可が必要となる場合があります。
また、米国政府の定める輸出規制国（キューバ、朝鮮民主主義人民共和国、イラン、スーダン、シリア）に持ち出す場合は、米国政府の輸出許可が必要となる場合があります。
輸出法令の規制内容や手続きの詳細は、経済産業省安全保障貿易管理のホームページなどを参照してください。
●補聴器をお使いでこの電話機をご使用になる場合、一部の補聴器の動作に干渉することがあります。もし干渉がある場合は補聴器メーカーまたは販売業者までご相談ください。

自動車内でのご使用にあたって

●運転をしながら電話機を使用することは、法律で禁止されていますので、ご使用にならないでください。
また、各都道府県の規制によっては、運転中のステレオイヤホンマイク（オプション品）による通話にも罰金が科される場合があります。
●駐停車が禁止されていない安全な場所に自動車を止めてからご使用ください。

航空機内でのご使用について

●航空機内では、電話機をご使用にならないでください。
電源も入れないでください。

お取り扱いについて

●この電話機を極端な高温または低温、多湿の環境、直射日光のあたる場所、ほこりの多い場所でご使用にならないでください。
●この電話機を落としたり衝撃を与えたりしないでください。
●電話機をお手入れの際は、乾いた柔らかい布で拭いてください。また、アルコール、シンナー、ベンジンなどを用いると色があせたり、文字が薄くなったりすることがありますので、ご使用にならないでください。
●雨や雪の日、および湿気の多い場所でご使用になる場合、水にぬらさないよう十分ご注意ください。電話機·電池パック·充電用機器（オプション品）· ステレオイヤホンマイク（オプション品）などは防水仕様ではありません。
●電池パックは電源を入れたままはずさないでください。故障の原因となります。
●電話機から電池パックを長い間はずしていたり、電池残量のない状態で放置したりすると、お客様が登録・設定した内容が消失または変化することがありますのでご注意ください。なお、これらに関して発生した損害につきまして、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
●電池パックは消耗品で、リチウムイオン電池を使用しています。使用状態などによっても異なりますが、十分に充電しても使用時間が極端に短くなったときは、電池パックの交換が必要です。指定の新しい電池パックをお買い求めください。

●交換後不要になった電池パック、および使用済み製品から取り外した電池パックは、普通ゴミと一緒に捨てないでください。不要になった電池パックは端子部を絶縁するためにテープを貼るかポリ袋に入れて**ソフトバンクショップ**またはリサイクル協力店にお持ちください。電池パックを分別回収している市町村の場合は、その条例に従って処分してください。

Li-ion 00

●電池パックを取り外すときは、必ず▲マーク部分を利用して持ち上げてください。▲マーク部分以外から持ち上げようとすると、端子部が破損するおそれがあります（14-5ページ）。

●この電話機のディスプレイは特性上、画素欠けや常時点灯する画素が存在する場合があります。これらは故障ではありませんのであらかじめご了承ください。また、長時間同じ画像を表示させていると残像が発生する可能性があります。

●ステレオイヤホン変換ケーブル（オプション品）・ステレオイヤホンマイク（オプション品）はイヤホンマイク端子にしっかりと差し込んでください。中途半端に差し込んでいると、通話時、相手の方にノイズが聞こえる場合がありますのでご注意ください。

●ステレオイヤホンマイク（オプション品）などをご使用中に音量を上げすぎないでください。耳に負担がかかり障害が出たり、適度な音量でも長時間の使用によっては難聴になるおそれがあります。また、音が外にもれてまわりの方の迷惑になったり、歩行中などでは周囲の音が聞こえにくくなり事故の原因となります。

●通常は、イヤホンマイク端子キャップ、外部接続端子キャップなどをはめた状態でご使用ください。キャップをはめずに使用していると、ほこり・水などが内部に入り故障の原因となります。

●ステレオイヤホン変換ケーブル（オプション品）、ステレオイヤホンマイク（オプション品）などを端子から抜くときは、コード部分を引っ張らずプラグを持って抜いてください。コード部分を引っ張ると破損・故障の原因となります。

●この電話機の通信用アンテナは本体に内蔵されています。内蔵アンテナ部分（1-3ページ）を手で触れたり覆ったりすると電波感度が弱まることがあります。特に、内蔵アンテナ部分にシールなどを貼らないようにしてください。電波感度が弱まると、発着信、メールの送受信、ウェブの接続ができなくなる場合があります。

●TV用アンテナはディスプレイ側全体に内蔵されています。本機を折りたたんだり、ディスプレイ側全体を手で覆ったりすると電波感度が弱まることがあります。電波感度が弱まると、テレビの視聴ができなくなる場合があります。

●機種変更・故障修理などで、電話機を交換するときは、電話機に保存されたメールやデータなどを引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。

●USIMカードを落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。故障の原因となります。

●USIMカードを曲げたり、重いものを載せたりしないでください。故障の原因となります。

●USIMカードを濡らさないでください。また、湿気の多いような場所に置かないでください。故障の原因となります。

●USIMカードを火のそばや、ストーブのそばなど高温の場所にて使用および放置しないでください。故障の原因となります。

●USIMカードを保管する際、直射日光や高温多湿な場所は避けてください。放置した場合、故障の原因となります。

●USIMカードは乳幼児の手の届かない場所に保管するようにしてください。誤って飲み込んだり、けがの原因となったりする場合があります。
●USIMカードの取り扱いについては、ご使用前にUSIMカードの取扱説明書をよくお読みになり、安全に正しくご使用ください。

機能制限について

●機種変更または解約した場合、本機では以下の機能が利用できなくなります。
・カメラ
・デジタルテレビ
・メディアプレイヤー
・S!アプリ
●本機を長期間お使いにならなかった場合、上記の機能が利用できなくなる可能性があります。その際は**お問い合わせ先**（14-48ページ）までご連絡ください。

モバイルカメラについて

●カメラ機能は、一般的なモラルを守ってご使用ください。
●カメラのレンズに太陽の光が進入する状態で放置しないでください。レンズの集光作用により、故障の原因となります。
●大切なシーン（結婚式など）を撮影される場合は、必ず試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されていることをご確認ください。
●カメラを使用して撮影した画像は、個人として楽しむ場合などを除き、著作権者（撮影者）などの許諾を得ることなく使用したり、転送することはできません。
●撮影が禁止されている場所での撮影はおやめください。
●撮影時にはレンズに指や髪、ストラップなどがかからないようにご注意ください。

モバイルライト、キラキライルミについて

●高温もしくは低温下または湿気の多いところではご使用にならないでください。モバイルライト、キラキライルミの寿命が短くなることがあります。
●モバイルライト、キラキライルミには寿命があります。発光を繰り返すうち、光量が減ってきます。

著作権などについて

- 音楽、映像、コンピュータ・プログラム、データベースなどは著作権法により、その著作物および著作権者の権利が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的にまたは家庭内で使用する目的でのみ行うことができます。上記の目的を超えて、権利者の了解なくこれを複製（データ形式の変換を含む）、改変、複製物の譲渡、ネットワーク上での配信などを行うと、「著作権侵害」「著作者人格権侵害」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。本製品を使用して複製などをなされる場合には、著作権法を遵守のうえ、適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。また、本製品にはカメラ機能が搭載されていますが、本カメラ機能を使用して記録したものにつきましても、上記と同様の適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。

肖像権などについて

- 他人から無断で写真を撮られたり、撮られた写真を無断で公表されたり、利用されたりすることがないように主張できる権利が肖像権です。肖像権には、誰にでも認められている人格権と、タレントなど経済的利益に着目した財産権（パブリシティ権）があります。したがって、勝手に他人やタレントの写真を撮り公開したり、配布したりすることは違法行為となりますので、適切なカメラ機能のご使用を心がけてください。

ソフトウェア使用許諾契約書

株式会社東芝　モバイルコミュニケーション社（以下、東芝といいます。）が提供する東芝製携帯電話上のソフトウェア（以下、本ソフトウェアといいます。）を使用その他の処分をされる前にこのソフトウェア使用許諾契約（以下、本契約といいます。）を注意深くお読みください。本契約のすべての条項に同意できない限り、お客様は本ソフトウェアを使用その他の処分を行うことはできません。本契約は、お客様と東芝との間で締結されたものとみなされ、本契約と共に提供される東芝またはそのライセンサーの著作物たる本ソフトウェアに関して適用されます。

1．使用許諾
　東芝はお客様ご本人に対し、東芝製携帯電話上の本ソフトウェアを使用する譲渡不能かつ非独占的な権利を許諾します。お客様は本ソフトウェア、その関連書類、本契約で許諾された権利の一部または全部を、改変、翻訳、レンタル、コピーまたは譲渡することはできません。また本ソフトウェアに記載された著作権表示、ラベル、商標またはその他のいかなるマークも除去することはできません。さらに本ソフトウェアをベースにした派生品を作成することもできません。

2．著作権
　本ソフトウェアは使用許諾されるもので販売されるものではありません。本ソフトウェアに関するいかなる知的財産権もお客様に譲渡されるものではありません。本ソフトウェアに関するすべての権利は東芝またはそのライセンサーが保有するものであり、本契約に明示的に記載されていない限り、いかなる権利もお客様が有するものではありません。また、お客様は、本ソフトウェアに記載された著作権表示、ラベル、商標その他のいかなるマークも除去することはできません。

3．リバースエンジニアリング
　お客様は本ソフトウェアの一部またはすべてをリバースエンジニアリング、逆コンパイル、改変、翻訳もしくは逆アセンブルすることができません。お客様が法人の場合には自己の従業員に本項に規定する禁止事項を遵守せしめるものとします。本項および本契約の規定を遵守できなかった場合は、東芝はお客様に対する何らの催告を要せず直ちに本契約を解除できるものとします。

4．保証
　本ソフトウェアは現状有姿で提供され、東芝は本ソフトウェアに関し、その品質、性能、商品性および特定の目的への適合性に対する保証を含め、あらゆる明示または黙示の保証も致しません。

5．責任の限定
　東芝は、本ソフトウェアの使用または使用不能から生じたお客様の損害について一切責任を負いません。いかなる場合においても、本ソフトウェアおよび本契約に基づく東芝の責任は、本ソフトウェアに対してお客様が実際に支払った金額があれば当該金額を上限とします。
　また、修理や点検の場合、お客様の東芝製携帯電話に登録された情報内容（アドレス情報など）が変化、消去するおそれがあります。情報内容は、別にメモを取るなど必ずお控えください。情報が変化、消失したことによる損害などの請求につきましては、東芝は一切責任を負いません。

6．準拠法

本契約は、日本国法に準拠するものとし、本契約に関し紛争が生じた場合には、東京地方裁判所を管轄裁判所とするものとします。

7．輸出管理

お客様は、本ソフトウェアに関し、「外国為替及び外国貿易法」及び関連法令ならびに「米国輸出管理法および同規則」（以下、関係法令等という。）を遵守するものとします。お客様は、関係法令等に基づき必要とされる日本国政府または関係国政府等の許可を得ることなく、関係法令等で禁止されているいかなる仕向地、自然人若しくは法人に対しても直接または間接的に本ソフトウェアを輸出、再輸出しないものとし、また第三者をして輸出させてはならないものとします。

8．第三者ライセンサーの権利

お客様は、本ソフトウェアに関する東芝のライセンサーが、自己の権利と名において本契約内容を実現する権利を有することを了承するものとします。

以上

商標・特許

Licensed by QUALCOMM Incorporated under one or more the following United States Patents and／or their counterparts in other nations :

4,901,307	5,504,773	5,109,390
5,535,239	5,267,262	5,600,754
5,416,797	5,778,338	5,490,165
5,101,501	5,511,073	5,267,261
5,568,483	5,414,796	5,659,569
5,056,109	5,506,865	5,228,054
5,544,196	5,337,338	5,657,420
5,710,784		

JavaおよびJavaに関連する商標は、米国およびその他の国における米国Sun Microsystems,Inc.の商標または登録商標です。

microSDロゴは商標です。

microSDHCロゴは商標です。

Powered by Mascot Capsule®/Micro3D Edition™ Mascot Capsule®は株式会社エイチアイの商標です。

Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、東芝は、これら商標を使用する許可を受けています。

THIS PRODUCT IS LICENSED UNDER THE MPEG-4 VISUAL PATENT PORTFOLIO LICENSE FOR THE PERSONAL AND NON-COMMERCIAL USE OF A CONSUMER FOR (i) ENCODING VIDEO IN COMPLIANCE WITH THE MPEG-4 VISUAL STANDARD (“MPEG-4 VIDEO”) AND/OR (ii) DECODING MPEG-4 VIDEO THAT WAS ENCODED BY A CONSUMER ENGAGED IN A PERSONAL AND NON-COMMERCIAL ACTIVITY AND/OR WAS OBTAINED FROM A VIDEO PROVIDER LICENSED BY MPEG-LA TO PROVIDE MPEG-4 VIDEO. NO LICENSE IS GRANTED OR SHALL BE IMPLIED FOR ANY OTHER USE. ADDITIONAL INFORMATION INCLUDING THAT RELATING TO PROMOTIONAL, INTERNAL AND COMMERCIAL USES AND LICENSING MAY BE OBTAINED FROM MPEG LA, LLC.
SEE HTTP://WWW.MPEGLA.COM.

「おサイフケータイ」は、株式会社NTTドコモの登録商標です。

着うた®、着うたフル®は株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントの登録商標です。

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OpenSSL PROJECT AND/OR BY ERIC YOUNG "AS IS" AND ANY EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE OpenSSL PROJECT, ERIC YOUNG OR ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE)
ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

FeliCaは、ソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。
FeliCaは、ソニー株式会社の登録商標です。

は、フェリカネットワークス株式会社の登録商標です。

「Edy（エディ）」は、ビットワレット株式会社が管理するプリペイド型電子マネーサービスのブランドです。

TVコール、S!メール、S!アプリ、S! GPSナビ、S!情報チャンネル、S!電話帳バックアップ、S!ともだち状況、S!一斉トーク、PCサイトブラウザ、写メール、ムービー写メール、ナビアプリ、デルモジ、お天気アイコン、S!速報ニュース、S!タウン、S!ループ、デコレメール、フィーリングメール、安心遠隔ロック、生活アプリ、3G HighSpeedはソフトバンクモバイル株式会社の登録商標または商標です。

Macromedia, Flash, Macromedia Flash, and Macromedia Flash Lite are trademarks or registered trademarks of Adobe Systems Incorporated in the United States and other countries.

BookSurfing®は、株式会社セルシス、株式会社ボイジャー、株式会社インフォシティの登録商標です。

SOFTBANKおよびソフトバンクの名称、ロゴは日本国およびその他の国におけるソフトバンク株式会社の登録商標または商標です。

本製品は、株式会社ACCESSのNetFront Mobile Suiteを搭載しています。
ACCESS、ACCESSロゴ、NetFrontは、日本国、米国、およびその他の国における株式会社ACCESSの登録商標または商標です。

本製品の一部にIndependent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。

本製品には、オムロン株式会社のOKAO® Visionを使用しています。
「OKAO」「OKAO Vision」はオムロン株式会社の登録商標です。

「Yahoo!」および「Yahoo!」「Y!」のロゴマークは、米国Yahoo! Inc.の登録商標または商標です。

その他、本書に記載されている会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

携帯電話機の比吸収率（SAR）について

この機種830Tの携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準に適合しています。
この技術基準は、人体頭部のそばで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率(SAR：Specific Absorption Rate)について、これが2W/kg※の許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分な安全率を含んでおり、世界保健機関（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が示した国際的なガイドラインと同じ値になっています。
すべての機種の携帯電話機は、発売開始前に、電波法に基づき国の技術基準に適合していることの確認を受ける必要があります。この携帯電話機830Tも、電波法に定める工事設計認証を受けており、SARの値は0.705W/kgです。この値は、テュフ ラインランド ジャパン株式会社(登録証明機関)／財団法人テレコムエンジニアリングセンター(測定機関)によって取得されたもので、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。

SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

総務省のホームページ
http://www.tele.soumu.go.jp/j/ele/index.htm
社団法人電波産業会のホームページ
http://www.arib-emf.org/initiation/sar.html
ソフトバンクのホームページ
http://www.softbankmobile.co.jp/ja/info/public/emf/emf02.html
東芝のホームページ
http://www.toshiba.co.jp/product/etsg/cmt/
※技術基準については、電波法関連省令(無線設備規則第14条の2)で規定されています。

「ソフトバンクのボディSAR ポリシー」について

＊ボディ（身体）SARとは：携帯電話機本体を身体に装着した状態で、携帯電話機にイヤホンマイク等を装着して連続通話をした場合の最大送信電力時での比吸収率（SAR）のことです。
＊＊比吸収率（SAR）：6分間連続通話状態で測定した値を掲載しています。
当社では、ボディSARに関する技術基準として、米国連邦通信委員会（FCC）の基準および欧州における情報を掲載しています。詳細は「米国連邦通信委員会（FCC）の電波ばく露の影響に関する情報」「欧州における電波ばく露の影響に関する情報」をご参照ください。
＊＊＊身体装着の場合：一般的な携帯電話の装着法として身体から1.5センチに距離を保ち携帯電話機の背面を身体に向ける位置で測定試験を実施しています。電波ばく露要件を満たすためには、身体から1.5センチの距離に携帯電話を固定出来る装身具を使用し、ベルトクリップやホルスター等には金属部品の含まれていないものを選んでください。

「米国連邦通信委員会(FCC)の電波ばく露の影響に関する情報」

米国連邦通信委員会の指針は、独立した科学機関が定期的かつ周到に科学的研究を行った結果策定された基準に基づいています。この許容値は、使用者の年齢や健康状態にかかわらず十分に安全な値となっています。

携帯電話機から送出される電波の人体に対する影響は、比吸収率(SAR:Specific Absorption Rate)という単位を用いて測定します。FCCで定められているSARの許容値は、1.6W/kgとなっています。

測定試験は機種ごとにFCCが定めた基準で実施され、下記のとおり本取扱説明書の記載に従って身体に装着した場合は1.21W/kgです。

身体装着の場合:携帯電話機830Tでは、一般的な携帯電話の装着法として身体から1.5センチに距離を保ち携帯電話機の背面を身体に向ける位置で測定試験を実施しています。FCCの電波ばく露要件を満たすためには、身体から1.5センチの距離に携帯電話を固定出来る装身具を使用し、ベルトクリップやホルスター等には金属部品の含まれていないものを選んでください。

上記の条件に該当しない装身具は、FCCの電波ばく露要件を満たさない場合もあるので使用を避けてください。

比吸収率(SAR)に関するさらに詳しい情報をお知りになりたい方は下記のホームページを参照してください。

Cellular Telecommunications & Internet Association(CTIA)のホームページ

http://www.phonefacts.net(英文のみ)

「欧州における電波ばく露の影響に関する情報」

携帯電話機830Tは無線送受信機器です。本品は国際指針の推奨する電波の許容値を超えないことを確認しています。この指針は、独立した科学機関である国際非電離放射線防護委員会(ICNIRP)が策定したものであり、その許容値は、使用者の年齢や健康状態にかかわらず十分に安全な値となっています。

携帯電話機から送出される電波の人体に対する影響は、比吸収率(SAR:Specific Absorption Rate)という単位を用いて測定します。携帯機器におけるSAR許容値は2W/kgで身体に装着した場合のSARの最高値は0.674W/kg*です。

SAR測定の際には、送信電力を最大にして測定するため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。これは、携帯電話機は、通信に必要な最低限の送信電力で基地局との通信を行うように設計されているためです。

世界保健機構は、モバイル機器の使用に関して、現在の科学情報では人体への悪影響は確認されていないと表明しています。また、電波の影響を抑えたい場合には、通話時間を短くすること、または携帯電話機を頭部や身体から離して使用することが出来るハンズフリー用機器の利用を推奨しています。さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機構のホームページをご参照ください。

(http://www.who.int/emf)(和文非対応)

* 身体に装着した場合の測定試験はFCCが定めた基準に従って実施されています。値は欧州の条件に基づいたものです。

Safety Precautions

- To ensure proper usage, be sure to read the Safety Precautions thoroughly before using your handset. Always keep this manual available for future reference.
- Be sure to follow the safety information contained in the instruction manuals and indicated on the product to prevent injury to the user and other persons, as well as damage to property.
- When a child uses handset, it is recommended that a parent or guardian reads the instruction manuals thoroughly and provides proper instructions to the child.
- The following describes the meaning of safety symbols and signal words. Be sure to understand their meanings before proceeding to read this manual.

Pictographs

Pictograph	Meaning
⚠ Danger	Indicates an imminently hazardous operation that could result in death or serious injury[1] of the user.
⚠ Warning	Indicates a potentially hazardous operation that could result in death or serious injury[1] of the user.
⚠ Caution	Indicates a potentially hazardous operation that could result in minor or moderate injury[2] to the user or damage to property[3].

1 Serious injury includes loss of sight, wounds, high temperature burns, low temperature burns (burns causing reddish areas, blistering and other damage to the skin as a result of heat exceeding the body temperature contacting your skin for a prolonged time), electric shock, fractures and poisoning requiring hospitalization or long-term medical treatment.

2 Injury includes wounds, burns and electric shock not requiring hospitalization or long-term medical treatment.

3 Damage to property includes extensive damage to homes and household property, as well as livestock and pets.

Symbols

Symbol	Meaning
⃠ Prohibited	⃠ indicates a prohibited action. The prohibited action is indicated graphically or described in text in or near the symbol.
❗ Compulsory	❗ indicates a compulsory action that must be carried out. The compulsory action is indicated graphically or described in text in or near the symbol.

Limitation of Liability

- SoftBank and Toshiba accept no liability whatsoever for any damages arising from natural disasters such as earthquakes, lightning, storms and floods, as well as fires through no fault of SoftBank and Toshiba, acts by third parties, other accidents, improper use by the user, whether intentionally or negligently, or use under other abnormal conditions.
- SoftBank and Toshiba accept no liability whatsoever for incidental damages arising out of the use or inability to use the product, including, but not limited to, corruption or loss of data, lost business revenue or suspension of business operations.
- SoftBank and Toshiba accept no liability whatsoever for any damages arising from improper use not conforming to the instructions in the instruction manuals.
- SoftBank and Toshiba accept no liability whatsoever for any damages arising from malfunctions caused by use in combination with connection equipment or software that is not authorized for use by SoftBank and Toshiba.
- Image data recorded with the camera, downloaded data and other data may be corrupted or lost due to malfunction, repair or other improper handling of the product. SoftBank and Toshiba accept no liability whatsoever for the restoration of corrupted or lost data, as well as any damages or lost revenue and profits.
- SoftBank and Toshiba accept no liability whatsoever for corruption or loss of stored data resulting from failures or malfunctions of the product, regardless of the cause. Be sure to keep a separate memo of important data to limit damage caused by data corruption or loss to a minimum.

⚠ Danger

No disassembly

Do not disassemble, modify or repair handset, battery, charger (sold separately) or Stereo Earphone-Microphone (sold separately)

Doing so may cause overheating, rupturing, fire, electric shock, injury or malfunction. Modification of handset is prohibited by Japanese Radio Law. For repair, contact your nearest SoftBank Shop or SoftBank Customer Assistance.

No flames

Do not charge, use or leave handset, battery, charger (sold separately) or Stereo Earphone-Microphone (sold separately) in hot places such as near a fire or heater

If they are exposed to water, do not dry them artificially in heating equipment (microwave oven, etc.)

Doing so may cause overheating, rupturing, fire or malfunction.

⚠ Danger

Keep water away

Do not expose handset, battery, charger (sold separately) and Stereo Earphone-Microphone (sold separately) to fluids such as water, perspiration or seawater

Do not leave them outdoors, in a bathroom or wherever water or any other fluid is used

Do not place them near cups, vases or other containers of fluids

Doing so may cause overheating, rupturing, fire, electric shock or malfunction. If handset is dropped accidentally in water or any other fluid, immediately turn off handset and remove the battery. If handset, battery or charger is exposed to fluids such as water during charging, remove the power plug from the outlet immediately. Do not charge the wet battery. If the battery gets wet, contact your nearest SoftBank Shop or SoftBank Customer Assistance.

Prohibited

Do not use excessive force when inserting the battery into handset or connecting handset to the charger (sold separately)

Do not connect any cords with reverse polarity

Doing so may cause the battery to leak, rupture, overheat or catch fire, as well as cause electric shock or malfunction.

Prohibited

Do not touch the battery terminal (metal parts) with any metal objects (necklace, hairpin, etc.)

Doing so may cause the battery to overheat, rupture or catch fire, as well as the metal object to overheat.

Compulsory

Do not use a battery other than one supplied with or designated for handset

Do not use the battery for any other handset

Doing so may cause overheating, rupturing, fire or malfunction.

Compulsory

Use the charger (sold separately) designated for handset to charge the battery

Use the charger (sold separately) only for charging handset's battery

Failing to do so may cause overheating, rupturing, fire or malfunction.

Compulsory

If electrolyte fluid leaking from the battery comes into contact with your skin or clothes, wash it immediately with clean water as this may hurt your body

And if it gets into your eyes, do not rub them, and have them immediately treated by an ophthalmologist after washing them with clean water

If the fluid sticks to the equipment, wipe it out without touching it directly

If the fluid is left as it is, your skin may get irritated or there may be fear of losing your sight.

⚠ Warning

Prohibited

Do not use handset while driving
Do not make or receive a call and do not use other functions (messaging, game, camera, TV, video, music, Mobile Light, etc.)

Doing so may cause a traffic accident. Use of handset while driving is prohibited by law. Before using handset, stop the vehicle in a safe area where parking is permitted.

Compulsory

Be sure to turn off your SoftBank handset before entering places such as gas stations where flammable gases may be produced
Also do not charge handset in those places

The gases may be ignited.
Be sure to turn off handset before using Osaifu-Keitai® compatible reader/writer within gas stations, etc. (When IC Card Lock is set, turn off handset after unlocking the setting.)

Prohibited

Do not swing handset by its strap, USB cable (sold separately), Stereo Earphone Conversion Cable (sold separately) or Stereo Earphone-Microphone (sold separately)

Doing so may cause an injury, accident or damage.

Compulsory

Turn off handset while you are near any precision electronic equipment

Radio waves may adversely affect the operation of electronic equipment. Examples of such equipment: medical electronic equipment such as cardiac pacemakers and hearing aids or fire alarms and automatic doors. If you use medical electronic equipment, consult with the equipment manufacturer or distributor about the influence of radio waves.

Unplug power cable

Remove the power plug from the outlet if AC Charger (sold separately) is not to be used for a long period of time or before cleaning

Failing to do so may cause an electric shock, fire or malfunction.

Compulsory

Turn off handset wherever its use is prohibited such as on an aircraft

Failing to do so may adversely affect the operation of electronic equipment and cause an accident.

Compulsory

Check your surroundings to confirm that it is safe to make/receive calls, send/receive messages, take pictures, record videos or watch TV

Failing to do so may cause you to trip over or cause a traffic accident.

⚠ Warning

Compulsory

Do not use handset with any power voltage other than the specified voltage

Doing so may cause a fire. The power voltages are 100 to 240 V AC for AC Charger (sold separately) and 12 or 24 V DC (for a negative ground car only) for In-Car Charger (sold separately).

Compulsory

Wipe away any dust on the plug of AC Charger (sold separately) with a dry cloth after removing the plug from the outlet

Dust on the plug or outlet may cause a fire.

Compulsory

Follow the instructions below when installing and wiring in-vehicle devices

- **Make sure that devices do not interfere with driving and safety equipment such as airbags**
- **Make sure that wires are not caught in seatbelt buckles, doors or other moving parts**

Any wire caught around a foot, brake pedal, accelerator pedal, etc. may interfere with driving and cause a traffic accident. If any part of an in-vehicle device drops onto the floor, it may startle you into abrupt braking or steering, leading to a traffic accident.

Compulsory

When thunder is heard outside, stop using handset immediately

Turn off handset and do not touch it

Failing to do so may attract lightning and cause electric shock. When thunder is heard, stop using handset and move to a safe place such as inside a building.

Compulsory

If the battery fails to charge in the specified time, stop charging immediately

Failing to do so may cause overheating, rupturing or fire. Contact your nearest SoftBank Shop or SoftBank Customer Assistance.

Compulsory

When inserting the plug of AC Charger (sold separately) into an AC household outlet, make sure that a metal strap or any other metal object does not touch the plug

Failing to do so may cause electric shock, short circuit or fire.

⚠ Warning

Compulsory

If something unusual happens to handset, battery or charger (sold separately); for example, it emits smoke or an unusual odor or is damaged, perform the following steps immediately

1. If the battery is charging, unplug AC Charger (sold separately) from the AC household outlet or unplug In-Car Charger (sold separately) from the cigarette lighter socket.
2. Make sure that handset is not hot, then turn it off and remove the battery.

Failing to do so and continuing use (charging) may cause the battery to overheat, rupture or catch fire or handset to overheat. If something unusual happens, contact your nearest SoftBank Shop or SoftBank Customer Assistance.

Prohibited

Do not drop handset or battery or subject it to excessive shock

Doing so may cause overheating, rupturing, fire or malfunction.

Prohibited

Do not sit down with handset in your trousers pocket

Excess weight may damage Display, battery or other parts resulting in overheating, fire or injury.

Compulsory

If handset is used near an implanted cardiac pacemaker, defibrillator or other electronic medical equipment, radio waves may interfere with such a device or equipment

Observe the following guidelines

1. If you have an implanted cardiac pacemaker or defibrillator, carry and use handset at a distance of at least 22 centimeters away from the implanted device.
2. Turn off handset in crowded places such as packed trains because a person with an implanted cardiac pacemaker or defibrillator may be nearby. Radio waves can interfere with the operation of a cardiac pacemaker or other medical device.
3. Follow the precautions below in medical institutions.
   - Do not bring handset into an operating room, intensive care unit or coronary care unit.
   - Turn off handset in a hospital ward.
   - Turn off handset in a lobby or other location close to medical equipment.
   - Observe the instructions of individual medical institutions and do not use handset in or bring it into prohibited areas.
4. When using electronic medical devices other than an implanted cardiac pacemaker or defibrillator outside of medical institutions (such as at home), consult with the individual medical device manufacturer about the possible influence of radio waves.

⚠ Warning

The above information conforms to "The Guidelines on Use of Mobile Phones and Other Devices to Prevent Electromagnetic Wave Interference with Electronic Medical Equipment" (Electromagnetic Compatibility Conference Japan), as well as refers to "The Investigative Research Report on the Influence of Electromagnetic Waves on Medical Equipment" (Association of Radio Industries and Businesses, March 2001).

Prohibited

Do not use AC Charger (sold separately) with any power supply other than a 100 to 240 V AC household power supply

Doing so may result in a fire, as well as cause the charger to overheat, catch fire or malfunction.

⚠ Caution

Prohibited

Do not use or leave handset or battery in places where it will be exposed to direct sunlight or in hot places such as inside a car in the sun

Doing so may cause overheating, fire or malfunction.

Prohibited

Keep handset, battery, charger (sold separately), Outer Panels, Inner Sheets, Frame and Frame Remover away from infants and small children

Failing to do so may result in the battery or memory card being accidentally swallowed or cause damage or injury.

Prohibited

Make sure that the terminals (metal parts) of the charger (sold separately) do not come into contact with wires or other metal objects

Failing to do so may cause overheating or burns.

Prohibited

Do not pull the cord when unplugging AC Charger (sold separately) or In-Car Charger (sold separately) from an AC household outlet or socket

Damage to the cord may cause electric shock, overheating or fire. Hold the plug when unplugging AC Charger (sold separately) or In-Car Charger (sold separately).

Prohibited

Do not pull, bend with excessive force or twist the cords of AC Charger (sold separately) and In-Car Charger

Do not damage or modify them

Do not place objects on them

Do not apply heat and keep them away from heaters

Damage to a cord may cause electric shock, overheating or fire.

No wet hands

Do not plug or unplug AC Charger (sold separately) with wet hands

Doing so may cause electric shock or malfunction.

No wet hands

Do not attach or remove Outer Panel and Inner Sheet with wet hands

Doing so may cause electric shock or malfunction.

Prohibited

Keep magnetic cards away from handset and make sure that a magnetic card is not trapped when closing handset

Failing to do so may cause the magnetic data on a cash card, credit card, telephone card or floppy disk to be lost.

⚠ Caution

Prohibited

Do not use handset in a vehicle if it affects in-vehicle electronic devices

Use of handset in some types of vehicles may, in some rare cases, affect in-vehicle electronic devices and interfere with safe driving.

Prohibited

Do not place handset on an unstable or unlevel surface

Doing so may result in handset falling and causing injury or malfunction. Be particularly careful when vibration is set.

Prohibited

Do not dispose of the used battery with ordinary garbage

Insulate the terminal with tape and then dispose of the used battery separately from ordinary garbage or take it to your nearest SoftBank Shop. Be sure to observe local regulations on the separate collection of used batteries, wherever applicable.

Prohibited

Do not touch handset with sweaty hands or place it into a pocket of sweaty clothes

Sweat and humidity may erode the internal components of handset and cause overheating or malfunction.

Prohibited

Do not use In-Car Charger (sold separately) when the car engine is not running

Doing so may result in a flat battery.

Compulsory

If the fuse for In-Car Charger (sold separately) blows, replace it with a designated fuse

Replacing the fuse with other than a designated fuse may cause overheating and fire.

For details on replacing the fuse, refer to the instruction manual of In-Car Charger (sold separately).

Compulsory

Use handset in well-lighted places and with an appropriate distance between your eyes and its screen when you watch TV

Failing to do so may cause decreased vision.

⚠ Caution

If your skin becomes irritated, immediately stop using handset and consult with a dermatologist

Compulsory

The following materials and surface treatments have been used for handset. Some of these materials may cause itching, irritation, eczema, etc. in some rare cases depending on the individual's constitution and physical condition.

Part	Material (Surface Treatment)
Outer housing (front face of Display side)	PC resin (UV cured acrylic coating)
Outer housing (Frame, hinge cover)	PC resin (UV cured acrylic coating)*
Outer housing (keypad side, external side of lower section)	PC resin (UV cured acrylic coating)
Outer housing (Outer Panel)	Acrylic resin (in-mold UV foil), PC resin (UV cured acrylic coating)
Outer housing (battery cover)	PC resin (UV cured acrylic coating)
Display panel	Tempered glass with polyester film (UV cured acrylic processing)
External Display panel	Acrylic resin (in-mold UV foil)
External panel of lower section (battery cover side)	PET film
Clearance retainer on internal side of lower section	Acrylic urethane resin
Keypad	PC resin (PET sheet)
Side Keys	PC resin (UV cured acrylic coating)
Camera panel	Acrylic resin
Infrared Port	Acrylic resin
External Device Port cover	Elastomer resin, PC resin (UV cured acrylic coating)
Earphone Microphone Jack cover	Elastomer resin, PC resin (UV cured acrylic coating)
Charger Terminals	Stainless steel (gold plating, nickel undercoat)
Screws	Steel (nickel coating)
Earpiece plate	Acrylic resin
Panel attachment spring	Stainless steel
Light shielding panel, earpiece cover	Stainless steel
Inner Sheet	PET film
Frame Remover	ABS resin

* PC resin (discontinuous deposition, UV cured acrylic coating) for Black and Gold models

⚠ Caution

Compulsory

Before using handset, make sure that no metal objects (such as pins) are stuck to the earpiece or speaker

Failing to do so may result in a metal object causing an ear or hand injury, etc.

Compulsory

If you have a weak heart, be careful with the call vibration and ringtone volume settings

Failing to do so may startle you and may be harmful to your heart.

Prohibited

Do not use Mobile Light for purposes other than taking pictures, recording videos or lighting

Doing so may harm the eyes and cause impaired vision or other injury.

Prohibited

Make sure things like paper, cloth and bedding are not placed on handset during a video call or while charging using a USB connection, In-Car Charger (sold separately), AC Charger (sold separately), etc.

Failing to do so may cause overheating, fire, burns or malfunction.

Compulsory

Do not turn the volume up too high while using Stereo Earphone-Microphone (sold separately)

Do not use Stereo Earphone-Microphone (sold separately) continuously for long periods of time

Exposure to high sound levels may impair hearing and prolonged use may cause hearing defect regardless of the volume level.

Sound leakage may annoy other people and surrounding sounds may not be heard clearly resulting in an accident.

Prohibited

Do not insert objects other than the memory card into Memory Card Slot

Doing so may cause overheating, electric shock or malfunction.

Prohibited

Keep your face away from Memory Card Slot when inserting or removing the memory card

Keep the memory card out of the reach of small children

If the memory card is let go of suddenly, it may fly out and hit your face resulting in injury.

Prohibited

Do not subject the memory card to vibration or shock or remove it from the slot or turn off handset while data is being written to or read from the memory card

Doing so may cause data loss or malfunction.

⚠ Caution

Use only the memory card supported by handset (Prohibited)
Failing to do so may cause data loss or malfunction.
Handset supports microSD memory cards with a storage capacity of up to 2 GB, and microSDHC memory cards with a storage capacity of up to 8 GB (as of September 2008).

Do not let children use cables such as USB cable (sold separately), Stereo Earphone Conversion Cable (sold separately) and Stereo Earphone-Microphone (sold separately) unsupervised and keep cables out of infant's reach (Prohibited)
An injury may be caused if, for instance, the cable is wrapped around a neck.

Do not point the infrared beam at anyone’s eye during infrared communication (Prohibited)
Doing so may cause eye damage.

Do not use Mobile Light close to eyes (Prohibited)
Doing so may cause eye damage. Be especially careful not to take pictures or record videos with Mobile Light too close to the eyes of infants.

Do not use excessive force when inserting or removing USIM Card (Prohibited)
Doing so may cause a malfunction. Be careful not to injure a hand or finger when removing the card.

Use only a USIM Card designated for handset (Prohibited)
Failing to do so may cause data loss or malfunction.

Be careful not to trap your fingers or objects when closing handset and not to trap your fingers in the hinge when opening handset (Compulsory)
Failing to do so may cause injury or damage to the LCD Display.

Do not use handset without Outer Panel
Do not use handset in damaged condition (Prohibited)
Doing so may cause an injury, accident, damage or malfunction.

Do not modify or repair Outer Panel (Prohibited)
Performance may not be guaranteed.

Be sure to use Frame Remover when removing Outer Panel, Inner Sheet and Frame (Compulsory)
Failing to do so may cause an injury, accident or damage.

Do not remove the polyester film from Display (Prohibited)
Using handset without the polyester film to protect against shattering of the reinforced glass may result in an injury if Display is damaged.

General Notes

Using Your Handset

- Handset employs radio waves. Signals may be disrupted even within service areas if you are indoors, underground, inside a tunnel or inside a vehicle. If you move to a location with poor signal reception, a call or the TV image/sound may be suddenly cut off.
- When using handset in public places, take care not to annoy other people around you. Use of handset is prohibited in some public places such as in theaters or on buses and trains.
- Handset is a radio transceiver under Japanese Radio Law. You may be requested to submit handset for inspection based on this law.
- Use of handset near a landline phone, TV or radio may affect the image and sound quality of the equipment.
- Handset employs a digital system to maintain a high level of communication quality even at very low signal levels. However, calls may be suddenly cut off when the signal strength becomes too weak.
- The digital system provides a high level of privacy protection. However, the possibility of someone eavesdropping on your conversation cannot be ruled out as long as radio waves are used.
- Data stored on handset may be corrupted or lost on the following occasions.
  - · Handset is used improperly.
  - · Handset is exposed to static electricity or electric noise.
  - · Handset is turned off during operation.
  - · The battery is completely discharged.
  - · Handset malfunctions or is sent for repairs.

  SoftBank and Toshiba accept no liability whatsoever for the corruption or loss of stored data. Be sure to keep a separate memo of important data to limit damage caused by data corruption or loss to a minimum.
- Be sure to charge the battery before using handset for the first time or if handset has not been used for a long time. When the battery is stored for a long time, it discharges over time even if it is not used.
- Before using a memory card, read the instruction manual of the memory card thoroughly to ensure safe and proper operation.
- When handset is used for extended periods of time, especially in high temperature conditions, its surface could become hot. Please use caution when touching handset under such conditions.
- When certain items are taken out of the country, documentation may be required to certify that the export of the items is not controlled, prohibited, or restricted by the Export Trade Control Order and Foreign Exchange Order. Basically, no such documentation is required if you take handset out of the country and bring it back for the purpose of personal use when going on vacations or short business trips. In some cases, however, an export permit may be required if handset is to be used by or transferred to anyone else.

  Furthermore, a US government export permit may be required when taking handset to countries for which the US government has imposed export restrictions (Cuba, North Korea, Iran, Sudan, Syria).

  For details on export laws, regulations and procedures, refer to the Web page of the Security Export Control Policy Division of the Ministry of Economy, Trade and Industry.
- If you use a hearing aid, handset usage may interfere with hearing aid performance. If there is any interference, consult with the manufacturer or distributor of the hearing aid.

Inside Vehicles

- Do not use handset while driving. Use of handset while driving is prohibited by law.
  Talking on handset using Stereo Earphone-Microphone (sold separately) while driving may be subject to penalties in some prefectures.
- Before using handset, stop the vehicle in a safe area where parking or stopping is permitted.

Aboard Aircraft

- Do not use handset on an aircraft. Do not turn handset on while you are on an aircraft.

Handling Basics

- Do not use handset in extreme temperatures, direct sunlight and humid or dusty places.
- Do not drop handset or subject it to excessive shock.
- To clean handset, wipe it with a dry soft cloth. Do not use alcohol, thinner, benzene or other solvents. Doing so may cause discoloration and remove the printed logo.
- Avoid exposing handset to rain, snow or high humidity. Handset, battery, charger (sold separately), Stereo Earphone-Microphone (sold separately) and other optional accessories are not waterproof.
- Do not remove the battery while handset power is on to avoid malfunction.
- If the battery has been removed from handset or handset has not been charged for a long time, stored data and settings may be lost or altered. SoftBank and Toshiba accept no liability whatsoever for any damage or loss resulting from such negligence.
- The battery is a consumable item employing lithium ions. Replace the battery with a new one if the operation time becomes extremely short after it is fully charged. Buy a new battery designated for handset.
- Do not dispose of batteries with municipal waste. Insulate the terminal with tape or place the battery in a plastic bag and take it to the nearest SoftBank Shop or recycling center. Be sure to observe local regulations on battery disposal.

  Li-ion 00
- Be sure to pull the tab (above ▲ mark on the battery) to remove the battery. Otherwise the terminals may be damaged.
- Some handset display pixels may be missing or remain lit. This is not a defect or malfunction. If Display is left on for a long period of time, pictures may be permanently burned into it.
- Make sure Stereo Earphone Conversion Cable (sold separately) or Stereo Earphone-Microphone (sold separately) is securely plugged into Earphone Microphone Jack. Failing to do so may generate noise on the other party's phone during calls.
- Do not turn the volume up too high while using Stereo Earphone-Microphone (sold separately). Exposure to high sound levels may impair hearing and prolonged use may cause hearing damage regardless of the volume level. Sound leakage may annoy other people and surrounding sounds may not be heard clearly when walking, resulting in an accident.
- When Earphone Microphone Jack and External Device Port are not in use, make sure to replace the covers. Otherwise dust or water may enter handset causing malfunction.
- Hold the plug and do not pull the cord when unplugging Stereo Earphone Conversion Cable (sold separately) or Stereo Earphone-Microphone (sold separately). Pulling the cord may cause damage or malfunction.

- Antenna of handset is built into the body. Signal sensitivity may be reduced by touching/covering Internal Antenna area. Do not cover this area by affixing stickers, or any other items. Doing so may prevent you from making/receiving calls, sending/receiving messages or accessing the Web.
- TV Antenna is built in the upper section (Display side) of handset. Closing handset or covering this section with your hand may cause bad reception of TV signal, preventing you from watching TV.
- When you replace handset or send it for repair, messages and other data stored on handset cannot be transferred to another handset.
- Do not drop USIM Card or subject it to excessive shock. Doing so may cause a malfunction.
- Do not bend USIM Card or place a heavy object on it. Doing so may cause a malfunction.
- Do not allow USIM Card to get wet or leave it in places of high humidity. Doing so may cause a malfunction.
- Do not use or leave USIM Card in hot places such as near a fire or heater. Doing so may cause a malfunction.
- Avoid storing USIM Card in direct sunlight or hot and humid places. Failing to do so may cause a malfunction.
- Keep USIM Card out of infants' reach. Failing to do so may result in USIM Card being accidentally swallowed or cause an injury.
- Before using USIM Card, read the instruction manual of USIM Card thoroughly to ensure safe and proper operation.

Functional Limitations

- After handset upgrade or subscription cancellation, the following functions become unavailable on handset:
  - Camera
  - Digital TV
  - Media Player
  - S! Appli
- Above functions may become unavailable after long periods of not using handset. Contact your nearest SoftBank Shop or contact SoftBank General Information.

Mobile Camera

- Be sure to observe proper etiquette when using the camera.
- Do not expose the camera lens to direct sunlight. Concentrated sunlight through the lens may cause handset to malfunction.
- Be sure to try taking and previewing pictures before using the camera on important occasions like wedding ceremonies.
- Do not commercially use or transfer pictures taken with the camera without the permission of the copyright holder (photographer), except for personal use.
- Do not use the camera in locations where taking photos and recording videos are prohibited.
- Do not block the lens with your fingers or strap when shooting pictures or videos.

Mobile Light and Twinkle Light

- Do not use Mobile Light or Twinkle Light in hot, cold or humid places. Doing so may shorten their life.
- Mobile Light and Twinkle Light have a limited life. Repeated use will decrease the light intensity.

Copyrights

- Copyrighted materials, such as music, images, computer programs and databases, and their respective holders are protected by copyright laws. Duplication of copyrighted materials is permitted only for individual or home use. Making copies (including data conversion), modifications, transfers or network distributions of copies for purposes other than stated above without proper authorization constitutes an infringement of copyrights and moral rights, potentially resulting in claims for reparations or criminal punishment. If you use handset to make copies, observe the copyright laws. Furthermore, recording materials using the camera is also subject to the same laws.

Right of Portrait

- Portrait right is the right of an individual to refuse to be photographed by others and protects from the unauthorized publication or use of an individual's photograph by others. Right of personality is a portrait right applicable to all citizens and right of publicity is a portrait right (property right) designed to protect celebrities' interests. Be careful when taking pictures with handset camera. Photographing, publicizing and distributing photographs of citizens and celebrities without permission are illegal.

FCC Notice

Handset may cause TV or radio interference if used in close proximity to receiving equipment. The FCC can require you to stop using handset if such interference cannot be eliminated.

Information to User

This equipment has been tested and found to comply with the limits of a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation; if this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

1. Reorient/relocate the receiving aerial.
2. Increase the separation between the equipment and receiver.
3. Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
4. Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

Caution: Changes or modifications not expressly approved by the manufacturer responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

FCC RF Exposure Information

Your handset is a radio transmitter and receiver. It is designed and manufactured not to exceed the emission limits for exposure to radio frequency (RF) energy set by the Federal Communications Commission of the U.S. Government.
The guidelines are based on standards that were developed by independent scientific organizations through periodic and thorough evaluation of scientific studies. The standards include a substantial safety margin designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health.
The exposure standard for wireless handsets employs a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit set by the FCC is 1.6 W/kg.
The tests are performed in positions and locations (e.g., at the ear and worn on the body) as required by the FCC for each model. The highest SAR value for this model handset when tested for use at the ear is 0.505 W/kg and when worn on the body, as described in this user guide, is 0.446 W/kg.
Body-worn Operation: This device was tested for typical body-worn operations with the back of handset kept 1.5 cm from the body. To maintain compliance with FCC RF exposure requirements, use accessories that maintain a 1.5 cm separation distance between the user's body and the back of handset. The use of beltclips, holsters and similar accessories should not contain metallic components in its assembly.
The use of accessories that do not satisfy these requirements may not comply with FCC RF exposure requirements, and should be avoided.

The FCC has granted an Equipment Authorization for this model handset with all reported SAR levels evaluated as in compliance with the FCC RF emission guidelines. SAR information on this model handset is on file with the FCC and can be found under the Display Grant section of http://www.fcc.gov/oet/fccid after searching on SP2-CL4-J01.
Additional information on Specific Absorption Rates (SAR) can be found on the Cellular Telecommunications & Internet Association (CTIA) website at http://www.phonefacts.net.

European RF Exposure Information

Your mobile device is a radio transmitter and receiver. It is designed not to exceed the limits for exposure to radio waves recommended by international guidelines. These guidelines were developed by the independent scientific organization ICNIRP and include safety margins designed to assure the protection of all persons, regardless of age and health.

The guidelines use a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit for mobile devices is 2 W/kg and the highest SAR value for this device when tested at the ear was 1.06 W/kg*. As mobile devices offer a range of functions, they can be used in other positions, such as on the body as described in this user guide**. In this case, the highest tested SAR value is 0.674 W/kg.

As SAR is measured utilizing the devices highest transmitting power the actual SAR of this device while operating is typically below that indicated above. This is due to automatic changes to the power level of the device to ensure it only uses the minimum level required to reach the network.

The World Health Organization has stated that present scientific information does not indicate the need for any special precautions for the use of mobile devices. They note that if you want to reduce your exposure then you can do so by limiting the length of calls or using a 'hands-free' device to keep the mobile phone away from the head and body. Additional Information can be found on the websites of the World Health Organization (http://www.who.int/emf).

* The tests are carried out in accordance with international guidelines for testing.

** Please see the <FCC RF Exposure Information> section about body worn operation.

End User License Agreement

TOSHIBA CORPORATION

IMPORTANT NOTE: PLEASE READ BEFORE USING YOUR HANDSET

BY ATTEMPTING TO USE ANY SOFTWARE ON THE SUPPLIED HANDSET THIS CONSTITUTES YOUR ACCEPTANCE OF THESE EULA TERMS. IF YOU REJECT OR DO NOT AGREE WITH ALL THE TERMS OF THIS EULA, PLEASE DO NOT ATTEMPT TO ACCESS OR USE THE SUPPLIED SOFTWARE.

End User License Agreement

This End User License Agreement ("EULA") is a legal agreement between you (as the user) and TOSHIBA CORPORATION ("Toshiba") with regard to the copyrighted software as installed in a Toshiba 3G handset supplied to you (the "Handset").
Use or disposal of any software installed in the Handset and related documentations (the "Software") will constitute your acceptance of these terms, unless separate terms are provided by the Software supplier on the Handset, in which case certain additional or different terms may apply. If you do not agree with the terms of this EULA, do not use or dispose the Software.

1. License Grant. Toshiba grants to you a personal, non-transferable and non-exclusive right to use the Software as set out in this EULA. Modifying, adapting, translating, renting, copying, making available, transferring or assigning all or part of the Software, or any rights granted hereunder, to any other persons and removing any proprietary notices, labels or marks from the Software is strictly prohibited, except as expressly permitted in this EULA. Furthermore, you hereby agree not to create derivative works based on the Software.
2. Copyright. The Software is licensed, not sold. You acknowledge that no title to the intellectual property in the Software is or will be transferred to you. You further acknowledge that title and full ownership rights to the Software will remain the exclusive property of Toshiba, Toshiba's affiliates, and/or their suppliers, and you will not acquire any rights to the Software, except as expressly set out in this EULA. You may keep a back-up copy of the Software only so far as necessary for its lawful use. All copies of the Software must contain the same proprietary notices as contained in or on the Software and are subject to the terms of this EULA. All rights not expressly granted under this EULA are reserved to Toshiba, Toshiba's affiliates and/or their suppliers.
3. Reverse Engineering. You agree that you will not attempt, and if you are a business organization, you will use your best efforts to prevent your employees, servants and contractors from attempting to reverse engineer, decompile, modify, translate or disassemble the Software in whole or in part except to the extent that such actions cannot be excluded by mandatory applicable law and only if those actions are taken in accordance with such applicable law. Any failure to comply with the above or any other terms and conditions contained herein will result in the automatic termination of this license and the reversion of the rights granted hereunder to Toshiba.

4. **DISCLAIMER OF WARRANTY.** The Software is provided "AS IS" without warranty of any kind. **TOSHIBA, TOSHIBA'S AFFILIATES, AND THEIR SUPPLIERS DISCLAIM ALL WARRANTIES, CONDITIONS OR OTHER TERMS (WHETHER EXPRESS OR IMPLIED), INCLUDING BUT NOT LIMITED TO WARRANTIES, CONDITIONS AND TERMS OF SATISFACTORY QUALITY, MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NON-INFRINGEMENT OF THIRD-PARTY RIGHTS; AND THE ENTIRE RISK AS TO THE QUALITY AND PERFORMANCE OF THE SOFTWARE IS WITH YOU. YOU ACCEPT THAT SOFTWARE MAY NOT MEET YOUR REQUIREMENTS AND NO WARRANTY CAN BE GIVEN THAT OPERATION OF THE SOFTWARE WILL BE UNINTERRUPTED OR ERROR-FREE.**
5. **LIMITATION OF LIABILITY. TO THE FULLEST EXTENT LEGALLY PERMITTED, IN NO EVENT SHALL TOSHIBA, TOSHIBA'S AFFILIATES OR THEIR SUPPLIERS BE LIABLE TO YOU FOR ANY DAMAGES FOR (A) LOST BUSINESS OR REVENUE, BUSINESS INTERRUPTION, LOSS OF BUSINESS DATA; OR (B) CONSEQUENTIAL, SPECIAL, INCIDENTAL OR INDIRECT DAMAGES OF ANY KIND (WHETHER UNDER CONTRACT, TORT OR OTHERWISE) ARISING OUT OF: (I) THE USE OR INABILITY TO USE THE SOFTWARE, EVEN IF TOSHIBA, TOSHIBA'S AFFILIATES OR THEIR SUPPLIER HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES; OR (II) ANY CLAIM BY A THIRD PARTY. SAVE AS SET OUT IN THIS SECTION, TOSHIBA'S ENTIRE LIABILITY UNDER THIS EULA SHALL NOT EXCEED THE PRICE PAID FOR THE SOFTWARE, IF ANY.**

   PLEASE MAKE AND RETAIN A COPY OF ALL DATA YOU HAVE INSERTED INTO YOUR PRODUCT, FOR EXAMPLE NAMES, ADDRESSES, PHONE NUMBERS, PICTURES, RINGTONES ETC, BEFORE SUBMITTING YOUR PRODUCT FOR A WARRANTY SERVICE, AS SUCH DATA MAY BE DELETED OR ERASED AS PART OF THE REPAIR OR SERVICE PROCESS.
6. Laws. This EULA will be governed by the laws of Japan. All disputes arising out of this EULA shall be subject to the exclusive jurisdiction of the Tokyo District Court.
7. Export Laws. Any use, duplication or disposal of the Software involves products and/or technical data that may be controlled under the export laws of applicable countries or region and may be subject to the approval of the applicable governmental authorities prior to export. Any export, directly or indirectly, in contravention of the export laws of applicable countries or region is prohibited.
8. Third Party Beneficiary. You agree that certain suppliers of the Software to Toshiba have a right as a third party beneficiary to enforce the terms of this EULA against you as a user.

Declaration of Conformity

CE 0682

TOSHIBA
Leading Innovation >>>

TOSHIBA INFORMATION SYSTEMS (U.K.) LTD
Toshiba Court, Weybridge Business Park,
Addlestone Road, Weybridge, Surrey KT15 2UL.

DECLARATION OF CONFORMITY

We, **Toshiba Information Systems UK (Ltd), Mobile Communications Division**

of **Toshiba Court**
Weybridge Business Park
Addlestone Road
Weybridge
KT15 2UL

declare under our sole responsibility that the product

830T
Type (Model) Name is CL4 – J01
UMTS & GSM/DCS/PCS Terminal (Tri band 900, 1800 & 1900)

to which this declaration relates, is in conformity with the following standards and/or Other normative documents.

3GPP TS 51.010-1, 3GPP TS 34.121, EN 60950, EN 301 489-1, EN 301 489-7, EN 301-489-24, EN 301 489-17, EN 300 328 and EN 50360

We hereby declare that all essential radio test suites, EMC & safety requirements have been carried out and that the above named product is in conformity to all the essential requirements of Directive 1999/5/EC.

The conformity assessment procedure referred to in Article 10(5) and detailed in Annex IV of Directive 1999/5/EC has been followed with the involvement of the following Notified Body:

Cetecom GmbH, Im Teelbuch 116, 45219 Essen, Germany

Identification mark: **0682**

The technical documentation relevant to the above equipment will be held at:

Toshiba Information Systems UK (Ltd), Mobile Communications Division
Delta House, The Crescent, Southwood Business Park,
Farnborough, Hampshire, GU14 0NL

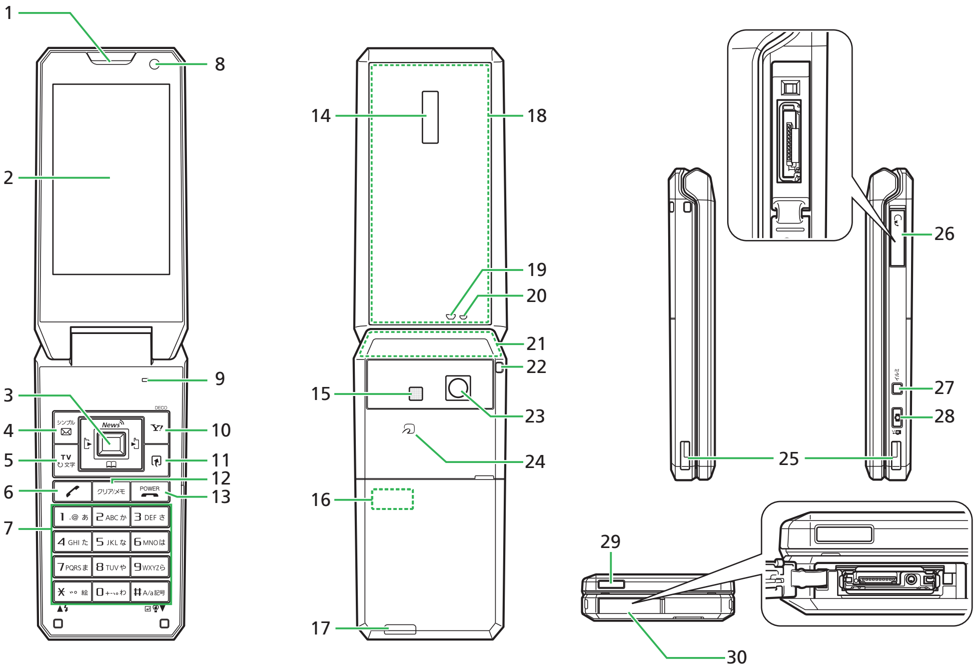
Name:- Hidehito Koka

Title:- Deputy Managing Director of TIU
General Manager Mobile Communications Division

Signature:- Hidehito Koka **Date:-** 23. 09. 2008

1 準備／基本知識

各部の名前／ボタンのはたらきについて

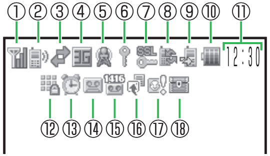


1 **レシーバー（受話口）**
2 **メインディスプレイ**
3 **マルチファンクションボタン**：カーソル移動
センターボタン：メインメニュー表示／操作決定
4 **メールボタン（Lソフトボタン）**：メールメニュー表示
（長押し）：シンプルモード切替
5 **TVボタン**：テレビ起動
6 **開始ボタン**：音声電話発信／応答
7 **ダイヤルボタン**：電話番号／文字の入力
：モバイルライト点灯（カメラ起動時）
（長押し）：私の状況表示
（長押し）：マナーモード設定・解除
8 **サブカメラ**
9 **マイク（送話口）**
10 **Yahoo!ケータイボタン（Rソフトボタン）**：Yahoo!ケータイ接続
（長押し）：携帯デコ用バーコードリーダー起動
11 **ショートカットボタン**：ショートカットメニュー表示
12 **クリア／メモボタン**：文字消去／操作取り消し
（長押し）：簡易留守録設定／解除
13 **電源／終了ボタン**：通話／操作の終了
（長押し）：電源ON／OFF
14 **サブディスプレイ**
15 **モバイルライト／スポットライト**
16 **メモリカードスロット**：メモリカードの取り付け／取り外しは、電池パックを取り外して行います（2-25ページ）。
17 **スピーカー**
18 **キラキライルミ**：電話の着信やメールの受信などがあると、キラキライルミが点滅します。
19 **着信ランプ**
20 **充電ランプ**：充電中は点灯し、充電が完了すると消灯します。
21 **内蔵アンテナ部分**
22 **ストラップ取り付け穴**
23 **メインカメラ**
24 **ICカード内蔵部分**
25 **充電端子**
26 **イヤホンマイク端子**
27 **サイドキー**：サブディスプレイ表示切替※
※本体を閉じているときのみ有効です。
（長押し）：キラキライルミ点滅
28 **カメラキー**：カメラ起動／シャッター／サブディスプレイ表示切替※
※本体を閉じているときのみ有効です。
（待受画面表示中長押し）：ムービー起動
（閉じた状態で長押し）：マナーモード設定・解除／簡単お知らせ／スポットライト点灯／生活アプリ残高表示（キーの機能は変更できます（2-4ページ）。）
29 **赤外線ポート**
30 **外部接続端子**

- 内蔵アンテナ部分を手で触れたり覆ったりすると、電波感度が弱まることがあります。特に、内蔵アンテナ部分にシールなどを貼らないようにしてください。

ディスプレイのアイコンの見かた

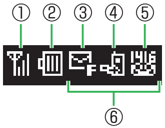
メインディスプレイ



① 電波状態
電波の状態を4段階で表示します。
：強 ：中 ：弱 ：微弱
圏外
オフラインモードON
② ／ 音声／ TVコール通話中
電話回線利用時のデータ通信中
測位中
ICカードロック中
③ パケット送受信中
私の状況オンライン中
パケット通信待機中
パケット通信エリア内
④ ソフトバンク以外の通信事業者のサービスエリア内
／ 3G網接続中／ローミング中
／ GSM網接続中／ローミング中
／ GPRS網接続中／ローミング中
⑤ 情報チャンネル
コンテンツ・キー受信
コンテンツ・キーの配信を待っている状態で、操作中にコンテンツ・キーを受信した場合に表示します。
メールボックス容量フル
送信失敗メール
新着メール
配信レポート
新着メール・配信レポート
⑥ キー操作ロック中（デジタルテレビ予約視聴中に表示）
PCサイト接続中
S!速報ニュース新着情報
メモリカード挿入中
⑦ SSL対応サイト接続中
セキュリティで保護されているサイトに接続中、表示します。
／ Bluetooth®接続中／接続待機中
Bluetooth®接続中（SCMS-T対応機器）
Bluetooth®一部切断
Bluetooth®切断
赤外線通信中
USB接続中
カードリーダーモード中
⑧ ソフトウェア更新
外部接続によるデータ同期中
／ S!アプリ実行中／一時停止中
音楽ファイル再生中
音楽ファイル再生保留中
ムービーファイル再生中
ストリーミング中
テレビ予約設定中
⑨ 不在着信あり
マナーモード（サイレント）設定中
マナーモード（アラーム）設定中
マナーモード（運転中モード）設定中
／ ／ オリジナルマナーモード設定中
⑩ 電池レベル
電池残量を4段階で表示します。
：十分残っています
：少なくなっています
：残りわずかです
：充電してください
充電中
⑪ 時計表示
⑫ 誤動作防止設定中
キー操作ロック中
⑬ アラーム設定中
⑭ 簡易留守録ON ／録音メッセージなし
／ ／ ／ ／ 簡易留守録ON／録音メッセージあり
／ ／ ／ ／ 簡易留守録OFF／録音メッセージあり
⑮ 留守番電話メッセージあり
音声電話呼出なし転送中
TVコール呼出なし転送中
音声電話・TVコール呼出なし転送中
⑯ お知らせ一発メニュー再表示
⑰ S!ともだち状況登録要求あり
⑱ シークレットモード設定中

サブディスプレイ

本体を閉じた状態でも、サブディスプレイで情報を確認できます。



① 電波状態
電波の状態を4段階で表示します（メインディスプレイと同様）。
圏外
オフラインモードON

② 電池レベル
電池残量を4段階で表示します（メインディスプレイと同様）。
充電中

③ メールボックス容量フル
送信失敗メール
新着メール
配信レポート
新着メール・配信レポート
誤動作防止設定中
キー操作ロック中
ICカードロック中
ミュージックプレイヤー起動不可
／ Bluetooth®接続中／接続待機中
Bluetooth®接続中（SCMS-T 対応機器）
Bluetooth®一部切断
Bluetooth®切断

④ 不在着信あり
マナーモード（サイレント）設定中
マナーモード（アラーム）設定中
マナーモード（運転中モード）設定中
／／ オリジナルマナーモード設定中

⑤ 留守番電話メッセージあり
簡易留守録ON／録音メッセージなし
／／／／ 簡易留守録ON／録音メッセージあり
／／／／ 簡易留守録OFF／録音メッセージあり

⑥ 時計表示

サブディスプレイに表示される内容は、本体を閉じているときに□ｲﾙﾐまたは［カメラ］を押して切り替えることができます。

- サブディスプレイの待受画面の設定については、2-8ページを参照してください。

アイコン＋時計画面

時計表示画面

アイコン表示画面

ミュージックプレイヤー画面

お知らせ一発メニューについて

未確認の情報があることをお知らせします。また、その情報を表示させることができます。

1 お知らせ一発メニュー表示

2 確認したい項目を選択➡■

未確認情報が表示されます。

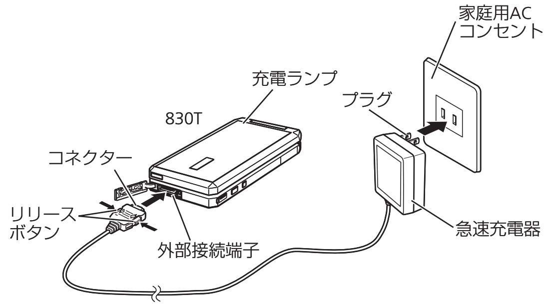
お知らせ一発メニューの表示内容

- **着信あり**：不在着信があります。
- **着信お知らせ**：留守番電話センターに伝言メッセージをお預かりしています。
- **簡易留守録**：簡易留守録のメッセージがあります。
- **新着メール**：新着のS!メール／SMSがあります。
- **未送信メールあり**：未送信のS!メール／SMSがあります。
- **送信失敗（一部）**：一部の宛先へ未送信のS!メールがあります。
- **配信確認**：未読の配信レポートがあります。
- **S!一斉トーク不在**：S!一斉トークの着信があります。
- **状況通知**：新着の状況通知情報があります。
- **情報チャンネル**：新着の情報があります。
- **情報チャンネル情報**：情報のダウンロードに失敗しました。
- **新着天気予報**：新着の天気予報があります。
- **ニュース更新失敗**：新着情報の受信に失敗しました。
- **スヌーズ終了**：スヌーズを設定したアラームが鳴り、アラームを一時停止しました。スヌーズを解除できます。
- **予約結果**：テレビ予約視聴結果の詳細を確認できます。
- **S!アプリ再開**：一時停止中のS!アプリがあります。
- **ICカード起動要求**：外部起動要求がありました。
- **ソフトウェア更新**：ソフトウェアを更新しました。
- **コンテンツ・キー一杯**：コンテンツ・キーをこれ以上保存できません。

電池パックを充電する

- 低温下での充電は、十分な性能が得られません。充電は5℃～35℃の場所で行ってください。
- 電池パック単体では充電できません。必ず本機に電池パックを取り付けた状態で充電を行ってください。また、指定の急速充電器（オプション品）、卓上ホルダー（オプション品）、シガーライター充電器（オプション品）を使用してください。
- 充電端子、電池パックの端子部、外部接続端子などを時々乾いた綿棒などで清掃してください。汚れていると接触不良の原因となる場合があります。
- 「充電器との接続を確認してください」と表示された場合は、充電端子、電池パックの端子部、外部接続端子などを乾いた綿棒などで清掃し、セットし直してください。
  それでも表示が消えない場合は、直ちに充電を中止し、最寄りの**ソフトバンクショップ**へお持ちいただくか、**お問い合わせ先**（14-48ページ）までご連絡ください。
- 湿気の多いところでは充電しないでください。
- 電源を入れたまま充電できますが、充電時間は電源を切ったときに比べて長くなります。
- 電源を入れて充電している場合は、充電中は画面上にが表示され、充電が完了するとへ変わります。
- 充電中は本機や急速充電器などが温かくなることがありますが、故障ではありません。ただし、極端に熱くなる場合には異常の可能性がありますので、直ちに使用を中止してください。
- 充電中に電話がかかってきたときは、通常の着信と同様に着信音やバイブレーター、着信ランプ、キラキライルミの点滅でお知らせします。

急速充電器（オプション品）を利用して充電する場合



1 本機に急速充電器のコネクターを取り付ける

- 本機の外部接続端子のキャップを開け、急速充電器のコネクターの刻印がある面を上にして接続します。

2 家庭用ACコンセントにプラグを差し込む

充電ランプが赤く点灯して充電を開始します。

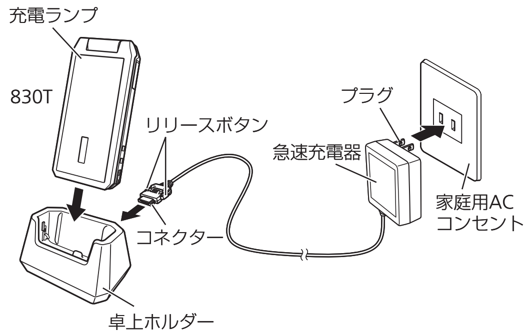
3 充電ランプが消灯したらプラグを家庭用ACコンセントから抜く

4 本機からコネクターを抜く

- コネクターの両側にあるリリースボタンを押しながら引き抜きます。

- 急速充電器、卓上ホルダーは家庭用AC100～240Vの電源に対応しています。
- 急速充電器のプラグは日本国内用です。
- 海外での充電に起因するトラブルについては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

卓上ホルダー（オプション品）を利用して充電する場合



1 卓上ホルダーに急速充電器のコネクターを取り付ける

- 急速充電器のコネクターの刻印がある面を上にして、卓上ホルダーの電源端子に接続します。

2 家庭用ACコンセントに急速充電器のプラグを差し込む

3 本機を卓上ホルダーに乗せ、カチッと音がするまで押し込む

充電ランプが赤く点灯して充電を開始します。

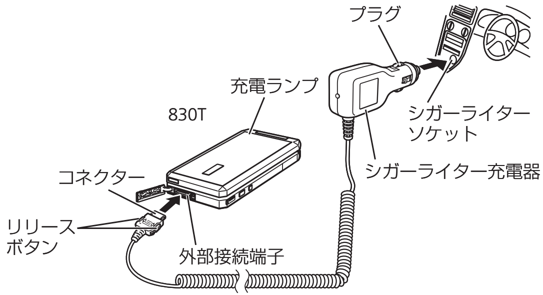
4 充電ランプが消灯したら、本機を卓上ホルダーから外す

5 急速充電器のプラグを家庭用ACコンセントから抜く

6 卓上ホルダーからコネクターを抜く

- コネクターの両側にあるリリースボタンを押しながら引き抜きます。

シガーライター充電器（オプション品）を利用して充電する場合



1 **本機にシガーライター充電器のコネクターを取り付ける**

- 本機の外部接続端子のキャップを開け、シガーライター充電器のコネクターの刻印がある面を上にして接続します。

2 **シガーライターソケットにプラグを差し込む**

充電ランプが赤く点灯して充電を開始します。

3 **充電ランプが消灯したらプラグをシガーライターソケットから抜く**

4 **本機からコネクターを抜く**

- コネクターの両側にあるリリースボタンを押しながら引き抜きます。

- 車のバッテリーの消耗を防ぐため、必ずエンジンをかけてご使用ください。
- 車からはなれる際はシガーライター充電器を外してください。キーを抜いてもシガーライターが使える車（キーを抜いても充電ランプが点灯する車）で使用した場合は、車のバッテリーが消耗され、バッテリーがあがる原因となります。
- 運転をしながら電話機を使用することは、法律で禁止されています。運転者が使用する場合は、駐停車が禁止されていない安全な場所に止めてからご使用ください。

使いこなしチェック！

設定

充電中画面に関する設定

（ ► 13-7ページ）

- 充電中画面を設定する
- 充電中画面の表示方法を設定する
- 充電中画面の表示時間を設定する

コーディネートのしかた

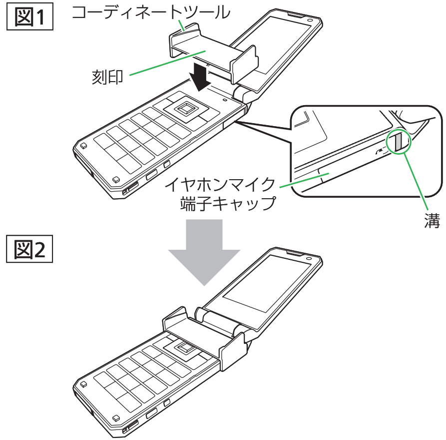
アウタージャケットとインナーシートを取り替えることで、いろいろなデザインを楽しむことができます。
インナーシートに付属するQRコードを読み取ることで、インナーシートに合った画面デザインに変更することもできます（2-32ページ）。

アウタージャケット／インナーシートを取り替える

取り外しかた

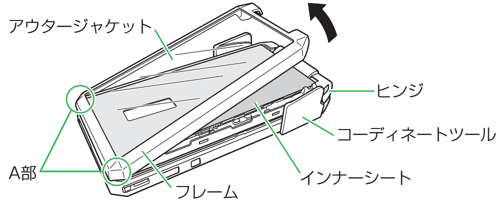
1 付属のコーディネートツールを本機のイヤホンマイク端子キャップの溝に差し込み、取り付ける

- 図1のようにコーディネートツールの刻印がある面を上にして、図2の位置になるまで差し込んでください（カチッと音がするまで）。



2 本機をゆっくり閉じて、フレーム、アウタージャケットを取り外す

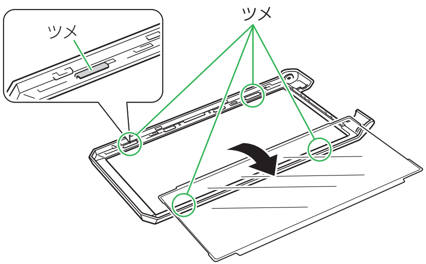
- A部を指で押さえながら、ヒンジ（つなぎ目）側を持ち上げるようにしてフレームとアウタージャケットを取り外します。



- フレームとアウタージャケットを取り外したあと、本機からコーディネートツールを外します。

3 フレームからアウタージャケットを取り外す

- アウタージャケットがフレームのツメに引っかかっている場合は、ていねいに取り外します。

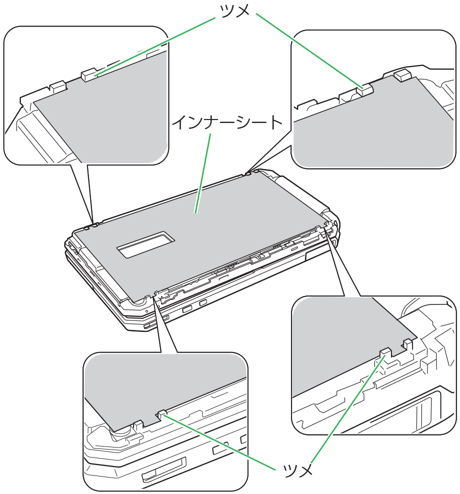


- フレームからアウタージャケットを取り外し、インナーシートを取り外します。

取り付けかた

1 本機にインナーシートの凹凸部を図のように合わせて取り付ける

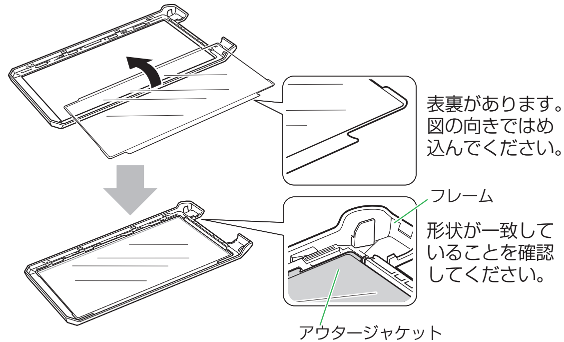
- インナーシート4箇所の凹凸部が本機のツメにかかっていることを確認してください。



- インナーシートは、2枚まで重ねることができます。

2 アウタージャケットをフレームにはめ込む

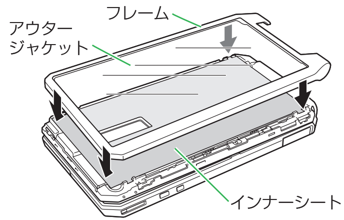
- カチッと音がして固定されることを確認してください。



- アウタージャケットを取り付けるときは、表裏を間違えないようにご注意ください。方向を誤って取り付けた場合、破損するおそれがあります。

3 本機にフレームをはめ込む

- フレームを数回押し、確実にはめ込んでください。



電源を入れる

1 **[POWER]を長く(起動画面が表示されるまで)押す**

待受画面が表示されます。

待受画面

はじめて電源を入れたとき

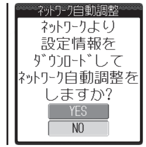
お買い上げ後、はじめて本機の電源を入れた場合や「オールリセット」、「設定リセット」を行ったあとには、以下の画面が表示されます。

- 日付／時刻の設定を行ってください（1-13ページ）。

ネットワーク自動調整について

Yahoo!ケータイ、メール、S!アプリなどをお使いになるうえで必要な情報をネットワークから取得します。
お買い上げ後、最初に[■]、[シンプル✉]、[Y!]を押すと、ネットワーク自動調整画面が表示されます。

1 [■]／[シンプル✉]／[Y!]



2 「YES」➡[■]

ネットワークに接続し、情報の取得を行います。

- ネットワーク自動調整を行わないと、本機でご利用になれる機能が一部制限されます。
- USIMカードを差し替えた場合は、必ずネットワーク自動調整を行ってください。
- メインメニューからネットワーク自動調整をする場合は、以下の操作を行います。
  [■]➡「設定」➡[■]➡「外部接続」➡[■]➡「ネットワーク自動調整」➡[■]➡「YES」➡[■]

電源を切る

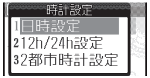
1 **[POWER]を長く(2秒以上)押す**

シャットダウン画面が表示されたあと、ディスプレイが消灯します。

日付／時刻を設定する

- 設定された日付／時刻は、メイン都市切替で設定した都市の日付／時刻となります。

1 ■➡「設定」➡■➡「一般設定」➡■➡「時計設定」➡■



時計設定画面

2 「日時設定」➡■

3 日付／時刻を入力➡■

- 年は西暦の下2桁、月、日、時、分は、それぞれ2桁で入力します。また、時刻は24時間制で入力します。
- 日付／時刻の入力中に◀▶を押すと、カーソルを移動できます。また、▲▼を押すと、カーソル上の数字を繰り上げたり、繰り下げることができます。
- 日時設定を行うと自動的に曜日が設定されます。

時計表示を12／24時間制に切り替える

1 時計設定画面で「12h／24h設定」➡■

2 「12h」／「24h」➡■

マナーモードとオフラインモード

公共の場所や静かな場所などで、周囲の迷惑にならないよう気配りを忘れないようにしましょう。

- 映画館・劇場・美術館などでの鑑賞中は電源をお切りください。
- 電車や新幹線の中などでは、車内のアナウンスや掲示に従ってください。
- 航空機内では、運航の安全に支障をきたすおそれがありますので電源をお切りください。
- 病院・研究所などの使用が禁止されている場所では、精密機器などに影響を及ぼす場合がありますので電源をお切りください。
- レストランやホテルのロビーなど、静かな場所では周囲の迷惑にならないようご注意ください。
- 街の中では、通行の妨げにならないように十分ご注意ください。

マナーモードを利用する

- マナーモード設定中の音やバイブレーター、簡易留守録の動作は以下のとおりです。

マナーモード	内容
サイレント	スピーカーから音を一切鳴らさないモードです。
アラーム	アラーム以外は鳴らさないモードです。
運転中モード	イヤホン接続時以外は音を一切鳴らさず、バイブレーターも振動しません。着信時は簡易留守録で応答します。
オリジナルマナー1〜3	以下の項目を個別に設定することができます。 ・着信音（着信音量・バイブ設定） ・アラーム(アラーム音量・バイブ設定) ・カレンダー（アラーム音量・バイブ設定） ・S!アプリ(S!アプリ音量) ・サウンド音量 ・効果音 ・電池アラーム音 ・簡易留守録

1 #A/a記号を長く(1秒以上)押す

- マナーモードを解除する場合は、マナーモード中に#A/a記号を長く（1秒以上）押します。

- マナーモードを設定しても、カメラ利用時のシャッター音、録画開始音・終了音は鳴ります。
- 私の状況でS!一斉トークの応答状況を「自動参加」に設定している場合は、S!一斉トークがかかってくると自動的に接続し、本体を閉じているとマナーモードを設定していてもスピーカーから相手の声が聞こえます。

オフラインモードを利用する

電源を切らずに電波の送受信を停止して、電話の発着信やメールの送受信などネットワークサービスを利用できないようにします。

1 ■➡「設定」➡■➡「通話設定」➡■

2 「オフラインモード」➡■（2回）➡「ON」➡■

- オフラインモードを解除する場合は、「OFF」を選択します。

- オフラインモードを「ON」にすると、110番（警察）、119番（消防・救急）、118番（海上保安本部）への発信もできなくなります。
- オフラインモードを「ON」にすると、Bluetooth®通信や赤外線通信でのデータの送受信を行うことはできません。

使いこなしチェック！

設定

マナーモードに関する設定

（▶ 13-11ページ）

- マナーモードを切り替える
- オリジナルマナーの設定内容を変更する

暗証番号について

本機のご使用にあたっては、「操作用暗証番号」、「交換機用暗証番号」、「発着信規制用暗証番号」、「インターネット規制用暗証番号」が必要になります。

- 暗証番号は忘れないように、別にメモなどを取り、他人に知られないよう管理してください。万一お忘れになった場合は、お手続きが必要となります。詳しくは、**お問い合わせ先**（14-48ページ）までご連絡ください。
- いずれの暗証番号についても、他人に知られ悪用された場合、その損害について当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

操作用暗証番号について

4桁の暗証番号で、本機の各機能を操作するときに使用します。操作用暗証番号は変更できます（11-2ページ）。「オールリセット」を行うと、操作用暗証番号はお買い上げ時の状態に戻ります。

- お買い上げ時は「9999」に設定されています。

交換機用暗証番号について

ご契約時の4桁の暗証番号で、オプションサービスを一般電話から操作する場合や、インターネットの有料情報申し込みに必要な番号です。

発着信規制用暗証番号について

ご契約時の4桁の暗証番号で、発着信規制の設定を行う場合に必要な番号です。発着信規制用暗証番号は変更できます（3-18ページ）。入力を3回間違えると、発着信規制サービスの設定変更ができなくなります。この場合、発着信規制用暗証番号と交換機用暗証番号の変更が必要となりますので、ご注意ください。詳しくは、**お問い合わせ先**（14-48ページ）までご連絡ください。

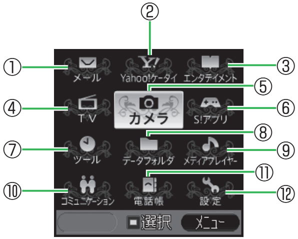
インターネット規制用暗証番号について

インターネット規制の設定を行う場合に必要な番号です。インターネット規制用暗証番号は変更できます（11-5ページ）。

2 共通機能／操作

機能の呼び出しかた

待受画面で■を押すと、メインメニューが表示されます。
✥で目的のアイコンを選択したあと■を押すと、各項目内のメニューが表示されます。



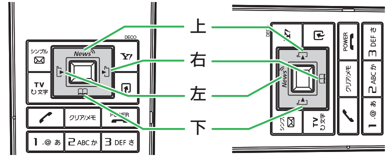
メインメニュー

①**メール**
S!メールやSMSの送受信ができます（4章）。
②**Yahoo!ケータイ**
インターネットから、画像やメロディなどをダウンロードしたり、パソコンのサイトを表示したりできます（5章）。
③**エンタテイメント**
最新の情報を確認したり、電子コミックやくーまんの部屋を楽しんだりできます（9章）。
④**TV**
デジタルテレビを視聴できます（6章）。
⑤**カメラ**
静止画や動画を撮影できます（7章）。
⑥**S!アプリ**
ゲームなどの機能を呼び出すことができます（8章）。
⑦**ツール**
アラームや電卓など役に立つ機能を呼び出すことができます（9章、13章、14章）。
⑧**データフォルダ**
保存した画像やメロディなどの各種ファイルを管理できます（2章）。
⑨**メディアプレイヤー**
音楽ファイルやムービーファイルを再生できます（8章）。
⑩**コミュニケーション**
ソフトバンクモバイルが提供するコミュニケーションサービスを利用できます（S!タウン、S!ループ、S!ともだち状況、S!一斉トーク）（10章）。
⑪**電話帳**
電話番号やEメールアドレス、顔写真などを電話帳に登録できます（2章）。
⑫**設定**
各種設定や通信、バックアップを行うことができます（12章、13章）。

横向き画面での操作について

マルチファンクションボタンの操作は、縦向き画面での操作と以下のように対応しています。

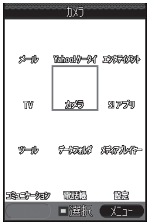
縦向きの場合　　横向きの場合



メインメニューをカスタマイズする

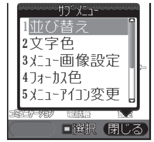
メインメニューの項目を並び替えたり、メニューアイコンやアイコン文字色、フォーカス枠を変更することができます。

1 [■]➡[Y!]➡「メニュー画像設定」➡[■]➡「ユーザ作成」➡[■]



- 「オリジナル」を選択すると、お買い上げ時のメインメニューに戻ります。
- 「本体」を選択した場合は、メインメニューに設定するファイルを選択します。
- ダウンロードした携帯デコのメインメニューを設定する場合は、あらかじめデータフォルダから携帯デコファイルの一括設定（2-32ページ）を行ってから、以下の操作を行います。
  「携帯デコ」➡[■]

2 項目を選択➡[Y!]

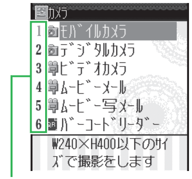


3 「メニューアイコン変更」➡[■]➡「本体」／「メモリカード」➡[■]➡「ピクチャー」➡[■]➡アイコン画像を選択➡[■]

- 項目を並び替える場合は、以下の操作を行います。
  [Y!]➡「並び替え」➡[■]➡項目を選択➡[■]➡移動先を選択➡[■]
- 項目名の文字色を変更する場合は、以下の操作を行います。
  [Y!]➡「文字色」➡[■]➡文字色を選択➡[■]
- 背景を変更する場合は、以下の操作を行います。
  [Y!]➡「メニュー背景変更」➡[■]➡「本体」／「メモリカード」➡[■]➡「ピクチャー」／「デジタルカメラ」➡[■]➡画像を選択➡[■]
- フォーカス枠を変更する場合は、以下の操作を行います。
  [Y!]➡「フォーカス色」➡[■]➡色を選択➡[■]

ダイヤルボタンで項目を選択する

メインメニューや各機能内のメニュー、メールボックスのフォルダ（フォルダ1～12のみ）をダイヤルボタン（[0]～[9]、[＊]、[#]）で選択することができます。

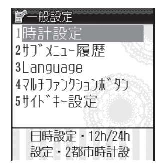


ダイヤルボタンに対応している番号

マルチファンクションボタンの機能を設定する

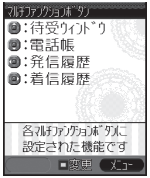
各マルチファンクションボタンに設定する機能を、待受ウィンドウ、電話帳、発信履歴、着信履歴から選択して変更できます。
設定した機能は、待受画面でマルチファンクションボタンを押すと呼び出せます。

1 [■]➡「設定」➡[■]➡「一般設定」➡[■]



一般設定画面

2 「マルチファンクションボタン」➡■



3 ■➡□に設定する機能を選択➡■➡□に設定する機能を選択➡■➡□に設定する機能を選択➡■

- □には残りの機能が自動的に設定されます。

サイドキーの機能を設定する

サイドキーに設定する機能を、マナーモード、簡単お知らせ、スポットライト、生活アプリ残高から選択して変更できます。
設定した機能は、待受画面が表示された状態で本体を閉じているときに、□を長く(1秒以上）押すと呼び出せます。

1 一般設定画面で「サイドキー設定」➡■➡設定する機能を選択➡■

サブメニュー履歴

□を押して表示されるサブメニューの項目が3つ以上ある場合に、最近選択した項目を先頭に表示するように表示順を設定できます。

1 一般設定画面で「サブメニュー履歴」➡■

2 「表示する」／「表示しない」➡■

- S!一斉トーク、S!一斉トーク発着信履歴、S!ともだち状況では、本機能の設定は無効となります。

ショートカットメニューに登録する

よく使う機能をショートカットメニューに登録すると、少ない操作でその機能を呼び出せます。

1 登録する機能(例:S!アプリライブラリ)を呼び出す➡□

2 □(ショートカット登録)

- 呼び出した機能が登録できない場合、(ショートカット登録）は表示されません。

ショートカットメニューから機能を呼び出す

1 □➡機能を選択➡■

- ショートカットメニューから呼び出せる機能の数は2つまでです。

使いこなしチェック！

便利

メニュー操作に関する機能
（▶ 2-26ページ）

設定

ミニツールに関する設定
（▶ 13-3ページ）

- ミニツールを設定する
- ワイド表示を設定する
- ミニツールにアニメーションを設定する

基本的な機能だけを利用する

シンプルモードでは、通常モードでの各種機能を簡単な操作で使用することができます。
シンプルモードへ切り替えるときに、表示される文字サイズを設定したり、よく利用する機能に合わせて、メニュー（シンプルメニュー）を3つのパターンから選択したりすることができます。また、リスト表示とアイコン表示を切り替えることもできます。

表示方法／パターン	リスト表示	アイコン表示
メニュー 1	電話帳を検索 メールを読む メールを書く マナーモード 自分の電話番号 電話帳へ登録 ツール 設定 通常のメニュー	メールを読む／メールを書く／マナーモード 電話帳へ登録／電話帳を検索／ツール 設定／自分の電話番号／通常のメニュー
メニュー 2	電話帳 メール カメラ データフォルダ 自分の電話番号 アラーム ツール 設定 通常のメニュー	アラーム／カメラ／データフォルダ メール／電話帳／ツール 設定／自分の電話番号／通常のメニュー
メニュー 3	電話帳 メール Yahoo! ケータイ カメラ 自分の電話番号 データフォルダ ツール 設定 通常のメニュー	Yahoo! ケータイ／カメラ／データフォルダ メール／電話帳／ツール 設定／自分の電話番号／通常のメニュー

● 通常モードからシンプルモードに切り替えた場合、以下の設定が変更されます。
・サブメニュー履歴：表示しない
・時計／カレンダーをミニ時計に設定中：1行デジタル
・ワイド表示設定の待受表示：ON
・待受ウィンドウをON（常時）に設定中：ON（手動）
・ミニツール：でか日付
再度通常モードに戻した場合には、これらの設定は引き継がれます。

シンプルモードに切り替える

1 [シンプル] を長く（1秒以上）押す

2 「YES」➡[■]➡文字サイズを選択➡[■]➡メニューパターンを選択➡[■]

● メインメニューからシンプルモードを起動する場合は、以下の操作を行います。
[■]➡「設定」➡[■]➡「シンプルモード起動」➡[■]

シンプルメニューを表示する

1 シンプルモード中➡■

シンプルメニュー

- （切替え）を押すたびにリスト表示とアイコン表示が切り替わります。

シンプルモードを解除する

1 シンプルモード中➡ を長く（1秒以上）押す➡「YES」➡■

- シンプルメニューからシンプルモードを解除する場合は、以下の操作を行います。
  ■➡「設定」➡■➡「シンプルモード解除」➡■➡「YES」➡■
- シンプルモードで設定した文字サイズは、シンプルモードを解除しても引き継がれます。

使いこなしチェック！

便利

シンプルモードに関する機能

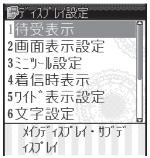
（▶ 2-26ページ）

待受画面をアレンジする

メインディスプレイの待受画面に写真やアニメーションを設定したり、時計表示を変更したりできます。また、待受ウィンドウを利用して、最新の情報を入力したり、お気に入りの相手とコミュニケーションができます。

メインディスプレイの壁紙を設定する

1 ■➡「設定」➡■➡「ディスプレイ設定」➡■



ディスプレイ設定画面

2 「待受表示」➡■➡「メインディスプレイ」➡■➡「壁紙」➡■➡「画像」➡■

3 「本体」／「メモリカード」➡■➡フォルダを選択➡■➡画像を選択➡■

- 本体にあらかじめ用意されている画像を設定する場合は、以下の操作を行います。
  「プリセット画像」➡■（2回）
- ダウンロードした携帯デコの壁紙を設定する場合は、あらかじめデータフォルダから携帯デコファイルの一括設定（2-32ページ）を行ってから、以下の操作を行います。
  「携帯デコ」➡■（2回）

4 ✥で画像の位置を調節

- 横または縦に画像を合わせる場合は、以下の操作を行います。
  ✉（リサイズ）➡「横に合わせる」／「縦に合わせる」➡■
- 画像を回転させる場合は、以下の操作を行います。
  ✉（リサイズ）➡「回転」➡■

5 Y!（切取り）➡■

メインディスプレイの壁紙にアニメーションを設定する

データフォルダ内の画像や自分で撮った写真などを待受画面にアニメーション表示することができます。表示する順番やデザインを設定することもできます。

1 ディスプレイ設定画面で「待受表示」➡■➡「メインディスプレイ」➡■➡「壁紙」➡■➡「待受アルバム」➡■

2 「画像設定」➡■

- 表示方法を設定する場合は、以下の操作を行います。
  「デザイン設定」➡■➡パターンを選択➡■（2回）➡✉（設定）
- 表示順を設定する場合は、以下の操作を行います。
  「表示順序」➡■➡表示順を選択➡■➡✉（設定）

3 「画像リスト」➡■➡画像リストを選択➡■

- あらかじめ画像リストにデータフォルダの画像を、以下の操作で登録します。
  ✉（編集）➡画像リスト項目を選択➡■➡「本体」／「メモリカード」➡■➡「ピクチャー」➡■➡画像を選択➡■（2回）➡✉（設定）
- 選択したフォルダ内の画像をアニメーション表示する場合は、以下の操作を行います。
  「フォルダ指定」➡■➡フォルダを選択➡■
- 本体にあらかじめ用意されている画像を設定する場合は、以下の操作を行います。
  「固定」➡■

4 ✉（設定）

メインディスプレイの時計表示を設定する

1 ディスプレイ設定画面で「待受表示」➡■➡「メインディスプレイ」➡■➡「時計／カレンダー」➡■➡時計のタイプを選択➡■（2回）

- 「1行デジタル」、「2行デジタル」、「2都市－デジタル」、「2都市－アナログ」を選択した場合は、以下の操作を行います。
  ✥で位置を調節➡■（2回）

サブディスプレイの待受画面を設定する

1 ディスプレイ設定画面で「待受表示」➡■➡「サブディスプレイ」➡■➡「アイコン＋時計」／「時計のみ」➡■

待受ウィンドウを利用する

待受ウィンドウとは、お気に入りの相手の情報をメンバーリストに登録することによって、メンバーへ簡単な操作で電話やメール、S!一斉トークの発信操作を行ったり、S!速報ニュースやお天気アイコンで最新の情報を確認したりできる機能です。

待受ウィンドウを操作する

1 □

カーソルが表示されて、待受ウィンドウを操作できるようになります。

ショートカットモード

コミュニケーションモード

- ✉（切替え）を押すたびに、ショートカットモードとコミュニケーションモードが切り替わります。

①**S!速報ニュース**
新着情報を表示します。
②**お天気アイコン**
③**メンバーリスト**
自分の状況確認（私の状況）と待受ウィンドウに登録しているメンバーを一覧で表示します。メンバーはアイコンまたは顔写真で表示されます。
メンバーをS!ともだち状況メンバーリストから登録した場合、メンバーの状況確認が表示されます。コミュニケーションモードでは、直接電話やメール、S!一斉トークの発信操作などができます。

メンバーリストに登録する

S!ともだち状況メンバーリストまたは電話帳に登録している相手をメンバーリストに登録すると、登録した相手が待受ウィンドウに表示されます。

1 待受ウィンドウ(コミュニケーションモード)で未登録の項目を選択➡■(登録)

- メンバーを変更する場合は、以下の操作を行います。
  変更するメンバーを選択➡Y!➡「メンバー変更」➡■➡「YES」➡■

2 「ともだち状況」/「電話帳」➡■➡相手を選択➡■

メンバーに発信する

1 待受ウィンドウ(コミュニケーションモード)で◎でメンバーを選択

2 ◎で発信の種類を選択➡■

：電話をかける
：メールを作成・送信
：S!一斉トークを発信

S!速報ニュースの新着情報を確認する

- あらかじめS!速報ニュースに表示するコンテンツの登録を行ってください（9-22ページ）。

1 待受ウィンドウ(ショートカットモード)で◎でS!速報ニュースを選択➡■

- シンプル（更新）を押すと、最新の情報内容に更新されます。Y!（接続）を押すと、選択したサイトを表示します。

- 受信に失敗した新着情報がある場合は、お知らせ一発メニューが表示されます。速報ニュース一覧を表示中にY!を押し、「更新」を選択して再度情報を受信してください。

天気予報を確認する

- お天気アイコンの利用については9-23ページを参照してください。

1 待受ウィンドウ(ショートカットモード)で◎でお天気アイコンを選択➡■

使いこなしチェック！

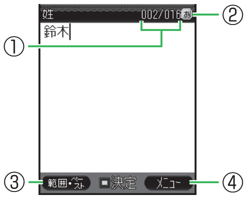
便利
待受ウィンドウに関する機能
(▶ 2-27ページ)

設定
待受ウィンドウに関する設定
(▶ 13-8ページ)
- S!速報ニュースに表示する情報を選択する
- テロップの速度を設定する
- 新着情報の画像取得を設定する
- S!速報ニュースの設定内容や登録内容をお買い上げ時の状態に戻す

文字入力について

入力方式には、標準方式とポケベル方式の2種類があります。本書では、標準方式での入力例を中心に記載します。ポケベル方式での入力方法については、14-10ページを参照してください。

文字の入力画面について

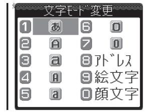


①入力文字数／登録可能文字数が表示されます。登録可能文字数は、機能によって異なります。
②現在の文字入力モードがアイコンで表示されます。
③文字の範囲を指定できます。
文字の範囲を指定中に[■]を押して、コピーやユーザ辞書への単語登録などの操作を行うことができます。
④[Y!]を押して、文字編集やメール本文のデコレメール設定などの操作を行うことができます。

文字入力モードを変更する

1 文字の入力画面で[TV/文字]

- 利用できない文字入力モードは表示されません。



2 文字入力モードを選択➡[■]

文字入力モードが変更されます。

文字入力モードアイコン

あ：全角かな（漢字変換）
ｱ：半角カナ
A：全角英大文字
a：全角英小文字
A：半角英大文字
a：半角英小文字
0：全角数字
0：半角数字
アドレス：アドレスライブラリの入力
絵文字：絵文字の入力
顔文字：顔文字の入力
マイ絵文字：マイ絵文字の入力

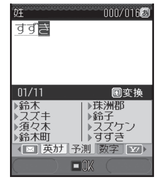
文字を入力する

- 文字入力時のボタン割り当てについては、14-9ページを参照してください。

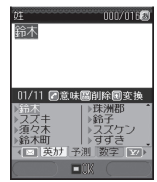
例：名前の「須々木」を入力する

1 文字の入力画面で「すずき」を入力

- [3DEFさ]（3回）➡[□■]➡[3DEFさ]（3回）➡[*゛゜絵]➡[2ABCか]（2回）を押します。



2 [□]



- [クリア/メモ]を押すと、「すずき」のあとに続けて入力できます。

3 [十字キー]で「須々木」を選択➡[■]

「須々木」が確定されます。

- 文字の入力を終了するときは、確定したあと[■]を押します。

小文字「a」、「っ」などを入力する

数字入力モード以外では、カーソル上の文字（未確定）の大文字、小文字を切り替えることができます（対応している文字のみ）。

例：「あ」を小文字に切り替える

1 **文字の入力画面で**[1.@あ]

2 [#A/a記号]➡[■]

「ぁ」が確定されます。

濁点（゛）／半濁点（゜）を入力する

全角かな（漢字変換）入力モードと半角カタカナ入力モードでは、カーソル上の文字（未確定）を濁点や半濁点に変えることができます（対応している文字のみ）。

例：「が」を入力する

1 **文字の入力画面で**[2ABCか]

2 [*゛゜絵]➡[■]

「が」が確定されます。

- 「は」のように濁点と半濁点の両方を付けられる文字の場合は、[*゛゜絵]を押して濁点、半濁点を切り替えます。

英字／数字／カタカナに変換する

全角かな（漢字変換）入力モードから文字入力モードを変更しなくても、カタカナやそのボタンに割り当てられている英数字に変換できます。

例：全角かな（漢字変換）入力モードで「TOM」（半角）と入力する

1 **文字の入力画面で文字の割り当てられたボタンを押す**

- [8TUVや]（1回）➡[6MNOは]（3回）➡[□■]➡[6MNOは]（1回）を押し、「やふは」を入力します。

2 [シンプル✉]**（英カナ）**

英字とカタカナの変換候補が表示されます。

- [シンプル✉]（英カナ）／[Y!]（数字）を押して、英カナ変換と数字変換を切り替えることができます。

3 [十字キー]**で「TOM」（半角）を選択**➡[■]

「TOM」（半角）が確定されます。

文字を逆順で表示する

数字入力モード以外では、文字が未確定のとき、[TV ひ文字]を押すたびにカーソル上の文字をボタン割り当て一覧の逆の順番に表示させることができます。

例：[2ABCか]に割り当てられた文字を入力する

[2ABCか]を押す　　[2ABCか]のあと[TV ひ文字]を押す

か→き→く→け→こ ⇒ か→こ→け→く→き

記号を入力する

1 **文字の入力画面で**[#A/a記号]

全角記号ウィンドウが表示されます。

2 **記号を選択**➡[■]

選択した記号が入力され、記号ウィンドウが閉じます。

- 記号ウィンドウに表示されている記号を連続して入力する場合は、[TV ひ文字]を押して記号を選択します。

2

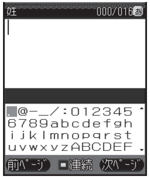
共通機能／操作

英数字を入力する

1 文字の入力画面で[#A/a記号](2回)

全角英数字ウィンドウが表示されます。

- 機能によっては[#A/a記号]を押す回数が異なります。



2 英数字を選択➡[■]

- 英数字ウィンドウに表示されている英数字を選択し、そのまま連続して入力することができます。

絵文字を入力する

1 文字の入力画面で[メール絵]

絵文字ウィンドウが表示されます。

- 機能によっては入力できない場合もあります。

2 絵文字を選択➡[■]

選択した絵文字が入力され、絵文字ウィンドウが閉じます。

- 絵文字ウィンドウに表示されている絵文字を連続して入力する場合は、[TV文字]を押して絵文字を選択します。

顔文字を入力する

1 文字の入力画面で[メール絵](2回)

顔文字ウィンドウが表示されます。

- 機能によっては[メール絵]を押す回数が異なります。

2 顔文字を選択➡[■]

選択した顔文字が入力され、顔文字ウィンドウが閉じます。

- 顔文字ウィンドウに表示されている顔文字を連続して入力する場合は、[TV文字]を押して顔文字を選択します。

Eメールアドレス／URLの一部を入力する

例：Eメールアドレスの一部「.co.jp」を入力する

1 文字の入力画面で[#A/a記号]（3回）

アドレスライブラリが表示されます。

- 機能によっては[#A/a記号]を押す回数が異なります。

2 [十字キー]で「.co.jp」を選択➡[■]

文字を編集する

入力した文字を修正する

1 文字の入力画面で修正したい文字の前へカーソルを移動➡[クリア/メモ]

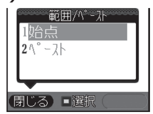
1文字削除されます。

- カーソルの右側の文字をすべて削除する場合は、[クリア/メモ]を長く（1秒以上）押します。
- 文章の最後にカーソルがある場合、[クリア/メモ]を長く（1秒以上）押してすべての文字を削除することができます。

2 正しい文字を入力

範囲選択して削除する

1 文字の入力画面で削除したい文字の先頭へカーソルを移動➡[シンプル]（範囲・ペースト）



2 「始点」➡[■]➡文字の最後へカーソルを移動➡[■]

3 「削除」➡[■]

コピー／切り取り／貼り付けをする

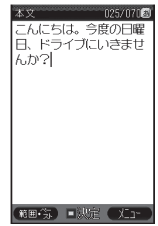
1 文字の入力画面でコピー／切り取りを行いたい文字の先頭へカーソルを移動➡[シンプル]（範囲・ペースト）

2 「始点」➡[■]➡文字の最後へカーソルを移動➡[■]

3 「切り取り」／「コピー」➡[■]

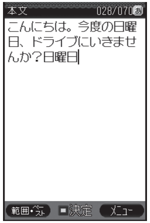
指定した範囲の文字がクリップボードに記憶されます。

4 貼り付ける位置へカーソルを移動



5 [シンプル]（範囲・ペースト）➡「ペースト」➡[■]

6 貼り付ける文字を選択➡■



直前の操作を元に戻す

1 文字の入力画面でY!➡「元に戻す」➡■

- 一括変換や置き換えを行った文字は元に戻せません。

使いこなしチェック！

便利

文字入力に関する機能
（▶ 2-27ページ）

文字編集に関する機能
（▶ 2-28ページ）

設定

文字入力に関する設定
（▶ 13-34ページ）

- 入力方式を変更する
- 入力した文字列から変換候補を予測しない
- 入力したフレーズから次の変換候補を予測しない
- カスタムウィンドウを設定する
- 文字の削除方法を設定する
- 予測辞書／変換辞書をリセットする

よく使う単語を登録する

1 文字の入力画面で[Y!]➡「ユーザ設定」➡[■]➡「ユーザ辞書」➡[■]

2 「単語登録」➡[■]➡「登録語句」➡[■]➡語句を入力➡[■]

3 「読み仮名」➡[■]➡読み仮名を入力➡[■]

4 [Y!](完了)

入力中の文字をユーザ辞書に登録する

1 文字の入力画面で登録したい文字の先頭へカーソルを移動➡[✉](範囲・ペースト)

2 「始点」➡[■]➡文字の最後へカーソルを移動➡[■]

3 「単語登録」➡[■]

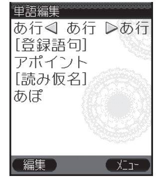
範囲選択した語句が設定されたユーザ辞書登録画面が表示されます。

4 「読み仮名」➡[■]➡読み仮名を入力➡[■]

5 [Y!](完了)

登録した語句を編集する

1 文字の入力画面で[Y!]➡「ユーザ設定」➡[■]➡「ユーザ辞書」➡[■]➡「単語編集」➡[■]



2 語句を選択➡[✉](編集)➡語句／読み仮名を選択➡[■]➡語句／読み仮名を編集➡[■]

3 [Y!](完了)

使いこなしチェック！

便利

ユーザ辞書に関する機能

(▶ 2-29ページ)

電話帳について

電話番号やEメールアドレスなど、いろいろな情報を登録して利用できます。

電話帳に登録できる項目

相手の情報

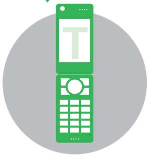
- 名前・ヨミガナ
- メモリ番号
- 電話番号
- Eメールアドレス
- 個別設定
- 顔写真
- グループ
- 個人情報
- メモ

個別設定

- 着信ランプ
- 着信音量
- 着信音
- バイブ設定
- 鳴動時間
- メールフォルダ設定
- シークレット
- サブディスプレイ

個人情報

- 住所
- 役職
- 会社名
- 誕生日
- URL
- 位置情報



電話帳に登録したデータは、電話発信、メール送信、S! 一斉トークのグループ登録など、相手を指定する機能で利用できます。

電話帳を利用したおもな機能／サービス

スピードダイヤル

電話帳に登録した相手に簡単な操作で電話をかけることができます。

メール

電話帳に登録した相手に簡単な操作でメールを送信することができます。

S! 電話帳バックアップ

サーバーに電話帳を保存したり、同期を行うことができます。

着信拒否

電話帳に登録されていない電話番号の着信を拒否できます。

- **大切なデータを失わないために**
  電話帳に登録した電話番号や名前は、電池パックを長い間外していたり、電池残量のない状態で放置したりすると、消失または変化することがあります。また、事故や故障でも同様の可能性があります。大切な電話帳などは控えを取っておかれることをおすすめします。電話帳が消失または変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

電話帳に登録する

例：名前、電話番号、Eメールアドレス、グループを設定する場合

1 [■]➡「電話帳」➡[■]➡「新規登録」➡[■]

電話帳登録画面

2 「名前」➡[■]➡「姓」／「名」➡[■]➡名前（姓／名）を入力➡[■]➡[シンプル]（決定）

- ヨミガナや表示名は、名前を入力すると自動的に入力されます。
- ヨミガナを編集する場合は、「ヨミガナ（姓）」／「ヨミガナ（名）」を選択します。
- USIMカードの電話帳に登録する場合は、「名前」の項目に姓と名を両方入力します。

3 「電話番号」➡[■]➡電話番号を入力➡[■]➡種類を選択➡[■]

- 市外局番と市内局番・番号を手動で区切るためのハイフン「-」やポーズ「P」（3-14ページ）を入力する場合は、電話番号入力中に[Y!]を押したあと、「マニュアルハイフン（-）」／「ポーズ（P）」を選択します。

4 「Eメール」➡[■]➡Eメールアドレスを入力➡[■]➡種類を選択➡[■]

5 「グループなし」➡[■]➡グループを選択➡[■]

6 [シンプル]（完了）

顔写真を設定する

1 電話帳登録画面で「顔写真」➡■

2 「本体」／「メモリカード」➡■

- カメラで撮影して設定する場合は、以下の操作を行います。
  「写真撮影」➡■➡撮影する➡■
  撮影方法については7-3ページを参照してください。

3 「ピクチャー」／「デジタルカメラ」➡■➡画像を選択➡■（2回）

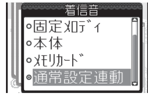
- 選択した画像が、設定する画像サイズに合わない場合は画像サイズの調節を行います（7-9ページ）。

- プロパティ（2-31ページ）で転送不可となっているピクチャーファイルは、顔写真に登録できません。

着信音を個別に設定する

1 電話帳登録画面で「個別設定」➡■

2 着信の種別を選択➡■➡「着信音」➡■



3 「本体」／「メモリカード」➡■

- 本体にあらかじめ用意されている音を設定する場合は、以下の操作を行います。
  「固定パターン」／「固定メロディ」➡■➡着信音パターンを選択➡■
- 「通常設定連動」を選択した場合は、音・バイブ設定に従います。

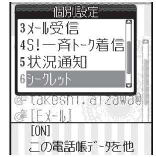
4 フォルダを選択➡■➡着信音パターンを選択➡■（2回）

シークレットメモリを設定する

他人に見られたくない電話帳データを、シークレットメモリとして設定できます。

1 電話帳登録画面で「個別設定」➡■

2 「シークレット」➡■➡「ON」➡■



- シークレットメモリには、[アイコン]が表示されます。
- シークレットメモリの電話帳は、シークレットモード（11-4ページ）を「表示する」にすると表示されます。

発信履歴／着信履歴の電話番号を登録する

1 [◀]／[▶]

- [◀]／[▶]を押すたびに、発信履歴と着信履歴が切り替わります。

2 電話番号を選択➡[Y!]➡「電話帳登録」➡[■]➡「新規登録」➡[■]

- 登録されている電話帳に追加する場合は、「追加登録」を選択したあと、追加したい電話帳を選択します。

電話帳を利用する

電話帳から電話をかける

1 [▼]

- [◀]または[▶]を押すと、50音順の前の行または次の行を表示できます。

2 相手を選択➡[■]

- [◀]または[▶]を押すと、同じ行の前または次の電話帳を表示できます。

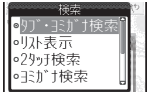
3 電話番号を選択➡[発信]

- 待受画面で[0]～[9]を長く（1秒以上）押して、ボタンに割り当てられた行の検索画面を呼び出すこともできます。さらにヨミガナを入力して電話帳を検索することができます。

2 共通機能／操作

検索方法を変更する

1 □→Y!→「検索切替」→■



2 検索方法を選択→■

- 以下の検索方法から選択できます。
  「タブ・ヨミガナ検索」（初回起動時）：
  タブリストで表示し、ヨミガナを入力して検索する
  「リスト表示」：
  リスト表示で検索する
  「2タッチ検索」：
  ヨミガナの行を選択して検索する（0〜9、*、#のいずれかを押す→1〜5のいずれかを押す）
  「ヨミガナ検索」：
  ヨミガナを入力して検索する
  「メモリ番号検索」：
  メモリ番号を入力して検索する
  「電話番号検索」：
  電話番号を入力して検索する
  「グループ検索」：
  グループを選択して検索する

使いこなしチェック！

便利

電話帳登録に関する機能
（▶ 2-29ページ）

電話帳管理に関する機能
（▶ 2-30ページ）

設定

電話帳に関する設定
（▶ 13-35ページ）
- 電話帳の保存先を変更する
- 電話帳の使用を禁止する

電話帳のグループに関する設定
（▶ 13-35ページ）
- グループ名／グループアイコンを変更する

データ管理のしくみ

本機のデータは、データフォルダで管理されます。撮影した静止画や動画、外部機器から受信したファイル、インターネットからダウンロードしたファイルなどがデータフォルダに保存されます。

各フォルダに保存されるファイル

ピクチャー
撮影した静止画などの画像ファイル／「マイ絵文字」／「デコレメピクチャー」フォルダ

デジタルカメラ※1
デジタルカメラで撮影した静止画

着うた・メロディ
メロディなどのサウンド、ボイスレコーダーで録音した音声ファイル

S!アプリ
ダウンロードしたS!アプリ

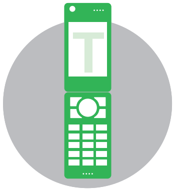
ミュージック
ダウンロードした音楽ファイル、着うたフル®

ムービー
撮影した動画などのファイル

生活アプリ※2
おサイフケータイ®用の生活アプリ

ブック
電子コミック、電子写真集など

デコレメールテンプレート
デコレメールのテンプレートファイル



Flash(R)
Flash®画像ファイル／「着信音Flash(R)」フォルダ

メインメニュー※2
メインメニュー用画像ファイル

画面デコ
画面デコ用のアイコン／パーツ

携帯デコ
携帯デコファイル

ミニツール※2
ミニツール画像ファイル／「ミニフォト」フォルダ

その他ファイル
vファイルやテキストファイルなど、他のフォルダに保存されない形式のファイル

※1 メモリカードのみ表示されます。
※2 本体のみ表示されます。

- 本機に保存されているファイルは誤った使いかたをしたり、事故や故障によって変化・消失する場合があります。大切なファイルはバックアップを取っておかれることをおすすめします。
- コンテンツの使用権が必要なファイルは、ファイル名の左側に表示されるアイコンまたはファイルのサムネイル画像に🔒が付いています。
  コンテンツ・キーを保持していない場合、[Y!]を押して「コンテンツ・キー取得」を選択し、コンテンツ・キーの取得を行ってください。

ファイルを確認する

1 ■➡「データフォルダ」➡■

データフォルダ画面

2 フォルダを選択➡■

3 ファイルを選択➡■

ダウンロードサイトを選択した場合

「ピクチャー」、「マイ絵文字」、「デコレメピクチャー」、「着うた・メロディ」、「S!アプリ」、「ミュージック」、「ムービー」、「生活アプリ」、「ブック」、「デコレメールテンプレート」フォルダの「ダウンロード」を選択した場合は、インターネット上のダウンロードサイトに接続します。

画像を連続して表示する

ピクチャーファイルを約2秒ごとに切り替えて表示します。

1 データフォルダ画面で「ピクチャー」➡■

2 ファイルを選択➡Y!➡「表示切替」➡■

3 「スライドショー」➡■

- スライドショー表示を中止する場合は、クリア/メモを押します。

ファイルやフォルダを管理する

フォルダを作成する

「ピクチャー」、「着うた・メロディ」、「ミュージック」、「ムービー」、「ブック」、「Flash(R)」、「メインメニュー」、「画面デコ」、「ミニツール」、「その他ファイル」内に新しいフォルダを作成できます。

1 データフォルダ画面でフォルダを選択➡■

2 Y!➡「フォルダ作成」➡■

3 フォルダ名を入力➡■

ファイルをフォルダに移動する

1 **データフォルダ画面でフォルダを選択➡■**

2 **ファイルを選択➡✉➡「移動」➡■**

3 **「1件」➡■**

- 複数選択して移動する場合は、以下の操作を行います。
  「複数選択」➡■➡ファイルを選択➡■➡✉（移動）
- 全件移動する場合は、以下の操作を行います。
  「全件」➡■➡操作用暗証番号を入力

4 **「本体」／「メモリカード」➡■**

5 **移動先のフォルダを選択➡■**

- 新規にフォルダを作成して移動する場合は、以下の操作を行います。
  「ピクチャー」フォルダ以外に作成する場合
  ✉（新規）➡フォルダ名を入力➡■
  「ピクチャー」フォルダに作成する場合
  「ピクチャー」➡■➡✉（新規）➡フォルダ名を入力➡■

- デジタルカメラモードで撮影した静止画ファイルをメモリカードに移動する場合や、MPEG-4形式の音楽ファイル（.3GP、.MP4、.M4A）を移動する場合は、固有フォルダを選択してから移動先フォルダを選択します。

フォルダにセキュリティを設定する

フォルダにセキュリティを設定すると、フォルダを選択したときに、操作用暗証番号の入力画面が表示されます。

1 **データフォルダ画面で作成したフォルダを選択➡✉➡「セキュリティロック」➡■**

2 **操作用暗証番号を入力➡「ON」➡■**

使いこなしチェック！

便利

ファイル確認に関する機能
（▶ 2-31ページ）
ファイル利用に関する機能
（▶ 2-32ページ）
ファイル／フォルダ管理に関する機能
（▶ 2-33ページ）

メモリカードを利用する

本機で撮影した静止画や動画、ダウンロードしたさまざまなファイルを保存できます。

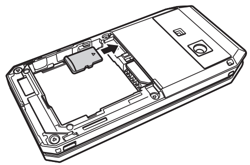
- 本書では、microSDメモリカード／microSDHCメモリカードを「メモリカード」と記載しています。
- 電池残量が少ないとファイルの読み込みや書き込みができない場合があります。
- ファイルの読み込み中、書き込み中、または初期化中にメモリカードを取り外したり、電池パックを取り外したりしないでください。ファイル消失もしくはメモリカードが故障する原因になります。
- メモリカード内のファイルは誤った使いかたをしたり、事故や故障によって変化・消失する場合があります。大切なファイルはバックアップを取っておかれることをおすすめします。
- メモリカードに新たにラベルやシールを貼らないでください。
- メモリカードへのファイルの保存方法については、各機能の説明を参照してください。
- 本機では、記憶容量が2Gバイトまでの microSDメモリカード、8Gバイトまでの microSDHCメモリカードに対応しています（※2008年9月現在）が、市販されているすべてのメモリカードの動作を保証するものではありません。

メモリカードの構成と各ファイルの保存場所

フォルダ名	保存されるファイル
DCIM	「デジタルカメラ」で撮影した静止画
PRIVATE	
└ MYFOLDER	
├ Mail	メールのバックアップファイル
├ My Items	データフォルダの各フォルダ（ピクチャー、マイ絵文字、デコレメピクチャー、ムービー、着うた・メロディ、ミュージック、デコレメールテンプレート、Flash(R)、着信音 Flash(R)、ブック、S! アプリ、その他ファイル）、ブックマークのバックアップファイル
├ TS_Folder	引っ越し機能でバックアップした設定データ、画面デコ用ファイル、携帯デコファイル、メディアプレイヤーやくーまんの部屋からのみ参照できるファイル
└ Utility	
├ Calendar	スケジュールのバックアップファイル
├ Contacts	電話帳のデータやバックアップファイル
├ Memo	メモ帳のバックアップファイル
├ Rights	コンテンツ・キーのバックアップファイル
└ Tasks	予定リストのバックアップファイル

メモリカードを取り付ける

メモリカードの取り付けは、電源を切り、電池パックを取り外してから行います。



1 金色の端子が見える面を下にして、上図の向きにメモリカードがロックするまで差し込む

- メモリカードをカチッと音がするまでゆっくり奥に差し込みます。

メモリカードを取り外す

メモリカードを取り外すときは、電池カバーと電池パックを取り外し、メモリカードを指先で軽く押し込んでから手をはなしてください。メモリカードが少し飛び出てきたら、ゆっくり引き抜いてください。

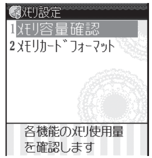
- メモリカードを取り外すとき、メモリカードが本体から飛び出す場合がありますのでご注意ください。

メモリカードをフォーマット（初期化）する

メモリカードを初期化すると、メモリカード内のファイルがすべて削除されます。

- パソコンなどほかの機器でフォーマット（初期化）したメモリカードは、本機では正常に使用できない場合があります。

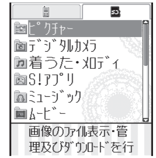
1 ■→「設定」→■→「メモリ設定」→■



2 「メモリカードフォーマット」→■→操作用暗証番号を入力→「YES」→■

メモリカード内のデータを確認する

1 ■→「データフォルダ」→■→□■



2 フォルダを選択→■

3 ファイルを選択→■

使いこなしチェック！

便利

ファイル確認に関する機能

（▶ 2-31ページ）

画面に関する便利な機能

メニュー操作に関する機能

開始画面はココ！➡ メインメニュー P.2-2
一般設定画面 P.2-3

メインメニューのアイコン・背景設定をリセットしたい 【ユーザ作成リセット】

メインメニュー ■➡「ユーザ作成リセット」➡■➡「YES」➡■

マルチファンクションボタンの機能をお買い上げ時の状態に戻したい 【マルチファンクションボタン初期化】

一般設定画面「マルチファンクションボタン」➡■➡■➡「初期化」➡■➡「YES」➡■

ショートカットメニューの名称を変更したい 【タイトル編集】

■➡機能を選択➡■➡「タイトル編集」➡■➡名称を入力➡■

- お買い上げ時に登録されているショートカットメニューの機能は、タイトル編集できません。

ショートカットメニューのアイコンを変更／移動したい 【アイコン変更／移動】

■➡機能を選択➡■

■本体にあらかじめ用意されているアイコンを設定する

「アイコン変更」➡■➡「プリセットアイコン」➡■➡アイコンを選択➡■

■データフォルダ／メモリカードの画像を設定する

「アイコン変更」➡■➡「本体」／「メモリカード」➡■➡「ピクチャー」➡■➡画像を選択➡■➡■で画像の位置を調節➡■➡■

- お買い上げ時に登録されているショートカットメニューの機能は、アイコン変更できません。

■アイコンを移動する

「アイコン移動」➡■➡移動したい位置を選択➡■

ショートカットメニューから機能を削除したい 【1件削除／全件削除】

■➡機能を選択➡■

■1件削除する

「1件削除」➡■➡「YES」➡■

■全件削除する

「全件削除」➡■➡操作用暗証番号を入力➡「YES」➡■

- メインメニューの機能は、削除できません。

シンプルモードに関する機能

開始画面はココ！➡ シンプルメニュー P.2-6

シンプルメニューのパターンを変更したい 【メニューパターン】

シンプルメニュー ■➡「メニューパターン」➡■➡パターンを選択➡■

シンプルメニューに機能ガイダンスを表示したい 【機能ガイダンス】

シンプルメニュー ■➡「機能ガイダンス」➡■➡「ON」➡■

シンプルモード中に通常メニューを表示したい 【通常のメニュー】

シンプルメニュー「通常のメニュー」➡■

ソフトボタンに電話帳を登録して簡単に発信／メール作成したい 【ワンタッチ登録】

シンプルメニュー 「設定」➡■➡「ワンタッチ登録」➡■➡「ソフトキー1」／「ソフトキー2」➡■➡「電話帳から選択」／「新規の番号／Eメール」➡■➡相手を選択／電話帳を登録➡[シンプル]

- 「ソフトキー1」を選択するとLソフトボタンに、「ソフトキー2」を選択するとRソフトボタンに電話帳が登録されます。

■ワンタッチ登録した相手に電話をかける／メールを送信する

[シンプル]／[Y!]➡「発信」／「TVコール」／「メール(電話番号)」／「メール(メールアドレス)」➡■

待受ウィンドウに関する機能

開始画面はココ！➡ ショートカットモード P.2-8
コミュニケーションモード P.2-8

待受ウィンドウを常時表示したい 【ON／OFF設定】

■➡「設定」➡■➡「ディスプレイ設定」➡■➡「待受表示」➡■➡「メインディスプレイ」➡■➡「待受ウィンドウ」➡■➡「ON(常時)」➡■

- 「OFF」に設定した場合は、待受画面で[上]を押しても、待受ウィンドウは表示されません。

ショートカットモードの待受ウィンドウに表示する内容を変更したい 【テンプレート設定】

ショートカットモード [Y!]➡「設定」➡■➡「テンプレート設定」➡■➡「メンバー･ニュース」／「メンバー」／「ニュース」／「ニュース：画像なし」➡■

メンバーリストを編集したい 【メンバーリスト編集】

コミュニケーションモード [Y!]➡「メンバーリスト編集」➡■➡メンバーを選択➡■➡「YES」➡■➡「ともだち状況」／「電話帳」➡■➡相手を選択➡■

- 新しいメンバーを登録する場合は、「メンバーリスト編集」を選択したあと「未登録」を選択し、■を押します。

メンバーリストのアイコンを変更したい 【アイコン変更】

コミュニケーションモード メンバーを選択➡[Y!]➡「アイコン変更」➡■➡「顔写真」／「アイコン」➡■➡アイコンを選択➡■

私の状況表示のON／OFFを切り替えたい 【私の状況表示】

コミュニケーションモード [Y!]➡「メンバーリスト編集」➡■➡「私の状況表示ON」／「私の状況表示OFF」➡■（ON／OFF）

メンバーの状況を確認したい 【状況確認】

コミュニケーションモード [上下]でメンバーを選択➡[Y!]➡「詳細」➡■

文字入力に関する便利な機能

文字入力に関する機能

改行したい 【改行】

文字の入力画面で文字を入力し、確定する➡改行したい位置で[下]を押す

- [#A/a記号]を長く（1秒以上）押しても改行することができます。
- 確定済みの文字の前に改行を入れるときは、記号ウィンドウから入力します（2-11ページ）。
- 入力する画面によっては改行できない場合もあります。

スペースを入力したい 【スペース入力】

文字の入力画面で[□▪]
- 確定済みの文字の前にスペースを入れるときは、記号ウィンドウから入力します（2-11ページ）。

単漢字で変換したい 【単漢字変換】

例：「鱸」（すずき）を入力する

文字の入力画面で「すずき」を入力➡[↵]（2回）➡変換候補の中から「鱸」を選択➡[■]
- 入力画面に「単漢候補」が表示されない場合は、単漢字で変換できません。

名前を1文字ずつ変換したい 【名前変換】

例：「亜香梨」（あかり）を入力する

文字の入力画面で「あかり」を入力➡[↑]➡[✚]で「名前変換」を選択➡[■]➡「亜」を選択➡[■]➡「香」を選択➡[■]➡「梨」を選択➡[■]（2回）

変換予測／フレーズ予測を利用して入力したい 【入力予測】

本機では、東芝のかな漢字変換エンジン「モバイル ルポTM」を搭載しています。

※モバイル ルポTMは株式会社 東芝の商標です。

■変換予測を利用する

例：「お父さん」を入力する

文字の入力画面で[1.@あ]（5回）➡[4GHIた]（5回）➡[↓]➡[✚]で「お父さん」を選択➡[■]

■フレーズ予測を利用する

例：一度確定したフレーズ「渋谷でライブ」をもう一度入力する

文字の入力画面で「し」を入力➡[↓]➡[✚]で「渋谷」を選択➡[■]➡[↓]➡[✚]で「で」を選択➡[■]➡[↓]➡[✚]で「ライブ」を選択➡[■]

オリジナルの顔文字を作成したい 【顔文字作成】

文字の入力画面➡[TV]➡「顔文字」➡[■]➡「ユーザ作成」➡[■]➡未登録の項目を選択➡[✉]➡顔文字を作成➡[■]（2回）

文字編集に関する機能

入力中の文字のサイズを変更したい 【文字サイズ】

文字の入力画面で[Y!]➡「ユーザ設定」➡[■]➡「文字サイズ」➡[■]➡文字サイズを選択➡[■]

入力中の文章に電話帳の情報などを挿入したい 【文字データ引用】

文字の入力画面で[Y!]➡「挿入」➡[■]

■電話帳の情報を引用する

「電話帳」➡[■]➡電話帳を選択➡[■]➡引用したい項目を選択➡[■]

■その他の情報を引用する

「オーナー情報」／「定型文」／「顔文字」／「署名」／「メモ帳」／「メールボックス」／「アドレス送信履歴」➡[■]

入力中の文字をメモ帳に登録したい
【メモ帳登録】

文字の入力画面で登録したい文字の先頭へカーソルを移動➡[シンプル]➡「始点」➡[■]➡文字の最後へカーソルを移動➡[■]➡「メモ帳登録」➡[■]➡メモ帳を選択➡[■]

- すでに登録されているメモ帳を選択した場合は、上書きされます。

入力中の電話番号やEメールアドレスを電話帳に登録したい
【電話帳登録】

文字の入力画面で登録したい文字の先頭へカーソルを移動➡[シンプル]➡「始点」➡[■]➡文字の最後へカーソルを移動➡[■]➡「電話帳登録」➡[■]➡「新規登録」／「追加登録」➡[■]

- 以降の操作は、電話帳に登録する（2-17ページ）を参照してください。
- 電話帳に登録できない文字や記号が選択範囲に含まれていると、電話帳に登録できません。

確定した文字を再変換したい
【一括変換】

文字の入力画面で変換したい文字の先頭へカーソルを移動➡[シンプル]➡「始点」➡[■]➡文字の最後へカーソルを移動➡[■]➡「一括変換」➡[■]

■ひらがなを漢字に変換する

「かな漢字変換」➡[■]➡変換候補を選択➡[■]

■すべて全角／半角に変換する

「全角変換」／「半角変換」➡[■]

■英字をすべて大文字／小文字に変換する

「大文字変換」／「小文字変換」➡[■]

選択した文字をクリップボードの内容に置き換えたい
【置き換え】

文字の入力画面で置き換えたい文字の先頭へカーソルを移動➡[シンプル]➡「始点」➡[■]➡文字の最後へカーソルを移動➡[■]➡「置き換え」➡[■]➡クリップボードから置き換える文字を選択➡[■]

ユーザ辞書に関する機能

登録したユーザ辞書をすべて消去したい
【全単語削除】

文字の入力画面で[Y!]➡「ユーザ設定」➡[■]➡「ユーザ辞書」➡[■]➡「全単語削除」➡[■]➡操作用暗証番号を入力➡「YES」➡[■]

電話帳に関する便利な機能

電話帳登録に関する機能

開始画面はココ！➡ 電話帳登録画面 P.2-17

その他の項目を登録したい
【その他の電話帳登録】

■住所／役職／会社名を設定する

電話帳登録画面 「個人情報」➡[■]➡各項目を選択➡[■]➡項目を入力➡[■]➡[シンプル]

■誕生日を設定する

電話帳登録画面 「個人情報」➡[■]➡「誕生日」➡[■]➡誕生日を入力➡[■]➡[シンプル]

- 「誕生日」を設定する場合、年は西暦の4桁で、月や日はそれぞれ2桁で入力します。

■URLを設定する

電話帳登録画面 「個人情報」➡[■]➡「URL」➡[■]➡URLを入力➡[■]➡URLタイプを選択➡[■]➡[シンプル]

■メモを設定する

電話帳登録画面 「メモ」➡[■]➡メモを入力➡[■]

■メモリ番号を変更する

電話帳登録画面 現在のメモリ番号➡[■]➡メモリ番号を入力➡[■]

位置情報を設定したい 【位置情報登録】

電話帳登録画面「個人情報」➡[■]➡「位置情報なし」➡[■]

■現在地の位置情報を設定する

「現在地」➡[■]➡測位実行➡[■]➡[✉]

■位置履歴／位置メモリストから設定する

「位置履歴」／「位置メモリスト」➡[■]➡位置情報を選択➡[■]➡[✉]

電話帳の登録件数を確認したい 【メモリ容量確認】

[■]➡「電話帳」➡[■]➡「メモリ容量確認」➡[■]

- [Y!]（件数）／[Y!]（使用率）を押して、登録件数／使用率を切り替えることができます。
- シークレットモードを「表示しない」にしている場合は、シークレットメモリの件数は含みません。

着信音量を個別に変更したい 【着信音量】

電話帳登録画面「個別設定」➡[■]➡「音声着信」／「TVコール着信」／「メール受信」／「S!一斉トーク着信」／「状況通知」➡[■]➡「着信音量」➡[■]➡「個別設定」／「通常設定連動」➡[■]➡着信音量を調節➡[■]

着信ランプやバイブレーターの動作を個別に変更したい 【着信ランプ／バイブ設定】

電話帳登録画面「個別設定」➡[■]➡「音声着信」／「TVコール着信」／「メール受信」／「S!一斉トーク着信」／「状況通知」➡[■]

■着信ランプを設定する

「着信ランプ」➡[■]➡色／「OFF」／「通常設定連動」を選択➡[■]

■バイブレーターを設定する

「バイブ設定」➡[■]➡パターン／「OFF」／「通常設定連動」を選択➡[■]

メール着信音を鳴らす時間を個別に変更したい 【鳴動時間】

電話帳登録画面「個別設定」➡[■]➡「メール受信」／「状況通知」➡[■]➡「鳴動時間」➡[■]➡「時間指定」／「一周期」／「通常設定連動」➡[■]➡鳴動時間を入力➡[■]

受信メールの保存フォルダを個別に選びたい 【メールフォルダ設定】

電話帳登録画面「個別設定」➡[■]➡「メール受信」➡[■]➡「メールフォルダ設定」➡[■]➡フォルダ／「設定なし」を選択➡[■]

サブディスプレイの着信時名前表示を個別に設定したい 【サブディスプレイ】

電話帳登録画面「個別設定」➡[■]➡「サブディスプレイ」➡[■]➡「ON」／「OFF」／「通常設定連動」➡[■]

グループ別に着信の動作を変更したい 【グループオプション】

[■]➡「電話帳」➡[■]➡「グループ設定」➡[■]➡グループを選択➡[■]➡「グループオプション」➡[■]

- 以降の操作は、着信音を個別に設定する（2-18ページ）を参照してください。

電話帳管理に関する機能

表示する電話帳を切り替えたい 【表示切替】

[□]➡[Y!]➡「表示切替」➡[■]➡保存先を選択➡[■]

- 本体に保存されている電話帳は[本体]、USIMカードに保存されている電話帳は[USIM]、メモリカードに保存されている電話帳は[SD]が表示されます。

電話帳を並び替えたい
【ソート】

☐➡Y!➡「ソート」➡■➡「ヨミガナ順」／「誕生日順」➡■

- 検索方法（2-20ページ）が「リスト表示」または「2タッチ検索」の場合に有効です。

電話帳を編集したい
【電話帳編集】

☐➡電話帳を選択➡■➡項目を選択➡■➡項目を編集➡■➡✉➡「保存」／「新規保存」➡■

電話帳の内容をコピー／移動したい
【コピー／移動】

■1件コピー／移動する

☐➡電話帳を選択➡Y!➡「コピー」／「移動」➡■➡「1件」➡■➡「本体」／「USIM」／「メモリカード」➡■

■複数選択してコピー／移動する

☐➡Y!➡「コピー」／「移動」➡■➡「複数選択」➡■➡電話帳を選択➡■➡✉（コピー）／✉（移動）➡「本体」／「USIM」／「メモリカード」➡■

■全件コピー／移動する

☐➡Y!➡「コピー」／「移動」➡■➡「全件」➡■➡「本体」／「USIM」／「メモリカード」➡■

- 電話帳に登録できる項目は、本体、USIMカード、メモリカードで異なります。

電話帳を削除したい
【1件削除／複数選択／全件削除】

■1件削除する

☐➡電話帳を選択➡Y!➡「削除」➡■➡「1件」➡■➡「YES」➡■

■複数選択して削除する

☐➡Y!➡「削除」➡■➡「複数選択」➡■➡電話帳を選択➡■➡✉➡「YES」➡■

■全件削除する

☐➡Y!➡「削除」➡■➡「全件」➡■➡操作用暗証番号を入力➡「YES」➡■

データ管理に関する便利な機能

開始画面はココ!➡ データフォルダ画面 P.2-22

ファイル確認に関する機能

データフォルダの表示を変更したい
【表示形式】

データフォルダ画面「ピクチャー」／「マイ絵文字」／「デコレメピクチャー」／「デジタルカメラ」／「ムービー」／「ブック」／「メインメニュー」／「ミニツール」／「ミニフォト」➡■➡Y!➡「表示切替」➡■➡「表示形式」➡■➡表示方法を選択➡■

ファイルのプロパティを確認したい
【プロパティ表示】

データフォルダ画面 フォルダを選択➡■➡ファイルを選択➡Y!➡「プロパティ表示」➡■

データフォルダ／メモリカードのメモリ容量を知りたい
【メモリ容量確認】

データフォルダ画面「メモリ容量確認」➡■

- ✉を押すと、本体とメモリカードのメモリ容量確認画面を切り替えることができます。

ファイル利用に関する機能

ピクチャーファイルを利用したい 【ピクチャーファイル利用】

各機能からデータフォルダを参照※➡「ピクチャー」➡■➡ファイルを選択➡■➡◈で画像の位置を調節➡Y!➡■

※メインメニュー画像のユーザ作成設定（2-3ページ）、壁紙の設定（2-7ページ）、着信画像の設定（13-2ページ）、TVコールの設定（13-23ページ）、電話帳の顔写真の設定（2-18ページ）をそれぞれ参照してください。

- 画像サイズの調節については7-9ページを参照してください。
- アニメーションのGIFファイルを選択した場合は、一番はじめの画像（静止画）だけ表示されます。

メロディ・音楽ファイル／ムービー／Flash® を利用したい 【メロディ・音楽ファイル／ムービー／Flash®利用】

各機能からデータフォルダを選択※➡「着うた・メロディ」／「ミュージック」／「ムービー」／「Flash（R）」／「着信音Flash（R）」➡■➡ファイルを選択➡■（2回）

※音の設定（13-11ページ）、壁紙の設定（2-7ページ）、スケジュール／予定／お知らせ君アラーム音の設定（9-27ページ）、アラーム音の設定（9-32ページ）、電話帳ごとの着信音の設定（2-18ページ）をそれぞれ参照してください。

携帯デコファイルを一括設定したい 【携帯デコ】

インナーシートに付属するQRコードを、専用のバーコードリーダーで読み取るだけで、インナーシートに合わせたコンテンツ（携帯デコ）のダウンロードから一括設定までを、自動的に行うことができます。携帯デコの内容には、壁紙、着信音、着信画像、メール受信画像、画面デコ、メインメニューの画像などのデータがあります。

Y!を長く（1秒以上）押す➡QRコードをディスプレイのガイドに合わせる➡■➡「YES」➡■

- 携帯デコファイルのダウンロードと一括設定は、自動的に行われます。一括設定した携帯デコファイルは、各機能で個別に変更することもできます。
- 携帯デコ用のバーコードリーダーはインナーシートに付属するQRコードの読み取り専用です。通常のQRコードを読み取る場合は、9-25ページを参照してください。
- 電池残量が不足している場合は、一括設定が行われません。充電したあとで、ダウンロード済みの携帯デコファイルから設定してください。
- 待受画面のワイド表示設定が「OFF」の場合は、自動的に「ON」に設定されます。
- ダウンロード済みの携帯デコファイルから一括設定する場合は、以下の操作を行います。

データフォルダ画面 「携帯デコ」➡■➡ファイルを選択➡■➡「YES」➡■

vファイルを利用したい 【vファイル利用】

- 本機の電話帳やカレンダーのスケジュール、予定リストなどのデータは、vファイルと呼ばれるファイル形式に変換すると、ほかのvファイル対応ソフトバンク携帯電話やパソコンなどとやりとりし、相互で利用することができます。
- パソコンなどでvファイルを利用するには、vファイルに対応するソフトウェアが必要となります。
- vファイル内の文字数が多い場合やvファイルの内容によっては、一部データをやりとりできない場合があります。
- エクスポートまたはインポートするソフトによっては、vファイル内の文字が正しく表示されない場合があります。

■vファイルを保存する

電話帳（2-16ページ）／カレンダー（9-4ページ）／予定リスト（9-5ページ）／メール（4-2ページ）／ブックマーク（5-6ページ）／メモ帳（9-8ページ）を表示➡保存するファイルを選択➡[Y!]➡「エクスポート」➡[■]➡「1件」➡[■]➡「本体」／「データフォルダ」／「メモリカード」➡[■]➡フォルダを選択➡[■]

- 複数選択して保存する場合は、以下の操作を行います。
  保存するファイルを選択中に[Y!]➡「エクスポート」➡[■]➡「複数選択」➡[■]➡保存するファイルを選択➡[■]➡[メール]（保存）／[メール]（実行）
- 全件保存する場合は、以下の操作を行います。
  保存するファイルを選択中に[Y!]➡「エクスポート」➡[■]➡「全件」➡[■]

■vファイルを各機能に取り込む

データフォルダ画面 「その他ファイル」➡[■]➡vファイルを選択➡[Y!]➡「電話帳へ登録」／「カレンダー／予定へ」／「メールへ登録」／「ブックマークへ登録」／「メモ帳へ登録」➡[■]➡「1件」➡[■]

- 複数のvファイルを取り込む場合は、以下の操作を行います。
  「複数選択」➡[■]➡vファイルを選択➡[■]➡[メール]

ファイル／フォルダ管理に関する機能

フォルダやファイルの名前を変更したい 【フォルダ名編集／名称編集】

■フォルダ名を変更する

データフォルダ画面 作成したフォルダを選択➡[Y!]➡「フォルダ名編集」➡[■]➡フォルダ名を入力➡[■]

- フォルダにセキュリティロックが設定されている場合は、「フォルダ名編集」を選択したあと、操作用暗証番号の入力画面が表示されます。

■ファイル名を変更する

データフォルダ画面 ファイルを選択➡[Y!]➡「名称編集」➡[■]➡ファイル名を入力➡[■]

- ファイル名を変更しても、音楽ファイルやムービーのタイトルは変更されません。

ファイルを並び替えたい 【ソート】

データフォルダ画面 フォルダを選択➡[■]➡ファイルを選択➡[Y!]➡「表示切替」➡[■]➡「ソート」➡[■]➡並び替える条件を選択➡[■]

- メモリカード内のファイルはタイトル名での並び替えはできません。

フォルダを移動したい 【フォルダ移動】

データフォルダ画面 作成したフォルダを選択➡Y!➡「フォルダ移動」➡■➡操作用暗証番号を入力

- 「着うた･メロディ」または「ミュージック」フォルダ内に作成したフォルダを移動する場合は、このあと以下の操作を行います。
「本体」／「メモリカード」➡■➡「着うた･メロディ」／「ミュージック」➡■

フォルダやファイルをコピーしたい 【フォルダコピー／ファイルコピー】

■フォルダをコピーする

データフォルダ画面 作成したフォルダを選択➡Y!➡「フォルダコピー」➡■➡操作用暗証番号を入力➡「本体」／「メモリカード」➡■

- 「着うた･メロディ」または「ミュージック」フォルダ内に作成したフォルダの場合は、コピー先のフォルダを「着うた･メロディ」または「ミュージック」フォルダから選択できます。

■ファイルを1件コピーする

データフォルダ画面 フォルダを選択➡■➡ファイルを選択➡Y!➡「コピー」➡■➡「1件」➡■➡「本体」／「メモリカード」➡■➡コピー先のフォルダを選択➡■

■ファイルを複数選択してコピーする

データフォルダ画面 フォルダを選択➡■➡Y!➡「コピー」➡■➡「複数選択」➡■➡ファイルを選択➡■➡シンプル➡「本体」／「メモリカード」➡■➡コピー先のフォルダを選択➡■

■ファイルを全件コピーする

データフォルダ画面 フォルダを選択➡■➡Y!➡「コピー」➡■➡「全件」➡■➡操作用暗証番号を入力➡「本体」／「メモリカード」➡■➡コピー先のフォルダを選択➡■

- 新規にフォルダを作成してコピーする場合は、以下の操作を行います。
「ピクチャー」フォルダ以外に作成する場合
コピー先のフォルダを選択中にシンプル➡フォルダ名を入力➡■
「ピクチャー」フォルダに作成する場合
コピー先のフォルダを選択中に「ピクチャー」➡■➡シンプル➡フォルダ名を入力➡■
- プロパティで転送が「不可」となっているファイルはコピーできません。
- デジタルカメラモードで撮影した静止画ファイルをメモリカードにコピーする場合や、MPEG-4形式の音楽ファイル（.3GP、.MP4）をコピーする場合は、固有フォルダを選択してからコピー先フォルダを選択します。

フォルダやファイルを削除したい 【フォルダ削除／ファイル削除】

■フォルダを削除する

データフォルダ画面 作成したフォルダを選択➡Y!➡「フォルダ削除」➡■➡操作用暗証番号を入力➡「YES」➡■

■ファイルを1件削除する

データフォルダ画面 フォルダを選択➡■➡ファイルを選択➡Y!➡「削除」➡■➡「1件」➡■➡「YES」➡■

■ファイルを複数選択して削除する

データフォルダ画面 フォルダを選択➡■➡Y!➡「削除」➡■➡「複数選択」➡■➡ファイルを選択➡■➡シンプル➡「YES」➡■

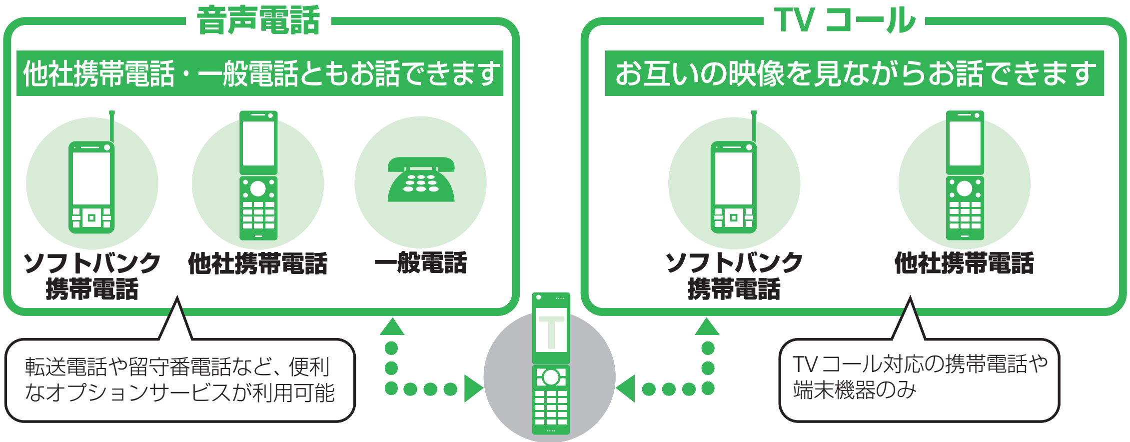
■ファイルを全件削除する

データフォルダ画面 フォルダを選択➡■➡Y!➡「削除」➡■➡「全件」➡■➡操作用暗証番号を入力➡「YES」➡■

3 電話

電話について

本機では、音声電話とTVコールが利用できます。



海外との通話

国際電話

音声電話／ TV コールをかけたり、受けたりすることができます。

海外での利用

世界対応ケータイ

本機は世界対応ケータイに対応しています。お使いの電話番号をそのまま海外で利用できます。サービスの詳細、お客様のお申し込み状況に関しては、お問い合わせ先（14-48ページ）までご連絡ください。
海外へ出かけるときは、世界対応ケータイサービスガイドを携帯してください。

自分の電話番号を確認する

1 ■➡「電話帳」➡■➡「オーナー情報」➡■

- 以下の操作でもオーナー情報を確認できます。
  ■➡0➡「オーナー情報」➡■
- 通話中に確認する場合は、以下の操作を行います。
  通話中➡Y!➡「オーナー情報」➡■

緊急通報について

キー操作ロック中や発着信規制設定中でも、110番（警察）、119番（消防・救急）、118番（海上保安本部）へは発信することができます。

- TVコールで緊急通報した場合は、音声通話となります。
- GSM圏内では、データ通信中に緊急通報できません。

緊急通報位置通知について

「緊急通報位置通知」とは、本機から緊急通報を行った場合、発信した際の位置の情報を緊急通報受理機関（警察など）に対して通知するシステムです。
通知する位置情報は基地局情報※とGPS測位情報があります。本機はGPS測位に対応しているため、発信場所などによってGPS測位機能が利用できる場合は、GPS測位情報を通知します。本機が通知したGPS測位情報は、位置履歴に残ります。
※基地局情報の精度は、数100m～10km程度となります。また、実際の位置とは異なった位置情報が通知される場合があります（遠方の基地局電波を受信した場合など）。

- GPS測位情報を通知した場合は、測位情報が位置履歴（9-31ページ）に保存されます。
- 発信場所や電波の受信状況により、正確な位置が通知されないことがあります。緊急通報受理機関に対して、必ず口頭で発信場所や目標物をお伝えください。
- 「緊急通報位置通知」機能は、接続先となる緊急通報受理機関が、位置情報を受信できるシステムを導入した後にご利用いただけるようになります。
- 「184」を付けて、「110」、「118」、「119」の緊急通報番号をダイヤルした場合などは、緊急通報受理機関に位置情報は通知されません。ただし、緊急通報受理機関が人の生命などに差し迫った危険があると判断した場合には、同機関が発信者の位置情報を取得する場合があります。
- 申込料金、通信料は一切必要ありません。
- 海外で世界対応ケータイをご利用中は対象外となります。

使いこなしチェック！

便利

オーナー情報登録に関する機能
（▶ 3-12ページ）

音声電話を利用する

音声電話をかける

日本国内で音声電話をかける操作を説明します。

1 電話番号を入力

- 一般電話へかける場合は、必ず市外局番から入力してください。
- 間違えて入力したときは[POWER]を押すか、[クリア/メモ]を長く（1秒以上）押して待受画面に戻します。[クリア/メモ]を押すと、右端から1桁ずつ消去できます。
- 電話帳から電話をかける方法については、2-19ページを参照してください。

ダイヤル画面

2 [発信]

音声電話通話中画面

- 通話中に[上下]を押して、受話音量を調節できます。

3 通話が終わったら、[POWER]を押す

- 本機の通信用アンテナは本体に内蔵されています。内蔵アンテナ部分（1-3ページ）を手で触れたり覆ったりすると電波感度が弱まることがあります。特に、内蔵アンテナ部分にシールなどを貼らないようにしてください。電波感度が弱まると、発着信、メールの送受信、ウェブの接続ができなくなる場合があります。
- 本機の向きや位置によって通話品質が変わることがあります。
- 通話料金上限を設定しているとき、設定した上限金額に達した場合は、音声電話を発信できません。通話中に上限金額に達した場合は通話が切断されます。

音声電話を受ける

音声着信があると、着信音とともに着信画像、着信ランプ、バイブレーター、キラキライルミでお知らせします。

1 電話がかかってきたら、[発信]／[■]を押す

- 着信中に[上下]を押して、着信音量を調節できます。
- 着信中に[カメラ]を長く（1秒以上）押して、着信音を停止できます。

2 通話が終わったら、[POWER]を押す

スピードダイヤルで電話をかける

本体電話帳に登録されているメモリ番号を利用して、簡単な操作で電話をかけることができます。

1 メモリ番号0010～0099の下2桁を入力➡[📞]

- メモリ番号0000～0009に登録されている相手の場合、下1桁のメモリ番号と[📞]を押してください。

国際電話をかける（日本国内➡海外）

日本国内で国際電話をかける操作を説明します。

1 電話番号を入力➡[Y!]➡「国際発信」➡[■]

国番号リスト画面

2 相手の国を選択➡[■]➡[📞]

3 通話が終わったら、[POWER]を押す

海外で電話をかける（世界対応ケータイ）

滞在国から滞在国以外の一般電話や携帯電話へ電話をかけます。

- お客様のいる国や地域によっては、国際設定（3G／GSM選択）（13-22ページ）を切り替える必要があります。
- 滞在している国の一般電話／携帯電話へかける場合は、日本国内にいるときと同様の操作で電話をかけることができます。国番号を入力したり、相手の市外局番の最初の「0」を除いたりする必要はありません。

1 国番号リスト画面で相手の国を選択➡[■]➡[📞]

2 通話が終わったら、[POWER]を押す

国番号を手動で入力してかける場合

1 [📞]➡[0+]を長く（1秒以上）押す

「＋」が入力されます。

2 国番号を入力

- 国番号については、世界対応ケータイサービスガイドをご覧ください。

3 市外局番の最初の「0」を除いた相手の電話番号を入力➡[📞]

4 通話が終わったら、[POWER]を押す

簡易留守録を利用する

音声電話に出られないときに相手のメッセージを録音できます。

1 **[クリア/メモ]を長く(1秒以上)押す**

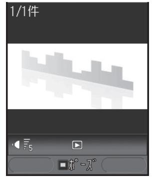
簡易留守録が設定されます。

- 電話に出られなかったとき、応答メッセージが流れてから録音が始まります。
- 録音可能時間が経過するか、通話が終了すると自動的に停止します。
- 簡易留守録を解除するには、[クリア/メモ]を長く（1秒以上）押します。
- 着信中に[クリア/メモ]または[■]を長く(1秒以上)押しても簡易留守録を設定できます。

- TVコールや割込通話では簡易留守録を使用できません。
- 録音されたメッセージが5件になると録音できません。以下の操作でメッセージを削除してください。
  [クリア/メモ]➡メッセージを選択➡[Y!]➡「削除」➡[■]➡「YES」➡[■]
- 待受アプリを設定するとメッセージを録音できない場合があります。
- マナーモードを運転中モードに設定中は、簡易留守録を解除できません。
- マナーモードをオリジナルマナーに設定中は、オリジナルマナーの簡易留守録設定が優先されます。オリジナルマナー設定中に簡易留守録の設定／解除を行う場合は、オリジナルマナーの簡易留守録設定を変更してください。

録音されたメッセージを再生する

1 **[クリア/メモ]➡メッセージを選択➡[■]**



使いこなしチェック！

便利

音声電話／TVコール発信時の機能
（▶ 3-12ページ）

音声電話発信時の機能
（▶ 3-13ページ）

音声電話／TVコール着信時の機能
（▶ 3-13ページ）

簡易留守録に関する機能
（▶ 3-13ページ）

音声電話／TVコール通話時の機能
（▶ 3-13ページ）

音声電話通話時の機能
（▶ 3-14ページ）

設定

着信時の応答に関する設定
（▶ 13-9ページ）

- 本体を開くだけで電話を受ける（オープン通話）
- 応答ボタンを設定する（エニーキーアンサー）

簡易留守録に関する設定
（▶ 13-9ページ）

- 簡易留守録の応答時間を設定する

国際電話サービスに関する設定
（▶ 13-22ページ）

- 通信方式（3GまたはGSM）を切り替える
- 国際コードを変更する
- 国番号リストに追加登録する
- 利用する事業者を設定する
- 事業者の優先度を設定する
- 利用する事業者を新規登録する

イヤホンマイクに関する設定
（▶ 13-24ページ）

- イヤホンマイク発信の番号を登録する
- 自動応答を設定する
- イヤホンマイク接続時の音声入力先を設定する

TVコールを利用する

TVコールとは、TVコール対応機どうしで、相手の表情を見ながら通話できる機能です。
- 通話中にメインカメラとサブカメラを切り替えたり、撮影中の画像の代わりに静止画を送信したりすることもできます。

TVコールをかける

1 電話番号を入力し、[TV]を押す

相手がTVコールに出ると

TVコール通話中画面

- 自画像確認（13-23ページ）を「ON」に設定している場合、カメラ画像で相手に送信する自画像を確認し、[■]を押して発信します。
- 通話中に[↕]を押して、受話音量を調節できます。

2 通話が終わったら、[POWER]を押す

- 通話料金上限を設定しているとき、設定した上限金額に達した場合は、TVコールを発信できません。通話中に上限金額に達した場合は通話が切断されます。

TVコール通話中のアイコン

- ：TVコール通話中
- ：私の音声ミュート中
- ：全音声ミュート中
- ：動き優先モード中
- ：標準モード中
- ：画質優先モード中
- ：ハンズフリー中
- ：ハンズフリー（Bluetooth®接続）中
- ：カメラ画像OFF中
- ：静止画送信中
- ：音声接続完了表示
- ：映像接続完了表示
- ：イヤホンマイク接続中（本体マイク使用時）
- ：イヤホンマイク接続中（イヤホンマイク使用時）

TVコールを受ける

TVコール着信があると、着信音とともに着信画像、着信ランプ、バイブレーター、キラキライルミでお知らせします。

1 TVコールがかかってきたら、[通話]／[TV]／[■]を押す

カメラ映像を送信するかどうかの確認画面が表示され、TVコールがつながります。カメラ映像を送信する場合は、「YES」を選択し、[■]を押します。
- 着信中に[シンプル]（）を押すと、カメラ画像を確認してから相手に自画像を送信できます。

2 通話が終わったら、[POWER]を押す

使いこなしチェック！

便利

音声電話／TVコール発信時の機能
（▶ 3-12ページ）

音声電話／TVコール着信時の機能
（▶ 3-13ページ）

TVコール着信時の機能
（▶ 3-13ページ）

音声電話／TVコール通話時の機能
（▶ 3-13ページ）

TVコール通話時の機能
（▶ 3-15ページ）

設定

TVコールに関する設定
（▶ 13-23ページ）

- 代替画像を設定する
- 自画像確認を設定する
- 受信画質を設定する
- 自動応答リストに登録する
- 音声ミュートを設定する
- 受話音声の出力先を設定する
- 保留画像を設定する

発着信履歴を確認する

1 ■□／□■

履歴表示画面

- ■□／□■を押すたびに、発信履歴と着信履歴が切り替わります。
- シンプル(／)を押すたびに、S!一斉トーク発信履歴と発信履歴が切り替わります。
- シンプル(／)を押すたびに、S!一斉トーク着信履歴と着信履歴が切り替わります。

使いこなしチェック！

便利

発着信履歴に関する機能
(▶ 3-15ページ)

通話時間／通話料金に関する機能
(▶ 3-16ページ)

設定

通話料金に関する設定
(▶ 13-22ページ)

- 通話料金の表示通貨を設定する
- 通話後に通話料金を表示する
- 通話料金の上限を設定する

オプションサービスを利用する

- オプションサービスについてはサービスガイド（3G）をご覧ください。
- 電波の届かない場所では、本機からは操作できません。

転送電話サービス	かかってきた電話を指定した電話番号に転送します。
留守番電話サービス	電波の届かない場所や通話中のため電話にでられないときなどに、留守番電話センターで伝言をお預かりします（3-11ページ）。
割込通話サービス※	今まで話していた相手との通話を保留にし、かかってきた電話を受けることができます（3-17ページ）。
グループ通話サービス※	通話中に別の相手に電話をかけ、同時に複数の相手と通話できます（3-17ページ）。
発着信規制サービス	国際電話を含む、すべての発着信を規制できます（3-17ページ）。
発信者番号通知サービス	自分の電話番号を相手に通知することができます（3-12ページ）。

※割込通話サービスとグループ通話サービスをご利用になるには、別途お申し込みが必要です。

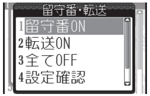
転送電話サービスを開始する

例：電話帳に登録している電話番号に、「呼出あり」で転送する場合

1 ■→「設定」→■→「通話設定」→■→「通話サービス」→■

通話サービス設定画面

2 「留守番・転送」→■

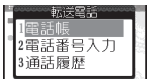


留守番・転送画面

3 「転送ON」→■→通話の種別を選択→■

4 「呼出あり」→■→応答時間を設定→■

- 着信音を鳴らさずに転送先に転送する場合は、「呼出なし」を選択します。



5 「電話帳」→■→相手を選択→■→電話番号を選択→■（2回）

- 電話番号を直接入力して登録する場合は、以下の操作を行います。
  「電話番号入力」→■→電話番号を入力→■（2回）
- 通話履歴から登録する場合は、以下の操作を行います。
  「通話履歴」→■→相手を選択→■（2回）

6 ネットワークに接続

7 ■

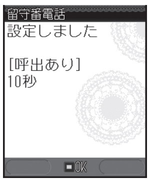
留守番電話サービスを開始する

例：「呼出あり」で留守番電話サービスを利用する場合

1 留守番・転送画面で「留守番ON」➡■

2 「呼出あり」➡■➡応答時間を設定➡■

3 ネットワークに接続



4 ■

- 転送電話サービスと留守番電話サービスを同時に利用することはできません。ただし、転送電話サービスの「TVコール」と留守番電話サービスは、同時に利用できます。
- 転送電話サービスと留守番電話サービスのどちらか一方が開始されているときに、もう一方のサービスを開始すると、最初に開始したサービスは停止されます。
- **転送電話サービス／留守番電話サービス開始後の着信について**
  着信音が鳴っている間に✓を押すと、そのまま通話できます。「呼出なし」にしている場合は着信は行われず、そのまま転送先または留守番電話センターへ転送されます。
- **留守番電話サービスの機能について**
  留守番電話サービスには、応答メッセージの録音や不在案内メッセージの利用など、いろいろな機能があります。詳しくは、サービスガイド（3G）をご覧ください。

着信お知らせ機能

留守番電話の設定中に電波の届かない場所や、電源が入っていなかったために受けられなかった着信をお知らせ一発メニューでお知らせします。また、通話中に留守番電話センターで伝言メッセージをお預かりした場合もお知らせします。

1 「1414」を入力➡✓

- 以降の操作は音声ガイダンスに従ってください。

- 海外から設定する場合は「+819066514191（有料）」に電話をかけてください。

伝言メッセージを聞く

1 留守番・転送画面で「留守番再生」➡■

- 海外でメッセージを聞く場合は「+819066514170（有料）」に電話をかけてください。

転送電話サービス・留守番電話サービスを停止する

1 留守番・転送画面で「全てOFF」➡■

転送電話サービスと留守番電話サービスの両方が停止します。

- 転送電話サービスと留守番電話サービスを停止している場合は、以下の操作で着信を拒否します。
  ・音声着信中➡シンプル（転送）
  ・TVコール着信中➡Y!➡「着信転送」

使いこなしチェック！

便利

オプションサービスに関する機能
（▶ 3-16ページ）

電話に関する便利な機能

開始画面はココ!➡ ダイヤル画面 P.3-4
音声電話通話中画面 P.3-4
TVコール通話中画面 P.3-7

オーナー情報登録に関する機能

オーナー情報を登録したい 【オーナー情報登録】

■➡「電話帳」➡■➡「オーナー情報」➡■➡項目を選択➡Y!➡「編集」➡■➡情報を入力➡■➡シンプル

■名前を設定する

■➡「電話帳」➡■➡「オーナー情報」➡■➡「名前」➡■➡項目を選択➡Y!➡「編集」➡■➡名前を入力➡■➡シンプル(2回)

オーナー情報の位置情報を利用したい 【個人情報登録】

■➡「電話帳」➡■➡「オーナー情報」➡■➡「個人情報」➡■➡「位置情報あり」➡Y!➡「地図表示」/「位置情報メール」/「位置情報追加」/「位置情報削除」➡■

- 位置情報を登録する場合は、「個人情報」を選択したあと以下の操作を行います。
  「位置情報なし」➡Y!➡「位置情報追加」➡■

音声電話/TVコール発信時の機能

以前かけた電話番号にもう一度かけたい 【発信履歴】

発信履歴キー➡相手を選択➡通話キー➡通話が終わったら、POWER

- TVコールをかける場合は、相手を選択したあとTVを押します。
- S!一斉トークを発信するには、私の状況が「オンライン」(10-4ページ)のときにカメラキーを長く(1秒以上)押します。

以前かけてきた相手にかけ直したい 【着信履歴】

着信履歴キー➡相手を選択➡通話キー➡通話が終わったら、POWER

- TVコールをかける場合は、相手を選択したあとTVを押します。

電話番号の通知/非通知を指定してかけたい 【番号通知】

ダイヤル画面 Y!➡「番号非通知」/「番号通知」➡■

受話音量を事前に調節したい 【受話音量】

■➡「設定」➡■➡「音・バイブ設定」➡■➡「受話音量」➡■➡音量を調節➡■

電話番号の通知/非通知を事前に設定したい 【発信者番号通知】

■➡「設定」➡■➡「通話設定」➡■➡「発信者番号通知」➡■➡通知の可否を選択➡■

- 「OFF」を選択すると、発信者番号通知サービスでお申し込みいただいた設定になります。
- 番号の通知設定には以下の方法があり、これらを同時に設定または操作した場合、①～③の優先順位で番号通知動作が行われます。
  ① ダイヤル画面 Y!➡「番号非通知」/「番号通知」を選択した場合
  ② 発信者番号通知の設定内容
  ③ 発信者番号通知サービスのお申し込み内容

音声電話発信時の機能

イヤホンマイクで電話をかけたい 【イヤホンマイク発信】

- ●あらかじめイヤホンマイク発信の番号を登録してください（13-24ページ）。

イヤホンマイク接続プラグをイヤホンマイク端子に差し込む➡マイクのスイッチを長く（1秒以上）押す➡通話が終わったら、マイクのスイッチを長く（1秒以上）押す

- ●発信中にスイッチを長く（1秒以上）押すと、発信を中止します。
- ●[POWER]を押しても電話が切れます。

音声電話／TVコール着信時の機能

かかってきた電話を拒否したい 【着信拒否】

電話がかかってきたら、[Y!]

- ●TVコールを拒否する場合は、着信中に[Y!]を押して「着信拒否」を選択します。

かかってきた電話を保留にしたい 【応答保留】

電話／TVコールがかかってきたら、[POWER]

- ●応答保留中でも電話／TVコールをかけてきた相手には通話料金がかかります。
- ●応答保留中に[POWER]を押した場合は、保留中の通話が終了します。
- ●保留中のTVコールに応答した場合、カメラ映像を送信するかどうかの確認画面が表示されずにTVコールがつながります。

イヤホンマイクで電話を受けたい 【イヤホンマイク応答】

イヤホンマイク接続プラグをイヤホンマイク端子に差し込む➡電話がかかってきたら、マイクのスイッチを長く（1秒以上）押す➡通話が終わったら、マイクのスイッチを長く（1秒以上）押す

- ●[POWER]を押しても電話が切れます。

簡易留守録に関する機能

録音されたメッセージを削除したい 【録音メッセージ削除】

[■]➡「設定」➡[■]➡「通話設定」➡[■]➡「簡易留守録」➡[■]➡「再生」➡[■]➡メッセージを選択➡[Y!]➡「削除」➡[■]➡「YES」➡[■]

TVコール着信時の機能

TVコール着信時自動的に応答したい 【自動応答】

- ●自動応答を「ON」に設定すると、自動応答リストに登録されている電話番号からTVコール着信があった場合、本体を開いた状態のときにボタン操作をせずにTVコールを受けるように設定できます。
- ●マナーモードの設定にかかわらずスピーカーから「ピーピーピー」と音が鳴り、自動的にTVコールがつながります。

[■]➡「設定」➡[■]➡「通話設定」➡[■]➡「TVコール設定」➡[■]➡「自動応答」➡[■]➡「ON／OFF」➡[■]（2回）➡「ON」➡[■]

音声電話／TVコール通話時の機能

通話中の音声を聞こえないようにしたい 【ミュート】

■音声電話の場合

音声電話通話中画面 [Y!]➡「私の音声ミュート」／「全音声ミュート」➡[■]

■TVコールの場合

TVコール通話中画面 [Y!]➡「音声ミュート設定」➡[■]➡「私の音声ミュート」／「全音声ミュート」➡[■]

- ●通話中に音声ミュートを解除する場合は、[■]を押します。

3 電話

通話を保留にしたい 【通話中保留】

音声電話通話中画面／TVコール通話中画面 ☒➡「保留」➡■

●音声電話の保留操作は、別途オプションサービスのお申し込みが必要です。

音声電話通話時の機能

通話中に相手の声を録音したい 【通話中録音】

音声電話通話中画面 ☒➡「録音開始」➡■

●録音可能時間が経過するか、通話が終わると自動的に停止します。手動で停止する場合は、■を押します。

●録音した音声を再生する場合は、以下の操作を行います。
■➡「ツール」➡■➡「便利機能」➡■➡「ボイスレコーダー」➡■➡「再生」➡■➡「本体」／「メモリカード」➡■➡ファイルを選択➡■

●GSM網では、通話中録音は行えません。

通話中に番号メモを登録したい 【通話中番号メモ登録】

音声電話通話中画面 ダイヤルボタンを押す

●通話を終了すると、通話中番号メモが自動的に登録されます。

●以下の数字と記号をメモできます。

0～9　＊　＃　＋　-　P

●通話中番号メモを確認する場合は、以下の操作を行います。
■➡「ツール」➡■➡「便利機能」➡■➡「通話中番号メモ」➡■➡通話中番号メモを選択➡■

ハンズフリーで通話をしたい 【ハンズフリー通話】

音声電話通話中画面 ☒

●☒（ハンズフリーOFF）を押すと元に戻ります。

通話中にプッシュトーンを送りたい 【プッシュトーン送信】

■プッシュトーンを1つずつ送る

音声電話通話中画面 0～9、＊、＃のいずれかのボタンを押す

■プッシュトーンを一括して送る

●あらかじめ電話帳にプッシュトーン（電話番号）を登録（2-17ページ）しておき、プッシュホンサービスなどでご利用の際、一括して送ることができます。

音声電話通話中画面 ☒➡「電話帳」➡■➡電話帳を選択➡■➡登録しておいたプッシュトーン(電話番号)を選択➡☒➡「プッシュトーン送出」➡■

■ポーズ「P」を使ってプッシュトーンを送る

●プッシュトーンを「P」ごとに区切って順に送信できます。ご自宅の電話機の遠隔操作番号など複数のプッシュトーンをまとめて電話帳に登録すると便利です。

例：電話帳の電話番号に03123XXXX3(電話番号)、#7777(留守番電話の暗証番号)、#1(留守番電話の再生操作番号)を登録する場合は、「03123XXXX3P#7777P#1」と登録します。

送信したいプッシュトーンが登録された電話帳を呼び出す➡☎(1つ目の「P」より前の電話番号に電話がかかる)➡■(次の「P」までのプッシュトーンが送信される)

●すべてのプッシュトーンを送信するまで、この操作を繰り返します。

TVコール通話時の機能

相手の声の出力先を変更したい 【音声切替】

TVコール通話中画面 [シンプル](ハンズフリーON／ハンズフリーOFF)

送信画像をズームアップして送りたい 【ズーム】

TVコール通話中画面 [•○•]

- ズーム機能は、送信画像が静止画に設定されている場合、利用できません。

通話中にメインカメラとサブカメラを切り替えたい 【カメラ切替】

TVコール通話中画面 [■](切替え)

画面に表示される画像の位置や大きさを変更したい 【表示画面切替】

TVコール通話中画面 [Y!]➡「画面設定」➡[■]➡「画面切替」➡[■]➡「相手画像大」／「相手画像のみ」／「自画像大」／「自画像のみ」➡[■]

送信画像に静止画を設定したい 【静止画送信】

TVコール通話中画面 [Y!]➡「静止画送信」➡[■]➡「静止画送信ON」➡[■]➡「本体」／「メモリカード」➡[■]➡画像を選択➡[■]

代替画像を変更したい 【代替画像】

TVコール通話中画面 [Y!]➡「代替画像」➡[■]➡「代替画像ON」➡[■]

- 「代替画像OFF」を選択すると、カメラ画像を送信します。

■本体にあらかじめ登録されている画像を選択する

「プリセット画像」➡[■]

■データフォルダ／メモリカードから送信する画像を選択する

「本体」／「メモリカード」➡[■]➡画像を選択➡[■]

- 選択した画像が設定する画像サイズに合わない場合は、画像サイズの調節を自動的に行います。ただし、画像サイズによっては代替画像に選択できない場合があります。

受信画質を変更したい 【受信画質】

TVコール通話中画面 [Y!]➡「画面設定」➡[■]➡「受信画質」➡[■]➡受信画質を選択➡[■]

発着信履歴に関する機能

開始画面はココ!➡ 履歴表示画面 P.3-9

通話履歴を削除したい 【1件削除／全件削除】

■1件削除する

履歴表示画面 履歴を選択➡[Y!]➡「削除」➡[■]➡「1件削除」➡[■]➡「YES」➡[■]

■全件削除する

履歴表示画面 [Y!]➡「削除」➡[■]➡「全件削除」➡[■]➡操作用暗証番号を入力➡「YES」➡[■]

通話履歴をロックしたい 【通話履歴ロック】

履歴表示画面 [Y!]➡「通話履歴ロック」➡[■]➡操作用暗証番号を入力➡「ロックする」➡[■]

- 「解除する」を選択すると、通話履歴ロックを解除できます。

3
電話

通話時間／通話料金に関する機能

通話時間／通話料金を確認したい 【通話時間・料金】

■→「設定」→■→「通話設定」→■→「通話時間・料金」→■→「累積」／「直前の通話」→■→「時間」／「料金」→■

- 表示される通話時間／通話料金は目安です。実際に請求される通話料金とは異なる場合があります。
- 累積通話時間では、メールやインターネットの通信時間、S!一斉トークの接続時間や発言時間は含まれません。
- 累積通話時間は、277時間46分39秒以上は加算されません。
- グループ通話（3-17ページ）をした場合は、電話をかけた相手すべてを合わせた通話料金が表示されます。
- 累積通話料金では、メールやインターネットの通信料金、S!一斉トークの発言回数料金は含まれません。
- 国際電話をかけた場合は、通話料金は表示されません。
- 通話料金表示機能は、契約の内容により表示できない場合があります。また、その場合は累積料金表示と通話料金上限設定もご利用になれません。

合計通話時間をリセットしたい 【通話時間リセット】

■→「設定」→■→「通話設定」→■→「通話時間・料金」→■→「累積」→■→「時間」→■→Y!→「リセット」→■→操作用暗証番号を入力→「YES」→■

合計通話料金をリセットしたい 【通話料金リセット】

■→「設定」→■→「通話設定」→■→「通話時間・料金」→■→「累積」→■→「料金」→■→Y!→「リセット」→■→PIN2（14-2ページ）を入力→■→「YES」→■

オプションサービスに関する機能

開始画面はココ！→ 音声電話通話中画面 P.3-4
通話サービス設定画面 P.3-10
留守番・転送画面 P.3-10

オプションサービス設定確認

オプションサービスの設定状況を確認したい 【設定確認】

■転送電話サービス・留守番電話サービスを確認する

留守番・転送画面 「設定確認」→■

■割込通話サービスを確認する

通話サービス設定画面 「割込通話」→■→「設定確認」→■

■発着信規制サービスを確認する

通話サービス設定画面 「発着信規制」→■→「設定確認」→■→規制の種別を選択→■

割込通話サービス

割込通話サービスを設定したい 【割込通話サービスON／OFF】

通話サービス設定画面 「割込通話」➡■➡「ON」／「OFF」➡■

通話中にかかってきた電話を受けたい 【割込通話着信】

通話中に割込通話着信音が聞こえる➡Y!➡「着信応答」➡■

通話の相手を切り替えたい 【切替通話】

割込通話中➡2ABCか📞

- 2ABCか📞を押すたびに、通話する相手が切り替わります。
- 割込通話中に通話中の相手が電話を切ると、呼び出し音が鳴って画面に「保留中」と表示されます。📞を押すと、保留中の相手との通話になります。

グループ通話サービス

通話中に電話を保留にして別の相手に電話をかけたい 【通話中発信】

音声電話通話中画面 電話番号を入力➡📞

- Y!を押して電話帳（2-19ページ）、発着信履歴（3-9ページ）から相手を呼び出すこともできます。

相手を切り替えながら通話したい 【切替通話】

音声電話通話中画面 電話番号を入力➡📞➡相手が出たら2ABCか📞

- 2ABCか📞を押すたびに、通話する相手が切り替わります。
- 切替通話中に通話中の相手が電話を切ると、呼び出し音が鳴って画面に「保留中」と表示されます。📞を押すと、保留中の相手との通話になります。

複数の相手と同時に通話したい 【グループ通話】

音声電話通話中画面 電話番号を入力➡📞➡相手が出たらY!➡「グループ通話」➡■➡「グループ通話」➡■

- グループ通話中にPOWERを押すと、すべての相手との電話が同時に切れます。
- グループ通話中の相手の1人が電話を切ると、残された相手との通話になります。
- グループ通話中に1人とだけ通話する場合は、以下の操作を行います。
  通話する相手を選択➡Y!➡「グループ通話」➡■➡「個別通話」➡■

発着信規制サービス

音声電話、TVコール、SMSの発信や着信を制限したい 【発着信規制】

通話サービス設定画面 「発着信規制」➡■

■発信規制サービスを開始する

「発信規制」➡■➡「全発信規制」／「全国際発信」／「国際発信規制」➡■➡発着信規制用暗証番号（1-16ページ）を入力➡自動的にネットワークに接続➡■

■着信規制サービスを開始する

「着信規制」➡■➡「全着信規制」／「国際着信規制」➡■➡発着信規制用暗証番号を入力➡自動的にネットワークに接続➡■

■発着信規制サービスを停止する

「規制全停止」➡■➡発着信規制用暗証番号を入力➡自動的にネットワークに接続➡■

- ネットワーク接続後、設定完了の画面が表示されます。表示されない場合は、もう一度操作をやり直してください。
- 発着信規制を設定しても110番（警察）、119番（消防・救急）、118番（海上保安本部）へは発信できます。
- 転送電話サービスまたは留守番電話サービスを開始しているときは、「全発信規制」や「全着信規制」はご利用になれません。
- 発着信規制用暗証番号の入力を3回続けて間違えると、発着信規制サービスの設定変更ができなくなります。このときは、発着信規制用暗証番号と交換機用暗証番号（1-16ページ）の変更が必要となりますので、ご注意ください。詳しくは、**お問い合わせ先**（14-48ページ）までご連絡ください。

発着信規制用暗証番号を変更したい【発着信規制用暗証番号変更】

通話サービス設定画面「発着信規制」➡■➡「規制暗証番号」➡■➡現在の暗証番号を入力➡新しい暗証番号を入力➡■➡確認のためもう一度新しい暗証番号を入力➡■

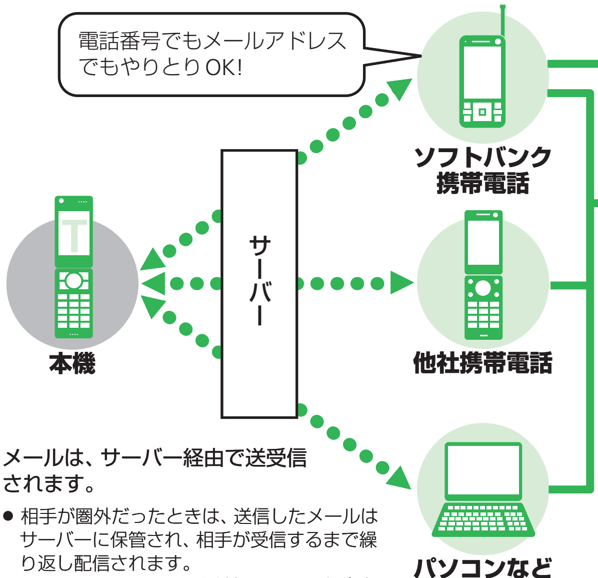
- ネットワーク接続後、設定完了の画面が表示されます。表示されない場合は、もう一度操作をやり直してください。

4 メール

メールについて

S!メールとSMSの2つのメールを利用できます。

電話番号でもメールアドレスでもやりとりOK!



メールは、サーバー経由で送受信されます。

- 相手が圏外だったときは、送信したメールはサーバーに保管され、相手が受信するまで繰り返し配信されます。
- SMS／ S!メールは、添付ファイルを含むメールの全文が自動的に受信されます。お客様のご契約内容に応じて所定の料金が発生いたしますのでご注意ください。

利用できるメール

SMS

ソフトバンク携帯電話（SMS対応機）どうしで、電話番号を宛先にして短いメッセージを送受信できます。

S!メール
別途契約要

ソフトバンク携帯電話（S!メール対応機）はもちろん、他社携帯電話やパソコンなどEメール対応機器と、長いメッセージの送受信ができます。また、画像やメロディなどを添付して送信することもできます。

S!メールなら、こんな楽しいメールも送れます。

デコレメール

本文の文字サイズや色、背景などを変えて、メールを装飾できます。画像やマイ絵文字などを本文に挿入することもできます。

フィーリングメール

ソフトバンク携帯電話へ「うれしい」や「悲しい」などの感情をつけて送れます。

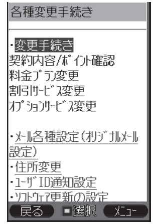
メールアドレスを変更する

S!メールをご利用の場合、パソコンなどとのやりとりに使用するEメールアドレスのアカウント名（@の前の部分）をお好きな文字列に変更できます。

□□□□□□□□□□□□□@softbank.ne.jp

- 詳しくは、サービスガイド（3G）をご覧ください。
- この操作は、Yahoo!ケータイを利用します。
- あらかじめネットワーク自動調整を行ってください（1-12ページ）。
- ご契約時にはランダムな英数字が設定されています。迷惑メール防止に効果的なメールアドレスにするためにも、半角英数字と記号を使用して少しでも長いメールアドレスへの変更をおすすめします。

1 Y!→「設定・申込」→■→「各種変更手続き」→■



2 「メール各種設定(オリジナルメール設定)」→■

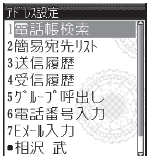
- 以降の操作は画面の指示に従ってください。

S!メールを送信する

1 ✉ ➡「新規作成」➡ ■

メール作成画面

2「アドレス」➡ ■



アドレス設定画面

3「電話番号入力」／「Eメール入力」➡ ■ ➡電話番号／Eメールアドレスを入力➡ ■

- 電話帳から選択する場合は、以下の操作を行います。
  「電話帳検索」➡ ■ ➡相手を選択➡ ■ ➡電話番号／Eメールアドレスを選択➡ ■
- アドレス設定画面に表示される最新3件の送受信履歴から相手を選択することもできます。

4「件名」➡ ■ ➡件名を入力➡ ■

5「本文」➡ ■ ➡本文を入力➡ ■

6 ✉（送信）➡「OK」➡ ■

- 送信確認画面・送信完了画面で「今後通知しない」を選択すると、次回から確認画面は表示されません。

> - 宛先にEメールアドレスを入力したり、SMSでは送信できない内容を入力すると、メールタイプが自動的にS!メールに切り替わります。
> - 相手の携帯電話がS!メールをサポートしていない場合は、表示が異なることがあります。

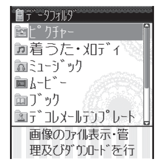
ファイルを添付する

S!メールに画像やメロディを添付できます。

1 メール作成画面で「ファイル」➡ ■

添付ファイル画面

2「データフォルダ」➡ ■ ➡「本体」／「メモリカード」➡ ■



3 フォルダを選択➡■➡ファイルを選択➡■

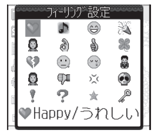
- ファイルによっては、メールに添付できない場合があります。添付の可、不可については、ファイルのプロパティで確認してください（2-31ページ）。

フィーリングメールを作成する

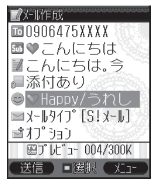
フィーリング設定とは、感情を表す絵文字（感情アイコン）を設定して、相手がメールを読む前にアイコンやバイブレーター、着信ランプ、お知らせ一発メニュー表示でフィーリングメール受信をお知らせできる機能です。

- フィーリングメールの受信動作は、受信側の携帯電話によって異なります。

1 メール作成画面で「フィーリング設定」➡■



2 絵文字を選択➡■



- フィーリング設定非対応の携帯電話に送信した場合は、相手には通常の絵文字として件名に表示されます。

デコレメールを作成する

本文の文字色・文字サイズや背景色などを変更したり、文字に動きをつけたり、区切り線や画像などを挿入して表現豊かなメールを作成することができます。

例：文字サイズ・背景色を変更、画像を挿入する場合

1 メール作成画面で「本文」➡■

2 Y!➡「デコレメール」➡■

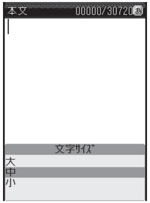
デコレメール設定画面

- デコレメールテンプレートを利用して本文を装飾する場合は、以下の操作を行います。
  Y!➡「テンプレート呼出し」➡■➡「本体」／「メモリカード」➡■➡テンプレートを選択➡■➡「YES」➡■➡本文を編集➡■

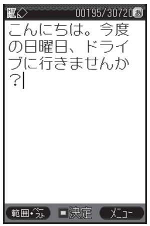
4

メール

3 「サイズ」➡■

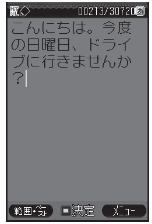


4 文字サイズを選択➡■➡本文を入力

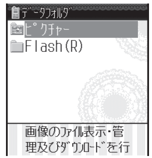


5 Y!➡「デコレメール」➡■➡「背景色」➡■

6 背景色を選択➡■



7 Y!➡「デコレメール」➡■➡「画像」➡■➡「本体」／「メモリカード」➡■



8 フォルダを選択➡■➡画像を選択➡■

SMSを送信する

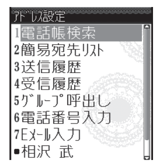
ソフトバンク携帯電話との間で、電話番号を宛先として短いメッセージの送信ができます。

1 シンプル✉➡「新規作成」➡■

メール作成画面

2 「本文」➡■➡本文を入力➡■

3 「アドレス」➡■



アドレス設定画面

4 「電話番号入力」➡■➡電話番号を入力➡■

- 電話帳から選択する場合は、以下の操作を行います。
  「電話帳検索」➡■➡相手を選択➡■➡電話番号を選択➡■
- アドレス設定画面に表示される最新3件の送受信履歴から相手を選択することもできます。

5 (送信)➡「OK」➡■

- 送信確認画面・送信完了画面で「今後通知しない」を選択すると、次回から確認画面は表示されません。

使いこなしチェック！

便利

メール作成時に利用できる機能
(▶ 4-13ページ)

ファイル添付に関する機能
(▶ 4-14ページ)

デコレメールに関する機能
(▶ 4-15ページ)

メール送信時に利用できる機能
(▶ 4-15ページ)

設定

メール作成に関する設定
(▶ 13-14ページ)

- 簡易宛先リストを作成する
- メールグループを設定する
- 署名を設定する
- メールタイプを設定する
- メールタイプ切替通知の表示／非表示を設定する

送信に関する設定
(▶ 13-15ページ)

- 送信確認画面の表示／非表示を設定する
- 送信確認時のバイブレーターを設定する
- メールが相手に届いたか確認する
- メールがサーバーに保存される期限を設定する
- 重要度を設定する
- 相手に配信される日時を指定する
- 返信先を登録する
- SMSセンター番号「+819066519300」を編集する

新着メールを確認する

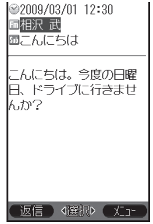
メールを受信すると、着信音などとともに、アニメーションが表示されます。受信したメールはメールボックスの「受信メール」に保存されます。
受信したメールが未読の場合は、お知らせ一発メニューで確認できます。

- S!メールを受信した場合は、その情報量や添付ファイルの有無などによって受信方法が異なります。お買い上げ時の受信方法は「自動受信」になっていますので、すべての内容を自動的に受信します。受信方法を「電話番号のみ」や「手動取得」に変更することもできます（13-16ページ）。
- フィーリングメールを受信した場合は、お知らせ一発メニューの背景に、最後に受信した未読のフィーリングメールの感情を表す絵文字（感情アイコン）が表示されます。

1 お知らせ一発メニュー表示

2 「新着メール」➡■

3 フォルダを選択➡■➡メールを選択➡■



- 新着メールを問い合わせる場合は、以下の操作を行います。
  ✉➡「新着メール受信」➡■
- 優先動作設定でメール受信を「割り込み」に設定している場合は、待受画面以外を表示中（操作中）にメールを受信したとき、新着メールをすぐ読むかどうかの確認画面が表示されます。「読む」または「後で」を選択してください。メールを読まずに削除する場合は、「削除」を選択してください。
- テレビ視聴中にメールが送られてくると、新着メールをすぐ読むかどうかの確認画面が表示されます。「読む」または「後で」を選択してください。「後で」を選択した場合は、テレビ終了後にメールを受信します。

受信メールを確認する

1 ✉➡「メールボックス」➡■➡「受信メール」

2 フォルダを選択➡■➡メールを選択➡■

- ファイルによってはコンテンツ・キー（コンテンツの使用権）を取得しないと表示／再生できません。

4 メール

受信メールに返信する

自動的に宛先が設定されたメール作成画面が表示されます。
- S!メールの場合は、件名も設定されます。件名には、返信を示す「Re:」が付きます。

例：本文を引用して返信する場合

1 ✉→「メールボックス」→■→「受信メール」

2 フォルダを選択→■→メールを選択→■→✉（返信）

3 「引用」→■

- 宛先が複数ある受信メールの場合は、「送信者へ返信」または「全員へ返信」を選択します。
- 新たに本文を入力して返信するときは「新規」を、本文を参照して返信するときは「参照」を選択します。

使いこなしチェック！

便利

メール受信に関する機能
（▶ 4-16ページ）

サーバー操作に関する機能
（▶ 4-16ページ）

設定

表示に関する設定
（▶ 13-15ページ）
- 表示する文字のサイズを設定する
- スクロール単位を設定する
- メール送受信時のアドレスと件名の表示／非表示を設定する

受信に関する設定
（▶ 13-16ページ）
- 新着メールの受信方法を設定する
- 画像ファイルの自動表示を設定する
- 音ファイルの自動再生を設定する
- 迷惑メールの振り分け設定をする

デルモジ表示に関する設定
（▶ 13-16ページ）
- 受信メールをデルモジ表示する条件を設定する
- 表示する文字や背景の色を設定する

3Dメール表示に関する設定
（▶ 13-17ページ）
- メール本文の内容に合わせたアニメーションの表示／非表示を設定する

送受信メールを管理／利用する

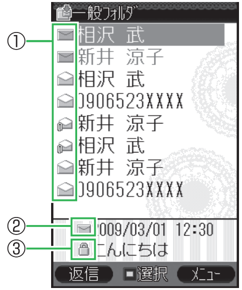
送受信したメールはそれぞれメールボックス内の「受信メール」、「送信メール」のフォルダに保存されます。また、作成後、送信せずに保存したメールは「下書き」に、送信に失敗したメールは「未送信ボックス」に保存されます。

- **自動削除設定について**
  受信メール／送信メールを保存するメモリが足りないと、既読の古いメールから自動的に削除されます。ただし、保護されたメール（4-17ページ）は削除されません。
  送受信メールを自動削除したくない場合は、自動削除設定（13-17ページ）を「設定しない」にしてください。
  自動削除設定を「設定しない」にしている場合、メールが送られてきたときに保存するメモリが足りないと、警告メッセージが表示され、メールを受信できません。メモリに空きがなくなったときは、画面上にが表示されますので、不要なメールを削除してください（4-18ページ）。
- メモリ不足により受信できなかったS!メール通知は、メモリに空きができるまでリトライ機能による再配信がされません。メモリに空きができた場合は、メールリストを取得して（4-16ページ）受信することもできます。受信通知再送機能については、サービスガイド（3G）をご覧ください。

1 →「メールボックス」→■

メールボックス一覧画面

2 「受信メール」／「送信メール」→フォルダを選択→■



メール一覧画面

①メールの種類

	受信メール未読
	受信メール既読
	受信メール未読・添付あり
	受信メール未読・返信済み
	受信メール未読・転送済み
	受信メール未読・返信&転送済み
	S!メール通知未読
	S!メール通知既読
	S!メール通知未読・返信済み
	S!メール通知未読・転送済み
	S!メール通知未読・返信&転送済み
	送信済み・配信確認未読
	送信済み・配信確認中
	送信済み・配信確認なし
	送信済み・配信確認なし・転送済み
	一部送信失敗メール
	一部送信失敗メール・転送済み
	未送信・送信失敗
	未送信・送信待ち
	未送信・送信中
	下書き

②S!メール／SMS

	S!メール
	SMS
	USIMカード内のSMS

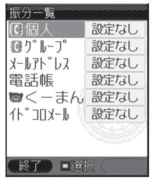
③重要度・保護表示

	重要度「高」・保護あり
	重要度「高」・保護なし
	重要度「普通」・保護あり
	重要度「低」・保護あり
	重要度「低」・保護なし

メールを振り分ける

メールボックス内の「受信メール」、「送信メール」にあるフォルダに振り分け条件を設定して、受信メールと送信済みメールを分類して管理できます。

1 メールボックス一覧画面でフォルダ1～17／イドコロフォルダ／くーまんフォルダを選択➡[Y!]➡「振分設定」➡[■]



2 振り分け条件を選択➡[■]➡条件を指定➡[■]

- 「個人」を選択すると、電話帳の個別登録データを振り分け条件に設定します。
- 「グループ」を選択すると、電話帳のグループを振り分け条件に設定します。
- 「メールアドレス」を選択すると、電話帳に登録のないアドレスでも選択でき、振り分け条件に設定します。
- 「電話帳」を選択すると、電話帳登録の有無を振り分け条件に設定します。
- 「くーまん」を選択すると、くーまんからのメールを振り分け条件に設定します。
- 「イドコロメール」を選択すると、電話帳に登録されている相手からの出発お知らせ、到着お知らせ、簡単お知らせメールを振り分け条件に設定します。

使いこなしチェック！

便利

メール管理に関する機能
（▶ 4-17ページ）

メール利用に関する機能
（▶ 4-18ページ）

設定

メールボックスの表示に関する設定
（▶ 13-17ページ）

- 古いメールを自動的に削除しない
- フォルダ表示／メール一覧表示を切り替える
- 送受信混在／送受信別を切り替える

メール一覧表示に関する設定
（▶ 13-17ページ）

- メール一覧表示の表示項目を切り替える
- メール一覧表示を分割表示する

メール一覧画面利用中の設定
（▶ 13-18ページ）

- 指定した条件でメールを表示する
- 電話番号／Eメールアドレスを電話帳に新規登録する
- 電話番号／Eメールアドレスを電話帳に追加登録する
- 未読／既読を切り替える
- フォルダ内すべてのメールの未読／既読を切り替える

メール一覧画面のミニツールに関する設定
（▶ 13-18ページ）

- メール一覧画面のミニツールを設定する

メール送信に関する便利な機能

メール作成時に利用できる機能

開始画面はココ!➡ メール作成画面 P.4-4
アドレス設定画面 P.4-4

宛先を簡単に指定したい 【簡易宛先リスト】

●あらかじめ簡易宛先リスト（13-14ページ）に登録してある宛先を、リストから選択して指定できます。

アドレス設定画面 「簡易宛先リスト」➡[■]➡相手を選択➡[■]

送信履歴／受信履歴から選択して送信したい 【送信履歴／受信履歴】

アドレス設定画面 「送信履歴」／「受信履歴」➡[■]➡相手を選択➡[■]

メールグループに送信したい 【グループ呼出し】

●あらかじめメールグループ（13-14ページ）に設定している宛先を選択できます。

アドレス設定画面 「グループ呼出し」➡[■]➡メールグループを選択➡[■]

自分の名前などを自動的に挿入したい 【挿入】

メール作成画面 「本文」➡[■]➡[Y!]➡「挿入」➡[■]➡「電話帳」／「オーナー情報」／「定型文」／「顔文字」／「署名」／「メモ帳」／「メールボックス」／「アドレス送信履歴」➡[■]➡各項目の操作

宛先を追加したい 【アドレス追加】

メール作成画面 アドレス欄を選択➡[Y!]➡「アドレス追加」➡[■]➡宛先を選択➡[■]➡[✉]

●宛先の入力方法については4-4ページを参照してください。

宛先を削除したい 【1件削除／複数選択／全件削除】

■1件削除する

メール作成画面 アドレス欄を選択➡[■]➡宛先を選択➡[Y!]➡「削除」➡[■]➡「1件」➡[■]

■複数選択して削除する

メール作成画面 アドレス欄を選択➡[■]➡[Y!]➡「削除」➡[■]➡「複数選択」➡[■]➡宛先を選択➡[■]➡[✉]

■全件削除する

メール作成画面 アドレス欄を選択➡[Y!]➡「全件削除」➡[■]

設定した宛先を電話帳に登録したい 【電話帳登録】

メール作成画面 アドレス欄を選択➡[■]➡宛先を選択➡[Y!]➡「電話帳登録」➡[■]➡「新規登録」／「追加登録」➡[■]

●以降の操作は、電話帳に登録する（2-17ページ）を参照してください。

宛先をTo／Cc／Bccに設定したい 【Toへ変更／Ccへ変更／Bccへ変更】

メール作成画面 アドレス欄を選択➡[■]➡宛先を選択➡[Y!]➡「To／Cc／Bcc」➡[■]➡「Toへ変更」／「Ccへ変更」／「Bccへ変更」➡[■]➡[✉]

Toへ変更：通常の宛先です。

Ccへ変更：メールのコピーを送信する宛先です。メールの内容やメールを出した事実を第三者に確認してもらいたい場合などに利用します。「To」の相手にも、「Cc」の宛先が表示されます。

Bccへ変更：メールのコピーを送信する宛先です。「To」と「Cc」の相手には、「Bcc」で送信した宛先がわかりません。

すべての宛先をメールグループに登録したい
【グループ作成】

メール作成画面 アドレス欄を選択➡[✉]➡「グループ作成」➡[■]（2回）➡グループを選択➡[■]➡グループ名を入力➡[■]

本文を編集したい
【本文編集】

メール作成画面 本文を選択➡[■]➡本文を編集➡[■]

本文を削除したい
【本文消去】

メール作成画面 本文を選択➡[✉]➡「本文消去」➡[■]

メールタイプを変更したい
【メールタイプ】

■SMSに変更する

メール作成画面 「メールタイプ」➡[■]➡「SMS」➡[■]

- SMSでは送信できない内容がある場合は確認画面が表示されます。「切替える」を選択すると、これらの内容が削除されます。
- 本文がSMSで送信できる文字数を超えている場合は、確認画面が表示されます。「切替える」を選択後、「オーバー部分を削除」を選択すると、文頭から送信可能最大文字数までを残し、オーバーしている文字を削除します。
- SMSに変更すると、以下の項目が削除されます。
  Eメールアドレス／Cc・Bcc設定／件名／添付ファイル／本文のデコレメールテンプレート・デコレメール設定／フィーリング設定

■S!メールに変更する

メール作成画面 「メールタイプ」➡[■]➡「S!メール」➡[■]

- 以下の操作でも自動的にメールタイプをSMSからS!メールに変更できます。ただし、これらの項目が削除された場合は、再度メールタイプが自動的にSMSに戻ります。
  Eメールアドレス追加／Cc・Bcc設定／件名入力／ファイル添付／フィーリング設定
- 本文入力中に[✉]を押して「テンプレート呼出し」や「デコレメール」を行った場合や、本文がSMSで送信できる文字数を超えた場合は、本文入力後、[■]を押したときにSMSでは送信できない旨の確認画面が表示されます。「S!メールへ切替え」、「SMS用に修正」または「本文編集」を選択してください。

ファイル添付に関する機能

開始画面はココ!➡ メール作成画面 P.4-4
添付ファイル画面 P.4-4

静止画や動画を撮影して添付したい
【写真撮影／ムービー撮影】

■静止画を撮影する

添付ファイル画面 「写真撮影」➡[■]➡メインディスプレイに被写体を表示➡[■]（2回）

■動画を撮影する

添付ファイル画面 「ムービー撮影」➡[■]➡メインディスプレイに被写体を表示➡[■]（3回）

添付したファイルを受信側で自動再生したい
【自動再生】

- 添付ファイルが複数ある場合、1つのファイルのみ自動再生設定できます。

メール作成画面 「添付あり」➡[■]➡添付ファイルを選択➡[✉]➡「自動再生」➡[■]➡「ON／OFF」➡[■]➡「ON」➡[■]➡「表示する」／「表示しない」➡[■]

- テキストを「表示する」に設定し、表示するテキストを入力すると、添付ファイルにメッセージを付けることができます。

デコレメールに関する機能

開始画面はココ!➡ メール作成画面 P.4-4
デコレメール設定画面 P.4-5

その他の装飾を利用したい 【デコレメール設定】

■文字色を変更する

デコレメール設定画面 「文字色」➡[■]➡文字色を選択➡[■]➡本文を入力

■文字を点滅／テロップ／スイング表示させる

デコレメール設定画面 「点滅」／「テロップ」／「スイング」➡[■]➡本文を入力

■文字位置を設定する

デコレメール設定画面 「行揃え」➡[■]➡文字位置を選択➡[■]➡本文を入力

■区切り線を挿入する

デコレメール設定画面 「区切り線」➡[■]

■サウンドを挿入する

デコレメール設定画面 「サウンド」➡[■]➡「本体」／「メモリカード」➡[■]➡サウンドを選択➡[■]

■マイ絵文字を挿入する

デコレメール設定画面 「マイ絵文字」➡[■]➡マイ絵文字を選択➡[■]

■装飾を個別に解除する

デコレメール設定画面 「解除」➡[■]➡「個別解除」➡[■]➡解除する装飾を選択➡[■]➡[✉]

■装飾をすべて解除する

デコレメール設定画面 「解除」➡[■]➡「全解除」➡[■]➡「YES」➡[■]

装飾を変更したい 【デコレメール設定変更／解除】

メール作成画面 本文を選択➡[■]➡本文を入力➡[✉]➡「始点」➡[■]➡終点を選択➡[■]➡「デコレメール設定」➡[■]➡装飾を設定／解除する

デコレメールテンプレートを挿入したい 【テンプレート置換え】

メール作成画面 本文を選択➡[Y!]➡「テンプレート置換え」➡[■]➡「置き換える」➡[■]➡「本体」／「メモリカード」➡[■]➡テンプレートを選択➡[■]➡本文を編集➡[■]

作成したデコレメールテンプレートを保存したい 【テンプレート保存】

メール作成画面 本文を選択➡[Y!]➡「テンプレート保存」➡[■]➡タイトルを編集➡[■]➡「本体」／「メモリカード」➡[■]

- デコレメール設定を行った場合のみテンプレートとして保存できます。

メール送信時に利用できる機能

送信せずに保存したい 【下書き保存】

メール作成画面 [Y!]➡「下書き保存」➡[■]➡「保存する」➡[■]

プレビューを確認したい 【プレビュー】

メール作成画面 [TV]または[Y!]➡「プレビュー」➡[■]

メールがサーバーに保存される期限を指定したい 【有効期限】

メール作成画面 「オプション」➡[■]➡「有効期限」➡[■]➡有効期限を選択➡[■]

メールが相手に届いたか確認したい 【配信確認】

メール作成画面 「オプション」➡[■]➡「配信確認」➡[■]➡「ON」➡[■]

相手に配信される日時を指定したい 【配信時間指定】

メール作成画面 「オプション」➡[■]➡「配信時間指定」➡[■]➡配信時間を選択➡[■]

- 本機能はS!メールのみ設定できます。

重要度を設定して送信したい
【重要度】

メール作成画面「オプション」➡■➡「重要度」➡■➡重要度を選択➡■

●本機能はS!メールのみ設定できます。

返信先設定を有効にして送信したい
【返信先設定】

メール作成画面「オプション」➡■➡「返信先設定」➡■➡「有効にする」➡■

●あらかじめ返信先設定で返信先アドレスを登録する必要があります(13-15ページ)。
●本機能はS!メールのみ設定できます。

送信先で確認後の受信メールを自動的に削除したい
【メール自動消去】

メール作成画面「オプション」➡■➡「メール自動消去」➡■➡「ON」➡■

●本機能はS!メールのみ設定できます。

メール受信／確認に関する便利な機能

メール受信に関する機能

S!メールの続きを手動で受信したい
【続きを受信】

S!メール通知を選択➡■➡「続きを受信」➡■

S!メールの続きを転送したい
【続きを転送】

S!メール通知を選択➡Y!➡「転送」➡■➡「サーバーメールのみ」➡■➡「残す」／「残さない」➡■➡宛先を入力➡シンプル

●宛先の入力方法については4-4ページを参照してください。

サーバー操作に関する機能

メールリストを利用したい
【メールリスト更新／続きを受信】

シンプル➡「サーバーメール操作」➡■

■メールリストを取得／更新する

シンプル➡「更新する」➡■

■メールリストからS!メールの続きを受信する

メールを選択➡Y!➡「続きを受信」➡■➡「1件」／「複数選択」／「全件」➡■

●「複数選択」を選択した場合は、以下の操作を行います。
メールを選択➡■➡シンプル

サーバー内のメールを転送したい
【サーバーメール転送】

シンプル➡「サーバーメール操作」➡■➡メールを選択➡Y!➡「転送」➡■➡「残す」／「残さない」➡■➡宛先を入力➡シンプル

●「残さない」を選択すると、転送したメールはサーバーから削除されます。
●圏外またはオフラインモードを「ON」にしている場合は、サーバーメール転送を行うことはできません。
●宛先の入力方法については4-4ページを参照してください。

サーバー内のメールを削除したい
【1件削除／複数選択／全件削除】

シンプル➡「サーバーメール操作」➡■

■1件削除する

メールを選択➡Y!➡「削除」➡■➡「1件」➡■➡「サーバーメールのみ」／「通知／サーバーメール」➡■➡「YES」➡■

■複数選択して削除する

[Y!]➡「削除」➡[■]➡「複数選択」➡[■]➡「サーバーメールのみ」／「通知／サーバーメール」➡[■]➡メールを選択➡[■]➡[シンプル]➡「YES」➡[■]

■全件削除する

[Y!]➡「削除」➡[■]➡「全ての既読メール」／「全件」➡[■]➡「サーバーメールのみ」／「通知／サーバーメール」➡[■]➡操作用暗証番号を入力➡「YES」➡[■]

サーバー情報を確認したい 【メールボックス容量】

[シンプル]➡「サーバーメール操作」➡[■]➡[Y!]➡「メールボックス容量」➡[■]

- メールボックス容量を更新する場合は、[シンプル]（更新）を押します。
- サーバーの使用率が80%を超えると、警告画面が表示されます。サーバーに保存されているメールを受信するか（4-16ページ）、削除してください（4-16ページ）。

メール管理／利用に関する便利な機能

開始画面はココ!➡ メールボックス一覧画面 P.4-10
メール一覧画面 P.4-10

メール管理に関する機能

メールボックスにセキュリティを設定したい 【セキュリティロック】

[シンプル]➡「メールボックス」➡[Y!]➡「セキュリティロック」➡[■]➡操作用暗証番号を入力➡「ロックする」➡[■]

- メールの内容を確認する場合は、以下の操作を行います。
  [シンプル]➡「メールボックス」➡[■]➡操作用暗証番号を入力➡フォルダを選択➡[■]➡メールを選択➡[■]

フォルダにセキュリティを設定したい 【セキュリティロック】

- フォルダ内のメールを確認するときに操作用暗証番号の入力が必要となるように設定することができます。ただし、「一般フォルダ」には設定できません。

メールボックス一覧画面 フォルダを選択➡[Y!]➡「セキュリティロック」➡[■]➡操作用暗証番号を入力➡「ロックする」➡[■]

フォルダ名を変更したい 【フォルダ名変更】

メールボックス一覧画面 フォルダを選択➡[Y!]➡「フォルダ名変更」➡[■]➡フォルダ名を入力➡[■]

メールを保護したい 【1件保護／複数選択／全件保護】

■1件保護する

メール一覧画面 メールを選択➡[Y!]➡「保護／解除」➡[■]➡「1件」➡[■]➡「保護」➡[■]

■複数選択して保護する

メール一覧画面 [Y!]➡「保護／解除」➡[■]➡「複数選択」➡[■]➡「保護」➡[■]➡メールを選択➡[■]➡[シンプル]

■全件保護する

メール一覧画面 [Y!]➡「保護／解除」➡[■]➡「全件」➡[■]➡「保護」➡[■]（2回）

メールを削除したい
【1件削除／複数選択／フォルダ内全件／全件削除】

■1件削除する

メール一覧画面 メールを選択➡Y!➡「削除」➡■➡「1件」➡■➡「YES」➡■

■複数選択して削除する

メール一覧画面 Y!➡「削除」➡■➡「複数選択」➡■➡メールを選択➡■➡✉➡「YES」➡■

■フォルダ内のメールをすべて削除する

メールボックス一覧画面 Y!➡「削除」➡■➡「フォルダ内全件」➡■➡操作用暗証番号を入力➡「YES」➡■

■受信メール／送信メールをすべて削除する

メールボックス一覧画面 Y!➡「削除」➡■➡「全件」➡■➡操作用暗証番号を入力➡「YES」➡■

メール利用に関する機能

メールを転送したい
【メール転送】

- S!メールの場合は、件名も設定されます。件名には、転送を示す「Fw:」が付きます。

メール一覧画面 メールを選択➡Y!➡「転送」➡■➡宛先を入力➡✉

- 宛先の入力方法については4-4ページを参照してください。

送信者／宛先に電話をかけたい
【送信元／宛先へ発信】

メール一覧画面 メールを選択➡Y!➡「送信元へ発信」／「宛先へ発信」➡■➡✓

配信レポートを確認したい
【配信レポート確認】

メール一覧画面 配信確認アイコン✉の付いたメールを選択➡■

メール内のリンクを利用したい
【発信／メール作成／電話帳登録／ナビアプリ起動／URL接続】

メール一覧画面 情報を含むメールを表示➡リンク情報を選択➡■

- 利用できる項目は、青文字で表示されています。

■選択した電話番号に電話をかける

「発信」➡■➡✓

■選択した電話番号にTVコールをかける

「発信」➡■➡Y!➡「TVコール」➡■

■選択した電話番号にS!一斉トークを発信する

「発信」➡■➡Y!➡「S!一斉トーク発信」➡■➡✉

■選択した電話番号／Eメールアドレスにメールを送信する

「メール作成」➡■➡「作成する」➡■➡メール作成画面

- 送信方法については4-4、4-6ページを参照してください。

■選択した電話番号／Eメールアドレスを電話帳に登録する

「電話帳登録」➡■➡「新規登録」／「追加登録」➡■➡電話帳登録画面

- 以降の操作は、電話帳に登録する（2-17ページ）を参照してください。

■位置情報からナビアプリを起動する

「ナビアプリ」➡■➡「起動する」➡■

■選択した位置情報を位置メモに登録する

「位置メモ登録」➡■

以降の操作は、位置情報を位置メモリストに登録したい(9-31ページ)を参照してください。

■インターネットにアクセスする

「Yahoo!ケータイで接続」/「PCブラウザで接続」➡■

添付ファイルを保存したい 【添付ファイル保存】

メール一覧画面 ファイルが添付されているメールを表示➡ファイルを選択➡■➡「保存」➡■➡ファイル名を入力➡■➡「本体」/「メモリカード」➡■➡フォルダ選択➡■

- ファイルによっては保存できない場合があります。
- ファイルを表示/再生するときは、ファイルを選択したあと、「表示」または「再生」を選択します。データによっては正しく表示/再生できない場合があります。
- 受信したメールにファイルが20件以上添付されていた場合は、20件を超えた分のファイルは表示/再生できません。

未送信メールを編集して送信したい 【未送信メール編集】

☒➡「未送信ボックス」➡■➡メールを選択➡■➡項目を選択➡■➡項目を編集➡■➡☒➡「OK」➡■

- 宛先を編集した場合は☒(完了)を押します。

メールを並び替えたい 【ソート】

メール一覧画面 Y!➡「ソート」➡■➡並び替える条件を選択➡■

本文をコピーしたい 【テキストコピー】

メール一覧画面 メールを表示➡Y!➡「テキストコピー」➡■➡コピーしたい文字の先頭または最後にカーソルを移動➡■➡コピーする範囲を指定➡■

SMSをUSIMまたは本体に移動したい 【移動】

メール一覧画面 メールを表示➡Y!➡「移動」➡■➡「フォルダ」/「本体」/「USIM」➡■

メールの詳細を確認したい 【詳細】

メール一覧画面 メールを表示➡Y!➡「表示」➡■➡「詳細」➡■

メールをほかのフォルダに移動したい 【フォルダ移動】

■1件移動する

メール一覧画面 メールを選択➡Y!➡「フォルダ移動」➡■➡「1件」➡■➡移動先のフォルダを選択➡■

■複数選択して移動する

メール一覧画面 Y!➡「フォルダ移動」➡■➡「複数選択」➡■➡メールを選択➡■➡☒➡移動先のフォルダを選択➡■

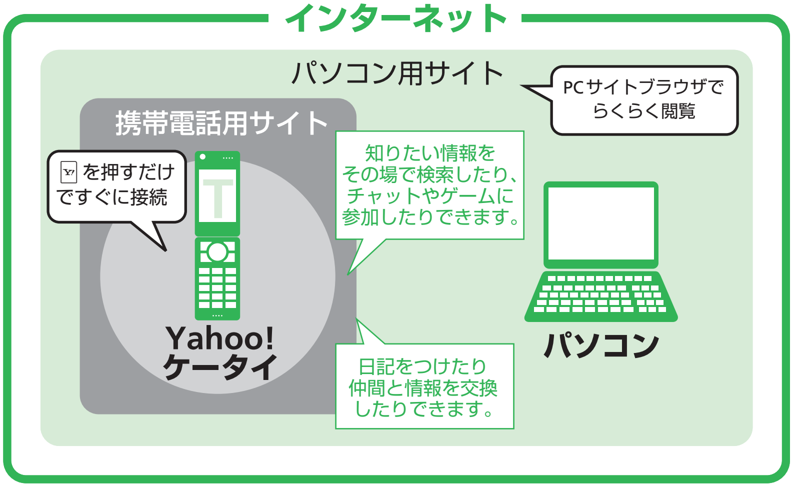
■フォルダ内のメールをすべて移動する

メール一覧画面 Y!➡「フォルダ移動」➡■➡「全件」➡■➡移動先のフォルダを選択➡■

5 インターネット

インターネットについて

本機では、インターネットに接続して、ソフトバンク携帯電話で閲覧できる携帯専用のポータルサイト「Yahoo!ケータイ」と「PCサイトブラウザ」を利用した情報の閲覧ができます。



- **セキュリティについて**
  本機には、あらかじめ認証機関から発行されたルート証明書が登録されており、SSL／TLS（データを暗号化して送受信する通信規約）を利用して盗聴、改ざん、なりすましなどのネット上の危険から保護します。
- セキュリティで保護されている情報画面を表示する場合は、お客様は自己の判断と責任においてSSL／TLS を利用するものとします。

- お客様自身によるSSL／TLSの利用に際し、ソフトバンクおよび認証会社である日本ベリサイン株式会社、サイバートラスト株式会社、エントラストジャパン株式会社、グローバルサイン株式会社、RSAセキュリティ株式会社、セコムトラストシステムズ株式会社は、お客様に対しSSL／TLSの安全性に関して何ら保証を行うものではありません。万一、何らかの損害がお客様に発生した場合でも一切責任を負うものではありませんので、あらかじめご了承ください。
- 3Gハイスピード対応のエリア内では、受信最大3.6Mbps、送信最大384kbpsの高速通信を行うことができます。データ量の大きいファイルのダウンロードを行った場合、通信料金が高額になることがありますのでご注意ください。

使いこなしチェック！

設定

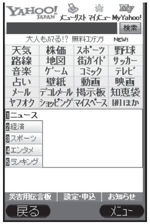
セキュリティに関する設定
（▶ 13-19ページ）

- 製造番号通知を設定する
- Referer（リファラ）送信を設定する
- Cookieの有効／無効を設定する
- スクリプト設定を行う
- ルート証明書を確認する
- 認証情報を設定する
- SSL通信を設定する

Yahoo!ケータイに接続する

1 Y!

- 通信中にY!（中止）を押すと、通信を中止できます。



情報画面

2 項目を選択➡■

3 閲覧を終了するときは、クリア/メモ／POWER➡「YES」➡■

アクセス履歴から接続する

1 ■➡「Yahoo!ケータイ」➡■➡「アクセス履歴」➡■

アクセス履歴画面

2 履歴を選択➡■

URLを入力して接続する

1 ■➡「Yahoo!ケータイ」➡■➡「URL入力」➡■

URL画面

2 「直接入力」➡■➡URLを入力➡■（2回）

使いこなしチェック！

便利

インターネット接続／情報入手に関する機能
（▶5-7ページ）

設定

Yahoo!ケータイ／PCサイトブラウザ共通の設定
（▶13-20ページ）

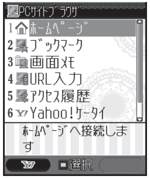
- 一時保存用メモリの情報（キャッシュ）を消去する
- 保存されているCookieをすべて消去する
- 認証情報を消去する
- ブラウザの設定やブックマーク、画面メモなどをお買い上げ時の状態に戻す
- 設定内容や登録内容をお買い上げ時の状態に戻す

Yahoo!ケータイに関する設定
（▶13-20ページ）

- ダウンロードしたコンテンツの保存先を設定する

PCサイトに接続する

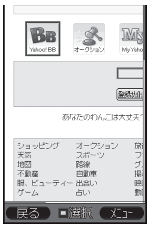
1 ■➡「Yahoo!ケータイ」➡■➡ [シンプル]（[PC]）



PCサイトブラウザメニュー画面

2 「ホームページ」➡■➡「毎回確認する」／「今後確認しない」➡■

- 「今後確認しない」を選択すると、次回から情報画面の表示や通信料について確認する画面は表示されません。



情報画面

アクセス履歴から接続する

1 PCサイトブラウザメニュー画面で「アクセス履歴」➡■

アクセス履歴画面

2 履歴を選択➡■➡「毎回確認する」／「今後確認しない」➡■

URLを入力して接続する

1 PCサイトブラウザメニュー画面で「URL入力」➡■

URL画面

2 「直接入力」➡■➡URLを入力➡■（2回）➡「毎回確認する」／「今後確認しない」➡■

- サイトによっては正しく表示されなかったり、表示に時間がかかったりする場合があります。

使いこなしチェック！

便利

インターネット接続／情報入手に関する機能
（▶ 5-7ページ）

PCサイトブラウザに関する機能
（▶ 5-7ページ）

設定

Yahoo!ケータイ／PCサイトブラウザ共通の設定
（▶ 13-20ページ）

- 一時保存用メモリの情報（キャッシュ）を消去する
- 保存されているCookieをすべて消去する
- 認証情報を消去する
- ブラウザの設定やブックマーク、画面メモなどをお買い上げ時の状態に戻す
- 設定内容や登録内容をお買い上げ時の状態に戻す

PCサイトブラウザに関する設定
（▶ 13-20ページ）

- ブラウザ切り替え時に警告画面を表示しない

情報画面の操作のしかた

画面のスクロール

上下や左右に画面があるときは、画面の右または下にスクロールバーが表示されます。
／を押すと、続きの画面を表示できます。

カーソルの移動

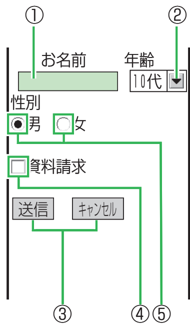
画面内に選択可能な項目がある場合は、／を押してカーソルを移動します。

次の画面に進む／前の画面に戻る

表示した情報画面は一時的に記憶されています。情報画面で（戻る）を押すと前の画面に戻り、を押して「進む」を選択すると次の画面に進みます。

情報内の文字入力や選択／実行ボタンについて

入力欄や選択項目が表示された場合は、以下のように操作します。



①文字入力欄
文字が入力できる部分です。□内の位置にカーソルを合わせて■を押すと、文字の入力画面が表示されます。文字を入力して■を押します。

②セレクトメニュー
□内の位置にカーソルを合わせて■を押すと、セレクトメニューが表示されます。選択する項目にカーソルを合わせて■を押します。

③実行ボタン
登録内容の送信やキャンセルなど、動作を選択する部分です。□の位置にカーソルを合わせて■を押すと、□内の動作を行います。

④チェックボタン
□にカーソルを合わせて■を押すと、☑に変わり、項目が選択されていることを示します。

⑤ラジオボタン
○にカーソルを合わせて■を押すと、◉に変わり、項目が選択されていることを示します。

- 左記の画面は内容を説明するための一例です。実際の画面とは異なる場合があります。

使いこなしチェック！

便利

情報画面操作に関する機能
（▶5-7ページ）

設定

情報画面に関する設定
（▶13-21ページ）

- 情報画面の文字サイズを変更する
- 情報画面のスクロール単位を変更する
- 情報画面の文字コード種別を変更する
- サウンドの再生音量を調節する
- 情報内の画像やメロディを取得しない
- セキュリティロックを設定する

ブックマークを利用する

よく利用する情報のブックマークを登録しておくと、簡単な操作でインターネットに接続します。

ブックマークを登録する

1 情報画面を表示➡Y!➡「ブックマーク」➡■

2 「登録」➡■
- タイトルまたはURLを編集しない場合は、■（登録）を押してください。

3 ✉（編集）➡タイトルの欄を選択➡■➡タイトルを編集➡■

4 ✉（完了）➡■
- 作成したフォルダに登録する場合は、フォルダを選択します。

ブックマークから接続する

1 ■➡「Yahoo!ケータイ」➡■➡「ブックマーク」➡■
- PCサイトのブックマークから接続する場合は、以下の操作を行います。
■➡「Yahoo!ケータイ」➡■➡✉（💻）➡「ブックマーク」➡■

ブックマーク一覧画面

2 情報のタイトルを選択➡■

画面メモを利用する

よく利用する情報（画面）を画面メモに登録しておくと、あとでインターネットに接続しなくても簡単に参照できます。

画面メモに登録する

1 情報画面を表示➡Y!➡「画面メモ」➡■

2 「登録」➡■➡タイトルを入力➡■

- 著作権などの制限により情報が保存できないことがあります。
- すでに保存されているページと同じURLのページを保存した場合は、別のページとして保存されます。

登録した情報画面を確認する

1 ■➡「Yahoo!ケータイ」➡■➡「画面メモ」➡■
- PCサイトの画面メモを確認する場合は、以下の操作を行います。
■➡「Yahoo!ケータイ」➡■➡✉（💻）➡「画面メモ」➡■

画面メモ一覧画面

2 画面メモのタイトルを選択➡■

使いこなしチェック！

便利

ブックマーク／画面メモに関する機能
（▶ 5-9ページ）

インターネットに関する便利な機能

開始画面はココ！➡ アクセス履歴画面 P.5-3、P.5-4
URL画面 P.5-3、P.5-4
情報画面 P.5-3、P.5-4

インターネット接続／情報入手に関する機能

アクセス履歴を削除したい 【1件削除／複数選択／全件削除】

■1件削除する

アクセス履歴画面 履歴を選択➡[Y!]➡「削除」➡[■]➡「1件」➡[■]➡「YES」➡[■]

■複数選択して削除する

アクセス履歴画面 [Y!]➡「削除」➡[■]➡「複数選択」➡[■]➡履歴を選択➡[■]➡[✉]➡「YES」➡[■]

■全件削除する

アクセス履歴画面 [Y!]➡「削除」➡[■]➡「全件」➡[■]➡操作用暗証番号を入力➡「YES」➡[■]

以前入力したURLを利用したい 【URL履歴】

URL画面 「URL履歴」➡[■]➡履歴を選択➡[■]（2回）

Yahoo!ケータイ／PCサイトブラウザを切り替えたい 【ブラウザ切替】

情報画面 [Y!]➡「ブラウザ切替」➡[■]➡「このページ」／「リンク先」➡[■]➡「毎回確認する」／「今後確認しない」➡[■]

- 「今後確認しない」を選択すると、次回から確認画面は表示されません。

PCサイトブラウザに関する機能

開始画面はココ！➡ 情報画面 P.5-4

画面表示を切り替えたい 【PCスクリーン／スモールスクリーン】

情報画面 [Y!]➡「便利機能」➡[■]➡「PCスクリーン」／「スモールスクリーン」➡[■]

情報画面を拡大／縮小表示したい 【拡大縮小表示】

情報画面 [Y!]➡「便利機能」➡[■]➡「拡大縮小表示」➡[■]➡拡大率／縮小率を選択➡[■]

情報画面を横向き／縦向き表示したい 【横向き表示／縦向き表示】

情報画面 [Y!]➡「便利機能」➡[■]➡「横向き表示」／「縦向き表示」➡[■]

情報画面操作に関する機能

情報画面を最新の内容にしたい 【更新】

情報画面 [Y!]➡「更新」➡[■]

文字列をコピーしたい 【テキストコピー】

情報画面 [Y!]➡「テキストコピー」➡[■]➡コピーしたい先頭または最後の文字にカーソルを移動➡[■]➡コピーしたい範囲を指定➡[■]

- コピーされるのは文字と絵文字だけです。

情報画面のURLをメールで送りたい 【URLメール送信】

情報画面 [Y!]➡「便利機能」➡[■]➡「URLメール送信」➡[■]

情報画面内の文字列を検索したい 【ページ内検索】

情報画面 [Y!]➡「便利機能」➡[■]➡「ページ内検索」➡[■]➡検索する文字を入力➡[■]➡検索方法を選択➡[■]➡「上へ」／「下へ」または「ON」／「OFF」➡[■]➡[✉]

情報内のファイルを利用したい【ファイル再生／ファイル保存／ファイルプロパティ】

ファイルを含む情報画面を表示➡Y!➡「ファイル保存」➡■➡ファイルを選択➡■

■ファイルを再生する

「再生／表示」➡■

●ファイルによっては正しく再生／表示できない場合があります。

■データフォルダに保存する

「保存」➡■➡「本体」／「メモリカード」➡■➡フォルダを選択➡■

●著作権などの制限によりファイルが保存できない場合があります。

■プロパティを確認する

「ファイルプロパティ」➡■

情報内のリンクからファイルを利用したい【ファイル再生／ファイル保存／ファイルプロパティ／着信音設定／壁紙設定】

ファイルを含む情報画面を表示➡リンクを選択➡■

■ファイルを再生する

「再生／表示」➡■

●ファイルによっては正しく再生／表示できない場合があります。

■ファイルを保存する

「保存」➡■

●ファイルの保存方法については4-19ページを参照してください。

●著作権などの制限によりファイルが保存できない場合があります。

■プロパティを確認する

「ファイルプロパティ」➡■

■ファイルを保存して着信音に設定する

「着信音に設定」➡■➡着信の種別を選択➡■（2回）

■ファイルを保存して壁紙に設定する

「壁紙に設定」➡フォルダを選択➡■

情報内の文字列を利用したい【電話番号／Eメールアドレス／URL利用】

●利用できる項目には、アンダーラインが表示されます。

■電話をかける／電話帳に登録する

情報画面 リンクを選択➡■➡「発信」／「電話帳登録」➡■

■Eメールアドレスにメールを送信する／電話帳に登録する

情報画面 リンクを選択➡■➡「メール送信」／「電話帳登録」➡■

■リンクしてあるページにアクセスする

情報画面 リンクを選択➡■

情報画面をスケジュールに登録したい【スケジュール登録】

情報画面 Y!➡「便利機能」➡■➡「スケジュール登録」➡■➡スケジュールを登録（9-4ページ）

情報画面を位置メモに登録したい【位置メモ登録】

情報画面 Y!➡「便利機能」➡■➡「位置メモ登録」➡■➡位置メモを登録（9-31ページ）

情報画面のプロパティを確認したい【ページプロパティ】

情報画面 Y!➡「便利機能」➡■➡「プロパティ表示」➡■➡「ページプロパティ」➡■

情報画面に適用されているサーバー証明書を確認したい【サーバー証明書】

情報画面 Y!➡「便利機能」➡■➡「プロパティ表示」➡■➡「サーバー証明書」➡■

文頭／文末に移動したい【ページ内ジャンプ】

情報画面 Y!➡「便利機能」➡■➡「ページ内ジャンプ」➡■➡「先頭へジャンプ」／「最後へジャンプ」➡■

キーワードを入力して情報画面を検索したい
【Web検索】

情報画面 [Y!]➡「便利機能」➡[■]➡「Web検索」➡[■]➡キーワード入力➡[■](2回)

選択したフレームを全面表示したい
【フレームイン】

情報画面 フレームを選択➡[Y!]➡「便利機能」➡[■]➡「フレームイン」➡[■]

■全面表示を解除する

[Y!]➡「便利機能」➡[■]➡「フレームアウト」➡[■]

ブックマーク／画面メモに関する機能

開始画面はココ！➡ ブックマーク一覧画面 P.5-6
画面メモ一覧画面 P.5-6

ブックマーク／画面メモを削除したい
【1件削除／複数選択／全件削除】

■1件削除する

ブックマーク一覧画面／画面メモ一覧画面 タイトルを選択➡[Y!]➡「削除」➡[■]➡「1件」➡[■]➡「YES」➡[■]

■複数選択して削除する

ブックマーク一覧画面／画面メモ一覧画面 [Y!]➡「削除」➡[■]➡「複数選択」➡[■]➡タイトルを選択➡[■]➡[シンプル✉]➡「YES」➡[■]

■全件削除する

ブックマーク一覧画面／画面メモ一覧画面 [Y!]➡「削除」➡[■]➡「全件」➡[■]➡操作用暗証番号を入力➡「YES」➡[■]

タイトルを変更したい
【タイトル変更】

■ブックマークのタイトルを変更する

ブックマーク一覧画面 ブックマークを選択➡[Y!]➡「編集」➡[■]➡タイトルの欄を選択➡[■]➡タイトルを編集➡[■]➡[シンプル✉]

■画面メモのタイトルを変更する

画面メモ一覧画面 画面メモを選択➡[Y!]➡「名称編集」➡[■]➡タイトルを編集➡[■]

フォルダを作成してブックマークを分類したい
【フォルダ作成】

ブックマーク一覧画面 [Y!]➡「フォルダ作成」➡[■]➡フォルダ名を入力➡[■]

ブックマークを指定したフォルダに移動したい
【1件移動／複数選択／全件移動】

■1件移動する

ブックマーク一覧画面 ブックマークを選択➡[Y!]➡「移動」➡[■]➡「1件」➡[■]➡フォルダを選択➡[■]

■複数選択して移動する

ブックマーク一覧画面 [Y!]➡「移動」➡[■]➡「複数選択」➡[■]➡ブックマークを選択➡[■]➡[シンプル✉]➡フォルダを選択➡[■]

■全件移動する

ブックマーク一覧画面 [Y!]➡「移動」➡[■]➡「全件」➡[■]➡フォルダを選択➡[■]

ブックマークをメールで送信したい
【メール送信】

ブックマーク一覧画面 ブックマークを選択➡[Y!]➡「メール送信」➡[■]

6 テレビ

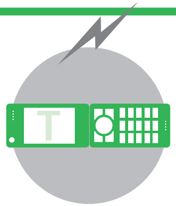
テレビについて

本機は、携帯・情報端末用デジタルテレビ「ワンセグ」に対応しています。
「ワンセグ」サービスの詳細については、下記ホームページなどでご確認ください。
社団法人 デジタル放送推進協会
パソコンから：http://www.dpa.or.jp
携帯電話から：http://www.dpa.or.jp/1seg/k/

- デジタルテレビは日本国内専用です。海外では、放送方式や放送の周波数が異なるため使用できません。

ワンセグ

地上デジタル放送の電波の一部を使用して、携帯電話などの小型機器でもご家庭と同じようにテレビやデータ放送の視聴を可能にした、携帯・移動体向けの地上デジタルサービスです。



テレビ番組をワイドな横画面で楽しめます。

データ放送

番組の映像や音声を視聴するだけでなく、データ放送も楽しめます。番組に関連した情報などを入手したり、番組に参加することができます。

視聴予約

番組視聴をあらかじめ予約しておくことができます。番組表を利用した簡単予約も行えます。

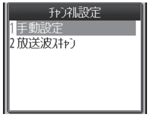
テレビ利用時のご注意

- 自転車やバイク、自動車などの運転中は、デジタルテレビを利用しないでください。周囲の音が聞こえにくく、映像や音声に気をとられ交通事故の原因になります。また、歩行中でも周囲の交通に十分注意してください。特に踏切や横断歩道ではご注意ください。
- デジタルテレビの利用中にメールを受信すると、デジタルテレビの映像や音声に影響を与えることがあります。
- 事故や故障または修理により、お客様が登録・設定した内容が消失・変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。なお、機種変更・故障修理などで、電話機を交換するときは、電話機に保存された情報（デジタルテレビからキャプチャした画像データ、TVリンクなど）を引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。
- USIMカードを取り付けていない場合や、ソフトバンクのご契約を解約されているときは、デジタルテレビを視聴できません。
- チャンネル設定で割り当てられるチャンネルは、2008年4月現在の情報をもとに設定してあります。地域ごとの放送チャンネルに変更があった場合は、「放送波スキャン」でチャンネルを設定してください。

チャンネルを設定する

地域によって受信できるチャンネルが異なりますので、はじめてテレビをご利用になる場合には、受信を行う地域を設定する必要があります。

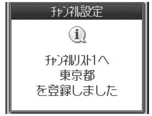
1 TV ➡ ■



2 「手動設定」➡ ■

- 自動でチャンネルを設定する場合は、以下の操作を行います。
  「放送波スキャン」➡ ■

3 エリアを選択 ➡ ■ ➡ 都府県を選択 ➡ ■



- 選択した都府県によっては、さらに地域を選択する必要があります。また、エリアに「北海道」を選択した場合は、地域を選択してください。

- **デジタルテレビ放送の電波について**
  次のような場所では、電波の受信状態が悪く画質や音質が劣化したり受信できない場合があります。
  ・放送局から遠い地域または極端に近い地域
  ・山間部やビルの陰
  ・移動中の電車、車、地下街、トンネルの中など
  ・高圧線、ネオン、無線局、線路、高速道路の近くなど
  ・その他、妨害電波が多かったり、電波が遮断されたりする場所

- **テレビ受信用のアンテナについて**
  本機のTV用アンテナはディスプレイ側全体に内蔵されています。本機を折りたたんだり、ディスプレイ側全体を手で覆ったりすると電波感度が弱まることがあります。電波感度が弱まると、テレビの視聴ができなくなる場合があります。
- **電池レベルについて**
  電池残量が▯のときは、充電中を除きデジタルテレビを利用できません。視聴中に電池残量が▯になると、デジタルテレビは自動的に終了します。
- **充電について**
  充電しながらデジタルテレビを利用することができます。
  ・デジタルテレビ視聴中の充電は、充電時間が長くなったり、充電が完了しない場合があります。
  ・充電中に急速充電器（オプション品）のコードを本機に近づけると、映像が乱れることがあります。

テレビを視聴する

1 [TV]

テレビ画面

- テレビ起動時の画面はフルスクリーン表示となります。[TV]を押して、画面を切り替えることができます。

2 **ダイヤルボタンでチャンネルを選択する**

- 「10」チャンネルは[*]、「11」チャンネルは[0]、「12」チャンネルは[#]を押して選択できます。
  データ放送モードで視聴中、データ放送側でダイヤルボタンを使う操作がある場合は、ダイレクト選局できません。
- チャンネルを1つずつ変更する場合は[←]／[→]、受信可能なチャンネルを自動的に検索する場合は[←]／[→]を長く（1秒以上）押します。

3 **デジタルテレビを終了するときは**

[POWER]➡「YES」➡[●]

- デジタルテレビ起動中に電池パックを取り外さないでください。「チャンネル設定」、放送用メモリ、「TVリンク」などのデータが変化・消失する場合があります。
- 同じ放送局で複数のサービス（番組）を放送している場合、メインのサービス（番組）から[←]／[→]を押してサブのサービス（番組）の選局を行うことができます。

テレビで利用する主なボタン

音量調節	[↑]／[↓]※1※2
画面切替	[TV]
チャンネル情報表示	[マナー]（長押し）
チャンネル変更	[←]／[→]※1
映像をキャプチャ	[カメラ]
テレビ終了	[クリア/メモ]※3／[POWER]

※1 横向き画面での操作のときは、[十字キー]に割り当てられる機能が異なります（2-2ページ）。

※2 データ放送モードでは、カーソルを移動する操作になります。

※3 データ放送モードでは、テレビを終了できません。

データ放送を利用する

デジタルテレビでは、データ放送を利用することができます。データ放送エリアで、番組と関連したさまざまな情報を利用することができます。

データ放送モード

- データ放送エリアでは、[↑]／[↓]でカーソルを移動したり、画面をスクロールできます。
- データ放送モードで[TV]を押すと、データ放送を全画面で表示できます。元の画面に戻るには、[TV]を押して画面を切り替えます。
- [シンプル]（TVへ）を押すと、映像モードになります。映像モードで[シンプル]（データへ）を押すと、データ放送モードに戻ります。

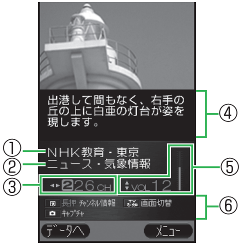
- データ放送の受信には通信料は発生しません。ただし、インターネットを利用したサービスを利用するときは、通信料がかかります。
- 横向き画面では、データ放送を表示できません。

6

テレビ

映像モードの画面

[TV]を押して、画面を切り替えることができます。



映像モード

横向き画面

フルスクリーン画面

①放送局名　②番組名
③チャンネル番号　④字幕表示エリア
⑤音量　⑥キーガイド表示

番組表を利用する

電子番組表（EPG）S!アプリを利用して、番組を選択してデジタルテレビを起動することができます。

1 [■]➡「TV」➡[■]➡「番組表」➡[■]

番組表が表示されます。詳しい操作方法は、番組表のヘルプをご覧ください。

使いこなしチェック！

便利

エリア／チャンネル設定に関する機能
（▶ 6-7ページ）

視聴中に利用できる機能
（▶ 6-7ページ）

データ放送に関する機能
（▶ 6-7ページ）

設定

視聴画面に関する設定
（▶ 13-28ページ）
- テレビ起動時の視聴画面を設定する

テレビ音声に関する設定
（▶ 13-28ページ）
- テレビ音声の出力先を設定する

テレビ視聴に関する設定
（▶ 13-28ページ）
- チャンネルリスト名を変更する
- オフタイマーを設定する

映像／サウンドに関する設定
（▶ 13-28ページ）
- テレビ使用時のバックライトを設定する
- テレビの画質を設定する
- テレビ画像の輪郭強調を設定する
- エコモードを設定する
- 字幕表示を設定する
- テレビ視聴中の音声出力方法を設定する

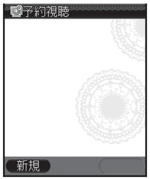
データ放送に関する設定
（▶ 13-29ページ）
- データ放送接続確認画面を設定する
- セキュア通信確認画面を設定する
- メモリアクセス確認画面を設定する
- 放送用メモリを消去する
- 位置情報の送信を設定する
- 製造番号通知を設定する
- コンテンツの保存先を設定する

視聴予約を行う

- あらかじめチャンネル設定を行ってください（6-3ページ）。

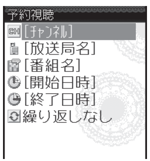
1 ■➡「TV」➡■➡「予約視聴」➡■

- 初回起動時は、テレビ予約のための注意事項が表示されます。□を押して「OK」を選択してください。注意事項を今後も表示するかどうかの確認画面で「NO」を選択すると、次回から確認画面は表示されません。



予約リスト画面

2 ✉（新規）➡「手動登録」➡■



3 「チャンネル」➡■➡「チャンネルリスト」➡■➡放送局を選択➡■

- チャンネル番号を直接入力する場合は、「直接入力」を選択します。

4 「開始日時」／「終了日時」➡■➡開始日時／終了日時を入力➡■

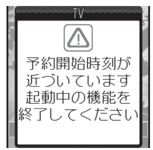
5 「繰り返しなし」➡■➡繰り返し方法を選択➡■

6 ✉（完了）

予約時刻が近づくと

視聴予約時刻の約5分前に画面表示※とアラーム、バイブレーターでお知らせします。

※以下の画面とは異なる通知画面が表示される場合があります。



- 本体を閉じている場合は、サブディスプレイに通知メッセージが表示されます。

- 以下の場合は予約視聴を開始できません。
  - ・本機の電源が入っていない場合
  - ・カードリーダーモード中

  また、予約開始時刻までにほかの機能を終了させておいてください。

使いこなしチェック！

便利

視聴予約に関する機能
（▶ 6-8ページ）

設定

視聴予約に関する設定
（▶ 13-30ページ）

- 予約通知のアラーム音量を設定する
- 予約通知のバイブレーターを設定する

6 テレビ

テレビに関する便利な機能

開始画面はココ!➡ テレビ画面 P.6-4
データ放送モード P.6-4
予約リスト画面 P.6-6

エリア／チャンネル設定に関する機能

受信エリアを追加したい【チャンネルリスト追加】

テレビ画面 ✉➡「設定」➡■➡「チャンネル設定」➡■➡「未登録」➡■➡「手動設定」➡■➡エリアを選択➡■➡都府県を選択➡■

- 選択した都府県によっては、さらに地域を選択する必要があります。また、エリアに「北海道」を選択した場合は、地域を選択してください。

■自動でチャンネルを設定する

テレビ画面 ✉➡「設定」➡■➡「チャンネル設定」➡■➡「未登録」➡■➡「放送波スキャン」➡■

受信エリアを切り替えたい【チャンネルリスト切替】

テレビ画面 ✉➡「設定」➡■➡「チャンネル設定」➡■➡チャンネルリストを選択➡■

視聴中に利用できる機能

チャンネルリストからチャンネルを選びたい【放送局選択】

テレビ画面 ✉➡「設定」➡■➡「チャンネル設定」➡■➡シンプル➡チャンネルを選択➡■

テレビで利用できるボタン操作を知りたい【キーガイド表示】

テレビ画面 ✉➡「キーガイド表示」➡■

静止画をキャプチャしたい【キャプチャ】

テレビ画面 番組を表示➡✉➡「キャプチャ」➡■➡「YES」➡■

- キャプチャした静止画は、本体データフォルダの「ピクチャー」フォルダに保存されます。
- お客様が番組からキャプチャした静止画は、個人で楽しむほかは著作権上、権利者に無断で使用できません。
- 番組によっては著作権などの制限によりキャプチャできない場合があります。

データ放送に関する機能

TVリンクを登録／確認したい【TVリンク登録／TVリンク確認】

■TVリンクを登録する

データ放送モード「テレビリンク登録」などの項目を選択➡■

- TVリンクの登録操作は番組によって異なります。詳しくは、データ放送内の情報をご覧ください。

■TVリンクから情報画面を表示する

[■]➡「TV」➡[■]➡「TVリンク」➡[■]➡TVリンクを選択➡[■]

- メモ情報を表示する場合は、以下の操作を行います。
  [■]➡「TV」➡[■]➡「TVリンク」➡[■]➡メモ情報を選択➡[メール]
- TVリンクの種類によって、以下のアイコンが表示されます。

TVリンク	有効期限内	有効期限切れ
メモ情報		
リンク通信コンテンツ		
携帯コンテンツ		
PCコンテンツ		

- TVリンクによっては、インターネットに接続するかどうかの確認画面が表示されます。「今後確認せず接続」を選択すると、次回から確認画面は表示されません。

視聴予約に関する機能

番組情報を利用して視聴予約したい 【番組表予約】

予約リスト画面 [メール]➡「番組表」➡[■]➡S！アプリが起動➡番組表から選択➡視聴予約を行う

予約した内容を確認／編集／削除したい 【予約内容の確認／編集／削除】

■予約内容を確認する

予約リスト画面 予約を選択➡[■]

■予約内容を編集する

予約リスト画面 予約を選択➡[■]➡[メール]➡項目を選択➡[■]➡項目を編集➡[メール]

■予約を削除する

予約リスト画面 予約を選択➡[Y!]➡「削除」➡[■]➡「YES」➡[■]

- 繰り返し予約が設定されている場合は、確認画面が表示されます。

予約結果を確認／削除したい 【予約結果の確認／削除】

■予約結果を確認する

[■]➡「TV」➡[■]➡「予約結果リスト」➡[■]➡予約結果を選択➡[■]

■予約結果を削除する

[■]➡「TV」➡[■]➡「予約結果リスト」➡[■]➡予約結果を選択➡[Y!]➡「削除」➡[■]➡「YES」➡[■]

7 カメラ／静止画編集

カメラについて

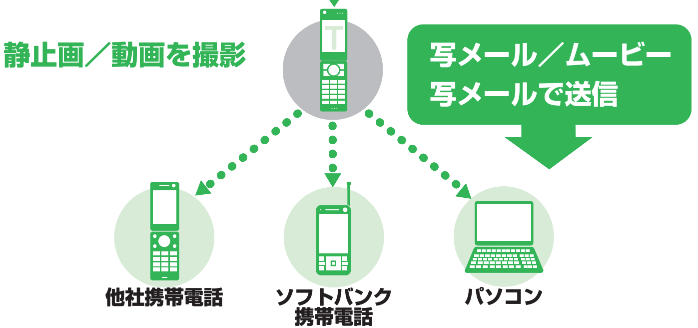
本機では、静止画や動画を撮影できます。
メインカメラと、自分を撮影できるサブカメラを搭載しています。

豊富なサイズ
写メール／ムービー写メール用の手軽なサイズから、高解像度サイズまで、目的に合わせて選ぶことができます。

応用撮影
セルフタイマーはもちろん、フレームや特殊効果を付けて撮影したり、連写撮影も行えます。

オートフォーカス
シャッターを押すと自動的に被写体との距離を検知し、焦点（ピント）を合わせます。

静止画編集
撮影した静止画に文字やスタンプを貼り付けたり、画像を合成したりして、静止画編集を楽しめます。



- 撮影した静止画は「JPEG形式」で、動画は「MPEG-4形式」で保存されます。
- 手ぶれにご注意ください。本機が動かないようにしっかり持って撮影を行ってください。
- レンズカバーに指紋や油脂などが付くと、ピントが合わなくなります。撮影前に柔らかい布で拭いてください。
- 撮影する場合は、レンズに指やストラップなどがかからないように注意してください。

静止画撮影モードについて

静止画の撮影モードには、「モバイルカメラ」、「デジタルカメラ」があります。

■モバイルカメラ

壁紙設定などで利用する場合の静止画を撮影します。

■デジタルカメラ

パソコンなどの外部接続機器へ表示をする場合の高画質な静止画を撮影します。

静止画を撮影する

1 [■]➡「カメラ」➡[■]➡「モバイルカメラ」/「デジタルカメラ」➡[■]

- 待受画面で[📷]を押すと、前回起動した撮影モードのファインダー画面が表示されます。

静止画ファインダー画面

2 メインディスプレイに被写体を表示➡[■]/[📷]

撮影前にオートフォーカス調整を行います（フォーカス枠が表示される）。シャッター音が鳴り、プレビュー画面が表示されます。

プレビュー画面

- 撮影した静止画を削除したい場合は、以下の操作を行います。
  [クリア/メモ]➡「YES」➡[■]

3 [■]/[📷]

保存先設定を「本体」に設定している場合は、データフォルダの「ピクチャー」フォルダに保存され、ファインダー画面に戻ります。「メモリカード」に設定している場合は、「モバイルカメラ」で撮影した静止画は「ピクチャー」フォルダに、「デジタルカメラ」で撮影した静止画は「デジタルカメラ」フォルダに保存され、ファインダー画面に戻ります。

- 暗い場所では光量が不足するため、画質が落ちて白い点が見えることがあります。明るい場所で撮影するか、モバイルライトを使用することをおすすめします。

静止画ファインダー画面で利用する主なボタン

撮影モード切替	[2ABCか]
ズーム調整	[上]/[下]※1
露出補正	[左]/[右]※1
オートフォーカスロック	[TV]※2
モバイルライト切替	[＊]
自分撮り設定	[#]
アイコン表示切替	[0]
キーガイド表示	[1]

※1 横向き画面での操作のときは、[十字キー]に割り当てられる機能が異なります（2-2ページ）。

※2 オートフォーカスロック撮影の操作については、7-10ページを参照してください。

使いこなしチェック！

便利

静止画撮影時に利用できる機能
（ ▶ 7-10ページ）

静止画／動画撮影後共通の機能
（ ▶ 7-10ページ）

設定

静止画／動画撮影に関する設定
（ ▶ 13-25ページ）

- 撮影後自動的に保存する
- 保存先を変更する
- 画質を設定する
- ホワイトバランスを設定する
- 色調を調整する
- 画像効果を設定する
- フリッカー調整を設定する
- 撮影時のテンキーショートカットを設定する
- ファイル名を設定する

静止画撮影に関する設定
（ ▶ 13-26ページ）

- フォーカスモードを設定する
- シャッター音を変更する
- 静止画に日付を入れる
- 撮影ガイドラインを設定する
- 撮影した静止画を顔写真に設定する

動画録画モードについて

動画の録画モードには、「ビデオカメラ」、「ムービーメール」、「ムービー写メール」があります。

■ **ビデオカメラ**

長時間録画します。

■ **ムービーメール**

メール添付用の動画を録画します。

■ **ムービー写メール**

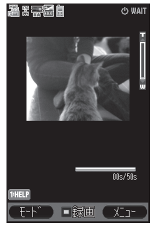
ソフトバンク携帯電話（PDC）のMPEG-4対応機に、メールに添付して送信するための動画を録画します。

動画を撮影する

撮影した動画は、「本体」または「メモリカード」の「ムービー」フォルダに保存されます。

1 **[■]➡「カメラ」➡[■]➡「ビデオカメラ」／「ムービーメール」／「ムービー写メール」➡[■]**

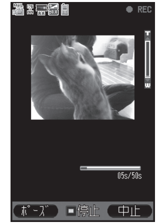
- 待受画面で[📷]を長く（1秒以上）押すと、前回起動した録画モードのファインダー画面が表示されます。



動画ファインダー画面

2 **メインディスプレイに被写体を表示➡[■]／[📷]**

開始音が鳴り、録画が開始されます。



- 録画モードを「ビデオカメラ」、「ムービーメール」にしている場合は、[シンプル]（ポーズ）を押すと録画が一時停止します。[シンプル]（録画）を押すと録画が再開します。

3 ■／📷

終了音が鳴り、プレビュー画面に撮影したはじめの画像が表示されます。

プレビュー画面

- 「ムービーメール」、「ムービー写メール」で撮影した動画を削除したい場合は、以下の操作を行います。
  クリア/メモ ➡「YES」➡ ■
- 「ビデオカメラ」で撮影した動画は自動保存されます。削除したい場合は、以下の操作を行います。
  Y! ➡「削除」➡ ■ ➡「YES」➡ ■

4 ■／📷

「保存先設定」で指定した保存先に保存され、ファインダー画面に戻ります。

動画ファインダー画面で利用する主なボタン

録画モード切替	3 DEF さ
ズーム調整	▲／▼※
露出補正	◀／▶※
モバイルライト切替	＊ ゛゜ 絵
自分撮り設定	# A/a 記号
アイコン表示切替	0 ＋-、。わ
キーガイド表示	1 .@ あ

※ 横向き画面での操作のときは、✥に割り当てられる機能が異なります（2-2ページ）。

使いこなしチェック！

便利

静止画／動画撮影後共通の機能
（▶ 7-10ページ）

設定

静止画／動画撮影に関する設定
（▶ 13-25ページ）

- 撮影後自動的に保存する
- 保存先を変更する
- 画質を設定する
- ホワイトバランスを設定する
- 色調を調整する
- 画像効果を設定する
- フリッカー調整を設定する
- 撮影時のテンキーショートカットを設定する
- ファイル名を設定する

動画撮影に関する設定
（▶ 13-27ページ）

- 音声を録音しない
- 画像の表示サイズを大きくする
- 撮影開始／終了音を変更する
- プレビュー画面を設定する
- 撮影した動画を着信音パターンに設定する

セルフタイマーを設定する

セルフタイマーを設定すると、■／📷を押してから設定時間が経過したあとに撮影されます。

1 静止画／動画ファインダー画面➡Y!➡「撮影設定」➡■

2 「タイマー撮影」➡■

3 秒数を選択➡■

- セルフタイマー起動中は、ズームを利用できません。

フレームを設定する（静止画）

1 静止画ファインダー画面➡Y!➡「フレーム撮影」➡■

2 「本体」／「メモリカード」➡■
- フレームを解除する場合は「OFF」を選択します。

3 「ピクチャー」➡■

4 フレームを選択➡■（2回）

- 撮影モードを「デジタルカメラ」に設定している場合は、フレーム撮影ができません。

連写を利用する（静止画）

9枚の静止画を連続撮影できます。

1 静止画ファインダー画面➡Y!➡「連写モード」➡■

2 連写速度を選択➡■

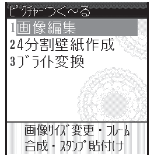
- 撮影モードを「デジタルカメラ」に設定している場合は、連写を利用できません。
- 連写モード中は、夜景モードを利用できません。

プレビュー画面の静止画やデータフォルダ、メモリカードに保存されている静止画を画像編集できます。編集可能なファイルは、2MバイトイドのJPEGファイル、1MバイトイドのPNGファイルです。ただし、画像サイズがW240×H400（W400×H240）を超える画像はW240×H400に縮小され、画像サイズがW16×H16より小さい画像は編集できません。

- 「上書き保存」を行ったファイルは元のファイルに戻すことはできません。元のファイルを残しておきたい場合は、「新規保存」を選択してください。
- データフォルダが一杯の場合は、データフォルダの不要なファイルを削除してから画像編集を行ってください。

静止画編集の基本操作

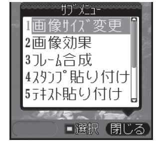
1 ■➡「ツール」➡■➡「便利機能」➡■➡「ピクチャーつく～る」➡■



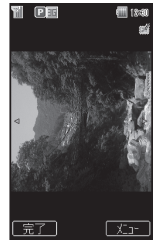
2 「画像編集」➡■➡「本体」／「メモリカード」➡■➡「ピクチャー」／「デジタルカメラ」➡■➡画像を選択➡■

静止画編集画面

3 Y!



4 編集の種類を選択➡■➡各編集の操作を行う

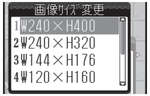


5 シンプル（完了）➡「上書き保存」／「新規保存」➡■

- 「デジタルカメラ」フォルダ内の画像を編集した場合は、「上書き保存」を選択できません。

サイズを変更する

1 **静止画編集画面で[Y!]→「画像サイズ変更」→[■]**



2 **画像サイズを選択→[■]**

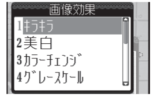
- 画像サイズを選択したあと[◆]で切り取る画像の位置を調節できます。
- 横または縦に静止画を合わせる場合は、以下の操作を行います。
  [✉]（リサイズ）→「横に合わせる」／「縦に合わせる」→[■]
- 画像を回転させる場合は、以下の操作を行います。
  [✉]（リサイズ）→「回転」→[■]

3 **[Y!]（切取り）→[■]**

編集作業が完了します。

画像に効果を付ける

1 **静止画編集画面で[Y!]→「画像効果」→[■]**



2 **画像効果を選択→[■]**

- 「キラキラ」、「美白」、「カラーチェンジ」、「ぼかし」、「つまむ」、「美肌」を選択した場合は、[◀]／[▶]で効果レベルを変更できます。

3 **[■]**

編集作業が完了します。

画像を合成する

2つの画像を半透過して合成します。

1 **静止画編集画面で[Y!]→「透かし合成」→[■]**

2 **「本体」／「メモリカード」→[■]→「ピクチャー」→[■]→画像を選択→[■]**

- [◀]／[▶]で半透過率を調整できます。

3 **[■]**

編集作業が完了します。

使いこなしチェック！

便利

その他の静止画編集

（▶ 7-11ページ）

7

カメラ／静止画編集

カメラで利用できる便利な機能

開始画面はココ！➡ 静止画ファインダー画面 P.7-3
プレビュー画面 P.7-3、P.7-6
動画ファインダー画面 P.7-5

静止画撮影時に利用できる機能

近い距離ですばやくピントが合うようにしたい 【マクロ撮影】

静止画ファインダー画面 Y!➡「機能設定」➡■➡「フォーカスモード」➡■➡「マクロ」➡■

オートフォーカス機能を利用せずに風景を撮影したい 【遠景撮影】

静止画ファインダー画面 Y!➡「機能設定」➡■➡「フォーカスモード」➡■➡「遠景」➡■

あらかじめピントを合わせた状態で撮影したい 【オートフォーカスロック】

- オートフォーカスロック撮影を行う場合は、あらかじめフォーカスモード（13-26ページ）を「オート」に設定してください。

静止画ファインダー画面 メインディスプレイに被写体を表示➡TV➡構図を決める➡■／📷➡■／📷

- ピントが合うとフォーカス枠が白色から緑色に変わり、ピントが合わない場合はフォーカス枠が赤色に変わります。
- ピントを合わせたあと、TVを押して再度フォーカスを調整できます。

静止画の撮影サイズを変更したい 【画像サイズ】

静止画ファインダー画面 Y!➡「画像サイズ」➡■➡画像サイズを選択➡■

- 画像サイズについては14-21ページを参照してください。

夜景をきれいに撮影したい 【夜景】

静止画ファインダー画面 Y!➡「夜景」➡■➡「ON」➡■

- 連写モード中（7-7ページ）は、夜景モードを利用できません。

肌色をきれいに撮影したい 【美肌モード】

静止画ファインダー画面 Y!➡「美肌」➡■➡「ON」➡■

静止画／動画撮影後共通の機能

撮影した静止画／動画を確認したい 【静止画／動画確認】

静止画ファインダー画面／動画ファインダー画面 Y!➡「データフォルダ」➡■➡静止画／動画を選択➡■

- 静止画表示中に✉（全画面）を押すと、フルスクリーン表示できます。
- 動画再生中に1を押すと、キーガイドを表示できます。

撮影した静止画／動画をメールで送りたい 【メール送信】

- 自動保存設定（13-25ページ）を「OFF」にしている場合、撮影した直後に送信できます。
- 「ビデオカメラ」モードで録画した動画は送信できません。

プレビュー画面 ✉

- S!メールの作成については4-4ページを参照してください。

撮影した静止画／動画をほかの携帯電話に送りたい

【赤外線送信／Bluetooth®送信】

- 自動保存設定（13-25ページ）を「OFF」にしている場合、撮影した直後に送信できます。
- プレビュー画面では、「ビデオカメラ」モードで録画した動画は送信できません。データフォルダから動画を選択し、送信してください。

プレビュー画面 ➡「外部送信」➡ ■ ➡「赤外線送信」／「Bluetooth送信」➡ ■

- 赤外線送信については12-2ページを、Bluetooth®送信については12-6ページを参照してください。

その他の静止画編集

開始画面はココ！➡ 静止画編集画面 P.7-8

静止画に文字を貼り付けたい

【テキスト貼り付け】

静止画編集画面 ➡「テキスト貼り付け」➡ ■ ➡文字の大きさを選択➡ ■ ➡文字の入力➡ ■ ➡ で位置を調節➡ ■ ➡ ➡「上書き保存」／「新規保存」➡ ■

■文字色を変更する

位置選択中に ➡ ／ ➡ ■

■縁取り色を変更する

位置選択中に ➡ ／ ➡ ■

静止画にフレームを付けたい

【フレーム合成】

静止画編集画面 ➡「フレーム合成」➡ ■ ➡「本体」／「メモリカード」➡ ■ ➡フレームを選択➡ ■ ➡ で位置を調節➡ ■ ➡ ➡「上書き保存」／「新規保存」➡ ■

静止画にスタンプを貼り付けたい

【スタンプ貼り付け】

静止画編集画面 ➡「スタンプ貼り付け」➡ ■ ➡「本体」／「メモリカード」➡ ■ ➡スタンプを選択➡ ■ ➡ で位置を調節➡ ■ ➡ （2回）➡「上書き保存」／「新規保存」➡ ■

- スタンプサイズが画像サイズより大きい場合は、スタンプを貼り付けることができません。

静止画の向きを回転させたい

【回転】

静止画編集画面 ➡「回転」➡ ■ ➡ （ ）／ （ ）➡ ■ ➡ ➡「上書き保存」／「新規保存」➡ ■

静止画の一部にモザイクをかけたい

【モザイク】

静止画編集画面 ➡「モザイク」➡ ■ ➡ で位置を調節➡ ■ ➡ で細かさを調整➡ ■ ➡ ➡「上書き保存」／「新規保存」➡ ■

静止画を組み合わせて壁紙を作りたい【4分割壁紙作成】

■➡「ツール」➡■➡「便利機能」➡■➡「ピクチャーつく〜る」➡■➡「4分割壁紙作成」➡■➡「1」を選択➡■➡「本体」／「メモリカード」➡■➡画像を選択➡■➡◎で範囲を選択➡■➡「2」〜「4」を選択して操作を繰り返す➡✉➡「本体」／「メモリカード」➡■

- 設定している画像を解除する場合は、Y!（削除）を押します。

静止画の暗い部分を明るく変換したい【ブライト変換】

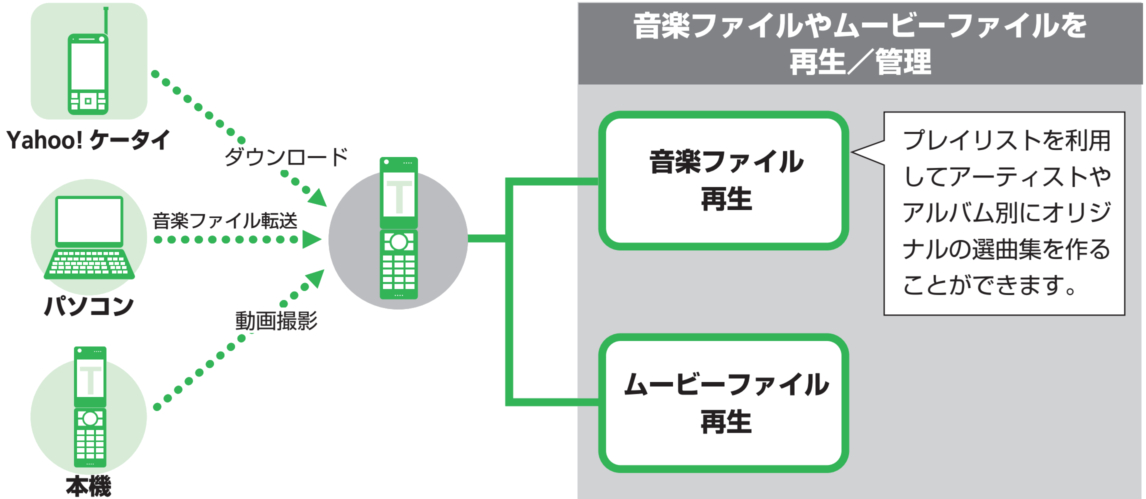
■➡「ツール」➡■➡「便利機能」➡■➡「ピクチャーつく〜る」➡■➡「ブライト変換」➡■➡「本体」／「メモリカード」➡■➡画像を選択➡■➡◎で明るさを調整➡■➡「上書き保存」／「新規保存」➡■

- 明るさを0%にしているときは、ブライト変換を保存できません。

8 メディアプレイヤー／S!アプリ

音楽／動画再生について

本機内の音楽や動画は、メディアプレイヤーで再生／管理します。
- インターネットに接続して、音楽や動画を入手することができます。
- メディアプレイヤーで再生できるファイル形式については、14-21ページを参照してください。
- イヤホンマイクとBluetooth®対応機器を接続して、メディアプレイヤーの音楽ファイルをワイヤレスで再生することができます。



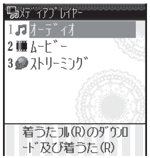
- 電池残量が不足している場合は、メディアプレイヤーを利用できません。充電したあとで、利用してください。

音楽／動画を入手する

メロディやムービーをYahoo!ケータイなどからダウンロードします。

- 本機とパソコンをUSBケーブルで接続して、本機に音楽ファイルを転送することができます。音楽ファイルの転送方法については、12-8ページを参照してください。

1 ■➡「メディアプレイヤー」➡■



2 「オーディオ」／「ムービー」➡■

3 「ミュージックダウンロード」／「ムービーダウンロード」➡■➡「YES」➡■

- 以降の操作は画面の表示に従ってください。

ストリーミングする

インターネットに接続して、動画や音楽をダウンロードしながら再生（ストリーミング）できます。

- ストリーミング中は、一時停止した場合でも通信は継続され、パケット通信料が発生します。

1 ■➡「メディアプレイヤー」➡■

2 「ストリーミング」➡■➡「URL入力」➡■➡URLを入力➡■

ブックマークからストリーミングする

ブックマークされているサイトに接続し、ストリーミングします。

1 ■➡「メディアプレイヤー」➡■

2 「ストリーミング」➡■➡「ブックマーク」➡■

3 ブックマークを選択➡■

再生履歴からストリーミングする

1 ■➡「メディアプレイヤー」➡■

2 「ストリーミング」➡■➡「再生履歴」➡■

3 タイトルを選択➡■

メールやインターネットからストリーミングする

リンクを選択するとストリーミングできます。

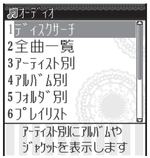
1 S!メール／SMSのリンクを選択➡■➡「Yahoo!ケータイで接続」／「PCブラウザで接続」➡■

- インターネットからストリーミングする場合は、以下の操作を行います。リンクを選択➡■
- サイトによって、操作が異なる場合があります。

音楽を再生する

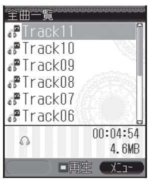
- メディアプレイヤーで音楽ファイルを再生中に本体を閉じると、サブディスプレイにミュージックプレイヤー再生画面が表示されます。

1 ■➡「メディアプレイヤー」➡■➡「オーディオ」➡■



音楽メニュー画面

2 「全曲一覧」➡■



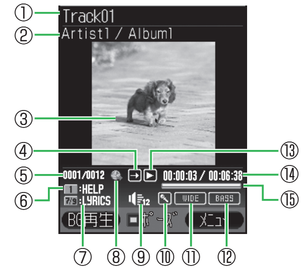
全曲一覧画面

- 音楽ファイル全曲を、アーティスト別、アルバム別に表示する場合は、「ディスクサーチ」を選択します。
- 「アーティスト別」／「アルバム別」／「フォルダ別」を選択すると、音楽ファイルをアーティスト別／アルバム別／フォルダ別それぞれに表示します。

3 音楽ファイルを選択➡■

- 音楽ファイルにジャケット写真が含まれている場合は、一覧画面でファイルを選択するとジャケット写真が表示されます。再生中に8を押してジャケット写真を切り替えることができます。
- メディアプレイヤーを終了する場合は、POWERを押します。

音楽ファイル再生画面の見かた



音楽ファイル再生画面

①曲名　②アーティスト名／アルバム名
③再生中画像
④プレイモード
- 全曲再生　1曲リピート
- 全曲リピート　ランダム
- 1曲再生

⑤ファイル番号／総ファイル数
⑥ガイド表示
⑦7：歌詞表示(前)／9：歌詞表示(次)
⑧リンク情報　⑨再生音量
⑩ボイスキャンセル　⑪サラウンド
⑫イコライザ
⑬再生状態
- 再生　早送り
- 一時停止　巻き戻し
- バッファリング中　停止

⑭再生経過時間／総再生時間
⑮プログレスバー

音楽再生中／一時停止中にできること

ファイルの先頭に戻る・前のファイルへスキップ	✕／◀□
次のファイルへスキップ	#／□▶
早送り	□▶を押し続ける
巻き戻し	◀□を押し続ける
音量を調節	▲▼
キーガイド表示	1

ミュージックプレイヤーで音楽を再生する

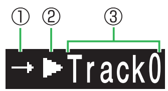
メディアプレイヤーで音楽ファイルを再生中、本体を閉じるとミュージックプレイヤーが自動的に起動し、再生が継続されます。

ミュージックプレイヤーを起動する

1 メディアプレイヤーで音楽ファイルを再生中に本体を閉じる

- 電池残量が少ないときは、起動できません。

ミュージックプレイヤー再生画面の見かた

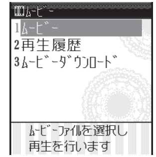


ミュージックプレイヤー再生画面

①プレイモードが表示されます。
②再生状態が表示されます。
③タイトル名、アーティスト名、アルバム名の各情報がスクロール表示されます。

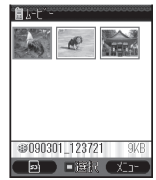
動画を再生する

1 ■→「メディアプレイヤー」→■→「ムービー」→■



動画メニュー画面

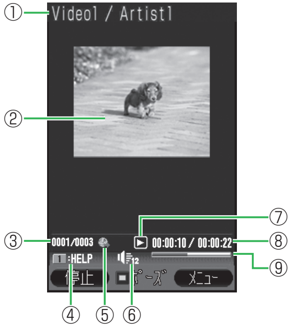
2 「ムービー」→■→「本体」／「メモリカード」→■



動画一覧画面

3 動画ファイルを選択→■

動画ファイル再生画面の見かた



動画ファイル再生画面

①ファイル名／アーティスト名
②ムービー
③ファイル番号／総ファイル数
④ガイド表示
⑤リンク情報
⑥再生音量
⑦再生状態

再生	早送り
一時停止	巻き戻し
バッファリング中	停止

⑧再生経過時間／総再生時間
⑨プログレスバー

動画再生中／一時停止中にできること

前のファイルへスキップ	＊／
次のファイルへスキップ	#／
早送り	再生中にを押し続ける
巻き戻し	再生中にを押し続ける
音量を調節	
キーガイド表示	1

使いこなしチェック！

便利

音楽／動画再生に関する機能 （▶ 8-10ページ）
音楽再生に関する機能 （▶ 8-10ページ）
動画再生に関する機能 （▶ 8-10ページ）
音楽／動画ファイルに関する機能 （▶ 8-10ページ）

設定

音楽再生に関する設定 （▶ 13-31ページ）
- 音楽ファイルの出力先を設定する
- 再生中の背景画像を設定する

プレイリストを利用する

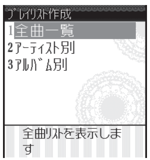
プレイリストを使って、自分だけの選曲集を作ることができます。全曲一覧やアーティスト別、アルバム別に選択して音楽ファイルを登録します。

プレイリストに音楽を追加する

1 [■]➡「メディアプレイヤー」➡[■]➡「オーディオ」➡[■]➡「プレイリスト」➡[■]

2 [Y!]➡「プレイリスト作成」➡[■]➡「本体」／「メモリカード」➡[■]

3 プレイリスト名を入力➡[■]➡「YES」➡[■]



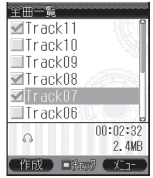
プレイリスト作成画面

4 「全曲一覧」➡[■]

- アーティスト別／アルバム別に選択する場合は、以下の操作を行います。
「アーティスト別」／「アルバム別」➡[■]➡アーティスト／アルバムを選択➡[■]

5 音楽ファイルを選択➡[■]

- ファイルを複数選択する場合は、この操作を繰り返します。



6 [✉]（作成）

プレイリストを再生する

1 [■]➡「メディアプレイヤー」➡[■]➡「オーディオ」➡[■]➡「プレイリスト」➡[■]

プレイリスト画面

2 プレイリストを選択➡[✉]（再生）

プレイリストの名前を変更する

1 [■]➡「メディアプレイヤー」➡[■]➡「オーディオ」➡[■]➡「プレイリスト」➡[■]

2 プレイリストを選択➡[Y!]➡「名称編集」➡[■]

3 プレイリスト名を編集➡[■]

使いこなしチェック！

便利

プレイリストに関する機能 （▶ 8-11ページ）

S!アプリを利用する

S!アプリは、S!アプリを提供しているインターネットの情報画面からダウンロードできます。ダウンロードするには、インターネット利用時と同様の通信料がかかります。

- 詳しくは、サービスガイド（3G）をご覧ください。
- 本機では、ソフトバンク携帯電話専用のS!アプリのみご利用できます。

S!アプリをダウンロードする

1 ■→「S!アプリ」→■→「S!アプリライブラリ」→■

S!アプリライブラリ

2 「S!アプリダウンロード」→■→「YES」→■→S!アプリを選択→「ダウンロード」→■

3 「本体」／「メモリカード」→■

S!アプリのダウンロードが始まります。

- ダウンロードが完了すると確認画面が表示されます。

> - 電池残量が少ないとダウンロードを正常に終了できない場合があります。
> - USIMカードを差し替えると、ダウンロードしたS!アプリは利用できなくなります。

S!アプリを起動する

1 ■→「S!アプリ」→■→「S!アプリライブラリ」→■

- 本体とメモリカードのライブラリ表示を切り替える場合は、[シンプル]（[SD]）を押します。

2 S!アプリを選択→■

> - ネットワーク接続型S!アプリを利用するときは、接続するたびにインターネットの通信料がかかります。
> - ネットワーク接続型S!アプリを利用するときに、あらかじめセキュリティ設定で「ネットワーク接続」を「全て許可」にしている場合は、確認画面が表示されずに自動的にネットワークに接続されます。

S!アプリを一時停止／再開／終了する

1 S!アプリの実行中→[POWER]

2 「一時停止」／「再開」／「終了」→■

一時停止中のS!アプリを再開／終了する

1. ■➡「S!アプリ」➡■➡「S!アプリライブラリ」➡■
2. 「再開」／「終了」➡■

使いこなしチェック！

便利

S!アプリに関する便利な機能

（▶ 8-12ページ）

設定

S!アプリ利用中の動作に関する設定

（▶ 13-32ページ）

- 効果音などの音量を変更する
- バックライトの点灯方法を設定する
- バックライトの点滅動作を設定する
- バイブレーターを設定する
- S!アプリ実行中の優先動作を設定する

その他のS!アプリに関する設定

（▶ 13-32ページ）

- 発信時やネットワーク接続時の確認画面表示を設定する
- メモリカードのS!アプリ情報を更新する
- S!アプリのライセンス情報を確認する
- S!アプリのルート証明書を確認する

メディアプレイヤーに関する便利な機能

開始画面はココ!➡ 全曲一覧画面 P.8-4
音楽ファイル再生画面 P.8-4
動画メニュー画面 P.8-5
動画一覧画面 P.8-5
動画ファイル再生画面 P.8-6
プレイリスト画面 P.8-7

音楽／動画再生に関する機能

再生を始める位置を指定したい
【サーチタイム】

音楽ファイル再生画面／動画ファイル再生画面 ファイルを再生中／一時停止中➡[Y!]➡「サーチタイム」➡[■]➡開始したい位置（時間）を入力➡[■]

再生履歴を利用したい
【再生履歴】

プレイリスト画面／動画メニュー画面 「再生履歴」➡[■]➡ファイルを選択➡[■]

音楽再生に関する機能

音楽を順不同に再生したい
【ランダム再生】

音楽ファイル再生画面 ファイルを再生中／一時停止中➡[Y!]➡「プレイモード」➡[■]➡「ランダム」➡[■]

音楽を繰り返し再生したい
【リピート再生】

音楽ファイル再生画面 ファイルを再生中／一時停止中➡[Y!]➡「プレイモード」➡[■]➡「1曲リピート」／「全曲リピート」➡[■]

音楽の音質を変更したい
【サラウンド／イコライザ／ボイスキャンセル】

音楽ファイル再生画面 ファイルを再生中／一時停止中➡[Y!]➡「サラウンド」／「イコライザ」／「ボイスキャンセル」➡[■]➡効果を選択または「ON」／「OFF」➡[■]

音楽再生中にほかの操作をしたい
【バックグラウンド再生】

音楽ファイル再生画面 ファイルを再生中／一時停止中➡[✉]

動画再生に関する機能

動画の表示サイズを変更したい
【ノーマルスクリーン表示／フルスクリーン表示】

動画ファイル再生画面 ファイルを再生中／一時停止中➡[Y!]➡「ノーマルスクリーン表示」／「フルスクリーン表示」➡[■]

音楽／動画ファイルに関する機能

音楽／動画ファイルを並び替えたい
【ソート】

■音楽ファイルを並び替える

全曲一覧画面 ファイルを選択➡[Y!]➡「ソート」➡[■]➡条件を選択➡[■]

■動画ファイルを並び替える

動画一覧画面 ファイルを選択➡[Y!]➡「表示切替」➡[■]➡「ソート」➡[■]➡条件を選択➡[■]

音楽／動画ファイルをほかの携帯電話へ送信したい
【ファイル送信】

■➡「データフォルダ」➡■➡「着うた・メロディ」／「ミュージック」／「ムービー」➡■➡音楽ファイル／ムービーファイル選択➡Y!➡「送信」➡■➡送信方法を選択➡■

- 赤外線送信については12-2ページを、Bluetooth®送信については12-6ページを参照してください。

音楽／動画ファイルのプロパティを確認したい
【プロパティ表示】

全曲一覧画面／動画一覧画面 ファイルを選択➡Y!➡「プロパティ表示」➡■

プレイリストに関する機能

開始画面はココ!➡ 音楽ファイル再生画面 P.8-4
プレイリスト画面 P.8-7

再生中の音楽をプレイリストに登録したい
【プレイリストへ追加】

音楽ファイル再生画面 ファイルを再生中／一時停止中➡Y!➡「プレイリストへ追加」➡■➡プレイリストを選択➡■

再生中の音楽をマイライブラリに登録したい
【マイライブラリプレイリスト登録】

音楽ファイル再生画面 ファイルを再生中／一時停止中➡TV文字を長く（1秒以上）押す

プレイリストに音楽を追加したい
【曲追加】

プレイリスト画面 プレイリストを選択➡■➡Y!➡「曲追加」➡■➡「全曲一覧」➡■➡音楽ファイルを選択➡■➡シンプル✉

- アーティスト別、アルバム別に音楽ファイルを選択する場合は、「アーティスト別」／「アルバム別」を選択し、アーティスト／アルバムを選択します。

プレイリストの再生順を変更したい
【曲順変更】

プレイリスト画面 プレイリストを選択➡■➡ファイルを選択➡シンプル✉➡移動する場所を選択➡■

プレイリストの音楽を削除したい
【曲削除】

プレイリスト画面 プレイリストを選択➡■➡Y!➡「曲削除」➡■➡「1件」➡■➡「YES」➡■

- 複数の音楽ファイルを削除する場合は、「複数選択」を選択して削除するファイルを選択し、シンプル✉を押します。
- プレイリストに登録されているファイルをすべて削除すると、プレイリストも削除されます。

プレイリストをコピーしたい
【プレイリストコピー】

プレイリスト画面 プレイリストを選択➡Y!➡「コピー」➡■➡「本体」／「メモリカード」➡■

プレイリストを削除したい
【プレイリスト削除】

プレイリスト画面 プレイリストを選択➡Y!➡「削除」➡■➡「YES」➡■

S!アプリに関する便利な機能

開始画面はココ!➡ S!アプリライブラリ P.8-8

S!アプリを待受画面に設定したい【S!アプリ待受設定】

■➡「S!アプリ」➡■➡「S!アプリ設定」➡■➡「待受設定」➡■

■S!アプリを選択する

「S!アプリ待受リスト」➡■➡S!アプリを選択➡■➡「YES」➡■

■S!アプリの起動開始時間を設定する

Y!➡「開始時間」➡■➡起動開始までの時間を入力➡■

- 待受アプリ設定中や着信優先動作設定(13-32ページ)の「音声着信」を「通知のみ」に設定している場合は、電話がかかってきても簡易留守録は動作しません。
- 待受アプリの種類によっては、省電力(13-5ページ)の設定時間が過ぎると、一時停止する場合があります。
- S!アプリの種類によっては待受画面に設定できない場合があります。

S!アプリを移動したい【1件移動/複数選択/全件移動】

■1件移動する

S!アプリライブラリ S!アプリを選択➡Y!➡「移動」➡■➡「1件」➡■➡「YES」➡■

■複数選択して移動する

S!アプリライブラリ Y!➡「移動」➡■➡「複数選択」➡■➡S!アプリを選択➡■➡シンプル➡「YES」➡■

■全件移動する

S!アプリライブラリ Y!➡「移動」➡■➡「全件」➡■➡操作用暗証番号を入力➡「YES」➡■

- 待受設定されているS!アプリをメモリカードに移動すると、待受設定は解除されます。
- お買い上げ時に登録されているS!アプリの種類によっては移動できない場合があります。またS!アプリによっては、メモリカードに移動できない場合があります。
- 本体とメモリカード内に同じS!アプリがある場合は、S!アプリが上書きされます。

S!アプリを削除したい【1件削除/複数選択/全件削除】

■1件削除する

S!アプリライブラリ S!アプリを選択➡Y!➡「削除」➡■➡「1件」➡■➡「YES」➡■

■複数選択して削除する

S!アプリライブラリ Y!➡「削除」➡■➡「複数選択」➡■➡S!アプリを選択➡■➡シンプル➡「YES」➡■

■全件削除する

S!アプリライブラリ Y!➡「削除」➡■➡「全件」➡■➡操作用暗証番号を入力➡「YES」➡■

- お買い上げ時に登録されているS!アプリを削除すると、オールリセットを行ってもS!アプリはお買い上げ時の状態に戻りません。

S!アプリのプロパティを確認したい【プロパティ表示】

S!アプリライブラリ S!アプリを選択➡Y!➡「プロパティ表示」➡■

ツールについて

本機では、以下の便利な機能を利用できます。

情報管理ツール

本機で情報を管理ししましょう。

カレンダー

カレンダーを表示して、スケジュールを登録することができます。スケジュールに登録した情報を利用して、電話の発信やメール作成をすることもできます。

予定リスト

期限の決まった予定（用件）を登録できます。期限日時にアラームで知らせたり、用件を消化／未消化／期限切れに分けて確認することもできます。

時間割

時間割を作成して、科目や教室などを確認することができます。

メモ帳

文章をメモとして登録できます。登録したメモは文字入力中に呼び出して利用できます。よく使う文例や覚書などを登録しておけば便利です。

ボイスレコーダー

音声を録音して、再生できます。録音した音声をメールで送信したり、着信音に設定することもできます。

情報閲覧ツール

本機でいろいろな情報を確認できます。

S! 速報ニュース

定期的に配信される情報コンテンツやS! ループの項目を待受ウィンドウで確認できます。

S! 情報チャンネル

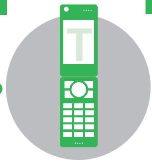
配信されるさまざまな情報を自動的に受信できる情報サービスです。画面で天気をお知らせするサービス（お天気アイコン）も利用できます。

電子ブック

「ブックサーフィン®」と「ケータイ書籍」を利用して、電子書籍、電子コミック、電子写真集などを閲覧できます。

生活サポートツール

日々の生活をサポートします。



その他のツール

バーコードリーダー

カメラでQRコードを読み取り、読み取った情報を利用できます。

くーまんの部屋

「くーまん」の部屋を起動すると、くーまんを変身させたり、くーまんからメールを受信したりできます。

おサイフケータイ®

レジなどの読み取り機にかざすだけで、支払いができる電子マネーとしての利用や、ポイントカードとして利用できます。

S! GPSナビ

測位情報を利用して、自分のいる場所を地図で確認したり、目的地までのルートを調べることができます。

イドコロメール

特定のエリアに到着したりエリアから出発したことをお知らせするメールを送信できます。

アラーム

指定した時間にアラームを鳴らしてお知らせします。指定曜日だけ鳴らしたり、スヌーズ設定（止めるまでアラームを繰り返し鳴らすこと）もできます。

世界時計

世界各国の都市の現在日時を確認できます。普段お住いの都市（国）の日時と、設定した都市の日時を待受画面に表示することもできます。

電卓

本機を電卓として利用できます。四則演算をはじめ、パーセント計算、メモリ計算など、便利な機能も付いています。また、通貨の換算も行えます。

辞書

本機には、国語辞書、英和辞書、和英辞書、簡単メディカルBOOKが収録されており、いつでも気軽に辞書を利用できます。

キッチンタイマー

あらかじめ指定した時間が経過したことを、アラームでお知らせします。

スケジュールを登録する

カレンダーを表示する

1 [ ]を長く（1秒以上）押す

カレンダー画面

- スケジュールが登録されている日には「▪」または開始時間・用件・スタンプアイコンが表示されます。
- 前画面／次画面を切り替えるには[＊]／[＃]を押します。

2 [TV]で表示形式を選択

- カレンダー画面を1か月表示、詳細1か月表示、週間表示、4か月表示、全件表示に切り替えることができます。

指定した日へ移動する

1 カレンダー画面で[Y!]➡「ジャンプ」➡[■]

2 日付を入力➡[■]

スケジュールを登録する

1 カレンダー画面で登録する日を選択➡[✉]（新規）

スケジュール作成画面

2 「用件」➡[■]➡用件を入力➡[■]

3 開始日時欄を選択➡[■]➡「日時設定」／「終日設定」➡[■]➡日時を入力➡[■]

- 時刻は24時間制で入力してください。
- 「終日設定」を選択した場合は、日付のみ入力します。

4 「終了日時」➡[■]➡日時を入力➡[■]

- 時刻は24時間制で入力してください。
- 開始日時で「終日設定」を選択した場合は入力できません。

5 「内容」➡[■]➡内容を入力➡[■]

6 「アラーム」➡[■]➡「ON」➡[■]

スケジュールアラーム設定画面

7 「アラーム時刻」➡[■]➡日時を入力➡[■]➡[✉]（決定）

- 時刻は24時間制で入力してください。

8 [✉]（完了）➡「OK」➡[■]

- 電源オフ時にアラームが起動しないことを確認する画面で「今後通知しない」を選択すると、次回から確認画面は表示されません。

アラーム通知時刻の動作

アラームは設定した鳴動時間が経過すると自動的に停止しますが、手動でも停止できます。

1 アラーム起動中に、いずれかのボタンを押す

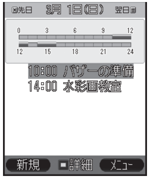
- スケジュールの詳細を確認する場合は、アラーム停止後に[✉]（詳細）を押します。

9 ツール

スケジュールを確認する

1 カレンダー画面で確認する日付を選択→■

- 全件表示画面の場合はスケジュールを選択して■を押すと、スケジュール詳細画面が表示されます。



1日表示画面

2 スケジュールを選択→■

スケジュール詳細画面

スケジュールを削除する

1 1日表示画面で削除するスケジュールを選択

2 Y!→「削除」→■

3 「1件」→■→「YES」→■

- 当日分をすべて削除する場合は、以下の操作を行います。
  「当日分全件」→■→「YES」→■

前日以前のスケジュールをすべて削除する

1 カレンダー画面で削除するスケジュールの次の日を選択

2 Y!→「削除」→■→「過去全件」→■→「YES」→■

予定を登録する

1 ■→「ツール」→■→「予定リスト」→■

2 Y!→「新規作成」→■

予定作成画面

3 「用件」→■→用件を入力→■

4 「期限日時」→■→日時を入力→■

- 時刻は24時間制で入力してください。

5 「内容」→■→内容を入力→■

6 「アラーム」→■→「ON」→■

予定アラーム設定画面

7 「アラーム時刻」→■→日時を入力→■→✉(決定)

- 時刻は24時間制で入力してください。

8 ✉(完了)→「OK」→■

- 電源オフ時にアラームが起動しないことを確認する画面で「今後通知しない」を選択すると、次回から確認画面は表示されません。

アラーム通知時刻の動作

アラームは設定した鳴動時間が経過すると自動的に停止しますが、手動でも停止できます。

1 アラーム起動中に、いずれかのボタンを押す

- 予定の詳細を確認する場合は、アラーム停止後に[シンプル]（詳細）を押します。

予定リストを確認する

1 [■]➡「ツール」➡[■]➡「予定リスト」➡[■]

予定リスト画面

- 表示方法を切り替える場合は、以下の操作を行います。
  [Y!]➡「表示切替」➡[■]➡表示方法を選択➡[■]
- 予定の状態を変更する場合は、以下の操作を行います。
  予定を選択➡[シンプル]（状態）➡状態を選択➡[■]

予定を削除する

1 予定リスト画面で削除する予定を選択

2 [Y!]➡「削除」➡[■]➡「1件」➡[■]➡「YES」➡[■]

使いこなしチェック！

便利

カレンダーに関する機能
（▶ 9-27ページ）

スケジュール／予定リスト登録に関する機能
（▶ 9-27ページ）

スケジュール登録に関する機能
（▶ 9-28ページ）

予定リスト登録に関する機能
（▶ 9-28ページ）

スケジュール確認／管理に関する機能
（▶ 9-28ページ）

予定リスト確認／管理に関する機能
（▶ 9-29ページ）

設定

スケジュール登録に関する設定
（▶ 13-38ページ）

- アラーム音量を変更する
- バイブレーターの動作を変更する
- 設定時刻に表示する画像を設定する
- スタンプを設定する
- カテゴリを設定する
- 電話発信／メール作成／URL接続を設定する
- 関連メール登録／関連ウェブ登録／関連画像登録を設定する
- 場所を設定する

カレンダーに関する設定
（▶ 13-39ページ）

- カレンダー起動時の表示画面を設定する
- スケジュールの文字色を変更する
- カレンダーをロックする

予定リスト登録に関する設定
（▶ 13-39ページ）

- アラーム音量を変更する
- バイブレーターの動作を変更する
- 設定時刻に表示する画像を設定する
- スタンプを設定する
- 予定の優先度を設定する
- 予定の状態を設定する

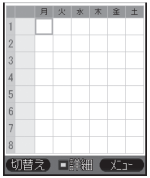
予定リストに関する設定
（▶ 13-40ページ）

- 予定リストをロックする

時間割を登録する

月曜日から土曜日までの時間割を作成することができます。
1日8時限までの科目や教室、文字色などを登録することができます。

1 [■]➡「ツール」➡[■]➡「便利機能」➡[■]➡「時間割」➡[■]



時間割画面

2 時限を選択➡[Y!]➡「編集」➡[■]

3 「科目」を選択➡[■]➡科目を入力➡[■]

- 教室／教師／メモを登録する場合は、以下の操作を行います。
  各項目を選択➡[■]➡項目を入力➡[■]
- 背景色／文字色を設定する場合は、以下の操作を行います。
  「背景色」／「文字色」➡[■]➡背景色／文字色を選択➡[■]

4 [シンプル](完了)

時間割を確認する

1 時間割画面で時限を選択➡[■]

時間割を削除する

1 時間割画面で削除する時限を選択

2 [Y!]➡「削除」➡[■]➡「1件」➡[■]➡「YES」➡[■]

使いこなしチェック！

便利

時間割に関する機能

（▶ 9-29ページ）

設定

時間割に関する設定

（▶ 13-40ページ）

- 時間割の開始時刻／終了時刻を設定する
- 時刻設定をお買い上げ時の状態に戻す

メモ帳を登録する

1 ■➡「ツール」➡■➡「メモ帳」➡■

メモ帳一覧画面

2 空いている項目を選択➡■

3 内容を入力➡■

メモの内容別にアイコンを設定する

1 メモ帳一覧画面でアイコンを設定するメモ帳を選択➡Y!➡「カテゴリ設定」➡■

2 カテゴリを選択➡■

選択したカテゴリの内容にあったアイコンが表示されます。

メモ帳を確認する

1 メモ帳一覧画面でメモ帳を選択➡■

メモ帳を削除する

1 メモ帳一覧画面でメモ帳を選択

2 Y!➡「削除」➡■➡「1件」➡■➡「YES」➡■

使いこなしチェック！

便利

メモ帳に関する機能

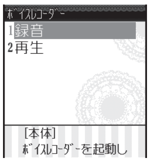
（▶ 9-29ページ）

ボイスレコーダー

音声を録音する

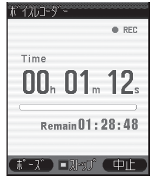
- ボイスレコーダー機能は、一般的なモラルやマナーを守ってお使いください。
- 実演および興行などには、個人として楽しむための録音であっても制限されている場合がありますので、ご注意ください。
- 録音中に着信があった場合は着信を優先するため、録音を停止し、自動保存します。録音中の着信を禁止する場合はオフラインモードに設定してください。

1 ■➡「ツール」➡■➡「便利機能」➡■➡「ボイスレコーダー」➡■



ボイスレコーダー画面

2 「録音」➡■(2回)



ボイスレコーダー録音画面

- 録音はマイク（送話口）で行います。
- 一時停止する場合は[シングル]（ポーズ）を押します。録音を再開する場合は■を、保存する場合は[シングル]（保存）を押します。
- 録音可能時間が10秒未満になると● RECが点滅します。

3 ■

ボイスレコーダーで録音した音声は「着うた・メロディ」フォルダに自動的に保存されます。

音声を再生する

1 ボイスレコーダー画面で「再生」➡■

2 「本体」／「メモリカード」➡■

3 ファイルを選択➡■

- 再生中に[上下キー]を押して、再生音量を調節できます。

使いこなしチェック！

便利

ボイスレコーダーに関する機能

（▶ 9-30ページ）

おサイフケータイ®について

おサイフケータイ®とは、携帯電話を電子マネーでのショッピングやポイントカード、会員証などに利用できるサービスです。本体背面のマークをリーダー／ライターにかざして使用します。おサイフケータイ®は、本体の電源を切った状態でもご利用になれます。ただし、電池パックを取り外した状態では、おサイフケータイ®はご利用になれません。

- 詳しくは、おサイフケータイ®ご利用ガイドブックをご覧ください。

おサイフケータイ®をご利用になる前に

■「ICカード」とは

おサイフケータイ®対応端末に搭載されているICチップです。

■「生活アプリ」とは

おサイフケータイ®を利用するためのS!アプリです。

- 本機には、あらかじめ電子マネー用生活アプリ「Edy（エディ）」が搭載されています。「Edy（エディ）」は、ビットワレット株式会社が管理するプリペイド型電子マネーサービスのブランドです。

おサイフケータイ®利用時のご注意

- 万一、お客様がおサイフケータイ®対応端末を盗難・紛失された場合、ICカード内のデータを不正に利用されてしまう可能性があります。そのことによりお客様に生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- おサイフケータイ®対応サービスのご利用にあたっては、当該サービスの提供条件などを必ずサービス提供者にお問い合わせいただき、お客様の判断でご利用ください。
- 生活アプリのダウンロードおよび通信機能を有する生活アプリのご利用には、通信料が発生する場合があります。
- 電池カバーの裏側や本体の電池パック装着部周辺に貼ってあるシールをはがしたり、電池カバーを外したりしないでください。おサイフケータイ®をご利用になれない場合があります。
- ICカード内には、サービス内容やご利用状況に応じて各種データが保存されます。ICカード内のデータの消去方法は、生活アプリによって異なります。詳しくは、おサイフケータイ®対応サービス提供者にお問い合わせください。
- 故障または修理の際にICカード内のデータや設定した内容が消失／変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 各サービスの暗証番号やお問い合わせに関する情報などはメモをとるなどして、お忘れにならないようにご注意ください。

おサイフケータイ®を利用する

生活アプリのダウンロード

1. ■→「データフォルダ」→■→「生活アプリ」→■
2. 「ダウンロード」→■→「YES」→■→**情報画面から生活アプリをダウンロード**
   - 生活アプリはデータフォルダの「生活アプリ」に保存されます。

- 電池残量が少ないとダウンロードが正常に終了できない場合があります。
- ほかのUSIMカードに差し替えると、ダウンロードした生活アプリはご利用になれません。

おサイフケータイ®対応サービスの加入登録／各種設定

1 [■]➡「ツール」➡[■]➡「おサイフケータイ」➡[■]➡「生活アプリ」➡[■]

2 登録／設定したい生活アプリを選択➡[■]

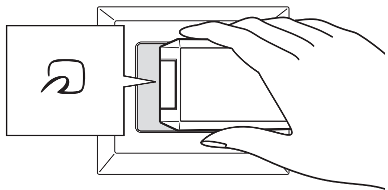
- おサイフケータイ®対応サービス（以降、サービスと記載）の加入登録や、各種設定を行います。
- 生活アプリによって登録方法や設定方法が異なります。以降の操作は画面の指示に従ってください。

おサイフケータイ®の利用方法

ここでは電子マネーの利用方法を例に、ICカード内のデータをリーダー／ライターで読み取る方法を説明します。

- あらかじめサービスの登録、設定および入金（チャージ）などを行ってください。
- 利用時に生活アプリを起動する必要はありません。
- 電源を切っているときもおサイフケータイ®を利用できます。ただし、生活アプリは起動しません。

1 リーダー／ライターにマークをかざす



- 認識されにくいときは、本機を前後左右にずらしてみてください。

2 リーダー／ライターの表示で読み取ったことを確認する

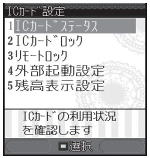
- マークとリーダー／ライターとの間に金属などがあると、データを読み取れない場合があります。
- 電池残量が不足している場合は、おサイフケータイ®を利用できません。充電したあとで利用してください。

おサイフケータイ®の利用を禁止する

本機でICカードとリーダー／ライターの通信をできないように設定できます。

ICカードロックを設定／解除する

1 [■]➡「ツール」➡[■]➡「おサイフケータイ」➡[■]➡「ICカード設定」➡[■]



ICカード設定画面

2 「ICカードロック」➡[■]➡操作用暗証番号を入力➡「ON」／「OFF」➡[■]

遠隔地からおサイフケータイ®の利用を禁止する

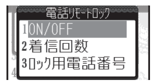
ほかの電話から本機に電話をかけたり（電話リモートロック）、あらかじめ設定した件名のメールを送る（メールリモートロック）ことで、おサイフケータイ®を利用できないようにすることができます。

- あらかじめロック用電話番号またはロック用パスワードを設定し、電話リモートロックまたはメールリモートロックの設定を「ON」にしてください。

ロック用電話番号を設定する

1 ICカード設定画面で「リモートロック」➡[■]➡操作用暗証番号を入力

2 「電話リモートロック」➡[■]



3 「ロック用電話番号」➡[■]

4 [Y!]➡「追加」➡[■]➡「電話帳」➡[■]

- 「電話番号入力」を選択すると、直接電話番号を入力することができます。
- 「通話履歴」を選択すると、通話履歴から電話番号を選択することができます。
- 「公衆電話」／「非通知」を選択すると、公衆電話または非通知電話からリモートロックすることができます。

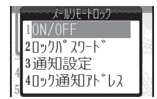
5 相手を選択➡[■]➡電話番号を選択➡[■]（2回）

ロック用パスワードを設定する

メールリモートロックを行うパスワード（件名）を登録します。

1 ICカード設定画面で「リモートロック」➡[■]➡操作用暗証番号を入力

2 「メールリモートロック」➡[■]



3 「ロックパスワード」➡[■]

4 ロックパスワードを入力➡[■]

9 ツール

電話リモートロック／メールリモートロックを設定する

- 「ロック用電話番号」または「ロックパスワード」を設定しないと、「ON」にできません。

1 ICカード設定画面で「リモートロック」➡[■]➡操作用暗証番号を入力

2 「メールリモートロック」／「電話リモートロック」➡[■]

3 「ON／OFF」➡[■]➡「ON」／「OFF」➡[■]

リモートロックをかける

電話リモートロックをかける

1 あらかじめ登録した電話から本機に電話をかける

2 電話を切る

- 3分以内に3回、不在着信を繰り返します。

- 以下の場合、着信回数のカウントはクリアされます。
  - ・カウント中にあらかじめ登録した別の電話番号からの着信があった場合
  - ・着信応答時
  - ・電源が切れた場合
  - ・3分以内に設定した回数（お買い上げ時は3回）の着信がなかった場合
- TVコール通話時、電話リモートロックを行った場合は、ICカードロックは設定されますが、ロックがかかったことをお知らせするメッセージは流れません。
- 音声通話時、割込通話サービスを「OFF」に設定している場合は、電話リモートロックを行うことはできません。

メールリモートロックをかける

1 あらかじめ設定したロックパスワードをメールの件名に入力して、本機に送信する

- その他の項目には何も入力しないでください。
- メールを受信すると、ICカードロックが設定されます。

- 本機がメール受信できないときは、リモートロックメールを送信してもICカードロックは設定されません。

リモートロックを解除する

リモートロックを解除する場合、ICカードロックを「OFF」にしてください。

使いこなしチェック！

便利

おサイフケータイ®に関する機能
（▶ 9-30ページ）

設定

おサイフケータイ®に関する設定
（▶ 13-40ページ）

- リーダー／ライターにかざしたときに各機能を起動させるかどうかを設定する
- ICカードの情報を確認する
- ロック完了通知メールを送信しない

S! GPSナビを利用する

S! GPSナビについて

S! GPSナビは、GPS衛星による測位情報と、基地局との通信による測位情報を使用しています。
自分のいる場所を地図で確認したり、ほかの位置情報対応ソフトバンク携帯電話に知らせることができます。
本機にはあらかじめナビアプリが登録されています。詳しくは、S! GPSナビ使い方ガイドをご覧ください。

- GPS衛星または基地局の信号による電波の受信状況が悪い場所でご利用の場合は、位置情報の精度が低くなることがあります。
- 正しい位置情報が取得できない場合は、屋外など見晴らしのよい場所へ移動してください。
- 提供した位置情報に起因する障害については、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 測位機能ロック中は、本機からの測位は行えません。

ナビアプリを起動する

ナビアプリを使って、現在地の周辺情報を取得したり、目的地までのルートを確認したりできます。

1 ■➡「ツール」➡■➡「S! GPSナビ」➡■

S! GPSナビ画面

2 「ナビアプリ」➡■

現在地を確認する

1 S! GPSナビ画面で「現在地地図」➡■

- 位置情報を送信するかどうかの確認画面が表示されます。「今後確認せず送信」を選択すると、次回から確認画面は表示されません。

- 位置情報送信の設定を「送信しない」にしていると、現在地を確認できません。「毎回確認する」または「送信する」にしてください。

位置ナビを利用する

ほかの人が今どこにいるかを検索したり、本機をなくしたときに、自分の携帯電話のおおよその位置を検索することができます。

1 S! GPSナビ画面で「位置ナビ」➡■

- 以降の操作は画面の指示に従ってください。

- 位置ナビをご利用になるには、位置情報要求をする側がサービスに加入する必要があります。
- 位置情報要求を受ける側は、あらかじめYahoo!ケータイ上で位置情報要求を許可する相手(位置情報を知らせる相手)を登録する必要があります。
- 電波の届かない場所では、位置ナビはご利用になれません。
- 紛失時の検索は、事前のお申し込み・設定が必要で、パソコンからのみご利用いただけます。

使いこなしチェック！

便利

S! GPSナビに関する機能

（ ▶ 9-31ページ）

設定

S! GPSナビに関する設定

（ ▶ 13-41ページ）

- 地図のURLを登録する
- 地図URLの表示名を編集する
- 地図URLを編集する
- 地図URLを削除する
- 地図のURLを設定する
- ナビアプリを選択する
- 測位機能をロックする
- 位置情報の送信を設定する

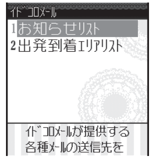
イドコロメールを利用する

イドコロメールとは、あらかじめ登録しているエリアに到着またはエリアから出発したことをお知らせしたり、簡単な操作で位置情報をお知らせすることができる機能です。

- GPS衛星または基地局の信号による電波の受信状況が悪い場所でご利用の場合は、位置情報の精度が低くなることがあります。
- 正しい位置情報が取得できない場合は、屋外など見晴らしのよい場所へ移動してください。
- 提供した位置情報に起因する障害については、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 測位機能ロック中は、本機からの測位は行えません。
- 各種お知らせメールの送信には、メール送信料と測位時の通信料がかかります。
- 海外で世界対応ケータイをご利用中は対象外となります。

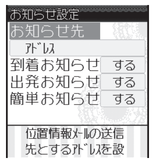
お知らせリストを登録する

1 ■➡「ツール」➡■➡「便利機能」➡■➡「イドコロメール」➡■➡操作用暗証番号を入力



イドコロメール画面

2 「お知らせリスト」➡■➡お知らせリストを選択➡■



お知らせ設定画面

3 「お知らせ先」➡■➡電話帳から相手を選択➡■➡電話番号／Eメールアドレスを選択➡■

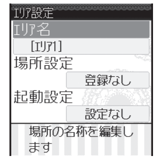
4 各種お知らせメールを選択➡■➡「する」／「しない」➡■➡シンプル(完了)

出発到着エリアリストを登録する

1 イドコロメール画面で「出発到着エリアリスト」➡■

- お知らせリストが登録されていない場合は、通知メッセージが表示されます。イドコロメールを利用するには、お知らせリストにお知らせ先のアドレスを登録してください。

2 エリアリストを選択➡■



エリア設定画面

3 「エリア名」➡■➡エリア名を入力➡■

4 「場所設定」➡■➡「現在地」➡■➡測位開始

- 位置履歴／位置メモリストから設定する場合は、以下の操作を行います。
  「位置履歴」／「位置メモリスト」➡■➡位置情報を選択➡■
- 電話帳から設定する場合は、以下の操作を行います。
  「電話帳」➡■➡位置情報が登録されている電話帳を選択➡■

9 ツール

5 「起動設定」➡■➡「日付指定」➡■➡「指定日」➡■➡日付を入力➡■➡「到着お知らせ時間」／「出発お知らせ時間」➡■➡「ON」➡■➡開始時刻・継続時間を入力➡■➡📧(決定)

- 曜日を指定する場合は、以下の操作を行います。
  「曜日指定」➡■➡指定する曜日の「到着」／「出発」➡■➡「ON」➡■➡開始時刻・継続時間を入力➡■➡📧（決定）

6 📧(完了)

お知らせメールを送信する

登録したエリアから出発またはエリアに到着したとき

あらかじめ設定された時間帯になると、GPS機能で現在地を測位し、登録されているエリアの位置情報との比較を行います。到着／出発の確認が行えると、その旨のお知らせメールを送信します。設定された時間内に到着／出発が確認できない場合や、圏外等で測位できなかった場合は、その旨のメールを自動で送信します。

簡単お知らせで位置をお知らせするとき

お知らせ設定画面で簡単お知らせを「する」に設定している相手に、簡単な操作で位置をお知らせできます。

- あらかじめサイドキー設定を「簡単お知らせ」に設定しておく必要があります（2-4ページ）。

1 **本体を閉じているときに、📷を長く（1秒以上）押す**

使いこなしチェック！

便利

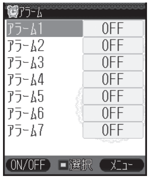
イドコロメールに関する機能

（▶ 9-31ページ）

アラームを利用する

アラームを設定する

1 ■➡「ツール」➡■➡「アラーム」➡■



アラーム一覧画面

2 アラームを選択➡■

アラーム設定画面

3 「時刻」➡■➡時刻を入力➡■

- 時刻は24時間制で入力してください。

4 「1回のみ」➡■➡起動条件を選択➡■

- 「曜日指定」を選択した場合は、以下の操作を行います。
  起動したい曜日を選択➡■➡✉（完了）

5 「スヌーズ」➡■➡「ON」／「OFF」➡■➡スヌーズ間隔を入力➡■

6 ✉（完了）➡「OK」➡■

- 電源オフ時にアラームが起動しないことを確認する画面で「今後通知しない」を選択すると、次回から確認画面は表示されません。

アラーム設定時刻の動作

アラームは設定した鳴動時間が経過すると自動的に停止しますが、手動でも停止できます。

1 アラーム起動中に、いずれかのボタンを押す

スヌーズを設定しているとき

スヌーズを「ON」にすると、いったんアラームを止めても設定したスヌーズ間隔で再びアラームが鳴り、5回繰り返します。
スヌーズを終了して待受画面に戻るには、以下の操作を行います。
アラーム停止➡「スヌーズ終了」➡■➡「YES」➡■

アラームを解除する

1 アラーム一覧画面で解除するアラームを選択

2 ✉（ON／OFF）

アラームを削除する

1 アラーム一覧画面で削除するアラームを選択

2 Y!➡「リセット」➡■➡「YES」➡■

使いこなしチェック！

便利

アラームに関する機能
（▶ 9-32ページ）

設定

アラーム登録に関する設定
（▶ 13-42ページ）

- アラーム音量を変更する
- バイブレーターの動作を変更する
- 設定時刻に表示する画像を設定する

9 ツール

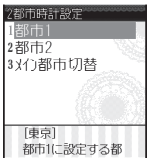
世界時計を利用する

本機に表示される時刻は、メイン都市の切り替えで設定した都市の時刻です。都市1／都市2に時刻を設定し、時計／カレンダー設定（2-8ページ）で「2都市－デジタル」または「2都市－アナログ」を選択した場合は、都市1と都市2の日時を待受画面に表示できます。

2都市時計を設定する

都市1／都市2を設定する

1 ■➡「設定」➡■➡「一般設定」➡■➡「時計設定」➡■➡「2都市時計設定」➡■



2都市時計設定画面

2 「都市1」／「都市2」➡■➡◀□▶で都市を選択➡■

メイン都市の切り替えをする

1 2都市時計設定画面で「メイン都市切替」➡■

2 「都市1」／「都市2」➡■

世界時計を表示する

世界時計表示では、主要都市の日付、時刻、時差を、地図上のカーソル（黄線）を動かすことにより確認できます。2都市時計設定で設定された都市1は緑線、都市2は赤線で表示されます。

1 ■➡「ツール」➡■➡「便利機能」➡■➡「世界時計」➡■

世界時計画面

2 ◀□▶で都市を選択

- サマータイムの表示を切り替える場合は、[シンプル]（ON）または[シンプル]（OFF）を押します。

使いこなしチェック！

便利

世界時計に関する機能

（▶ 9-32ページ）

設定

世界時計に関する設定

（▶ 13-42ページ）

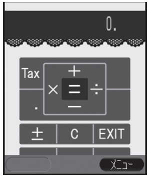
- グリニッジ標準時との時差で都市を設定する
- サマータイムを設定する

---

9 ツール

電卓を利用する

1 ■→「ツール」→■→「電卓」→■



電卓画面

電卓画面での操作

数字を入力	0～9
＋	▲
－	▼
×	◀
÷	▶
＝	■
±（＋／－切替）	開始キー
Tax（税計算）	シンプル
C（クリア）	クリア/メモ
.（小数点）	TV
EXIT（電卓を終了）	POWER

● **電卓表示中にY!を押してできること**

通貨換算：換算レートを入力し換算金額を表示します。
全クリア：入力値とメモリを消去します。
MS：入力値をメモリに保存します。
M＋：入力値をメモリの数値に加算します。
MR：メモリに保存された値を表示します。
%：パーセント計算をします。
1／X：逆数計算をします。
SQRT：平方根計算をします。
税率設定：シンプルを押した場合に行われる税計算の設定を行います。税率を入力し、■を押します。

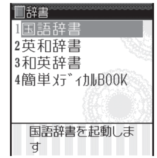
辞書を利用する

国語辞書、英和辞書、和英辞書を利用することができます。また、簡単メディカルBOOKを利用することもできます。

国語・英和・和英辞書は©株式会社学習研究社の「辞スパ」を使用しています。

簡単メディカルBOOK　©shogakukan

1 ■→「ツール」→■→「辞書」→■



2 「国語辞書」／「英和辞書」／「和英辞書」→■

3 TV→キーワードを入力→■

4 単語を選択→■

使いこなしチェック！

便利

電卓に関する機能

（▶ 9-32ページ）

9 ツール

時間を計測する

1 ■➡「ツール」➡■➡「便利機能」➡■➡「キッチンタイマー」➡■

2 アラーム起動までの時間を入力➡■

3 ■

- カウント中に■（ストップ）を押すと、タイマーが一時停止します。再開する場合は■（スタート）を押します。

設定時間が経過すると

アラーム音、着信ランプの点滅でお知らせします。
アラームを止めるには、■、0〜9、＊、#、POWER、クリア/メモのいずれかのボタンを押します。本体を閉じているときは、📷を押してもアラームを止めることができます。

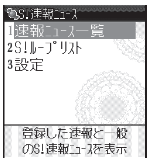
S!速報ニュース

情報サービス提供者が配信するさまざまな最新情報やS!ループの項目を、設定した時間おきに自動更新して待受ウィンドウから確認することができます。

サイトなどの更新情報を確認する

コンテンツを登録する

1 ■➡「エンタテイメント」➡■➡「S!速報ニュース」➡■



S!速報ニュース画面

2 「速報ニュース一覧」/「S!ループリスト」➡■

速報ニュース一覧画面

S!ループリスト画面

3 「登録はこちら」/「S!ループ」➡■➡「YES」➡■

4 コンテンツを選択➡■

- 画面の指示に従ってコンテンツを登録してください。

更新情報を確認する

1 速報ニュース一覧画面/S!ループリスト画面でコンテンツを選択➡■

2 確認する情報を選択➡■

- [シンプル]を押すと前の更新情報を、[Y!]を押すと次の更新情報を確認できます。

使いこなしチェック!

便利

S!速報ニュースに関する機能

(▶ 9-32ページ)

設定

待受ウィンドウに関する設定

(▶ 13-8ページ)

- S!速報ニュースに表示する情報を選択する
- テロップの速度を設定する
- 新着情報の画像取得を設定する
- S!速報ニュースの設定内容や登録内容をお買い上げ時の状態に戻す

配信情報を閲覧する

サービスに登録することにより、定期的に情報が自動配信されます。情報の配信は深夜から早朝にかけて行われます。

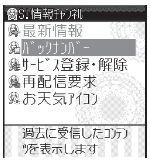
- S!情報チャンネルの利用には、パケット通信料が発生します。

サービスの登録／解除をする

専用サイトへ接続し、配信情報の登録・解除や番組選択をします。

- インターネットに接続中は、通信料がかかります。

1 [■]➡「エンタテイメント」➡[■]➡「S!情報チャンネル」➡[■]



S!情報チャンネル画面

2 「サービス登録・解除」➡[■]➡「YES」➡[■]

- 以降の操作は画面の指示に従ってください。

新着情報を確認する

1 S!情報チャンネル画面で「最新情報」➡[■]

お知らせ一発メニューから確認する

1 お知らせ一発メニュー表示➡「情報チャンネル」➡[■]

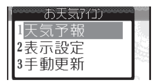
お天気アイコンを利用する

お天気アイコンとは、現在のエリアの天気予報を待受画面にアイコンでお知らせするサービスです。表示されるアイコンは自動的に更新されます。

- お天気アイコンをご利用になるには、別途お申し込みが必要です。

天気予報を確認する

1 S!情報チャンネル画面で「お天気アイコン」➡[■]



お天気アイコン画面

2 「天気予報」➡[■]

- 待受ウィンドウでお天気アイコンを選択して[■]を押しても、天気予報を確認できます（2-9ページ）。

使いこなしチェック！

便利

S!情報チャンネルに関する便利な機能
（▶ 9-33ページ）

設定

S!情報チャンネルに関する設定
（▶ 13-43ページ）

- お天気アイコンを待受画面表示しない
- お天気アイコンの通知を設定する

ブックサーフィン®／ケータイ書籍を利用する

ブックサーフィン®／ケータイ書籍は電子コミック、電子写真集、電子書籍（小説など）の電子ブックを閲覧するためのビューアです。画像を拡大／縮小したり、簡単な操作で画面をスクロールしたり、サウンドやバイブレーターなどの効果により、臨場感ある演出も可能です。

- 電子ブックを閲覧するにはコンテンツ・キーが必要な場合があります。

対応ファイル形式について

ブックサーフィン®	CCF (.CCF)
ケータイ書籍	XMDF (.ZBK、.ZBF、.ZBS)

- 非対応ファイルの作品タイトルは表示されません。
- ファイル形式によって起動するビューアが異なります。ファイル形式は、ファイルのプロパティで確認してください（2-31ページ）。
- ケータイ書籍は、一部PCコンテンツを閲覧できない場合があります。

1 ■ ➡「エンタテイメント」➡ ■

2 「ブックサーフィン」／「ケータイ書籍」➡ ■

- 以降の操作については、ブックサーフィン®、ケータイ書籍のヘルプを参照してください。

QRコード読み取り

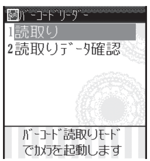
QRコードについて

カメラでQRコードを読み取り、QRコードデータとして保存できます。読み取った情報から、URLへの接続、メールの送信、電話帳の登録などを行うこともできます。

- QRコードが汚れていたり影がかかっていたりすると読み取れないことがあります。
- QRコードのサイズやバージョンによっては、情報を読み取れないことがあります。

QRコードを読み取る

1 ■➡「ツール」➡■➡「便利機能」➡■➡「バーコードリーダー」➡■



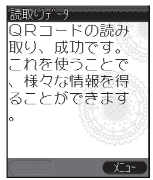
バーコードリーダー画面

2 「読取り」➡■

読み取り画面

3 QRコードをメインディスプレイのガイドに合わせる➡■

- ◦□◦で露出補正を行うことができます。
- 読み取ったQRコードが分割データの場合は、「YES」を選択し、読み取りを繰り返してください。すべて読み取るとQRコードデータが表示されます。



読み取り結果画面

4 Y!➡「保存」➡■

保存したデータを確認する

1 バーコードリーダー画面で「読取りデータ確認」➡■

2 QRコードデータを選択➡■

使いこなしチェック！

便利

QRコード読み取りに関する便利な機能

（▶ 9-33ページ）

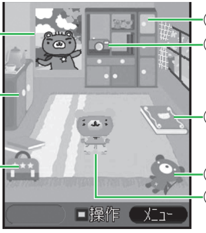
くーまんの部屋を起動する

1 ■→「エンタテイメント」→■→「くーまんの部屋」→■

2 「起動する」→■→「YES」／「NO」→■

- Language（言語選択）を「English」に設定している場合は、くーまんの部屋を起動できません。「日本語」に設定してください。

くーまんの部屋について



くーまんの部屋

©Dora communications

①**ポスター**
貼り替えることができます。
②**きがえ**
くーまんの着替えが入っています。
③**たからばこ**
くーまんが大事にしているものが入っています。
④**とだな**
トロフィーが飾られます。さまざまな賞があるようです。
⑤**さつえい**
くーまんの写真を撮ります。くーまんと一緒に写真を撮ることもできます。
⑥**アルバム**
くーまんの写真を集めたアルバムです。
⑦**へんし～ん！**
待受くーまんがぬいぐるみをかぶって変身します。
⑧**くーまん**
自由気ままな星の輪熊のあかちゃん「くーまん」です。ふらりと旅行に行くことがあります。

くーまんと遊ぶ

くーまんが大事にしている宝箱をのぞいたり、待受くーまんを変身させたり、記念撮影したりできます。

例：待受くーまんを変身させる場合

1 くーまんの部屋で■
くーまんの部屋が操作できるようになります。

2 (前へ)／(次へ)で「へんし～ん！」を選択→■

3 変身用キャラクターを選択→■
- くーまんの部屋では変身前の洋服を着ています。

くーまんからのメールを確認する

はじめてくーまんの部屋を起動したあとや、くーまんが旅行に出かけているときなどに、メールを送ってくれることがあります。
くーまんからのメールには、プレゼントが添付されていることがあります。

1 くーまんの部屋で→「くーまんメール」→■

2 メールを選択→■

使いこなしチェック！

便利
くーまんの部屋に関する便利な機能
（▶ 9-33ページ）

設定
待受くーまんに関する設定
（▶ 13-43ページ）
- 待受くーまんを設定する

9 ツール

情報管理ツールに関する便利な機能

カレンダーに関する機能

カレンダーの日付の色を変更したい 【休日設定】

■日付を指定して色を変更する

カレンダー画面 日付を選択➡Y!➡「休日設定」➡■➡「当日」➡■➡色/「解除」を選択➡■

■曜日ごとに色を変更する

カレンダー画面 Y!➡「休日設定」➡■➡「曜日指定」➡■➡曜日を選択➡■➡色を選択➡■➡シンプル

スケジュール/予定リスト登録に関する機能

アラーム音を設定したい 【アラーム音】

スケジュールアラーム設定画面/予定アラーム設定画面

「アラーム音」➡■

■本体にあらかじめ登録されている音をアラーム音に設定する

「固定パターン」/「固定メロディ」➡■➡アラーム音を選択➡■➡シンプル(2回)➡「OK」➡■

■データフォルダ/メモリカードのファイルをアラーム音に設定する

「本体」/「メモリカード」➡■➡ファイルを選択➡■(2回)➡シンプル(2回)➡「OK」➡■

■時刻読上げをアラーム音に設定する

「時刻読上げ」➡■➡シンプル(2回)➡「OK」➡■

アラームの鳴動時間を設定したい 【鳴動時間】

スケジュールアラーム設定画面/予定アラーム設定画面

「鳴動時間」➡■➡鳴動時間を入力➡■➡シンプル(2回)➡「OK」➡■

指定した時刻に当日/翌日のスケジュール/予定を表示させたい 【お知らせ君】

カレンダー画面/予定リスト画面 Y!➡「設定」➡■➡「お知らせ君」➡■➡「ON」➡■➡「時刻」➡■➡時刻を入力➡■➡シンプル

- 時刻は24時間制で入力してください。

■表示内容を設定する

「当日の予定」➡■➡「当日の予定」/「翌日の予定」➡■➡シンプル

■本体にあらかじめ登録されている音をアラーム音に設定する

「アラーム設定」➡■➡「アラーム音」➡■➡「固定パターン」/「固定メロディ」➡■➡アラーム音を選択➡■➡シンプル(2回)

■データフォルダ/メモリカードのファイルをアラーム音に設定する

「アラーム設定」➡■➡「アラーム音」➡■➡「本体」/「メモリカード」➡■➡ファイルを選択➡■(2回)➡シンプル(2回)

■アラーム音量を設定する

「アラーム設定」➡■➡「アラーム音量」➡■➡音量を調節➡■➡シンプル(2回)

■バイブレーターを設定する

「アラーム設定」➡■➡「バイブ設定」➡■➡パターンを選択➡■➡シンプル(2回)

■鳴動時間を設定する

「アラーム設定」➡■➡「鳴動時間」➡■➡鳴動時間を入力➡■➡シンプル(2回)

■起動回数を設定する

「1回のみ」➡■➡起動回数を選択➡■➡シンプル

特定のスケジュール／予定を見えなくしたい 【非表示】

スケジュール作成画面／予定作成画面「オプション」➡■➡「表示／非表示」➡■➡「表示しない」➡■

スケジュール登録に関する機能

同じスケジュールを繰り返し登録したい 【繰り返し設定】

スケジュール作成画面「オプション」➡■➡「繰り返し」➡■➡「毎日」／「毎週」／「毎月」／「毎年」／「月末」➡■➡繰り返し期間を入力➡■

- 開始日時に月末の日付を設定していないと、「月末」を選択することはできません。
- 繰り返し回数を無制限にする場合は、「00」を入力します。
- 30日または31日に「毎月」を設定し、翌月に30日または31日がない場合は、翌々月の30日または31日に設定されます。
- 繰り返しが設定されているスケジュールを1件削除しようとすると、そのスケジュールを繰り返しから外すか確認する画面が表示されます。「外す」を選択すると、そのスケジュールのみ繰り返しから外すことができます。
- スケジュールデータを送信し（2-33ページ）、ほかの端末で受信した場合、繰り返しから外した日付が反映されない可能性があります。

スケジュールの登録内容を変更したい 【スケジュール編集】

1日表示画面 スケジュールを選択➡Y!➡「編集」➡■➡項目を選択➡■➡項目を編集➡■➡シンプル➡「上書き保存」／「新規保存」➡■➡「OK」➡■

予定リスト登録に関する機能

予定リストの登録内容を変更したい 【予定リスト編集】

予定リスト画面 予定を選択➡Y!➡「編集」➡■➡項目を選択➡■➡項目を編集➡■➡シンプル➡「上書き保存」／「新規保存」➡■➡「OK」➡■

スケジュール確認／管理に関する機能

スケジュールに登録している情報を利用したい 【発信／メール作成／URL接続】

■登録した電話番号に電話をかける／メールを送信する

スケジュール詳細画面 電話番号を選択➡■(2回)➡「発信」／「メール作成」➡■

- 「発信」を選択した場合は、以下の操作を行います。
  Y!➡「音声発信」／「TVコール」➡■

■登録したEメールアドレスにメールを送信する

スケジュール詳細画面 Eメールアドレスを選択➡■(2回)

■登録したURLに接続する

スケジュール詳細画面 URLを選択➡■(2回)➡「YES」➡■

スケジュールに登録している関連情報を利用したい
【関連メールあり／関連ウェブあり／関連画像あり】

スケジュール詳細画面 「関連メールあり」／「関連ウェブあり」／「関連画像あり」➡■

内容に登録している情報を利用したい
【発信／メール作成／電話帳登録／URL接続】

スケジュール詳細画面 「内容」の項目を選択➡■➡情報を選択➡■➡「発信」／「メール作成」／「電話帳登録」／「Yahoo!ケータイで接続」／「PCブラウザで接続」➡■

スケジュールを複数選択して削除したい
【複数選択】

カレンダー画面 TV➡全件表示に切り替え➡Y!➡「削除」➡■➡「複数選択」➡■➡スケジュールを選択➡■➡シンプル➡「YES」➡■

スケジュールをすべて削除したい
【全件削除】

カレンダー画面 Y!➡「削除」➡■➡「全件」➡■➡操作用暗証番号を入力➡「YES」➡■

予定リスト確認／管理に関する機能

予定に登録している情報を利用したい
【発信／メール作成／電話帳登録／URL接続】

予定リスト画面 予定を選択➡■➡「内容」の項目を選択➡■➡情報を選択➡■➡「発信」／「メール作成」／「電話帳登録」／「Yahoo!ケータイで接続」／「PCブラウザで接続」➡■

予定を複数選択して削除したい
【複数選択】

予定リスト画面 Y!➡「削除」➡■➡「複数選択」➡■➡予定を選択➡■➡シンプル➡「YES」➡■

予定をすべて削除したい
【全件削除】

予定リスト画面 Y!➡「削除」➡■➡「全件」➡■➡操作用暗証番号を入力➡「YES」➡■

- 「表示切替」の設定を「全件表示」以外にしている場合は、全件削除できません。

時間割に関する機能

開始画面はココ!➡ 時間割画面 P.9-7

時間割をコピーしたい
【時間割コピー】

時間割画面 時限を選択➡Y!➡「コピー」➡■➡コピー先の時限を選択➡■➡シンプル

- 複数箇所にコピーする場合は、コピー先の時限を選択➡■を繰り返します。

時間割をすべて削除したい
【全件削除】

時間割画面 Y!➡「削除」➡■➡「全件」➡■➡操作用暗証番号を入力➡「YES」➡■

メモ帳に関する機能

開始画面はココ!➡ メモ帳一覧画面 P.9-8

メモ帳を編集したい
【メモ帳編集】

メモ帳一覧画面 登録したメモを選択➡シンプル➡メモ帳を編集➡■➡「YES」➡■

メモ帳をすべて削除したい
【全件削除】

メモ帳一覧画面 Y!➡「削除」➡■➡「全件」➡■➡操作用暗証番号を入力➡「YES」➡■

ボイスレコーダーに関する機能

開始画面はココ!➡ ボイスレコーダー画面 P.9-9

録音した音声の保存先を変更したい 【保存先設定】

ボイスレコーダー画面 「録音」➡■➡✉➡「保存先設定」➡■➡「本体」/「メモリカード」➡■

- ●メモリカードが挿入されていない場合は設定できません。

生活サポートツールに関する便利な機能

おサイフケータイ®に関する機能

開始画面はココ!➡ ICカード設定画面 P.9-12

生活アプリの残高をサブディスプレイで確認できるようにしたい 【残高表示設定】

ICカード設定画面 「残高表示設定」➡■➡操作用暗証番号を入力➡「ON/OFF」➡■➡「ON」➡■

■残高表示リストに登録する

ICカード設定画面 「残高表示設定」➡■➡操作用暗証番号を入力➡「残高表示リスト」➡■➡「未登録」➡■➡生活アプリを選択➡■

■残高を表示する

- ●あらかじめサイドキー設定を「生活アプリ残高」に設定しておく必要があります(2-4ページ)。

📷を長く(1秒以上)押す

- ●残高表示リストに登録した生活アプリごとに表示されます。📷を短く押すことで、別の生活アプリの残高表示に切り替えることができます。
- ●残高表示リストで生活アプリを選択してシンプルを押しても残高を表示できます。

残高表示設定のリストから削除したい 【残高表示リスト削除】

ICカード設定画面 「残高表示設定」➡■➡操作用暗証番号を入力➡「残高表示リスト」➡■➡生活アプリを選択

■1件削除する

✉➡「1件削除」➡■➡「YES」➡■

■全件削除する

✉➡「全件削除」➡■➡操作用暗証番号を入力➡「YES」➡■

電話リモートロックの設定までの着信回数を変更したい 【着信回数】

ICカード設定画面 「リモートロック」➡■➡操作用暗証番号を入力➡「電話リモートロック」➡■➡「着信回数」➡■➡着信回数の入力➡■

ロック完了通知メールの返信先を設定したい 【ロック通知アドレス】

ICカード設定画面 「リモートロック」➡■➡操作用暗証番号を入力➡「メールリモートロック」➡■➡「ロック通知アドレス」➡■➡✉➡「追加」➡■

■リモートロックメールの送信元アドレスを設定する

「送信元へ返信」➡■

■電話帳から設定する

「電話帳」➡■➡相手を選択➡■➡アドレスを選択➡■

■送信履歴／受信履歴から設定する

「送信履歴」／「受信履歴」➡■➡相手を選択➡■

■電話番号／Eメールアドレスを直接入力して設定する

「電話番号入力」／「Eメール入力」➡■➡電話番号／Eメールアドレスを入力➡■（2回）

S! GPSナビに関する機能

開始画面はココ！➡ S! GPSナビ画面 P.9-14

現在地をメールで送信したい 【現在地メール】

S! GPSナビ画面 「現在地メール」➡■

位置履歴を確認したい 【位置履歴】

S! GPSナビ画面 「位置履歴」➡■➡位置履歴を選択➡■

- 位置履歴の左側に表示される※は測位に成功したことを、※は失敗したことを表します。

位置履歴を利用したい 【地図表示／ナビアプリ起動／メール送信／位置メモ登録／電話帳登録】

S! GPSナビ画面 「位置履歴」➡■➡位置履歴を選択➡Y!➡「地図表示」／「ここへ行く」／「位置情報メール」／「位置メモ登録」／「電話帳登録」➡■

位置履歴を削除したい 【1件削除／全件削除】

S! GPSナビ画面 「位置履歴」➡■➡位置履歴を選択➡Y!➡「削除」➡■

■1件削除する

「1件削除」➡■➡「YES」➡■

■全件削除する

「全件削除」➡■➡操作用暗証番号を入力➡「YES」➡■

位置情報を位置メモリストに登録したい 【位置メモリスト】

S! GPSナビ画面 「位置メモリスト」➡■➡未登録の位置メモを選択➡■➡位置情報を追加➡■➡タイトルを入力➡■

イドコロメールに関する機能

開始画面はココ！➡ イドコロメール画面 P.9-16

お知らせリストを削除したい 【1件削除／全件削除】

■1件削除する

イドコロメール画面 「お知らせリスト」➡■➡お知らせリストを選択➡Y!➡「1件削除」➡■➡「YES」➡■

■全件削除する

イドコロメール画面 「お知らせリスト」➡■➡Y!➡「全件削除」➡■➡操作用暗証番号を入力➡「YES」➡■

エリアリストを削除したい 【1件削除／全件削除】

■1件削除する

イドコロメール画面 「出発到着エリアリスト」➡■➡エリアリストを選択➡Y!➡「1件削除」➡■➡「YES」➡■

■全件削除する

イドコロメール画面 「出発到着エリアリスト」➡■➡Y!➡「全件削除」➡■➡操作用暗証番号を入力➡「YES」➡■

アラームに関する機能

開始画面はココ!➡ アラーム一覧画面 P.9-18
アラーム設定画面 P.9-18

アラーム名を変更したい
【アラーム名】

アラーム設定画面 アラーム名を選択➡■➡アラーム名を入力➡■➡✉➡「OK」➡■

アラーム音を変更したい
【アラーム音】

アラーム設定画面 「鳴動設定」➡■➡「アラーム音」➡■

■時刻読上げをアラーム音に設定する

「時刻読上げ」➡■➡✉(2回)➡「OK」➡■

■本体にあらかじめ用意されている音をアラーム音に設定する

「固定パターン」/「固定メロディ」➡■➡アラーム音を選択➡■➡✉(2回)➡「OK」➡■

■データフォルダ/メモリカードのファイルをアラーム音に設定する

「本体」/「メモリカード」➡■➡ファイルを選択➡■(2回)➡✉(2回)➡「OK」➡■

アラームの鳴動時間を変更したい
【鳴動時間】

アラーム設定画面 「鳴動設定」➡■➡「鳴動時間」➡■➡鳴動時間を入力➡■➡✉(2回)➡「OK」➡■

アラームを編集したい
【アラーム編集】

アラーム一覧画面 アラームを選択➡■➡項目を選択➡■➡項目を編集➡■➡✉➡「OK」➡■

アラームをすべて削除したい
【全件削除】

アラーム一覧画面 Y!➡「全リセット」➡■➡操作用暗証番号を入力➡「YES」➡■

世界時計に関する機能

開始画面はココ!➡ 2都市時計設定画面 P.9-19

都市名を編集したい
【都市名編集】

2都市時計設定画面 「都市1」/「都市2」➡■➡◉で名称を編集する都市を選択➡Y!➡「都市名編集」➡■➡都市名を入力➡■

電卓に関する機能

開始画面はココ!➡ 電卓画面 P.9-20

通貨を換算したい
【通貨換算】

電卓画面 Y!➡「通貨換算」➡■➡「換算レート」➡■➡「メイン通貨」/「サブ通貨」➡■➡レートを入力➡■➡クリア/メモ(3回)➡金額を入力➡Y!➡「通貨換算」➡■➡「メイン通貨に換算」/「サブ通貨に換算」➡■

S!速報ニュースに関する機能

開始画面はココ!➡ S!速報ニュース画面 P.9-22
速報ニュース一覧画面 P.9-22
S!ループリスト画面 P.9-22

リストを自動更新したい
【自動更新設定】

S!速報ニュース画面 「設定」➡■➡「自動更新設定」➡■➡「速報」/「一般」/「S!ループ」➡■

■「速報」の自動更新を設定する

自動更新する間隔を選択➡■➡◻➡■➡「YES」➡■

9 ツール

■一般／S!ループの自動更新を設定する

「自動更新あり」➡[■]➡[□]➡[■]➡「YES」➡[■]

- 夜間から早朝の間は、S!速報ニュースの速報、S!ループリストの自動更新は行われません。
- 圏外または電波状況の悪い場所では自動更新されない場合があります。
- 何らかの事情で自動更新が停止している場合、手動で更新（2-9ページ）を行うと、自動更新が再開されます。
- 海外で世界対応ケータイをご利用中は自動更新されません。

登録したコンテンツ／項目を削除したい
【1件削除／全件削除】

■1件削除する

速報ニュース一覧画面／S!ループリスト画面 [Y!]➡「削除」➡[■]➡「1件」➡[■]➡「YES」➡[■]

■全件削除する

速報ニュース一覧画面／S!ループリスト画面 [Y!]➡「削除」➡[■]➡「全件」➡[■]➡操作用暗証番号を入力➡「YES」➡[■]

S!情報チャンネルに関する便利な機能

開始画面はココ！➡ S!情報チャンネル画面 P.9-23
お天気アイコン画面 P.9-23

受信できなかった情報を再度受信したい
【再配信要求】

S!情報チャンネル画面 「再配信要求」➡[■]➡「YES」➡[■]

再配信ページへ接続します。

- 配信日当日の最新情報のみダウンロードできます。情報の配信がない日は、ダウンロードできません。

■お知らせ一発メニューから再配信要求をする

お知らせ一発メニュー表示➡「情報チャンネル情報」➡[■]➡「YES」➡[■]

過去に配信された情報を確認したい
【バックナンバー】

S!情報チャンネル画面 「バックナンバー」➡[■]➡情報を選択➡[■]

天気予報を手動で更新したい
【天気予報更新】

お天気アイコン画面 「手動更新」➡[■]➡「YES」➡[■]

QRコード読み取りに関する便利な機能

開始画面はココ！➡ 読み取り結果画面 P.9-25

読み取り結果を利用したい
【発信／メール送信／電話帳登録／URL接続】

読み取り結果画面 情報を選択➡[■]➡「発信」／「メール送信」／「電話帳登録」➡[■]

- 読み取り結果がURLの場合は、URLを選択したあと「YES」を選択します。

読み取り結果をメール本文に貼付したい
【メールへ挿入】

読み取り結果画面 [Y!]➡「メールへ挿入」➡[■]

位置情報を利用したい
【ナビアプリ起動／位置メモ登録】

読み取り結果画面 [Y!]➡「ここへ行く」／「位置メモ登録」➡[■]

くーまんの部屋に関する便利な機能

開始画面はココ！➡ くーまんの部屋 P.9-26

くーまんの部屋でできることを知りたい
【ヘルプ】

くーまんの部屋 [Y!]➡「ヘルプ」➡[■]

10 コミュニケーションサービス

楽しいインターネットサービスを利用する

S!タウンを利用する

S!タウンは、オンライン・コミュニケーション・アプリです。
自分の分身となるキャラクターを選んで3D空間の「街」を歩き、街中で起こるさまざまなイベントを楽しみながら、気の合う仲間とコミュニケーションができます。

- S!タウンをはじめて利用する場合は、必ず利用規約に同意いただいたうえで、ユーザ登録（無料）およびプロフィール登録をする必要があります。
- S!タウンの利用には、パケット通信料が発生します。パケット通信料が高額となる場合がありますのでご注意ください。
- ウェブ利用制限を申し込まれた場合はS!タウンを利用できません。

1 ■➡「コミュニケーション」➡■

2 「S!タウン」➡■

- S!タウンの登録解除は、Yahoo!ケータイのマイメニューから「S!タウン」を選んで操作できます。
- S!タウン起動時にバージョンアップ通知が表示される場合があります。画面の指示に従ってバージョンアップして、引き続きS!タウンを利用してください。

- **ライブラリについて**
  S!タウンを拡張するS!アプリをダウンロードした場合は、自動的にライブラリに保存されます。ライブラリ内のS!アプリを確認するときは、以下の操作を行います。
  ■➡「コミュニケーション」➡■➡「S!タウン」➡✉（ライブラリ）

S!ループを利用する

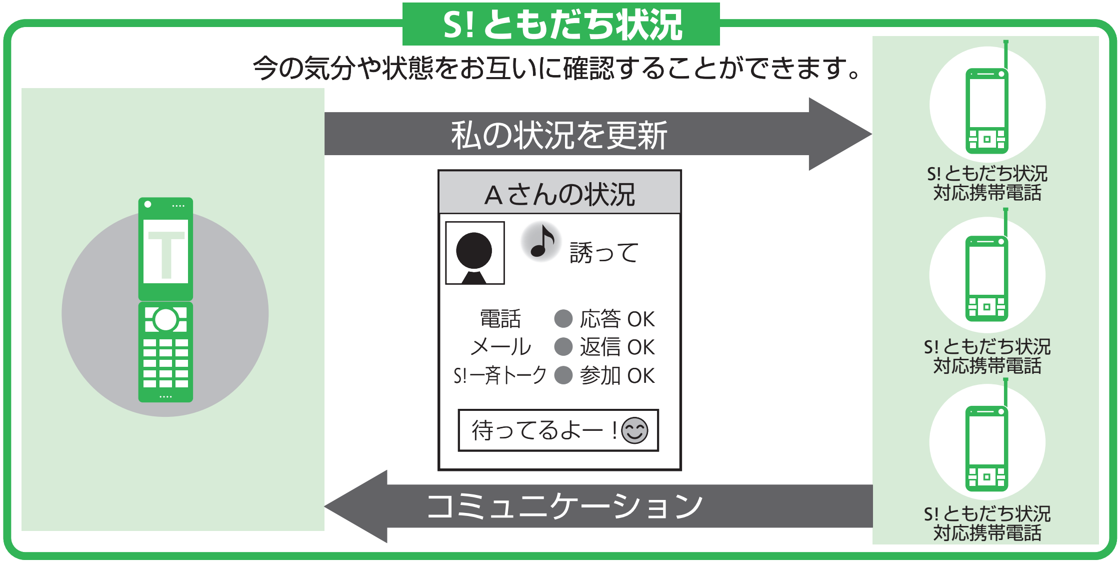
S!ループはコミュニケーションサービスです。

1 ■➡「コミュニケーション」➡■

2 「S!ループ」➡■➡「YES」➡■

S!ともだち状況について

S!ともだち状況とは、S!ともだち状況メンバーリストに登録した相手とお互いに、今の気分や電話、メール、S!一斉トークに応答できるかどうかなど、現在の状況を確認し合える機能です。
S!ともだち状況メンバーリストに登録した相手を待受ウィンドウに登録すると、待受画面から簡単な操作でメンバーの状況を確認することができます。
- S!ともだち状況のご利用には、別途お申し込みが必要です。（有料）

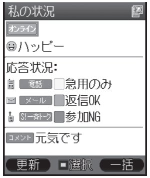


- IPサービス設定を「OFF」に設定している場合は、S!ともだち状況を操作することができません。
- 海外で世界対応ケータイをご利用中は対象外となります。

S!ともだち状況を利用する

自分の状態などを設定する（私の状況）

1 ☒を長く（1秒以上）押す



私の状況画面

- 待受ウィンドウ（2-8ページ）からも私の状況を設定できます。
- 私の状況がオフラインの場合は、オンラインに変更する確認画面で「YES」を選択します。
- オフラインに切り替える場合は、以下の操作を行います。
  「[オンライン]」➡■➡「オフライン」➡■➡☒（更新）

2 状態（「ごきげん」など）を選択➡■➡項目を選択➡■

3 応答状況を選択➡■➡項目を選択➡■

- 応答状況を一括で変更する場合は、以下の操作を行います。
  Y!（一括）➡項目を選択➡■➡設定内容を確認➡■
- 「ユーザ設定」を選択した場合は、以下の操作で応答状況の設定を自由に組み合わせたり、ユーザ設定名を変更して、オリジナルの一括設定を登録できます。
  Y!（一括）➡「ユーザ設定」➡■➡☒（編集）➡各項目を設定➡☒（保存）➡■

4 コメント欄を選択➡■➡コメントを入力➡■

5 ☒（更新）

- オフラインに切り替えると、自分と相手の現在の状態をお互いに確認できなくなります。また、S!ともだち状況メンバーリストの作成やS!一斉トーク発信などの操作もできなくなります。

電話帳または電話番号からメンバーを登録する

S!ともだち状況メンバーリストへ相手を登録すると、相手に登録要求通知が送信されます。

- S!ともだち状況メンバーリストに登録できるのは、S!ともだち状況対応のソフトバンク携帯電話のみです。
- S!ともだち状況メンバーリストを作成するには、私の状況を「オンライン」にしてください。
- 相手からの登録許可の状況通知を受信すると、お互いにメンバーの状況を確認できるようになります。

1 ■➡「コミュニケーション」➡■➡「S!ともだち状況」➡■

2 ☒（追加）➡「電話帳検索」／「直接入力」➡■

- 「電話帳検索」で検索できる電話帳は、本体に登録されている電話帳のみです。

3 メンバーを選択または電話番号を入力➡■

- グループを指定する場合は、以下の操作を行います。
  「Gr」➡■➡グループを選択➡■

4 ☒（登録）➡「YES」➡■

相手に登録要求通知が送信され、S!ともだち状況メンバーリスト画面に「待機中」と表示されます。

コミュニケーションサービス 10

- S!ともだち状況メンバーリストにすでに30件登録されている相手に対して登録要求を行った場合、相手から自動的に登録不可通知が送られてきます。

相手から登録要求を受けて登録する

相手からS!ともだち状況メンバーリストへの登録要求があると、登録要求の状況通知が送られてきます。登録を許可すると、相手はS!ともだち状況メンバーリストに登録され、お互いにメンバーの状況を確認できるようになります。

1 お知らせ一発メニュー表示➡「状況通知」➡[■]

2 登録要求通知を選択➡[■]➡「YES」➡[■]

- 「NO」を選択すると、相手に登録不可通知を返信し、相手はS!ともだち状況メンバーリストに登録されません。

- 「NO」を選択し、登録不可通知を返信した場合は、通知の相手に対して24時間S!ともだち状況メンバーリストへの登録要求ができなくなります。
- 「NO」を選択し、登録不可通知を返信しても、相手が24時間以上、圏外またはオフラインで登録不可通知を受信できなかった場合、相手がオンラインになると、再度登録要求が送られてきます。

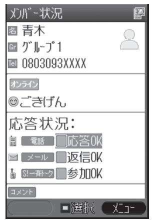
S!ともだち状況を確認する

1 [■]➡「コミュニケーション」➡[■]➡「S!ともだち状況」➡[■]

S!ともだち状況メンバーリスト画面

2 [◉]でグループを選択

3 [◉]でメンバーを選択➡[■]



S!ともだち状況詳細画面

使いこなしチェック！

便利

S!ともだち状況に関する機能
（▶ 10-9ページ）

設定

S!ともだち状況に関する設定
（▶ 13-44ページ）

- 私の状況の状態設定を編集する
- メンバーを待受ウィンドウに登録する
- 電話帳未登録者からの登録要求通知を無視する
- すべての登録要求通知を無視する

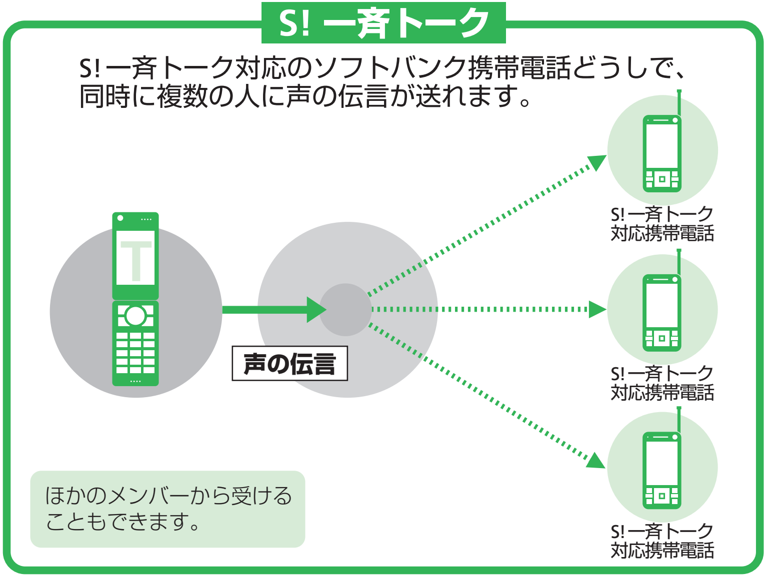
S!ともだち状況／S!一斉トークに関する設定
（▶ 13-44ページ）

- S!ともだち状況／S!一斉トークを利用できないようにする

S!一斉トークについて

S!一斉トーク対応のソフトバンク携帯電話どうしで、複数の人（自分を含めて最大11人まで）と同時に通話できます。
ボタンを押している間に発言することができ、発言中、ほかのメンバーは聞くだけになります。
また、S!一斉トークに参加中のメンバーや発言中のメンバーは画面で確認することができます。

- S!一斉トークのご利用には、S!ともだち状況へのお申し込みが必要です。また、別途通信料がかかります。



- IPサービス設定を「OFF」に設定している場合は、S!一斉トークを操作することができません。
- S!ともだち状況接続状況が「オフライン」のときは、S!一斉トークの発着信ができません。「オンライン」に切り替えてください（10-4ページ）。
- 音声通話中、TVコール中はS!一斉トークの発着信はできません。また、すでにS!一斉トーク中の場合、新たにS!一斉トークの着信はできません。
- 海外で世界対応ケータイをご利用中は対象外となります。

S!一斉トークを利用する

メンバーを登録する

個人を登録する

1 ■➡「コミュニケーション」➡■➡「S!一斉トーク」➡■

- 初回起動時のみ確認画面が表示されます。

2 Y!➡「メンバー登録」➡■

- S!一斉トークリストに1人も登録されていない場合は、✉（登録）を押します。

メンバー登録選択画面

3 「個人」➡■➡「電話帳検索」／「ともだち状況」／「直接入力」➡■

- 「電話帳検索」で検索できる電話帳は、本体に登録されている電話帳のみです。

4 メンバーを選択または電話番号を入力➡■

グループを作成する

グループを作成して複数のメンバーを登録しておくと、同時に複数のメンバーにS!一斉トークを発信することができます。

1 メンバー登録選択画面で「グループ」➡■➡「新規作成」➡■

2 「未登録」➡■➡「電話帳検索」／「ともだち状況」／「直接入力」➡■

- 「電話帳検索」で検索できる電話帳は、本体に登録されている電話帳のみです。

3 メンバーを選択または電話番号を入力➡■

- 続けてメンバーを登録する場合は、**2**、**3**を繰り返します。
- メンバーを選択して■を2回押すと、電話番号を変更できます。

4 ✉（登録）➡グループ名を入力➡■

S!ともだち状況メンバーリストのグループを登録する

- あらかじめともだち状況のグループに、自分以外のメンバーを登録してください。

1 メンバー登録選択画面で「グループ」➡■➡「ともだち状況」➡■

2 グループを選択➡■

S!一斉トークを発信する

1 電話番号を入力し、📷を長く（1秒以上）押す

- S!一斉トークリストから発信する場合は、以下の操作を行います。
  ■➡「コミュニケーション」➡■➡「S!一斉トーク」➡■➡個人またはグループを選択➡✉（発信）／📷

2 📷を押したまま発言する

- 「自分」が表示されると発言することができます。
- S!一斉トークの接続直後は、発信者に発言権が付与されます。まずは発信者から発言を開始してください。
- 「自分」が表示されてから30秒が経過すると、発言権がなくなります。
- ほかのメンバーの発言中は、発言できません。

3 退出するには、POWER➡「YES」➡■

- S!一斉トーク中に参加者が自分だけになった場合は、自動的にS!一斉トークが終了します。

S!一斉トーク着信を受ける

1 S!一斉トークがかかってきたら、■（応答）を押す

S!一斉トークに接続されます。

- 着信を拒否する場合は、Y!（拒否）を押します。
- ✓または📷を押しても応答できます。

S!一斉トーク中の操作

ほかのメンバーを呼び出す

1 S!一斉トーク中にY!➡「追加」➡■

2 「メンバーリスト」➡■➡メンバーを選択➡■

- S!ともだち状況メンバーリストから呼び出す場合は、以下の操作を行います。
  「ともだち状況」➡■➡相手を選択➡■
- 電話帳から呼び出す場合は、以下の操作を行います。
  「電話帳」➡■➡相手を選択➡■➡電話番号を選択➡■
- 電話番号を直接入力する場合は、以下の操作を行います。
  「直接入力」➡■➡電話番号を入力➡■

受話音量を調節する

1 通話中➡◇

相手の声の出力先を切り替える

1 通話中➡シンプル✉（🔊／🔇）

使いこなしチェック！

便利

S!一斉トークに関する機能

（▶ 10-10ページ）

設定

S!ともだち状況／S!一斉トークに関する設定

（▶ 13-44ページ）

- S!ともだち状況／S!一斉トークを利用できないようにする

コミュニケーションに関する便利な機能

S!ともだち状況に関する機能

開始画面はココ!➡ S!ともだち状況メンバーリスト画面 P.10-5
S!ともだち状況詳細画面 P.10-5

メンバーを追加登録したい 【メンバー追加】

S!ともだち状況メンバーリスト画面 私の状況以外を選択➡[Y!]➡「メンバー追加」➡[■]

- 以降の操作は、電話帳または電話番号からメンバーを登録する（10-4ページ）を参照してください。

メンバーの登録を解除したい 【登録解除要求】

S!ともだち状況メンバーリスト画面
グループを選択

■1件削除する

メンバーを選択➡[Y!]➡「登録解除要求」➡[■]➡「1件」➡[■]➡「YES」➡[■]

■複数選択して削除する

私の状況以外を選択➡[Y!]➡「登録解除要求」➡[■]➡「複数選択」➡[■]➡メンバーを選択➡[■]➡[シンプル✉]➡「YES」➡[■]

■全件削除する

私の状況以外を選択➡[Y!]➡「登録解除要求」➡[■]➡「全件」➡[■]➡操作用暗証番号を入力➡「YES」➡[■]

- S!ともだち状況メンバーリストからメンバーを削除した場合は、削除した相手への登録要求通知の送信や、相手からの登録要求通知の受信が24時間できなくなります。

メンバーをほかのグループへ移動したい 【グループ変更】

S!ともだち状況メンバーリスト画面
グループを選択

■1件変更する

メンバーを選択➡[Y!]➡「グループ変更」➡[■]➡「1件」➡[■]➡グループを選択➡[■]

■複数選択して変更する

私の状況以外を選択➡[Y!]➡「グループ変更」➡[■]➡「複数選択」➡[■]➡メンバーを選択➡[■]➡[シンプル✉]➡グループを選択➡[■]

■全件変更する

私の状況以外を選択➡[Y!]➡「グループ変更」➡[■]➡「全件」➡[■]➡グループを選択➡[■]

グループ名を変更したい 【グループ名変更】

S!ともだち状況メンバーリスト画面
グループを選択➡[Y!]➡「グループ名変更」➡[■]➡グループ名を編集➡[■]

S!ともだち状況を手動で更新したい 【最新情報更新】

S!ともだち状況メンバーリスト画面 [Y!]➡「設定」➡[■]➡「最新情報更新」➡[■]

状況通知を確認したい 【通知確認】

S!ともだち状況メンバーリスト画面 [Y!]➡「通知確認」➡[■]

メンバーの状況に応じて発信操作を行いたい 【発信／メール送信】

■音声電話／TVコールをかける

S!ともだち状況詳細画面 電話の応答状況を選択➡[■]➡[Y!]➡「音声発信」／「TVコール」➡[■]

■メールを送信する

S!ともだち状況詳細画面 メールの応答状況を選択➡[■]➡メールを作成する➡[シンプル✉]

- メールの作成については4-4、4-6ページを参照してください。

■S!一斉トークを発信する

S!ともだち状況詳細画面 S!一斉トークの応答状況を選択➡■

S!一斉トークに関する機能

S!一斉トークリストを編集したい 【グループ編集】

■➡「コミュニケーション」➡■➡「S!一斉トーク」➡■➡S!一斉トークリストのグループを選択➡Y!➡「グループ編集」➡■

■グループ名を編集する

「グループ名変更」➡■➡グループ名を編集➡■

■メンバーを追加する

「メンバー変更」➡■➡「未登録」➡■➡「電話帳検索」／「ともだち状況」／「直接入力」➡■➡メンバーを選択または電話番号を入力➡■➡シンプル

■メンバーの電話番号を変更する

「メンバー変更」➡■➡メンバーを選択➡■(2回)➡電話番号を入力➡■➡シンプル

■メンバーを1件削除する

「メンバー変更」➡■➡メンバーを選択➡Y!➡「1件削除」➡■➡「YES」➡■➡シンプル

■メンバーを全件削除する

「メンバー変更」➡■➡Y!➡「全件削除」➡■➡操作用暗証番号を入力➡「YES」➡■

S!一斉トークリストのグループ／個人を削除したい 【1件削除／複数選択／全件削除】

■➡「コミュニケーション」➡■➡「S!一斉トーク」➡■

■1件削除する

メンバーまたはグループを選択➡Y!➡「削除」➡■➡「1件」➡■➡「YES」➡■

■複数選択して削除する

Y!➡「削除」➡■➡「複数選択」➡■➡メンバーやグループを選択➡■➡シンプル➡「YES」➡■

■全件削除する

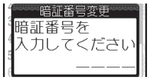
Y!➡「削除」➡■➡「全件」➡■➡操作用暗証番号を入力➡「YES」➡■

11 セキュリティ

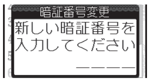
操作用暗証番号を変更する

- 操作用暗証番号は忘れないように、別にメモなどに取り、他人に知られないように保管してください。

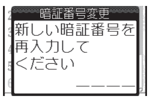
1 ■➡「設定」➡■➡「セキュリティ設定」➡■➡「暗証番号変更」➡■



2 現在の操作用暗証番号を入力



3 新しい操作用暗証番号を入力



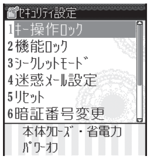
4 確認のためにもう一度新しい操作用暗証番号を入力

本機の操作を禁止／制限する

PIN設定を有効にする

USIMカードを取り付けた状態で本機の電源を入れたときに、PINの入力による照合を行うよう設定できます。

1 ■➡「設定」➡■➡「セキュリティ設定」➡■



セキュリティ設定画面

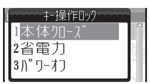
2 「PIN設定」➡■➡「ON／OFF」➡■➡「ON」➡■

3 PINを入力➡■

本機の使用を禁止する

操作用暗証番号を入力しない限り、ボタン操作を行えないように設定できます。

1 セキュリティ設定画面で「キー操作ロック」➡■➡操作用暗証番号を入力



2 設定する項目を選択➡■➡「ON」➡■

- 設定できる内容は以下のとおりです。
  本体クローズ：本体を閉じたときにロックをかける
  省電力：省電力のためディスプレイの表示が消えたときにロックをかける
  パワーオフ：電源を入れるたびにロックをかける

- 解除するには、操作用暗証番号を入力し、ロックを一時解除してからキー操作ロックの設定を「OFF」にしてください。
- 「本体クローズ」では、待受画面表示中に本体を閉じたときロックがかかります。また、「省電力」では、待受画面表示中にディスプレイ省電力設定で設定されている時間が経過し、メインディスプレイの表示が消えたときロックがかかります。
- キー操作ロック中は、イヤホンマイクからワンタッチで電話をかけることはできません。

誤動作防止を設定する

すべてのボタン操作を無効にすることで、カバンやポケットの中での誤動作を防ぎます。

1 ■を長く（1秒以上）押す

- 誤動作防止を解除する場合は、誤動作防止設定中に■を長く（1秒以上）押します。

- Bluetooth®通信起動中や赤外線通信起動中は、誤動作防止を設定することができません。
- 誤動作防止設定中は、お知らせ一発メニューは表示されません。

安心遠隔ロックを利用する

安心遠隔ロックサービスを利用することで、本機を紛失したときなど、パソコンや携帯電話からの遠隔操作により、本機の操作をロックすることができます。
ロックを設定すると、電源のON、緊急通報、ソフトバンクお客さまセンター（157）への発信以外のボタン操作ができなくなります。また、自動的にICカードロック（9-12ページ）も設定されます。
「安心遠隔ロック」の詳細とご利用規約につきましては、弊社ホームページ（http://www.softbank.jp）もしくは携帯電話からMy SoftBankへアクセスし、ご覧ください。

携帯電話からMy SoftBankにアクセスする

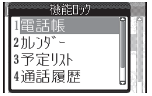
1 Y!➡「メニューリスト」➡■➡「My SoftBank」➡■

本機の情報を守る

電話帳などの使用を禁止する

操作用暗証番号を入力しない限り、電話帳、カレンダー、予定リスト機能の使用や、通話やメール送受信の履歴を表示できないように設定できます。

1 **セキュリティ設定画面で「機能ロック」➡■➡操作用暗証番号を入力**



2 **機能を選択➡■➡「ロックする」➡■**

- 電話帳を選択した場合は、「禁止する」を選択します。

シークレットデータを表示する

シークレットメモリ（2-18ページ）として登録した電話帳を表示できます。

1 **セキュリティ設定画面で「シークレットモード」➡■➡操作用暗証番号を入力**

2 **「表示する」➡■**

- 電源を切ると、シークレットモードは「表示しない」になります。

使いこなしチェック！

便利

使用禁止／制限に関する機能
（ ▶ 11-5ページ）

セキュリティ

11

セキュリティに関する便利な機能

使用禁止／制限に関する機能

開始画面はココ!➡ セキュリティ設定画面 P.11-3

PIN／PIN2コードを変更したい 【PIN／PIN2変更】

- PINを変更する場合は、PIN設定を「ON」にしてください。
- PINは忘れないように別にメモなどに取り、他人に知られないように保管してください。

セキュリティ設定画面「PIN設定」➡[■]➡「PIN変更」／「PIN2変更」➡[■]➡現在のPIN／PIN2を入力➡[■]➡新しいPIN／PIN2を入力➡[■]➡確認のためにもう一度新しいPIN／PIN2を入力➡[■]

PINロックを解除したい 【PINロック解除】

PIN／PIN2ロック状態でPINの入力が必要な操作をする➡PUK／PUK2を入力➡[■]➡新しいPIN／PIN2を入力➡[■]➡確認のためにもう一度新しいPIN／PIN2を入力➡[■]

- PINロック解除コード（PUK）の入力を10回続けて間違うとUSIMカードがロック（USIMロック）されます。USIMカードがロックされた場合は、解除することはできません。**お問い合わせ先**（14-48ページ）までご連絡ください。

URL入力からのインターネット接続を制限したい 【インターネット規制】

セキュリティ設定画面「制限モード」➡[■]➡「インターネット規制」➡[■]➡インターネット規制用暗証番号（1-16ページ）を入力➡[■]➡「規制設定」➡[■]➡「ON」➡[■]

■インターネット規制用暗証番号が未登録の場合

セキュリティ設定画面「制限モード」➡[■]➡「インターネット規制」➡[■]（2回）➡インターネット規制用暗証番号を入力➡[■]➡確認のためにもう一度インターネット規制用暗証番号を入力➡[■]➡「登録しない」➡[■]

- インターネット規制用暗証番号を入力するためのヒントを登録する場合は、「登録する」を選択してヒントを入力します。

■登録したインターネット規制用暗証番号を変更する

セキュリティ設定画面「制限モード」➡[■]➡「インターネット規制」➡[■]➡インターネット規制用暗証番号を入力➡[■]➡「暗証番号変更」➡[■]（2回）➡新しいインターネット規制用暗証番号を入力➡[■]➡確認のためにもう一度新しいインターネット規制用暗証番号を入力➡[■]➡「登録しない」➡[■]

- インターネット規制用暗証番号を入力するためのヒントを登録する場合は、「登録する」を選択してヒントを入力します。

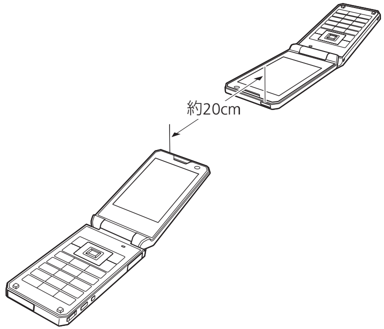
12 通信／バックアップ

赤外線通信について

赤外線通信対応機器（パソコンや携帯電話）と、電話帳やスケジュール、撮影した静止画などを送受信できます。

赤外線通信利用時のご注意

- 赤外線ポートが汚れているときは、傷がつかないように柔らかい布で拭き取ってください。赤外線通信失敗の原因になる場合があります。
- ファイルの送受信が完了するまで、赤外線ポートを向き合わせたまま動かさないでください。
- 直射日光が当たっている場所や蛍光灯の真下、赤外線装置の近くでは、正常に通信できない場合があります。
- 赤外線通信を利用してファイルの送受信を行っているときに音声／TVコールの着信があった場合は、固定着信画像が表示され、固定パターン着信音が鳴動します。着信に応答するとファイルの送受信は中止します。
- 送受信したvファイルによっては、一部の情報が受信できない場合や、受信した情報の一部が変更される場合があります。
- 赤外線通信を利用中は、Bluetooth®通信や充電機能以外のUSBの機能は利用できません。
- ファイル送受信中は、IPサービス設定を「ON」にしていても、S!ともだち状況やS!一斉トークを利用できません。
- 本機と赤外線通信対応機などを約20cm以内に近づけ、両方の赤外線ポートがまっすぐ向き合うようにしてください。また、間に物を置かないようにしてください。



認証パスワードについて

認証パスワードは赤外線通信で全件送受信を行うための専用パスワード（任意の4桁）です。全件送受信を行うときは、送信側／受信側とも同じ認証パスワードを入力する必要があります。

赤外線通信を利用する

赤外線通信を設定する

赤外線通信対応機器から赤外線通信接続できるように設定できます。

1 ■➡「設定」➡■➡「外部接続」➡■➡「赤外線通信」➡■

赤外線通信画面

2 「ON／OFF」➡■

3 「ON」➡■

- 赤外線通信接続待機状態を解除する場合は「OFF」を選択します。

> - オフラインモードが「ON」のときは、赤外線通信を行うことはできません。
> - 赤外線通信の設定を「ON」にしてから約3分間通信を行わなかった場合は、自動的に赤外線通信接続待機状態が解除されます。

ファイルを送受信する

ファイルを1件送信する

1 赤外線通信が利用できる機能を呼び出す

2 ファイルを選択➡[Y!]➡「送信」➡[■]

- 電話帳から呼び出した場合は「外部送信」、カレンダーから呼び出した場合は「スケジュール送信」、予定リストから呼び出した場合は「予定リスト送信」を選択します。

3 「赤外線送信」➡[■]

- データフォルダに保存されている転送不可設定ファイルや画面メモのファイルは送信できません。
- メモリカードのファイルを送信しているときに、メモリカードを抜くと、ファイルの消失やメモリカードの破損の原因となります。

ファイルを受信する

赤外線通信の設定を「ON」にしている場合に、ファイルを受信できます。

1 待受画面で接続要求を受ける

2 「YES」➡[■]

- ファイルの受信を拒否する場合は、「NO」を選択します。
- 電話帳、スケジュール、予定リスト、メモ帳のファイルを受信した場合は、「YES」を選択すると、電話帳、スケジュール、予定リスト、メモ帳に登録されます。

3 「本体」/「メモリカード」➡[■]

- 待受画面以外を表示中は、ファイルを受信することはできません。

電話帳/カレンダー・予定リストを全件送信する

赤外線通信対応の携帯電話に、本体の電話帳やカレンダーのスケジュール・予定リストを全件送信できます。認証パスワードは送信側/受信側で任意の同じパスワードを入力してください。

1 赤外線通信画面で「全件データ送信」➡[■]

2 操作用暗証番号を入力

3 「電話帳」/「カレンダー/予定」➡[■]

- 電話帳を送信する場合は、電話帳に登録している画像も含めて送信するかどうかの確認画面が表示されます。「画像を含めない」を選択すると、登録画像を含めずに送信できます。
- スケジュール/予定リストを送信する場合は、過去のスケジュールも含めて送信するかどうかの確認画面が表示されます。「過去を含めない」を選択すると、本機の現在時刻より以前のスケジュールを含めずに送信できます。

4 認証パスワードを入力

電話帳/カレンダー・予定リストを全件受信する

赤外線通信対応の携帯電話から、電話帳やカレンダーのスケジュール・予定リストを全件受信できます。認証パスワードは送信側/受信側で任意の同じパスワードを入力してください。

赤外線通信の設定を「ON」にしている場合に、ファイルを受信できます。

1 待受画面で接続要求を受ける

2 操作用暗証番号を入力➡認証パスワードを入力

3 「追加登録」➡[■]

- 全件削除して登録する場合は、以下の操作を行います。
「全て削除して登録」➡[■]➡「YES」➡[■]
- 受信しない場合は「破棄」を選択します。

- 待受画面以外を表示中は、ファイルを受信することはできません。

使いこなしチェック!

便利

赤外線通信に関する機能

(▶ 12-14ページ)

Bluetooth®について

Bluetooth®通信を利用して、Bluetooth®対応機器（パソコンやオプション品など）と、電話帳やスケジュール、データフォルダのファイルを送受信できます。またBluetooth®通信対応のハンズフリー機器を利用できます。

周波数について

本機のBluetooth®機能は、2.4GHz帯の2.402GHzから2.480GHzまでの周波数を利用しますが、他の無線機器も同じ周波数を使用していることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記の事項に注意してご使用ください。

- 本機のBluetooth®機能の使用周波数は2.4GHz帯です。この周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「他の無線局」と略す）が運用されています。

1. 本機を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本機と「他の無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに本機の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
3. 不明な点、その他お困りのことが起きたときは**お問い合わせ先**（14-48ページ）までご連絡ください。

- **本機**

この無線機器は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は10m以下です。

Bluetooth®通信利用時のご注意

- 本機はすべてのBluetooth®対応機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべてのBluetooth®対応機器との動作を保証するものではありません。
- 無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth®の標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth®によるデータ通信を行う際はご注意ください。
- Bluetooth®通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- Bluetooth®通信を利用してファイルの送受信を行っているときに音声／TVコールの着信があった場合は、固定着信画像が表示され、固定メロディ着信音が鳴動します。着信に応答するとファイルの送受信は中止します。
- 送受信したvファイルによっては、一部の情報が受信できない場合や、受信した情報の一部が変更される場合があります。
- Bluetooth®通信を利用中は、赤外線通信や充電機能以外のUSBの機能は利用できません。
- ファイル送受信中は、IPサービス設定を「ON」にしていても、S!ともだち状況やS!一斉トークを利用できません。
- 本機のBluetooth®機能は、日本国内の無線規格に準拠し、認定を取得しているため、海外で使用すると罰せられることがあります。

Bluetoothパスキー（認証用）について

Bluetoothパスキー（認証用）はBluetooth®対応機器どうしを接続するための専用コード（任意の4～16桁）です。機器登録を行うときは、送信側／受信側とも同じ認証用のBluetoothパスキーを入力する必要があります。

- Bluetoothパスキー（認証用）は、登録する機器ごとに異なる番号を設定できます。

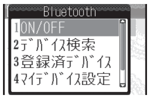
Bluetooth®を利用する

Bluetooth®通信を利用して、ファイルを送受信したり、ダイヤルアップ接続ができます。

Bluetooth®通信を設定する

Bluetooth®対応機器からBluetooth®接続できるように設定できます。

1 ■➡「設定」➡■➡「外部接続」➡■➡「Bluetooth」➡■



Bluetooth画面

2 「ON／OFF」➡■

3 「ON」➡■

- Bluetooth®接続待機状態を解除する場合は「OFF」を選択します。

- オフラインモードが「ON」のときは、Bluetooth®通信を行うことはできません。

Bluetooth®機器と接続する

機器を検索して登録する

接続したいBluetooth®対応機器が登録済みデバイスリストに登録されていない場合は、Bluetooth®対応機器を検索して登録できます。

1 Bluetooth画面で「デバイス検索」➡■

本機の検索に応答した機器の機器種別アイコンと機器名称が表示されます。

- 機器種別アイコンは以下のとおりです。
  - ：パソコン
  - ：携帯電話
  - ：LAN
  - ：ヘッドセット
  - ：ハンズフリー
  - ：オーディオ機器
  - ：周辺機器
  - ：プリンタ
  - ：その他

2 機器を選択➡■➡Bluetoothパスキー（認証用）を入力➡■➡「YES」／「NO」➡■

Bluetooth®対応機器と接続されると、登録済みデバイスリストに登録されます。

- 本機とBluetooth®対応機器で同じ認証用のBluetoothパスキー（任意の4～16桁）を入力してください。

- 同じ認証用のBluetoothパスキーの入力は、セキュリティ確保のため約30秒以内に入力してください。

登録済みのハンズフリー対応機器と接続する

1 Bluetooth画面で「登録済デバイス」➡■

登録済みデバイスリスト画面

2 ハンズフリー対応機器を選択➡Y!

- ハンズフリー対応機器が登録されていない場合は、シンプル（検索）を押したあと、ハンズフリー対応機器を選択し、登録済みデバイスリストへ登録してください。

3 「接続」➡■

ファイルを送受信する

ファイルを1件送信する

1. **Bluetooth®通信が利用できる機能を呼び出す**
2. **ファイルを選択➡[Y!]➡「送信」➡[■]**
   - 電話帳から呼び出した場合は「外部送信」、カレンダーから呼び出した場合は「スケジュール送信」、予定リストから呼び出した場合は「予定リスト送信」を選択します。
3. **「Bluetooth送信」➡[■]**
4. **登録済みデバイスリスト画面で送信先の機器を選択➡[■]**
   - 送信先の機器が登録されていない場合は、[シンプル]（検索）を押したあと、送信先の機器を選択します。

- データフォルダに保存されている転送不可設定ファイルや画面メモのファイルは送信できません。
- メモリカードのファイルを送信しているときに、メモリカードを抜くと、ファイルの消失やメモリカードの破損の原因となります。

ファイルを受信する

Bluetoothの設定を「ON」にしている場合に、ファイルを受信できます。

1. **待受画面で接続要求を受ける➡「YES」➡[■]**
   - 送信側に本機のデバイス情報が登録されていない場合は、同じ認証用のBluetoothパスキー（任意の4～16桁）の入力画面が表示されます。本機とBluetooth®対応機器で同じ認証用のBluetoothパスキーを入力してください。
2. **「YES」➡[■]**
   - ファイルの受信を拒否する場合は、「NO」を選択します。
   - 電話帳、スケジュール、予定リスト、メモ帳のファイルを受信した場合は、「YES」を選択すると、電話帳、スケジュール、予定リスト、メモ帳に登録されます。
3. **「本体」／「メモリカード」➡[■]**

- 待受画面以外を表示中は、ファイルを受信することはできません。

電話帳／カレンダー・予定リストを全件送信する

Bluetooth®対応の携帯電話に、本体の電話帳やカレンダーのスケジュール・予定リストを全件送信できます。

1. **Bluetooth画面で「全件データ送信」➡[■]**
2. **操作用暗証番号を入力**
3. **「電話帳」／「カレンダー／予定」➡[■]**
   - 電話帳を送信する場合は、電話帳に登録している画像も含めて送信するかどうかの確認画面が表示されます。「画像を含めない」を選択すると、登録画像を含めずに送信できます。
   - スケジュール／予定リストを送信する場合は、過去のスケジュールも含めて送信するかどうかの確認画面が表示されます。「過去を含めない」を選択すると、本機の現在時刻より以前のスケジュールを含めずに送信できます。
4. **送信先の機器を選択➡[■]**
   - 送信先の機器が登録されていない場合は、[シンプル]（検索）を押したあと、送信先の機器を選択します。
   - 本機とBluetooth®対応機器で同じ認証用のBluetoothパスキー(任意の4～16桁)を入力してください。

電話帳／カレンダー・予定リストを全件受信する

Bluetooth®対応の携帯電話から、電話帳やカレンダーのスケジュール・予定リストを全件受信できます。
Bluetoothの設定を「ON」にしている場合に、ファイルを受信できます。

1 待受画面で接続要求を受ける➡「YES」➡■

- 送信側に本機のデバイス情報が登録されていない場合は、同じ認証用のBluetoothパスキー（任意の4～16桁）の入力画面が表示されます。本機とBluetooth®対応機器で同じ認証用のBluetoothパスキーを入力してください。

2 「追加登録」➡■

- 全件削除して登録する場合は、以下の操作を行います。
「全て削除して登録」➡■➡操作用暗証番号を入力➡「YES」➡■
- 受信しない場合は「破棄」を選択します。

- 待受画面以外を表示中は、ファイルを受信することはできません。

使いこなしチェック！

便利

Bluetooth®に関する機能
（▶ 12-14ページ）

設定

Bluetooth®通信に関する設定
（▶ 13-36ページ）

- 登録している機器のプロパティを確認する
- 信頼デバイスを設定する
- 本機のプロパティを確認する
- 本機の名前を変更する
- ハンズフリー機器を利用して通話を行う
- 本機を非公開にして検索されないようにする

パソコン接続について

パソコンと本機をUSBケーブルで接続して、音楽ファイルの送受信ができます。また、パソコンで本機に挿入したメモリカードの中身を確認できます。

USBをご利用になる前に

- 本機とパソコンをUSBケーブルで接続する前に、USBホストドライバをパソコンにインストールする必要があります。USBホストドライバについては、下記URLにアクセスしてダウンロードできます。
  http://www.softbank.jp/mb/r/support/830t/
- 本機とパソコンをUSBケーブルで接続する場合は、必ずUSBケーブルのプラグをパソコンのUSBコネクターに直接差し込んでください。
- Bluetooth®通信起動中や赤外線通信起動中は、充電機能以外のUSB機能は利用できません。

USBの接続モードを設定する

待受画面で本機をパソコンなどとUSBケーブルで接続したときのモードを設定します。パソコンから音楽ファイル転送を行う場合は「カードリーダーモード」を、ダイヤルアップ接続を行う場合は「通信モード」を選択します。

1. **■→「設定」→■→「外部接続」→■→「USB」→■**
2. **「接続設定」→■→「通信モード」／「カードリーダーモード」／「接続時確認」→■**
   - 待受画面でUSBケーブルを接続したときに、毎回接続モードを選択する場合は、「接続時確認」を選択します。

- 待受画面以外でUSBケーブルを接続した場合は、接続設定を「カードリーダーモード」または「接続時確認」に設定していても「通信モード」になります。

パソコンから音楽ファイルを転送する

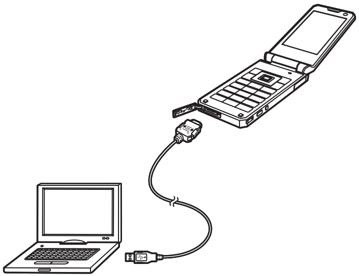
パソコンから音楽ファイルを転送するときは、本機をカードリーダーモードにします。

- カードリーダーモードでは、オフラインモードになり、電話の発着信やメールの送受信、Yahoo!ケータイへの接続はできません。また、すべてのボタン操作が無効になります。
- カードリーダーモード中は、デジタルテレビの予約視聴を開始できません。
- 音楽ファイルは、音楽転送ソフトウェアを使って転送しないと、本機では再生できません。

USB接続時にカードリーダーモードにする

1 待受画面表示にして、本機とパソコンをUSBケーブルで接続する

- 本機の外部接続端子のキャップを開け、USBケーブルのコネクターの刻印がある面を上にして接続します。
- 接続設定を「接続時確認」に設定している場合は、「カードリーダーモード」を選択します。



- 接続設定を「通信モード」に設定している場合は、待受画面でUSBケーブルを接続しても「カードリーダーモード」になりません。
- 待受画面以外でUSBケーブルを接続した場合は、接続設定を「カードリーダーモード」または「接続時確認」に設定していても「通信モード」になります。

データを転送する

1 本機をカードリーダーモードにする

2 パソコン側の操作で本機にデータを転送する

カードリーダーモードを解除する

1 接続先のパソコンで、デバイスの取り外し操作をする

2 本機からUSBケーブルを抜く

使いこなしチェック！

便利

パソコン接続に関する機能
（▶ 12-15ページ）

設定

パソコン接続に関する設定
（▶ 13-37ページ）
- 充電機能を利用する

メモリカードバックアップについて

電話帳やスケジュールなど、各種データをファイルにして、本体からメモリカードへバックアップできます。また、バックアップしたファイルをメモリカードから本体に読み込むこともできます。

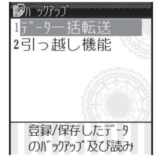
メモリカードバックアップ利用時のご注意

- データの内容によっては、メモリカードへ転送できないデータもあります。
- メモリカードに転送したファイルをパソコンなどで参照したり、書き替えたりしないでください。ファイルが破損するおそれがあります。
- 著作権で保護されているデータは、メモリカードへ転送／本体へ読み込みできない場合や、転送時／読み込み時に本体／メモリカードから削除される場合があります。
- 本体に読み込むデータのファイル名が33文字以上の場合、32文字を超えたファイル名は削除されて転送されます。
- 本体で設定したデータフォルダのセキュリティロックは、転送されたデータには反映されません。

- **コンテンツ・キーのバックアップについて**
  - ・コンテンツ・キーのバックアップファイルは、メモリカードに1つしか保存できません。再度別のコンテンツ･キーをバックアップすると、前回のバックアップで保存したファイルが上書きされます。前回バックアップしたコンテンツ・キーも残したいときは、メモリカードからコンテンツ・キーのバックアップファイルを本体へ読み込んだあと、あらためてバックアップの操作を行ってください。
  - ・コンテンツ・キーはバックアップにより本体からメモリカードへ移動するため、コンテンツ・キーを移動したファイルは使用できなくなります。
  - ・コンテンツ・キーのバックアップファイルを本体へ読み込むと、本体内のコンテンツ･キーは上書きされず、別ファイルとして追加されます。

メモリカードにバックアップする

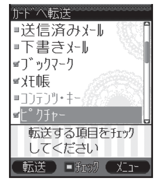
1 ■➡「設定」➡■➡「バックアップ」➡■



バックアップ画面

2 「データ一括転送」➡■➡「カードへ転送」➡■

3 転送するデータを選択➡■



- データを複数選択する場合は、この操作を繰り返します。
- すべてのデータを選択／選択解除する場合は、以下の操作を行います。
  Y!➡「全件チェック」／「全チェック解除」➡■

4 (転送)➡□➡■➡操作用暗証番号を入力

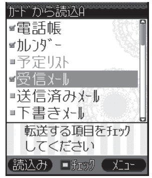
- 電話帳を転送する場合は、電話帳に登録している画像も含めて転送するかどうかの確認画面が表示されます。「NO」を選択すると、登録画像を含めずに転送できます。
- カレンダー／予定リストを転送する場合は、前日以前のスケジュールも含めて転送するかどうかの確認画面が表示されます。「過去を除く全データ」を選択すると、当日以後のスケジュールだけを転送できます。

メモリカードから読み込む

1 バックアップ画面で「データ一括転送」➡■➡「カードから読込A」／「カードから読込B」➡■

- 「データがありません」と表示された場合、「カードから読込A」、「カードから読込B」のどちらかを選択し、読み込むようにします。
- 3G以外のソフトバンク携帯電話からデータを読み込む場合は、「3G以外から」を選択します。

2 転送するデータを選択➡■



- データを複数選択する場合は、この操作を繰り返します。
- すべてのデータを選択／選択解除する場合は、以下の操作を行います。
  Y!➡「全件チェック」／「全チェック解除」➡■

3 (読込み)➡■➡操作用暗証番号を入力

- 電話帳／スケジュール／予定リスト／メール／ブックマーク／メモ帳を読み込む場合は、以下の操作を行います。
  「追加登録」／「全て削除して登録」を選択➡■(2回)➡データを選択➡■
- 「追加登録」を選択すると、本体の登録内容を削除せずに追加登録できます。

使いこなしチェック！

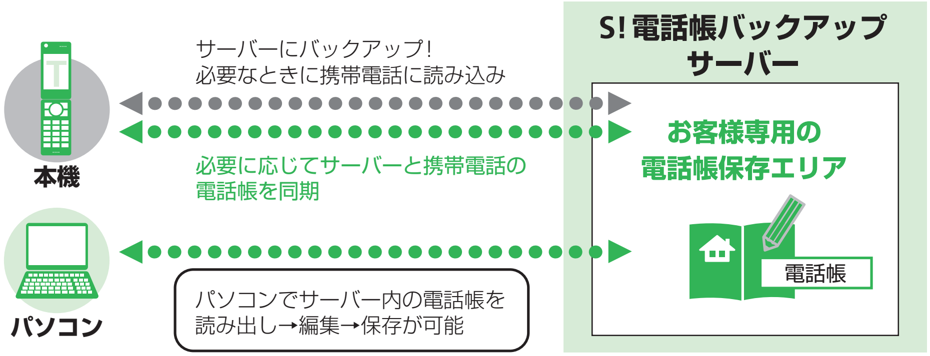
便利

メモリカードバックアップに関する機能

(▶ 12-15ページ)

S!電話帳バックアップについて

S!電話帳バックアップとは、本機の電話帳をネットワーク内のサーバーにバックアップしたり、本機の電話帳とサーバー内の電話帳の同期を行う（同じ状態にする）ことができるサービスです。本機の破損時や紛失時の備えとして、便利に使用することができます。
S!電話帳バックアップについて詳しくは、下記を参照してください。
http://www.softbank.jp/SAB



S!電話帳バックアップ利用時のご注意

- 電話帳の次の項目は同期できません。
  着信音／着信ランプ／画像
  サーバーから読み込みを行うと、これらの項目の設定は本機の電話帳からすべて消去されますのでご注意ください。
- S!電話帳バックアップを解約すると、サーバー内の電話帳は削除されます。
- バックアップ／読み込み時のタイミングや同期タイプの設定にご注意ください。
- 本機の電話帳をすべて消去したあとに、同期タイプ「通常同期」、「サーバーのみ更新」、「サーバーへ保存」で同期を行うと、サーバー上の電話帳が消去されます。
- サーバーの電話帳をすべて消去したあとに、同期タイプ「通常同期」、「本体のみ更新」、「本体へ読込み」で同期を行うと、本機の電話帳は消去されます。

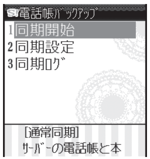
S!電話帳バックアップを利用する

電話帳の同期を行う

サーバーで管理している電話帳に接続して、本機の電話帳との違いを補い合うことができます。

- はじめて同期する場合は、設定にかかわらず「通常同期」が行われます。

1 ■➡「電話帳」➡■➡「電話帳バックアップ」➡■



S!電話帳バックアップ画面

2 「同期開始」➡■➡「開始する」➡■➡操作用暗証番号を入力

- 以降の操作は画面の指示に従ってください。

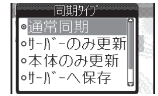
- 同期を開始すると、ネットワークに接続します。ネットワークの接続中は通信料が発生します。同期が終了すると、自動的にネットワークの接続を解除します。

同期タイプを設定する

同期タイプには以下の種類があります。

通常同期	本機の電話帳更新情報のバックアップ、サーバー上の電話帳の更新情報の読み込みを同時に行います。
サーバーのみ更新	本機の電話帳更新情報をバックアップします。
本体のみ更新	サーバー上の電話帳の更新情報を読み込みます。
サーバーへ保存	既存のサーバー上の電話帳をすべて消去し、新たに本機の電話帳をすべてバックアップします。
本体へ読込み	既存の本機の電話帳をすべて消去し、新たにサーバー上の電話帳をすべて読み込みます。

1 S!電話帳バックアップ画面で「同期設定」➡■➡「同期タイプ」➡■



2 同期タイプを選択➡■➡(完了)

使いこなしチェック！

便利

S!電話帳バックアップに関する機能

（► 12-16ページ）

通信／バックアップに関する便利な機能

赤外線通信に関する機能

オーナー情報を送信したい 【オーナー情報送信】

■➡「電話帳」➡■➡「オーナー情報」➡■➡✉➡「赤外線送信」➡■

Bluetooth®に関する機能

開始画面はココ!➡ 登録済みデバイスリスト画面 P.12-5

登録済み機器の名前を変更したい 【デバイス名変更】

登録済みデバイスリスト画面 機器を選択➡Y!➡「デバイス名変更」➡■➡機器名称を入力➡■

登録済み機器を削除したい 【デバイス削除】

登録済みデバイスリスト画面 機器を選択➡Y!➡「削除」➡■➡「YES」➡■

ハンズフリー機器などとの接続を切断したい 【ハンズフリー機器切断】

登録済みデバイスリスト画面 ハンズフリー対応機器を選択➡Y!➡「切断」➡■

オーナー情報を送信したい 【オーナー情報送信】

■➡「電話帳」➡■➡「オーナー情報」➡■➡✉➡「Bluetooth送信」➡■➡機器を選択➡■

ダイヤルアップ接続をしたい 【ダイヤルアップ接続】

待受画面で接続要求を受ける➡「YES」➡■➡Bluetoothパスキー(認証用)を入力➡■

- Bluetoothの設定（12-5ページ）を「ON」にしている場合に、ダイヤルアップ接続ができます。
- 本機とBluetooth®対応機器で同じ認証用のBluetoothパスキー（任意の4〜16桁）を入力すると接続されます。
- 発信した相手から応答がない場合は、同じ相手には約3分以内に3回までしか発信されない場合があります。
- 3Gハイスピード対応のエリア内では、受信最大3.6Mbps、送信最大384kbpsの高速通信を行うことができます。データ量の大きいファイルの送受信を行った場合、通信料金が高額になることがありますのでご注意ください。
- 携帯電話とパソコンやPDAを接続してインターネットをご利用になる場合（モバイルデータ通信）は、短時間で大量のパケット通信が行われることが多く、パケット通信料が高額になる可能性があります。通信料をご確認いただきながらご利用されることをおすすめします。

パソコン接続に関する機能

ダイヤルアップ接続をしたい 【ダイヤルアップ接続】

本機とパソコンなどをUSB接続して、本機を経由してインターネットにアクセスできます。

- 発信した相手から応答がない場合は、同じ相手には約3分以内に3回までしか発信されない場合があります。
- 3Gハイスピード対応のエリア内では、受信最大3.6Mbps、送信最大384kbps の高速通信を行うことができます。データ量の大きいファイルの送受信を行った場合、通信料金が高額になることがありますのでご注意ください。
- 携帯電話とパソコンやPDAを接続してインターネットをご利用になる場合（モバイルデータ通信）は、短時間で大量のパケット通信が行われることが多く、パケット通信料が高額になる可能性があります。通信料をご確認いただきながらご利用されることをおすすめします。

メモリカードバックアップに関する機能

開始画面はココ!➡ バックアップ画面 P.12-10

設定データをバックアップ／リストアしたい 【引っ越し機能】

■データをバックアップする

バックアップ画面 「引っ越し機能」➡■➡操作用暗証番号を入力➡「カードへ転送」➡■➡設定項目を選択➡■➡✉➡☐➡■➡バックアップ用暗証番号を入力➡確認のためにもう一度バックアップ用暗証番号を入力➡☐➡■

- 項目を複数選択する場合は、設定項目を選択➡■を繰り返します。
- すべての項目を選択／選択解除する場合は、以下の操作を行います。
  項目選択中にY!➡「全件チェック」／「全チェック解除」➡■
- バックアップ用暗証番号は4桁の暗証番号です。本体へ設定データを読み込むときに必要になります。忘れないように別にメモなどを取り、他人に知られないよう管理してください。

■データをリストアする

バックアップ画面 「引っ越し機能」➡■➡操作用暗証番号を入力➡「カードから読込」／「3G以外から」➡■➡設定データを選択➡■➡バックアップ用暗証番号を入力➡☐（2回）➡■

バックアップファイルを削除したい 【転送データ削除】

バックアップ画面 「データ一括転送」➡■➡「転送データ削除」➡■

■電話帳／スケジュール／予定リスト／メール／ブックマーク／メモ帳を削除する

「データ選択」➡■➡データの種類を選択➡■➡データを選択➡■➡✉➡「YES」➡■

- データを複数削除する場合は、データを選択➡■を繰り返します。
- すべてのデータを選択／選択解除する場合は、以下の操作を行います。
  データ選択中にY!➡「全件チェック」／「全チェック解除」➡■

■データを全件削除する

「全データ」➡■➡「YES」➡■➡操作用暗証番号を入力

S!電話帳バックアップに関する機能

開始画面はココ！➡
S!電話帳バックアップ画面 P.12-13

自動的に電話帳を同期させたい 【自動同期設定】

S!電話帳バックアップ画面「同期設定」➡■➡「自動同期設定」➡■➡「ON」➡■➡操作用暗証番号を入力

■同期スケジュールを設定する

「毎週」／「毎月」➡■➡曜日／日付／時刻を設定➡■➡シンプル

■電話帳編集後に自動同期を行う

「電話帳編集後」➡■➡シンプル

- 「電話帳編集後」を選択した場合は、本機の電話帳を編集すると、約10分後に自動同期を行います。

S!電話帳バックアップの履歴を確認したい 【同期ログ】

S!電話帳バックアップ画面「同期ログ」➡■➡同期ログを選択➡■

13 カスタマイズ

画面表示に関する設定

共通操作 ■➡「設定」➡■➡「ディスプレイ設定」➡■➡「画面表示設定」➡■▶

画面アイコン／パーツを設定する	
本体にあらかじめ用意されているアイコン／パーツを設定する	▶「画面デコ」／「画面デコ」➡■➡「オリジナル」／「くーまん」➡■（2回）
データフォルダのアイコン／パーツを設定する	▶「画面デコ」／「画面デコ」➡■➡「本体」➡■➡「画面デコ」➡■➡画面デコを選択➡■（2回）➡「YES」➡■
ダウンロードした携帯デコのアイコン／パーツを設定する	▶「画面デコ」／「画面デコ」➡■➡「携帯デコ」➡■（2回）➡「YES」➡■
着信画像を設定する	
本体にあらかじめ用意されている着信画像を設定する	▶「着信イラスト」➡■➡「音声着信」／「TVコール着信」➡■➡「オリジナル」／「くーまん」➡■（2回）
データフォルダ／メモリカードの画像を設定する	▶「着信イラスト」➡■➡「音声着信」／「TVコール着信」➡■➡「本体」／「メモリカード」➡■➡画像を選択➡■➡✥で画像の位置を調節➡Y!➡■
ダウンロードした携帯デコの画像を設定する	▶「着信イラスト」➡■➡「音声着信」➡■➡「携帯デコ」➡■（2回）
メール受信画像を設定する	
本体にあらかじめ用意されている画像を設定する	▶「メールアニメ」➡■➡「メール受信」／「配信確認受信」➡■➡「オリジナル」／「くーまん」➡■（2回）
データフォルダ／メモリカードの画像を設定する	▶「メールアニメ」➡■➡「メール受信」／「配信確認受信」➡■➡「本体」／「メモリカード」➡■➡画像を選択➡■➡✥で画像の位置を調節➡Y!➡■
ダウンロードした携帯デコの画像を設定する	▶「メールアニメ」➡■➡「メール受信」➡■➡「携帯デコ」➡■（2回）

● 携帯デコのアイコン／パーツや画像を設定する場合は、あらかじめデータフォルダから携帯デコファイルの一括設定を行ってください（2-32ページ）。

共通操作 ■➡「設定」➡■➡「ディスプレイ設定」➡■➡「画面表示設定」➡■▶

ダウンロード中／ウェイクアップ／シャットダウン画面を設定する	▶「ダウンロード中」／「ウェイクアップ」／「シャットダウン」➡■➡「オリジナル」／「くーまん」➡■(2回)
各画面を一括して設定する	▶シンプル➡「オリジナル」／「くーまん」➡■

- 電話をかけてきた相手の顔写真が電話帳に登録されていて、「着信時表示」の「顔写真」を「ON」にしている場合は、着信画像の設定にかかわらず、顔写真が表示されます。ただし、シークレットメモリに設定している相手から電話がかかってきたときに、シークレットモードが「表示しない」に設定されていた場合は、着信画像が表示されます。
- 着信音にムービーファイルが設定されている場合は、着信画像は表示されません。

ミニツールに関する設定

待受画面や操作中に別の情報（カレンダーやメモ帳、お天気情報など）を画面上部のミニツールで表示することができます。

- ミニツールを表示するには、ワイド表示設定を「OFF」に設定してください。

共通操作 ■➡「設定」➡■➡「ディスプレイ設定」➡■➡「ミニツール設定」➡■▶

ミニツールを設定する		
	本体にあらかじめ用意されているコンテンツを設定する	▶「ミニツール」➡■➡「プリセット」／「でか日付」➡■(2回)
	コンテンツを選択して設定する	▶「ミニツール」➡■➡「本体」➡■➡コンテンツを選択➡■(2回)

共通操作 ■➡「設定」➡■➡「ディスプレイ設定」➡■➡「ワイド表示設定」➡■▶

ワイド表示を設定する		▶表示画面を選択➡■➡「ON」／「OFF」➡■ ●「待受表示」の設定を変更する場合は、再度壁紙の設定を行います。 ●シンプルモード中の「待受表示」の設定は「ON」となり、変更できません。
	各表示画面を一括して設定する	▶シンプル➡「ワイド表示ON」／「ワイド表示OFF」➡■

共通操作 ■➡「設定」➡■➡「ディスプレイ設定」➡■➡「ミニツール設定」➡■▶

ミニツールにアニメーションを設定する	▶「ミニフォト」➡■➡「画像設定」➡■➡「画像リスト」➡■➡画像リストを選択➡■➡✉ ●あらかじめ画像リストに画像を設定しておく必要があります。
画像リストに画像を登録してアニメーション表示する	▶「ミニフォト」➡■➡「画像設定」➡■➡「画像リスト」➡■➡画像リストを選択➡✉➡画像リスト項目を選択➡■➡「本体」／「メモリカード」➡■➡画像を選択➡■（2回）➡✉（2回）
選択したフォルダ内の画像をアニメーション表示する	▶「ミニフォト」➡■➡「画像設定」➡■➡「フォルダ指定」➡■➡フォルダを選択➡■➡✉
本体にあらかじめ用意されている画像を設定する	▶「ミニフォト」➡■➡「画像設定」➡■➡「固定」➡■➡✉

着信時表示に関する設定

共通操作 ■➡「設定」➡■➡「ディスプレイ設定」➡■➡「着信時表示」➡■▶

顔写真表示を設定する	▶「顔写真」➡■➡「ON」／「OFF」➡■
サブディスプレイの着信表示を設定する	▶「サブディスプレイ」➡■➡「ON」／「OFF」➡■

- 顔写真を「ON」にしている場合、着信画像は表示されません。
- シークレットメモリに設定している相手から電話がかかってきても、シークレットモードを「表示しない」に設定している場合、顔写真は表示されません。
- 着信音にムービーファイルが設定されている場合は、顔写真は表示されません。

文字に関する設定

メインディスプレイに表示される文字サイズや文字色を変更することができます。

共通操作 ■➡「設定」➡■➡「ディスプレイ設定」➡■➡「文字設定」➡■▶

文字の種類を設定する	▶「文字の種類」➡■➡文字の種類を選択➡■
文字サイズを設定する	▶「文字サイズ」➡■➡設定する画面を選択➡■➡文字サイズを選択➡■
文字色を設定する	▶「文字色」➡■➡文字色のパターンを選択➡■
各画面の文字サイズを一括して設定する	▶「文字サイズ」➡■➡✉➡文字サイズを選択➡■

バックライトに関する設定

共通操作 ■➡「設定」➡■➡「ディスプレイ設定」➡■➡「バックライト設定」➡■▶

メインディスプレイの省電力設定を行う	▶「省電力」➡■➡時間を選択➡■
キーバックライトの色を設定する	▶「スターイルミ」➡■➡「カラー」➡■➡色を選択➡■
キーバックライトの照明時間を設定する	▶「スターイルミ」➡■➡「照明時間」➡■➡照明時間を入力(0～15秒)➡■
メインディスプレイのバックライトを設定する	▶「ディスプレイ」➡■➡「照明時間」➡■➡照明時間を入力(0～60秒)➡■➡「明るさ」➡■➡明るさを選択➡■
メディアプレイヤー使用時(動画再生中、ストリーミング中)のバックライトを設定する	▶「メディアプレイヤー」➡■➡「常時ON」/「常時OFF」/「通常設定連動」➡■

着信ランプに関する設定

共通操作 [■]➡「設定」➡[■]➡「ディスプレイ設定」➡[■]➡「ランプ設定」➡[■]▶

お知らせランプを設定する	▶「お知らせランプ」➡[■]➡着信の種別を選択➡[■]➡色／「OFF」を選択➡[■]
着信ランプを設定する	▶「着信ランプ」➡[■]➡着信の種別を選択➡[■]➡色／「OFF」を選択➡[■]
メール受信時の着信ランプを設定する	▶「着信ランプ」➡[■]➡「メール受信」➡[■]➡「カラー」➡[■]➡色／「OFF」を選択➡[■]
フィーリングメール受信時の着信ランプを設定する	▶「着信ランプ」➡[■]➡「メール受信」➡[■]➡「フィーリング設定」➡[■]➡「ON」／「OFF」➡[■]

- 電話帳ごとの着信ランプが設定されている場合は、電話帳の設定が優先されます。

キラキラライルミに関する設定

共通操作 [■]➡「設定」➡[■]➡「ディスプレイ設定」➡[■]➡「キラキライルミ」➡[■]▶

キラキライルミを設定する	
あらかじめ用意されているパターン／オリジナルのパターンを設定する	▶「設定」➡[■]➡項目を選択➡[■]➡「プリセット」／「オリジナル」➡[■]➡パターンを選択➡[■]
キラキライルミをOFFに設定する	▶「設定」➡[■]➡項目を選択➡[■]➡「OFF」➡[■]
各キラキライルミを一括して設定する	▶「設定」➡[■]➡[シンプル]➡「プリセット」／「オリジナル」／「OFF」➡[■]
オリジナルのキラキライルミを作成する	▶「オリジナルイルミ作成」➡[■]➡作成するキラキライルミ名を選択➡[■]➡「名称編集」➡[■]➡キラキライルミ名を入力➡[■]➡「カラー作成」➡[■]➡色を選択➡[■]➡「イルミパターン」➡[■]➡キラキライルミのパターンを選択➡[■]

- カラーの作成は、あらかじめ用意されている色の中からダイヤルボタンで選択します。[◀▶]で各色の濃さを調整できます。
- 色とパターンを選択中は、選択している色とパターンでキラキライルミが点滅し、実際の色を確認できます。

事業者名表示に関する設定

待受画面の事業者名表示を設定する	■➡「設定」➡■➡「ディスプレイ設定」➡■➡「事業者名表示」➡■➡「ON」／「OFF」➡■

表示言語に関する設定

表示言語を切り替える	■➡「設定」➡■➡「一般設定」➡■➡「Language」➡■➡表示言語を選択➡■ ●「自動選択」を選択すると、USIM カードで設定されている言語に自動的に切り替わります。

充電中画面に関する設定

共通操作 ■➡「ツール」➡■➡「待受フォトスタンド」➡■▶

充電中画面を設定する	▶「ON／OFF」➡■➡「ON」／「OFF」➡■➡「表示設定」➡■➡「画像設定」➡■➡「画像リスト」➡■➡画像リストを選択➡■ ●あらかじめ画像リストに画像を設定しておく必要があります。
画像リストに画像を登録してアニメーション表示する	▶「ON／OFF」➡■➡「ON」／「OFF」➡■➡「表示設定」➡■➡「画像設定」➡■➡「画像リスト」➡■➡画像リストを選択➡✉➡画像リスト項目を選択➡■➡「本体」／「メモリカード」➡■➡画像を選択➡■（2回）➡✉
選択したフォルダ内の画像をアニメーション表示する	▶「ON／OFF」➡■➡「ON」／「OFF」➡■➡「表示設定」➡■➡「画像設定」➡■➡「フォルダ指定」➡■➡フォルダを選択➡■
本体にあらかじめ用意されている画像を設定する	▶「ON／OFF」➡■➡「ON」／「OFF」➡■➡「表示設定」➡■➡「画像設定」➡■➡「固定」➡■
充電中画面の表示方法を設定する	▶「ON／OFF」➡■➡「ON」／「OFF」➡■➡「表示設定」➡■➡「テンプレート」➡■➡テンプレートを選択➡■（2回）
充電中画面の表示時間を設定する	▶「ON／OFF」➡■➡「ON」／「OFF」➡■➡「表示設定」➡■➡「表示時間」➡■➡表示時間を入力➡■

待受ウィンドウに関する設定

ショートカットモード（2-8ページ）のS!速報ニュースに関する設定を行います。

共通操作 ■➡■➡「設定」➡■➡「表示設定」➡■▶

S!速報ニュースに表示する情報を選択する	▶「未読･既読設定」➡■➡「未読のみ」／「全て表示」➡■
テロップの速度を設定する	▶「マーキー速度設定」➡■➡速度を選択➡■

共通操作 ■➡「エンタテイメント」➡■➡「S!速報ニュース」➡■➡「設定」➡■▶

新着情報の画像取得を設定する	▶「画像取得設定」➡■➡「取得する」／「取得しない」➡■
S!速報ニュースの設定内容や登録内容をお買い上げ時の状態に戻す	▶「速報ニュースリセット」➡■➡操作用暗証番号を入力➡「YES」➡■

着信時の応答に関する設定

共通操作 ■➡「設定」➡■➡「通話設定」➡■➡「応答設定」➡■▶

本体を開くだけで電話を受ける（オープン通話）	▶「オープン通話」➡■➡「ON」➡■
応答ボタンを設定する（エニーキーアンサー）	▶「エニーキーアンサー」➡■➡「ON」／「OFF」➡■ ●エニーキーアンサーを「ON」にすると、発信キーや■、TV（TVコールの場合）のほかに、0～9、＊、＃のいずれを押しても電話やTVコール、S!一斉トークを受けることができます。

簡易留守録に関する設定

簡易留守録の応答時間を設定する	■➡「設定」➡■➡「通話設定」➡■➡「簡易留守録」➡■➡「応答時間設定」➡■➡応答時間を入力➡■

着信拒否に関する設定

共通操作 ■➡「設定」➡■➡「通話設定」➡■➡「着信拒否」➡■➡操作用暗証番号を入力▶

特定の着信を拒否する	▶着信の種類を選択➡■➡「拒否」➡■
指定した番号からの着信を拒否する	▶「電話番号指定」➡■➡「拒否／許可」➡■➡「拒否」➡■
拒否電話リストに登録する	▶「電話番号指定」➡■➡「拒否リスト編集」➡■➡メニュー➡「電話帳」➡■➡相手を選択➡■➡電話番号を選択➡■（2回）
電話番号を直接入力して登録する	▶「電話番号指定」➡■➡「拒否リスト編集」➡■➡メニュー➡「電話番号入力」➡■➡電話番号を入力➡■（2回）
通話履歴から登録する	▶「電話番号指定」➡■➡「拒否リスト編集」➡■➡メニュー➡「通話履歴」➡■➡電話番号を選択➡■（2回）

●着信規制（3-17ページ）が設定されている場合は、着信規制が優先されます。

優先動作に関する設定

共通操作 ■➡「設定」➡■➡「優先動作設定」➡■▶

優先動作を設定する	▶機能を選択➡■➡着信の種別を選択➡■➡「割り込み」/「バックグラウンド」➡■
メディアプレイヤー再生中の優先動作を設定する	▶「メディアプレイヤー」➡■➡「再生優先」/「着信優先」➡■
S!アプリ実行中の優先動作を設定する	▶「S!アプリ」➡■➡着信の種別を選択➡■➡「着信動作優先」/「受信動作優先」/「アラーム動作優先」/「通知のみ」➡■
S!一斉トーク中の優先動作を設定する	▶「S!一斉トーク」➡■➡「着信優先」/「S!一斉トーク優先」➡■
テレビ利用中のアラーム通知を設定する	▶「TV」➡■➡「アラーム通知」➡■➡「アラーム動作優先」/「TV優先」➡■

マナーモードに関する設定

共通操作 ■➡「設定」➡■➡「音・バイブ設定」➡■➡「マナーモード設定」➡■▶

マナーモードを切り替える	▶「マナーモード切替」➡■➡モードを選択➡■
オリジナルマナーの設定内容を変更する	▶「オリジナルマナーモード」➡■➡設定するオリジナルマナーを選択➡■➡変更する項目を選択➡■➡各項目を設定➡[シンプル] ●各項目の設定方法は、音・バイブレーターに関する設定を参照してください。

音・バイブレーターに関する設定

共通操作 ■➡「設定」➡■➡「音・バイブ設定」➡■▶

着信音を設定する		
	本体にあらかじめ用意されている音を設定する	▶「着信設定」➡■➡着信の種別を選択➡■➡「着信音」➡■➡「固定パターン」／「固定メロディ」➡■➡着信音を選択➡■
	データフォルダ／メモリカードのファイルを設定する	▶「着信設定」➡■➡着信の種別を選択➡■➡「着信音」➡■➡「本体」／「メモリカード」➡■➡ファイルを選択➡■（2回） ●選択したファイルに再生開始ポイントが含まれている場合は、ファイル選択後に再生開始ポイントを選択します。 ●着信音パターンに画像付き SMAF データを設定しても画像が正しく表示されない場合があります。
	ダウンロードした携帯デコの着信音を設定する	▶「着信設定」➡■➡「音声着信」／「メール受信」➡■➡「着信音」➡■➡「携帯デコ」➡■（2回） ●あらかじめデータフォルダから携帯デコファイルの一括設定を行ってください（2-32 ページ）。
着信音量を設定する		▶「着信設定」➡■➡着信の種別を選択➡■➡「着信音量」➡■➡音量を調節➡■

共通操作 ■➡「設定」➡■➡「音・バイブ設定」➡■▶

項目	操作
鳴動時間を設定する	
時間を直接入力して指定する	▶「着信設定」➡■➡「メール受信」／「配信確認受信」／「着信お知らせ」／「状況通知」➡■➡「鳴動時間」➡■➡「時間指定」➡■➡時間を入力（1～99秒）➡■
設定したファイルを最後まで再生する	▶「着信設定」➡■➡「メール受信」／「配信確認受信」／「着信お知らせ」／「状況通知」➡■➡「鳴動時間」➡■➡「一周期」➡■
バイブレーターを設定する	▶「着信設定」➡■➡着信の種別を選択➡■➡「バイブ設定」➡■➡パターンを選択➡■
メール受信時のバイブレーターを設定する	▶「着信設定」➡■➡「メール受信」➡■➡「バイブ設定」➡■➡「バイブパターン」➡■➡パターンを選択➡■
フィーリングメール受信時のバイブレーターを設定する	▶「着信設定」➡■➡「メール受信」➡■➡「バイブ設定」➡■➡「フィーリング設定」➡■➡「ON」／「OFF」➡■
サウンド音量を設定する	▶「サウンド音量」➡■➡音量を調節➡■
スピーカー音量を設定する	▶「スピーカー音量」➡■➡音量を調節➡■
効果音を設定する	
本体にあらかじめ用意されているオリジナル音を設定する	▶「効果音」➡■➡効果音の種別を選択➡■➡「音選択」➡■➡「オリジナル」➡■ ● ボタン確認音は「オリジナル 1」／「オリジナル 2」から選択します。
本体にあらかじめ用意されているメロディを設定する	▶「効果音」➡■➡効果音の種別を選択➡■➡「音選択」➡■➡「固定メロディ」➡■➡メロディを選択➡■ ● ボタン確認音には設定できません。
データフォルダ／メモリカードのファイルを設定する	▶「効果音」➡■➡効果音の種別を選択➡■➡「音選択」➡■➡「本体」／「メモリカード」➡■➡ファイルを選択➡■（2回） ● 画像を含んだファイルは効果音に設定できません。 ● ボタン確認音には設定できません。

共通操作 ■➡「設定」➡■➡「音・バイブ設定」➡■▶

効果音量を設定する	▶「効果音」➡■➡効果音の種別を選択➡■➡「音量」➡■➡音量を調節➡■
カチャブルを設定する 本体を開いたときにバイブレーターで着信があったことをお知らせします。	▶「カチャブル」➡■➡着信お知らせの種別を選択➡■➡「ON」/「OFF」➡■
カチャブルを一括して設定する	▶「カチャブル」➡■➡シンプル➡「ON」/「OFF」➡■

メール作成に関する設定

共通操作 ✉→「設定」→■→「メール作成設定」→■▶

簡易宛先リストを作成する	▶「簡易宛先リスト」→■→リストを選択→■→宛先を入力 ● 宛先の入力方法については 4-4 ページを参照してください。
メールグループを設定する	▶「メールグループ設定」→■→グループを選択→■→✉→宛先を入力
グループ名を変更する	▶「メールグループ設定」→■→グループを選択→Y!→「グループ名変更」→■→グループ名を入力→■
宛先タイプを変更する	▶「メールグループ設定」→■→グループを選択→■→宛先を選択→Y!→「To／Cc／Bcc」→■→宛先タイプを選択→■
署名を設定する	▶「署名設定」→■→「署名1」／「署名2」→■→署名を入力→■
署名を挿入しない	▶「署名設定」→■→「署名なし」→■
登録済みの署名を編集する	▶「署名設定」→■→「署名1」／「署名2」→Y!→「編集」→■→署名を編集→■
メールタイプを設定する	▶「初期メールタイプ」→■→「SMS」／「S!メール」→■
メールタイプ切替通知の表示／非表示を設定する	▶「メール切替通知」→■→「表示する」／「表示しない」→■

送信に関する設定

共通操作 [シンプル]➡「設定」➡[■]➡「送信設定」➡[■]▶

送信確認画面の表示／非表示を設定する	▶「確認画面設定」➡[■]➡「表示する」／「表示しない」➡[■]
送信確認時のバイブレーターを設定する	▶「確認バイブ設定」➡[■]➡「ON」／「OFF」➡[■]
メールが相手に届いたか確認する	▶「配信確認」➡[■]➡「確認する」➡[■]
メールがサーバーに保存される期限を設定する	▶「有効期限」➡[■]➡「SMS」／「S!メール」➡[■]➡有効期限を選択➡[■]
重要度を設定する	▶「重要度」➡[■]➡重要度を選択➡[■]
相手に配信される日時を指定する	▶「配信時間指定」➡[■]➡配信時間を選択➡[■]
返信先を登録する	▶「返信先設定」➡[■]➡「ON」➡[■]➡返信先を入力 ●返信先の入力方法については 4-4 ページを参照してください。
SMSセンター番号「＋819066519300」を編集する	▶「SMSセンター番号」➡[■]（3回）➡SMSセンター番号を入力➡[■]

●SMSセンター番号を変更すると、SMSを送信できない場合があります。
●編集したSMSセンター番号は、リセットを行ってもお買い上げ時の状態に戻りません。

表示に関する設定

共通操作 [シンプル]➡「設定」➡[■]➡「表示設定」➡[■]▶

表示する文字のサイズを設定する	▶「文字サイズ」➡[■]➡サイズを選択➡[■]
スクロール単位を設定する	▶「スクロール単位」➡[■]➡スクロール単位を選択➡[■]
メール送受信時のアドレスと件名の表示／非表示を設定する	▶「アドレス表示」➡[■]➡操作用暗証番号を入力➡「メインディスプレイ」／「サブディスプレイ」➡[■]➡表示方法を選択➡[■]

受信に関する設定

共通操作　[メール]➡「設定」➡■➡「受信設定」➡■▶

項目	操作
新着メールの受信方法を設定する	▶「自動受信設定」➡■➡「国内ネットワーク」／「海外ネットワーク」➡■➡「自動受信」／「電話番号のみ」／「手動取得」➡■ ● ご契約いただいたネットワーク内でのS!メール受信方法を設定する場合は「国内ネットワーク」を、それ以外でのS!メール受信方法を設定する場合は「海外ネットワーク」を選択します。
画像ファイルの自動表示を設定する	▶「自動展開」➡■➡「画像ファイル」➡■➡「表示する」／「表示しない」➡■
音ファイルの自動再生を設定する	▶「自動展開」➡■➡「音ファイル」➡■➡「再生する」／「再生しない」➡■
迷惑メールの振り分け設定をする	▶「迷惑メール設定」➡■➡操作用暗証番号を入力➡「迷惑メール振分」➡■➡「振分ける」／「振分けない」➡■➡「振分先」➡■➡フォルダを選択➡■

デルモジ表示に関する設定

デルモジ表示とは、メール本文中の単語や絵文字、顔文字に対応して3Dアニメーションを表示する機能です。

共通操作　[メール]➡「設定」➡■➡「デルモジ表示設定」➡■▶

項目	操作
受信メールをデルモジ表示する条件を設定する	▶「自動再生」➡■➡条件を選択➡■
表示する文字や背景の色を設定する	▶「文字色・背景色」➡■➡パターンを選択➡■

- S!メール通知や本文のないSMS、デコレメールなどはデルモジ表示されません。
- 音楽ファイルのバックグラウンド再生中にデルモジ表示をすると、バックグラウンド再生が一時停止します。

3Dメール表示に関する設定

3Dメール表示は、メール本文から絵文字、感情を表す言葉や特定のキーワードを取り出し、内容に合わせてアニメーション表示する機能です。

メール本文の内容に合わせたアニメーションの表示／非表示を設定する	✉➡「設定」➡■➡「3Dメール表示設定」➡■➡「ON」／「OFF」➡■

- S!メール通知や本文のないメール、デコレメールなどは3Dメール表示されません。
- デルモジ表示の自動再生が「毎回」／「未読のみ」に設定されている場合に3Dメール表示設定を「ON」にすると、デルモジ表示後に3Dアニメーションが表示されます。

メールボックスの表示に関する設定

古いメールを自動的に削除しない	✉➡「メールボックス」➡■➡フォルダを選択➡Y!➡「自動削除設定」➡■➡「受信メール」／「送信メール」➡■➡「設定しない」➡■
フォルダ表示／メール一覧表示を切り替える	✉➡「メールボックス」➡■➡Y!➡「表示設定」➡■➡「フォルダ表示」➡■➡「フォルダ表示」／「フォルダ表示なし」➡■
送受信混在／送受信別を切り替える	✉➡「メールボックス」➡■➡Y!➡「表示設定」➡■➡「送受信表示」➡■➡「送受信混在」／「送受信別」➡■

メール一覧表示に関する設定

共通操作 ✉➡「メールボックス」➡■➡フォルダを選択➡■➡Y!➡「表示設定」➡■▶

メール一覧表示の表示項目を切り替える	▶「件名／アドレス」➡■➡「件名表示」／「アドレス表示」➡■
メール一覧表示を分割表示する	▶「リスト表示」➡■➡「プレビューあり」／「プレビュー(テキスト)」➡■ ●「プレビューあり」を選択すると、本文の先頭のデコレメール設定も表示します。 ●メール一覧を分割しない場合は、「リストのみ」を選択します。

- 件名／アドレスの「件名表示」を選択している場合は、プレビュー画面に相手のアドレスが表示され、「アドレス表示」を選択している場合は件名が表示されます。

メール一覧画面利用中の設定

共通操作 [✉]➡「メールボックス」➡[■]➡フォルダを選択➡[■]▶

操作	手順
指定した条件でメールを表示する	▶[Y!]➡「フィルタ」➡[■]➡表示条件を選択➡[■]
電話番号／Eメールアドレスを電話帳に新規登録する	▶メールを選択➡[Y!]➡「電話帳登録」➡[■]➡「新規登録」➡[■]➡項目を入力➡[✉]
電話番号／Eメールアドレスを電話帳に追加登録する	▶メールを選択➡[Y!]➡「電話帳登録」➡[■]➡「追加登録」➡[■]➡登録先の電話帳を選択➡[■]➡[✉]
未読／既読を切り替える	
1件のメールの未読／既読を切り替える	▶メールを選択➡[Y!]➡「未読／既読」➡[■]➡「1件」➡[■]➡「未読へ」／「既読へ」➡[■]
複数のメールの未読／既読を切り替える	▶[Y!]➡「未読／既読」➡[■]➡「複数選択」➡[■]➡「未読へ」／「既読へ」➡[■]➡メールを選択➡[■]➡[✉]
フォルダ内すべてのメールの未読／既読を切り替える	▶[Y!]➡「未読／既読」➡[■]➡「全件」➡[■]➡「未読へ」／「既読へ」➡[■]➡「変換する」➡[■]

- 未読／既読の切り替えは、受信メールのみ利用できます。

メール一覧画面のミニツールに関する設定

操作	手順
メール一覧画面のミニツールを設定する	[✉]➡「メールボックス」／「下書き」／「未送信ボックス」➡[■]➡[Y!]➡「表示設定」➡[■]➡「ワイド表示ON」／「ワイド表示OFF」➡[■] ● メール一覧画面でミニツールを表示する場合は、「ワイド表示 OFF」を選択します。

セキュリティに関する設定

Yahoo!ケータイ共通操作 ■➡「Yahoo!ケータイ」➡■➡「ブラウザ設定」➡■➡「セキュリティ設定」➡■▶

PCサイトブラウザ共通操作 ■➡「Yahoo!ケータイ」➡■➡シンプル➡「ブラウザ設定」➡■➡「セキュリティ設定」➡■▶

製造番号通知を設定する	▶「製造番号通知」➡■➡「通知する」／「通知しない」➡■
Referer（リファラ）送信を設定する	▶「Referer送出」➡■➡「送出する」／「送出しない」➡■
Cookieの有効／無効を設定する	▶「Cookie設定」➡■➡「有効にする」／「無効にする」／「毎回確認する」➡■
スクリプト設定を行う	▶「スクリプト設定」➡■➡「接続時確認」／「実行する」／「実行しない」／「毎回確認する」➡■
ルート証明書を確認する	▶「ルート証明書表示」➡■➡証明書を選択➡■
認証情報を設定する	▶「認証情報保持」➡■➡「保持」／「ブラウザ終了で破棄」／「保持しない」➡■
SSL通信を設定する	▶「サーバー証明書」➡■➡「表示する」／「表示しない」➡■

Yahoo!ケータイ／PCサイトブラウザ共通の設定

Yahoo!ケータイ共通操作 [■]➡「Yahoo!ケータイ」➡[■]➡「ブラウザ設定」➡[■]▶

PCサイトブラウザ共通操作 [■]➡「Yahoo!ケータイ」➡[■]➡[シンプル]➡「ブラウザ設定」➡[■]▶

項目	操作
一時保存用メモリの情報（キャッシュ）を消去する	▶「メモリ操作」➡[■]➡操作用暗証番号を入力➡「キャッシュ消去」➡[■]➡「YES」➡[■]
保存されているCookieをすべて消去する	▶「メモリ操作」➡[■]➡操作用暗証番号を入力➡「Cookie消去」➡[■]➡「YES」➡[■]
認証情報を消去する	▶「メモリ操作」➡[■]➡操作用暗証番号を入力➡「認証情報消去」➡[■]➡「YES」➡[■]
ブラウザの設定やブックマーク、画面メモなどをお買い上げ時の状態に戻す	▶「ブラウザ初期化」➡[■]➡操作用暗証番号を入力➡「YES」➡[■]
設定内容や登録内容をお買い上げ時の状態に戻す	▶「設定リセット」➡[■]➡操作用暗証番号を入力➡「YES」➡[■]

Yahoo!ケータイに関する設定

項目	操作
ダウンロードしたコンテンツの保存先を設定する	[■]➡「Yahoo!ケータイ」➡[■]➡「ブラウザ設定」➡[■]➡「保存先設定」➡[■]➡「本体」／「メモリカード」➡[■]

PCサイトブラウザに関する設定

項目	操作
ブラウザ切り替え時に警告画面を表示しない	[■]➡「Yahoo!ケータイ」➡[■]➡[シンプル]➡「ブラウザ設定」➡[■]➡「警告画面表示」➡[■]➡「PCサイトブラウザ」／「携帯サイトブラウザ」➡[■]➡「表示しない」➡[■]

情報画面に関する設定

情報画面 ➡(5-3、5-4ページ)

情報画面の文字サイズを変更する	情報画面➡[Y!]➡「ブラウザ設定」➡[■]➡「文字サイズ」➡[■]➡サイズを選択➡[■]
情報画面のスクロール単位を変更する	情報画面➡[Y!]➡「ブラウザ設定」➡[■]➡「スクロール単位」➡[■]➡スクロール単位を選択➡[■]
情報画面の文字コード種別を変更する	情報画面➡[Y!]➡「ブラウザ設定」➡[■]➡「文字コード変換」➡[■]➡文字コード種別を選択➡[■]
サウンドの再生音量を調節する	情報画面➡[Y!]➡「ブラウザ設定」➡[■]➡「サウンド音量」➡[■]➡音量を調節➡[■]
情報内の画像やメロディを取得しない	情報画面➡[Y!]➡「ブラウザ設定」➡[■]➡「テキストブラウズ」➡[■]➡「イメージ」/「サウンド」➡[■]➡「取得しない」➡[■]
セキュリティロックを設定する	[■]➡「Yahoo!ケータイ」➡[■]➡「ブックマーク」/「画面メモ」/「URL入力」/「アクセス履歴」➡[Y!]➡「セキュリティロック」➡[■]➡操作用暗証番号を入力➡「ロックする」/「解除する」➡[■]
ブックマークのフォルダにセキュリティロックを設定する	[■]➡「Yahoo!ケータイ」➡[■]➡「ブックマーク」➡[■]➡フォルダを選択➡[Y!]➡「セキュリティロック」➡[■]➡操作用暗証番号を入力➡「設定」/「解除」➡[■]
PCサイトにセキュリティロックを設定する	[■]➡「Yahoo!ケータイ」➡[■]➡[シンプル]➡「ブックマーク」/「画面メモ」/「URL入力」/「アクセス履歴」➡[Y!]➡「セキュリティロック」➡[■]➡操作用暗証番号を入力➡「ロックする」/「解除する」➡[■]

国際電話サービスに関する設定

共通操作 ■➡「設定」➡■➡「通話設定」➡■➡「通話サービス」➡■➡「国際設定」➡■▶

通信方式（3GまたはGSM）を切り替える	▶「3G／GSM選択」➡■➡「自動」／「3G－日本／海外」／「GSM－海外」➡■
国際コードを変更する	▶「国際コード」➡■➡操作用暗証番号を入力➡番号を入力➡■
国番号リストに追加登録する	▶「国番号リスト」➡■➡Y!➡「追加」➡■➡国名を入力➡■➡国番号を入力➡■
利用する事業者を設定する	▶「事業者設定」➡■➡「自動・手動設定」➡■➡「自動」／「手動」➡■➡事業者を選択➡■ ●「自動」を選択すると、事業者が優先度設定により自動的に切り替わります。
事業者の優先度を設定する	▶「事業者設定」➡■➡「優先度リスト」➡■➡Y!➡「挿入」／「移動」➡■➡事業者を選択➡■（2回）➡挿入先／移動先を選択➡■ ●「末尾に追加」を選択すると、選択した事業者をリストの最後に追加できます。
利用する事業者を新規登録する	▶「事業者設定」➡■➡「新規追加」➡■➡「未登録」➡■➡「事業者名」➡■➡事業者名を入力➡■➡「国番号」➡■➡国番号を入力➡■➡「事業者番号」➡■➡事業者番号を入力➡■➡Y!➡「保存」➡■

通話料金に関する設定

共通操作 ■➡「設定」➡■➡「通話設定」➡■➡「通話時間・料金」➡■▶

通話料金の表示通貨を設定する	▶「通貨設定」➡■➡Y!➡「設定変更」➡■➡PIN2を入力➡■➡通貨単位（3文字）を入力➡■➡レートを入力➡■➡「YES」➡■
通話後に通話料金を表示する	▶「通話料金表示」➡■➡「ON」➡■
通話料金の上限を設定する	▶「通話料金上限」➡■➡Y!➡「料金上限設定」➡■➡PIN2を入力➡■（2回）➡上限金額を入力➡■

●設定した上限金額に達すると音声電話・TVコールを発信できません。通話中に上限金額に達した場合は通話が切断されます。

TVコールに関する設定

共通操作　■➡「設定」➡■➡「通話設定」➡■➡「TVコール設定」➡■▶

操作	手順
代替画像を設定する	
本体にあらかじめ用意されている画像を設定する	▶「代替画像」➡■➡「ON」➡■➡「プリセット画像」➡■（2回）
データフォルダ／メモリカードの画像を設定する	▶「代替画像」➡■➡「ON」➡■➡「本体」／「メモリカード」➡■➡画像を選択➡■（2回）
自画像確認を設定する	▶「自画像確認」➡■➡「ON」／「OFF」➡■
受信画質を設定する	▶「受信画質」➡■➡受信画質を選択➡■
自動応答リストに登録する	
電話帳から登録する	▶「自動応答」➡■➡「自動応答リスト」➡■➡✉➡操作用暗証番号を入力➡「電話帳」➡■➡相手を選択➡■➡電話番号を選択➡■（2回）
電話番号を直接入力して登録する	▶「自動応答」➡■➡「自動応答リスト」➡■➡✉➡操作用暗証番号を入力➡「電話番号入力」➡■➡電話番号を入力➡■（2回）
通話履歴から登録する	▶「自動応答」➡■➡「自動応答リスト」➡■➡✉➡操作用暗証番号を入力➡「通話履歴」➡■➡相手を選択➡■（2回）
音声ミュートを設定する	▶「音声ミュート設定」➡■➡ミュートの方法を選択➡■
受話音声の出力先を設定する	▶「スピーカーホン」➡■➡「ON」／「OFF」➡■
保留画像を設定する	
本体にあらかじめ用意されている画像を設定する	▶「保留設定」➡■➡「通話中保留」／「応答保留」➡■➡「プリセット画像」➡■（2回）
データフォルダ／メモリカードの画像を設定する	▶「保留設定」➡■➡「通話中保留」／「応答保留」➡■➡「本体」／「メモリカード」➡■➡画像を選択➡■（2回）

イヤホンマイクに関する設定

共通操作 ■➡「設定」➡■➡「通話設定」➡■➡「イヤホンマイク設定」➡■▶

イヤホンマイク発信の番号を登録する		
	電話帳から登録する	▶「発信先設定」➡■➡「ON／OFF」➡■➡「ON」➡■➡「電話番号指定」➡■➡「電話帳」➡■➡相手を選択➡■➡電話番号を選択➡■（2回）
	電話番号を直接入力して登録する	▶「発信先設定」➡■➡「ON／OFF」➡■➡「ON」➡■➡「電話番号指定」➡■➡「電話番号入力」➡■➡電話番号を入力➡■（2回）
自動応答を設定する イヤホンマイクを接続したときに、ボタン操作をせずに音声電話を受けるようにします。		▶「自動応答」➡■➡「ON／OFF」➡■➡「ON」➡■➡「時間指定」➡■➡応答時間を入力➡■
イヤホンマイク接続時の音声入力先を設定する		▶「マイク切替」➡■➡「本体マイク」／「イヤホンマイク」➡■ ●通話中（音声録音中も含む）に以下の操作でもマイクを切り替えることができます。 Y!➡「マイク切替」➡■➡「本体マイク」／「イヤホンマイク」➡■

- 自動応答設定と簡易留守録を設定している場合は、簡易留守録が優先されます。
- 自動応答設定と留守番電話サービスを設定している場合は、応答時間の短い方が優先されます。応答時間を同じにしている場合は、留守番電話サービスが優先されます。

外部機器に関する設定

パソコンなどからパケット通信を行うときの接続先名を設定する	■➡「設定」➡■➡「通話設定」➡■➡「外部機器設定」➡■➡「未登録」➡■➡接続先名（APN）を入力➡■➡「YES」➡■

静止画／動画撮影に関する設定

静止画ファインダー画面 ➡(7-3ページ)／動画ファインダー画面 ➡(7-5ページ)

項目	操作
撮影後自動的に保存する	ファインダー画面➡[Y!]➡「保存設定」➡[■]➡「自動保存設定」➡[■]➡「ON」➡[■]
保存先を変更する	ファインダー画面➡[Y!]➡「保存設定」➡[■]➡「保存先設定」➡[■]➡「本体」／「メモリカード」➡[■]➡フォルダを選択➡[■]
画質を設定する	ファインダー画面➡[Y!]➡「撮影設定」➡[■]➡「画質」➡[■]➡画質を選択➡[■]
ホワイトバランスを設定する	ファインダー画面➡[Y!]➡「撮影設定」➡[■]➡「ホワイトバランス」➡[■]➡項目を選択➡[■]
色調を調整する	ファインダー画面➡[Y!]➡「撮影設定」➡[■]➡「色調調整」➡[■]➡色調を選択➡[■]
画像効果を設定する	ファインダー画面➡[Y!]➡「撮影設定」➡[■]➡「画像効果」➡[■]➡ 画像効果を選択➡[■]
フリッカー調整を設定する 蛍光灯の近くなどで撮影するときに、現在の地域の周波数（自動／50Hz／60Hz）を設定することで、画面のちらつきを軽減できます。	ファインダー画面➡[Y!]➡「機能設定」➡[■]➡「地域設定」➡[■]➡「自動」／「50 Hz」／「60 Hz」➡[■]
撮影時のテンキーショートカットを設定する	ファインダー画面➡[Y!]➡「機能設定」➡[■]➡「テンキーショートカット」➡[■]➡「ON」／「OFF」➡[■]
ファイル名を設定する	
日時を利用したファイル名にする	ファインダー画面➡[Y!]➡「保存設定」➡[■]➡「ファイル名設定」➡[■]➡「日時」➡[■]
任意のファイル名にする	ファインダー画面➡[Y!]➡「保存設定」➡[■]➡「ファイル名設定」➡[■]➡「ユーザ指定」➡[■]➡ファイル名を入力➡[■]

●「ビデオカメラ」で動画を撮影する場合は、自動保存設定を行うことはできません。

静止画撮影に関する設定

静止画ファインダー画面 ➡(7-3ページ)/ プレビュー画面 ➡(7-3ページ)

フォーカスモードを設定する	静止画ファインダー画面➡[Y!]➡「機能設定」➡[■]➡「フォーカスモード」➡[■]➡フォーカスモードを選択➡[■]
シャッター音を変更する	静止画ファインダー画面➡[Y!]➡「機能設定」➡[■]➡「シャッター音」➡[■]➡「パターン1」/「パターン2」➡[■]
静止画に日付を入れる	静止画ファインダー画面➡[Y!]➡「撮影設定」➡[■]➡「日付スタンプ」➡[■]➡「ON」➡[■]➡文字色を選択➡[■]
撮影ガイドラインを設定する	静止画ファインダー画面➡[Y!]➡「機能設定」➡[■]➡「グリッド線」➡[■]➡「ON」/「OFF」➡[■]
撮影した静止画を顔写真に設定する	
顔写真付きの電話帳を新規作成する	プレビュー画面➡[Y!]➡「顔写真設定」➡[■]➡「新規登録」➡[■]➡電話帳を作成 ●撮影モードを「モバイルカメラ」、画像サイズを「W112 × H112」にあらかじめ設定してください。 ●電話帳の登録方法については 2-17 ページを参照してください。
電話帳に顔写真を追加登録する	プレビュー画面➡[Y!]➡「顔写真設定」➡[■]➡「追加登録」➡[■]➡電話帳を選択➡[■]➡[シンプル] ●すでに顔写真が登録されている電話帳を選択した場合は「YES」を選択し、[シンプル]を押して顔写真を変更できます。 ●撮影モードを「モバイルカメラ」、画像サイズを「W112 × H112」にあらかじめ設定してください。

●撮影モードを「デジタルカメラ」にしている場合や、「モバイルカメラ」の画像サイズを「W112×H112」に設定している場合は、日付スタンプを入れることはできません。

動画撮影に関する設定

動画ファインダー画面 ➡(7-5ページ)／ プレビュー画面 ➡(7-6ページ)

項目		操作
音声を録音しない		動画ファインダー画面➡[Y!]➡「音声録音」➡[■]➡「OFF」➡[■]
画像の表示サイズを大きくする		動画ファインダー画面➡[Y!]➡「スクリーン表示切替」➡[■] ●録画モードが「ビデオカメラ」の場合は設定できません。
撮影開始／終了音を変更する		動画ファインダー画面➡[Y!]➡「機能設定」➡[■]➡「開始／終了音」➡[■]➡「パターン1」／「パターン2」➡[■]
プレビュー画面を設定する		動画ファインダー画面➡[Y!]➡「機能設定」➡[■]➡「プレビュー設定」➡[■]➡「ON」／「OFF」➡[■] ●録画モードが「ビデオカメラ」の場合のみ設定できます。
撮影した動画を着信音パターンに設定する		
	着信音パターンを設定した電話帳を新規作成する	プレビュー画面➡[Y!]➡「電話帳登録」➡[■]➡「新規登録」➡[■]➡電話帳を作成 ●録画モードが「ビデオカメラ」の場合は設定できません。 ●電話帳の登録方法については 2-17 ページを参照してください。
	電話帳に着信音パターンを追加登録する	プレビュー画面➡[Y!]➡「電話帳登録」➡[■]➡「追加登録」➡[■]➡電話帳を選択➡[■]➡[シンプル✉] ●すでに着信音パターンが登録されている電話帳を選択した場合は「YES」を選択し、[シンプル✉] を押して着信音パターンを変更できます。 ●録画モードが「ビデオカメラ」の場合は設定できません。

視聴画面に関する設定

テレビ起動時の視聴画面を設定する	■➡「TV」➡■➡「設定」➡■➡「画面表示設定」➡■➡「フルスクリーン」／「縦向き」／「横向き」➡■

テレビ音声に関する設定

テレビ音声の出力先を設定する	■➡「TV」➡■➡「設定」➡■➡「出力先設定」➡■➡「スピーカー／イヤホン」／「ワイヤレス」➡■ ●「ワイヤレス」を選択した場合は、以下の操作を行います。 登録済みのBluetooth®対応機器を選択➡■ ●Bluetooth® 対応機器の登録については、12-5 ページおよび Bluetooth® 対応機器の取扱説明書を参照してください。

テレビ視聴に関する設定

共通操作 TV➡Y!➡「設定」➡■▶

チャンネルリスト名を変更する	▶「チャンネル設定」➡■➡チャンネルリストを選択➡Y!➡「名称編集」➡■➡チャンネルリスト名を入力➡■
オフタイマーを設定する	▶「オフタイマー」➡■➡「30分」／「60分」／「120分」／「OFF」➡■

映像／サウンドに関する設定

共通操作 TV➡Y!▶

テレビ使用時のバックライトを設定する	▶「設定」➡■➡「画面設定」➡■➡「明るさ」➡■➡バックライトの明るさを選択➡■
テレビの画質を設定する	▶「設定」➡■➡「画面設定」➡■➡「画質設定」➡■➡「ファイン」／「ノーマル」／「シネマ」➡■

共通操作 [TV]➡[Y!]▶

テレビ画像の輪郭強調を設定する	▶「設定」➡[■]➡「画面設定」➡[■]➡「輪郭強調」➡[■]➡「強い」／「弱い」／「OFF」➡[■]
エコモードを設定する	▶「設定」➡[■]➡「画面設定」➡[■]➡「エコモード」➡[■]➡「ON」／「OFF」➡[■]
字幕表示を設定する	▶「字幕」➡[■]➡「ON」／「OFF」➡[■]
テレビ視聴中の音声出力方法を設定する	▶「音声切替え」➡[■]➡「主音声」／「副音声」➡[■]

データ放送に関する設定

共通操作 [TV]➡[Y!]➡「設定」➡[■]➡「データ放送設定」➡[■]▶

データ放送接続確認画面を設定する	▶「接続確認」➡[■]➡「確認する」／「確認しない」➡[■]
セキュア通信確認画面を設定する セキュア通信（SSL）で暗号化やデジタル署名などのセキュリティ機能を使用したデータ通信を行うときに、確認画面を表示するかどうかを設定できます。	▶「セキュア通信確認」➡[■]➡「確認する」／「確認しない」➡[■]
メモリアクセス確認画面を設定する	▶「メモリアクセス確認」➡[■]➡「確認する」／「確認しない」➡[■]
放送用メモリを消去する	
選択した放送局のメモリを消去する	▶「放送用メモリ消去」➡[■]➡放送局を選択➡[Y!]➡「1件消去」➡[■]➡「YES」➡[■]
すべての放送局のメモリを消去する	▶「放送用メモリ消去」➡[■]➡[Y!]➡「全件消去」➡[■]➡操作用暗証番号を入力➡「YES」➡[■]
放送局のメモリを1件消去する	▶「放送用メモリ消去」➡[■]➡放送局を選択➡[■]➡メモリを選択➡[Y!]➡「1件消去」➡[■]➡「YES」➡[■]
放送局のメモリを全件消去する	▶「放送用メモリ消去」➡[■]➡放送局を選択➡[■]➡[Y!]➡「全件消去」➡[■]➡操作用暗証番号を入力➡「YES」➡[■]

共通操作 [TV] ➡ [Y!] ➡「設定」➡ [■] ➡「データ放送設定」➡ [■] ▶

位置情報の送信を設定する	▶「位置情報送信」➡ [■] ➡「毎回確認する」／「送信する」／「送信しない」➡ [■]
製造番号通知を設定する データ放送やパケット通信利用時に、本体の製造番号（IMEI）を自分のユーザIDとして自動的に送信するかどうかを設定できます。	▶「製造番号通知」➡ [■] ➡「通知する」／「通知しない」➡ [■]
コンテンツの保存先を設定する	▶「保存先設定」➡ [■] ➡「本体」／「メモリカード」➡ [■]

- 測位機能ロック中は位置情報を取得できません。位置情報を送信するには測位機能ロックを「OFF」にしてください。
- 位置情報送信を「毎回確認する」または「送信する」に設定しても、S! GPSナビの位置情報送信を「送信しない」に設定している場合は、位置情報は送信されません。

視聴予約に関する設定

共通操作 [■] ➡「TV」➡ [■] ➡「設定」➡ [■] ▶

予約通知のアラーム音量を設定する	▶「予約通知設定」➡ [■] ➡「アラーム音量」➡ [■] ➡音量を調節➡ [■]
予約通知のバイブレーターを設定する	▶「予約通知設定」➡ [■] ➡「バイブ設定」➡ [■] ➡「ON」／「OFF」➡ [■]

音楽再生に関する設定

共通操作　[■]➡「メディアプレイヤー」➡[■]➡「オーディオ」➡[■]▶

音楽ファイルの出力先を設定する	▶「出力先設定」➡[■]➡「スピーカー／イヤホン」／「ワイヤレス」➡[■] ●「ワイヤレス」を選択した場合は、以下の操作を行います。 登録済みのBluetooth®対応機器を選択➡[■] ●Bluetooth®対応機器の登録については、12-5ページおよびBluetooth®対応機器の取扱説明書を参照してください。
再生中の背景画像を設定する	▶「背景設定」➡[■]➡「オリジナル」／「くーまん」➡[■]

S!アプリ利用中の動作に関する設定

共通操作 ■➡「S!アプリ」➡■➡「S!アプリ設定」➡■▶

効果音などの音量を変更する	▶「音量設定」➡■➡音量を調節➡■
バックライトの点灯方法を設定する	▶「バックライト設定」➡■➡「ON／OFF」➡■➡「常時ON」／「常時OFF」／「通常設定連動」➡■
バックライトの点滅動作を設定する	▶「バックライト設定」➡■➡「点滅設定」➡■➡「ON」／「OFF」➡■
バイブレーターを設定する	▶「バイブ設定」➡■➡「ON」／「OFF」➡■
S!アプリ実行中の優先動作を設定する	
音声電話／TVコールを着信したときの優先動作を設定する	▶「着信優先動作設定」➡■➡「音声着信」／「TVコール着信」➡■➡「着信動作優先」／「通知のみ」➡■
メールを受信したときの優先動作を設定する	▶「着信優先動作設定」➡■➡「メール受信」➡■➡「受信動作優先」／「通知のみ」➡■
アラームが起動したときの優先動作を設定する	▶「着信優先動作設定」➡■➡「アラーム通知」➡■➡「アラーム動作優先」／「通知のみ」➡■

その他のS!アプリに関する設定

共通操作 ■➡「S!アプリ」➡■▶

発信時やネットワーク接続時の確認画面表示を設定する	▶「S!アプリライブラリ」➡■➡S!アプリを選択➡Y!➡「セキュリティ設定」➡■➡機能を選択➡■➡「全て許可」／「初回確認のみ」／「毎回確認」／「許可しない」➡■
メモリカードのS!アプリ情報を更新する	▶「メモリカード同期」➡■➡「YES」➡■
S!アプリのライセンス情報を確認する	▶「インフォメーション」➡■
S!アプリのルート証明書を確認する	▶「S!アプリルート証明」➡■➡証明書を選択➡■

お買い上げ時の状態に戻す操作

共通操作 ■➡「設定」➡■➡「セキュリティ設定」➡■➡「リセット」➡■▶

各種設定をお買い上げ時の状態に戻し、本機に登録したデータを消去する	▶「オールリセット」➡■➡操作用暗証番号を入力➡「YES」➡■
各種設定をお買い上げ時の状態に戻す	▶「設定リセット」➡■➡操作用暗証番号を入力➡「YES」➡■
電話帳やデータフォルダに登録したデータ、メールをすべて消去する	▶「本体メモリクリア」➡■➡操作用暗証番号を入力➡「YES」➡■
確認画面をお買い上げ時の状態に戻す	▶「確認画面リセット」➡■➡操作用暗証番号を入力➡「YES」➡■

- リセットを行ってもUSIMカード、メモリカードのデータはお買い上げ時の状態に戻りません。
- ICカード内に生活アプリによって作成されたデータがある場合、「オールリセット」、「本体メモリクリア」を行うことはできません。また、インターネット規制を「ON」にしている場合、「オールリセット」を行うことができません。生活アプリから作成されたデータを削除したり、インターネット規制を「OFF」にしてから再度リセットを行ってください。
- 「オールリセット」、「本体メモリクリア」を行うと、お買い上げ時に登録されているS!アプリ、コンテンツが削除されるものがあり、お買い上げ時の状態に戻りません。

文字入力に関する設定

共通操作　文字の入力画面➡Y!➡「ユーザ設定」➡■▶

入力方式を変更する	▶「入力方式」➡■➡「標準入力」／「ポケベル入力」➡■
入力した文字列から変換候補を予測しない	▶「入力予測」➡■➡「入力予測」➡■➡「OFF」➡■
入力したフレーズから次の変換候補を予測しない	▶「入力予測」➡■➡「フレーズ予測」➡■➡「OFF」➡■
カスタムウィンドウを設定する	▶「カスタムパレット」➡■➡「パレット登録」➡■（2回）➡記号･絵文字を入力➡■
カスタムパレットの表示を設定する	▶「カスタムパレット」➡■➡「表示設定」➡■➡「表示する」／「表示しない」➡■ ●「表示する」を選択すると、パレット登録している記号や絵文字を文字入力画面で簡単に入力することができます。
文字の削除方法を設定する	▶「クリアキー設定」➡■➡「デリート」／「バックスペース」➡■ ●「デリート」を選択するとカーソルの右側の文字が削除され、「バックスペース」を選択するとカーソルの左側の文字が削除されます。
予測辞書／変換辞書をリセットする	▶「学習リセット」➡■➡「予測辞書」／「変換辞書」➡■➡「YES」➡■

電話帳に関する設定

共通操作 ■➡「電話帳」➡■➡「設定」➡■▶

電話帳の保存先を変更する	▶「保存先設定」➡■➡「毎回選択」／「本体」／「USIM」／「メモリカード」➡■
電話帳の使用を禁止する	▶「電話帳使用禁止」➡■➡操作用暗証番号を入力➡「禁止する」➡■ ● 電話帳を使用したい場合、操作用暗証番号を入力することで、一時的に電話帳使用禁止が解除されます。

● 電話帳使用禁止を「禁止する」にしている場合は、スピードダイヤルで電話をかけることはできません。

電話帳のグループに関する設定

グループ名／グループアイコンを変更する	■➡「電話帳」➡■➡「グループ設定」➡■➡グループを選択➡■➡グループ名を選択➡■➡グループ名を入力➡■➡グループアイコンを選択➡■➡✉ ● Y! を押して「USIM へ切替え」／「本体へ切替え」を選択すると、本体登録と USIM 登録を切り替えることができます。

Bluetooth®通信に関する設定

共通操作 ■➡「設定」➡■➡「外部接続」➡■➡「Bluetooth」➡■▶

登録している機器のプロパティを確認する	▶「登録済デバイス」➡■➡機器を選択➡■
信頼デバイスを設定する 登録したBluetooth®対応機器を信頼デバイスに設定すると、その機器から接続要求があった場合は、接続確認を行わずに接続できます。	▶「登録済デバイス」➡■➡機器を選択➡Y!➡「信頼設定」➡■➡「ON」➡■
本機のプロパティを確認する	▶「マイデバイス設定」➡■➡「デバイス情報」➡■
本機の名前を変更する	▶「マイデバイス設定」➡■➡「デバイス名変更」➡■➡自機名称を入力➡■
ハンズフリー機器を利用して通話を行う	▶「マイデバイス設定」➡■➡「ハンズフリー設定」➡■➡「ハンズフリーモード」➡■ ●電話の発着信をする際に本機を持って通話したい場合は、「プライベートモード」を選択します。
本機を非公開にして検索されないようにする	▶「マイデバイス設定」➡■➡「公開設定」➡■➡「非公開」➡■

●相手側の機器からの接続によりBluetoothパスキーを入力して登録済みデバイスリストへ登録した場合、デバイス情報の一部が表示されません。

パソコン接続に関する設定

充電機能を利用する	■➡「設定」➡■➡「外部接続」➡■➡「USB」➡■➡「電池充電」➡■➡「ON」➡■

- パソコンや本機の電源を切った状態では、充電できません。
- パソコンとの接続環境によっては、充電できない場合があります。
- 本機とパソコンをUSBケーブルで接続している場合は、データ通信を行っていない状態でも、電池充電の設定によってパソコンのバッテリーまたは本機の電池が消耗します。
  ON ：パソコンのバッテリーが消耗します。
  OFF：本機の電池が消耗します。

スケジュール登録に関する設定

共通操作 ■➡「ツール」➡■➡「カレンダー」➡■➡✉➡基本項目(9-4ページ)を設定▶

アラーム音量を変更する	▶「アラーム」➡■➡「ON」➡■➡「アラーム音量」➡■➡音量を調節➡■➡✉(2回)➡「OK」➡■
バイブレーターの動作を変更する	▶「アラーム」➡■➡「ON」➡■➡「バイブ設定」➡■➡パターンを選択➡■➡✉(2回)➡「OK」➡■
設定時刻に表示する画像を設定する	
オリジナル画像を設定時刻に表示する	▶「アラーム」➡■➡「ON」➡■➡「画像設定」➡■➡「オリジナル」➡■➡✉(2回)➡「OK」➡■
データフォルダやメモリカードの画像を設定時刻に表示する	▶「アラーム」➡■➡「ON」➡■➡「画像設定」➡■➡「本体」/「メモリカード」➡■➡画像を選択➡■➡◎で画像の位置を調節➡Y!➡■➡✉(2回)➡「OK」➡■
スタンプを設定する	▶「スタンプアイコン」➡■➡スタンプを選択➡■➡✉➡「OK」➡■
カテゴリを設定する	▶「オプション」➡■➡「カテゴリ」➡■➡カテゴリを選択➡■➡✉➡「OK」➡■
電話発信/メール作成/URL接続を設定する	▶「電話番号」/「メールアドレス」/「URL」➡■➡電話番号/メールアドレス/URLを入力➡■➡✉➡「OK」➡■
関連メール登録/関連ウェブ登録/関連画像登録を設定する	▶「関連メール登録」/「関連ウェブ登録」/「関連画像登録」➡■➡メール/ウェブページ/画像を選択➡■➡✉➡「OK」➡■
場所を設定する	▶「場所」➡■➡場所を入力➡■➡✉➡「OK」➡■

カレンダーに関する設定

共通操作 ■➡「ツール」➡■➡「カレンダー」➡■➡Y!➡「設定」➡■▶

カレンダー起動時の表示画面を設定する	▶「スタート表示」➡■➡表示するスタイルを選択➡■
スケジュールの文字色を変更する	▶「文字色」➡■➡文字色を選択➡■
カレンダーをロックする	▶「カレンダーロック」➡■➡操作用暗証番号を入力➡「ロックする」➡■

- カレンダーロックを「ロックする」にしている場合は、スケジュールアラーム起動時に用件は表示されません。また、操作用暗証番号を入力しない限り詳細画面も表示できません。

予定リスト登録に関する設定

共通操作 ■➡「ツール」➡■➡「予定リスト」➡■➡Y!➡「新規作成」➡■➡基本項目(9-5ページ)を設定▶

アラーム音量を変更する	▶「アラーム」➡■➡「ON」➡■➡「アラーム音量」➡■➡音量を調節➡■➡シンプル(2回)➡「OK」➡■
バイブレーターの動作を変更する	▶「アラーム」➡■➡「ON」➡■➡「バイブ設定」➡■➡パターンを選択➡■➡シンプル(2回)➡「OK」➡■
設定時刻に表示する画像を設定する	
オリジナル画像を設定時刻に表示する	▶「アラーム」➡■➡「ON」➡■➡「画像設定」➡■➡「オリジナル」➡■➡シンプル(2回)➡「OK」➡■
データフォルダやメモリカードの画像を設定時刻に表示する	▶「アラーム」➡■➡「ON」➡■➡「画像設定」➡■➡「本体」/「メモリカード」➡■➡画像を選択➡■➡十字キーで画像の位置を調節➡Y!➡■➡シンプル(2回)➡「OK」➡■
スタンプを設定する	▶「スタンプアイコン」➡■➡スタンプを選択➡■➡シンプル➡「OK」➡■
予定の優先度を設定する	▶「オプション」➡■➡「優先度」➡■➡優先度を選択➡■➡シンプル➡「OK」➡■
予定の状態を設定する	▶「オプション」➡■➡「状態」➡■➡状態を選択➡■➡シンプル➡「OK」➡■

予定リストに関する設定

予定リストをロックする	■➡「ツール」➡■➡「予定リスト」➡■➡Y!➡「設定」➡■➡「予定リストロック」➡■➡操作用暗証番号を入力➡「ロックする」➡■

●予定リストロックを「ロックする」にしている場合は、予定リストアラーム起動時に用件は表示されません。また、操作用暗証番号を入力しない限り詳細画面も表示できません。

時間割に関する設定

共通操作 ■➡「ツール」➡■➡「便利機能」➡■➡「時間割」➡■➡Y!➡「時間割設定」➡■▶

時間割の開始時刻／終了時刻を設定する	▶「時刻設定」➡■➡時限を選択➡■➡開始時刻を入力➡■➡終了時刻を入力➡■➡シンプル ●時刻は 24 時間制で入力してください。
時刻設定をお買い上げ時の状態に戻す	▶「時刻リセット」➡■➡「YES」➡■

おサイフケータイ®に関する設定

共通操作 ■➡「ツール」➡■➡「おサイフケータイ」➡■➡「ICカード設定」➡■▶

リーダー／ライターにかざしたときに各機能を起動させるかどうかを設定する	▶「外部起動設定」➡■➡操作用暗証番号を入力➡各機能を選択➡■➡「ON」／「OFF」➡■
ICカードの情報を確認する	▶「ICカードステータス」➡■ ● IC カードロック中は確認できません。
ロック完了通知メールを送信しない	▶「リモートロック」➡■➡操作用暗証番号を入力➡「メールリモートロック」➡■➡「通知設定」➡■➡「通知しない」➡■

S! GPSナビに関する設定

共通操作 [■]➡「ツール」➡[■]➡「S! GPSナビ」➡[■]➡「ナビ設定」➡[■]▶

地図のURLを登録する

▶「地図URL設定」➡[■]➡未登録の項目を選択➡[Y!]➡「URL編集」➡[■]➡URLを入力➡[■]

地図URLの表示名を編集する

▶「地図URL設定」➡[■]➡地図URLを選択➡[Y!]➡「表示名編集」➡[■]➡表示名を編集➡[■]

地図URLを編集する

▶「地図URL設定」➡[■]➡地図URLを選択➡[Y!]➡「URL編集」➡[■]➡「YES」➡[■]➡URLを編集➡[■]

- お買い上げ時に設定されている地図 URL は編集できません。

地図URLを削除する

▶「地図URL設定」➡[■]➡地図URLを選択➡[Y!]➡「削除」➡[■]➡「YES」➡[■]

- お買い上げ時に設定されている地図 URL は削除できません。

地図のURLを設定する

▶「地図URL設定」➡[■]➡地図URLを選択➡[■]

ナビアプリを選択する

▶「ナビアプリ選択」➡[■]➡設定したいナビアプリを選択➡[■]

- USIM カードの差し替えによってナビアプリが使用できなくなった場合は、オールリセットまたは本体メモリクリアを行ってください（13-33 ページ）。

測位機能をロックする

▶「測位機能ロック」➡[■]➡操作用暗証番号を入力➡「ON」➡[■]

位置情報の送信を設定する

▶「位置情報送信」➡[■]➡[ ]➡[■]➡操作用暗証番号を入力➡「毎回確認する」／「送信する」／「送信しない」➡[■]

アラーム登録に関する設定

共通操作 [■]➡「ツール」➡[■]➡「アラーム」➡[■]➡アラームを選択➡[■]➡基本項目(9-18ページ)を設定➡「鳴動設定」➡[■]▶

アラーム音量を変更する	▶「アラーム音量」➡[■]➡音量を調節➡[■]➡[✉](2回)➡「OK」➡[■]
バイブレーターの動作を変更する	▶「バイブ設定」➡[■]➡パターンを選択➡[■]➡[✉](2回)➡「OK」➡[■]
設定時刻に表示する画像を設定する	
オリジナル画像を設定時刻に表示する	▶「画像設定」➡[■]➡「オリジナル」➡[■]➡[✉](2回)➡「OK」➡[■]
データフォルダやメモリカードの画像を設定時刻に表示する	▶「画像設定」➡[■]➡「本体」／「メモリカード」➡[■]➡画像を選択➡[■]➡[✥]で画像の位置を調節➡[Y!]➡[■]➡[✉](2回)➡「OK」➡[■]

世界時計に関する設定

共通操作 [■]➡「設定」➡[■]➡「一般設定」➡[■]➡「時計設定」➡[■]➡「2都市時計設定」➡[■]▶

グリニッジ標準時との時差で都市を設定する	▶「都市1」／「都市2」➡[■]➡[Y!]➡「GMTオフセット」➡[■]➡[↕]で時差を選択➡[■](2回)
サマータイムを設定する	▶「都市1」／「都市2」➡[■]➡[Y!]➡「サマータイムON／OFF」➡[■]➡「ON」／「OFF」➡[■]

S!情報チャンネルに関する設定

共通操作 ■➡「エンタテイメント」➡■➡「S!情報チャンネル」➡■▶

お天気アイコンを待受画面表示しない	▶「お天気アイコン」➡■➡「表示設定」➡■➡「アイコン表示」➡■➡「表示しない」➡■
お天気アイコンの通知を設定する お天気アイコンが更新されたときにお知らせ一発メニューに表示するかどうかを設定します。	▶「お天気アイコン」➡■➡「表示設定」➡■➡「インフォメーション表示」➡■➡「表示する」／「表示しない」➡■

待受くーまんに関する設定

待受くーまんを「ON」に設定すると、3Dアニメーションのキャラクター「くーまん」が待受画面に表示され、季節や一日の時間帯などの条件に応じて、さまざまな姿や身振りでコメントをお伝えします。

待受くーまんを設定する	■➡「設定」➡■➡「待受くーまん」➡■➡「ON」／「OFF」➡■

- Languageで「English」または「自動選択」で日本語以外が設定されている場合や、S!速報ニュースの新着情報を選択している場合は、待受くーまんを表示できません。

S!ともだち状況に関する設定

共通操作 [■]➡「コミュニケーション」➡[■]➡「S!ともだち状況」➡[■]▶

私の状況の状態設定を編集する	▶[Y!]➡「設定」➡[■]➡「状態設定」➡[■]➡項目を選択➡[■]➡「アイコン」➡[■]➡アイコンを選択➡[■]➡「ラベル」➡[■]➡ラベルを入力➡[■]➡[シンプル✉]➡「YES」➡[■]
応答状況を一括設定する	▶[Y!]➡「設定」➡[■]➡「状態設定」➡[■]➡項目を選択➡[■]➡「一括設定」➡[■]➡項目を選択➡[■]➡[シンプル✉]➡「YES」➡[■]
メンバーを待受ウィンドウに登録する	▶[◀▶]でグループを選択➡[▲▼]でメンバーを選択➡[Y!]➡「待受ウィンドウ」➡[■](2回)➡「未登録」➡[■]
電話帳未登録者からの登録要求通知を無視する	▶[Y!]➡「設定」➡[■]➡「メンバー登録応答」➡[■]➡「電話帳のみ」➡[■]
すべての登録要求通知を無視する	▶[Y!]➡「設定」➡[■]➡「メンバー登録応答」➡[■]➡「応答しない」➡[■]

S!ともだち状況／S!一斉トークに関する設定

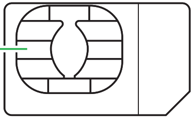
S!ともだち状況／S!一斉トークを利用できないようにする	[■]➡「設定」➡[■]➡「セキュリティ設定」➡[■]➡「IPサービス設定」➡[■]➡「OFF」➡[■]

- IPサービスを設定するには、あらかじめネットワーク自動調整（1-12ページ）を行う必要があります。

14 資料／付録

USIMカードのお取り扱い

USIMカードは、お客様の電話番号や情報などが記憶されたICカードです。本機のご利用にはUSIMカードが必要です。
- USIMカードにはSMSや電話帳を保存できます（4-19、13-35ページ）。
- USIMカードに保存したデータは、ほかのUSIMカード対応のソフトバンク携帯電話にもご利用いただけます。
- USIMカードを、他社製品のICカードリーダーなどに挿入して故障したときは、お客様ご自身の責任となります。当社は責任を負いかねますのであらかじめご注意ください。
- IC部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
- お手入れは乾いた柔らかい布などで拭いてください。
- USIMカードにラベルなどを貼り付けないでください。故障の原因となります。
- USIMカードに関するその他の内容については、USIMカードに付属の取扱説明書をご覧ください。



- USIMカードの所有権は当社に帰属します。
- 紛失・破損によるUSIMカードの再発行は有償となります。
- 解約の際は、USIMカードを当社にご返却ください。
- お客様からご返却いただいたUSIMカードは、環境保全のためリサイクルされます。
- USIMカードの仕様、性能は予告なしに変更する可能性があります。ご了承ください。また、別のUSIMカードを挿入すると、お買い上げ時に登録されているS!アプリがご利用できない場合があります。
- お客様がUSIMカードに登録された情報内容は、控えを取っておかれることをおすすめします。登録された情報内容が消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- USIMカードやソフトバンク携帯電話（USIMカード挿入済み）を盗難・紛失された場合は、必ず緊急利用停止の手続きを行ってください。詳しくは、**お問い合わせ先**（14-48ページ）までご連絡ください。

USIMカードの暗証番号（PIN／PIN2）

USIMカードには、PIN／PIN2と呼ばれる2種類の暗証番号があります。大切な暗証番号ですので、忘れないように別にメモなどに取り、他人に知られないように保管してください。
- PIN／PIN2は変更できます（11-5ページ）。
- お買い上げ時はPIN／PIN2とも「9999」に設定されています。

PIN

PINとは、第三者による本機の無断使用を防ぐための4～8桁の暗証番号です。PIN設定を「ON」にしている場合は、電源を入れたときにPINを入力しないと本機を使用することができません。

PIN2

PIN2とは、USIMカード内に保存されているデータを変更する場合などに使用する4～8桁の暗証番号です。

PINロック解除コード（PUK）

PINロック解除コード（PUK／PUK2）とは、PIN／PIN2ロック状態を解除するために使用する暗証番号です。間違ったPIN／PIN2を3回続けて入力すると、PIN／PIN2ロック状態になります。PINロック解除コードは、**お問い合わせ先**（14-48ページ）までご連絡ください。

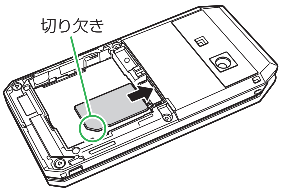
- 間違ったPINロック解除コードを10回続けて入力すると、USIMカードがロックされます（USIMロック）。USIMカードがロックされた場合は、ロックを解除する方法はありません。**お問い合わせ先**（14-48ページ）までご連絡ください。

USIMカードを取り付ける／取り外す

USIMカードの取り付け／取り外しは、電源を切り、電池パックを取り外してから行います。

USIMカードを取り付ける

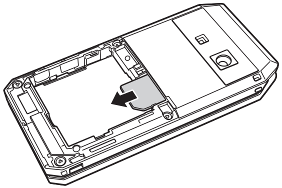
1 **IC部分（14-2ページ）を下にして、下図に示す向きにUSIMカードをまっすぐ差し込む**



2 **USIMカードが固定されるよう奥まで押し込む**

USIMカードを取り外す

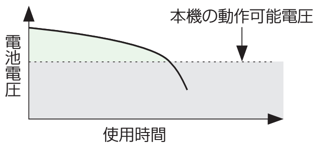
1 **USIMカードをスライドさせながら引き抜く**



- USIMカードを取り扱う際には、IC部分に触れたり、傷つけたりしないようにご注意ください。また、無理に取り付けたり取り外そうとすると、USIMカードが変形し破損の原因となります。
- 取り外したUSIMカードをなくさないようにご注意ください。

電池パックのお取り扱い

- お買い上げ時の電池パックは十分に充電されていません。必ず充電してからお使いください。
- 本機の電池パックはリチウムイオン電池を使用しています。使用時間にともなって下図のように徐々に電圧が下がる性質があります。



- 高温環境や低温環境では性能が低下し、使用時間が短くなります。また、高温下での使用は電池パックの寿命を短くすることがあります。
- 電池パック単体で保管する場合は、電池パックの端子部がショートしないようにケースなどに入れて、なるべく乾燥した涼しいところで保管してください。このとき、あまり充電されていない状態で保管することをおすすめします。
- 利用可能時間は充電・放電の繰り返しにより徐々に短くなります。利用可能時間が短くなったら新しい電池パックをお買い求めください。
- 環境保護のため、不要になった電池パックは、端子部を絶縁するためにテープを貼るかポリ袋に入れて**ソフトバンクショップ**またはリサイクル協力店にお持ちください。電池パックを分別回収している市町村の場合は、その条例に従って処分してください。
- 衝撃を与えたり、落としたりしないでください。

電池の消耗について

- 電池パックは使用しなくても長期保管しておくと徐々に放電していきます。月に10%～20%、半年で約半分程度の自然放電をします。
- 電波の弱い場所での通話や圏外表示での待受、モバイルライトの利用、S!アプリの起動などは、電池の消耗が多くなります。

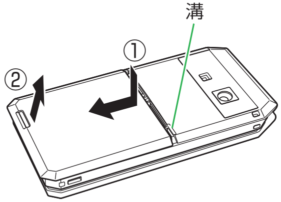
電池レベルについて

- ディスプレイの電池レベル表示（1-4ページ）は、ご使用の時間経過とともに変化します。電池レベル表示をご確認のうえ、充電または電池パック交換の目安にしてください。電池切れ（ ）になるとメッセージや電池アラーム音でお知らせし、約30秒後に電源が切れます。

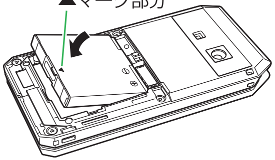
電池パックを取り付ける／取り外す

- 電池パックは、電源を切ってから取り外してください。

1 電池カバーの溝に近い箇所を押さえながらスライドさせ(①)、取り外す(②)

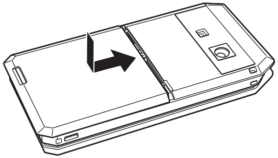


2 本体の端子部に電池パックの端子部を押し当てながら、電池パックを押し込む



- 電池パックを取り外す場合は、電池パックの▲マーク部分から持ち上げます。▲マーク部分以外から持ち上げようとすると、端子部が破損するおそれがあります。

3 電池カバーを取り付ける



ソフトウェア更新

本機のソフトウェアを更新する必要があるかどうかをチェックし、必要な場合にはネットワークを利用して更新することができます。

- ソフトウェアの更新には、通信料は発生しません。
- ソフトウェアの更新方法には、「今すぐ更新」と「予約更新」の2種類があります。

  今すぐ更新：すぐにソフトウェア更新を行います。

  予約更新：更新する日時を予約すると、予約した日時に自動的にソフトウェアが更新されます。
- ソフトウェア更新には時間がかかることがあります。
- ソフトウェア更新は、電池が十分に充電されている状態で実行してください。また、更新中には電池パックを取り外さないでください。
- ソフトウェア更新は、電波状態の良い環境で、移動せずに実行してください。
- ソフトウェア更新中は、ほかの機能は操作できません。また、ほかの機能が起動しているときはソフトウェア更新を行うことはできません。
- ソフトウェア更新は、本機に登録された電話帳、画像、サウンドなどを残したまま行うことができますが、本機の状態（故障・破損・水漏れなど）によってはデータの保護ができない場合があります。必要なデータはバックアップを取っていただくことをおすすめします。

- ソフトウェア更新に失敗した場合、本機が使用できなくなることがあります。ソフトバンクお客さまセンターの故障受付（14-48ページ）までご連絡ください。

ソフトウェアを更新する

1 ■→「ツール」→■→「ソフトウェア更新」→■→「YES」→■

2 「同意する」→■（2回）→交換機用暗証番号（1-16ページ）を入力→■→ ✉（決定）

- チェックの結果が表示されます。以降の操作は画面の指示に従ってください。

ソフトウェア更新が完了すると

ソフトウェアが更新されると、自動的に電源が入れ直されます。再起動後、更新情報の確認画面が表示されます。

予約更新を利用した場合

予約時刻になるとソフトウェア更新の確認画面が表示されます。■を押すか、そのまま約10秒間経過すると自動的にソフトウェア更新が実行されます。

- ほかの機能を操作しているときは、予約した日時にソフトウェア更新は実行されません。
- 予約日時に圏外表示の状態になった場合は、ソフトウェア更新は実行されません。

故障かな？と思ったら

現象	確認すること／対処方法
電源が入らない	電池パックは正しく取り付けられていますか？（14-5ページ）
	電池切れになっていませんか？（14-4ページ）
「充電器との接続を確認してください」と表示され、充電できない	充電端子や外部接続端子、電池パックの端子などが汚れていませんか？ 乾いた綿棒などで清掃してください。
電源を入れたあと、通常の操作ができない	PIN認証画面が表示されていませんか？ PIN設定を「ON」にしています。PINを入力してください。
	、「キー操作ロック」が表示されていませんか？ キー操作ロックが設定されています。操作用暗証番号を入力してください。
	「有効なUSIMカードを挿入してください」と表示されていませんか？ 電源を切り、USIMカードが正しく取り付けられていることを確認してください（14-3ページ）。
電話やTVコールがつながらない、またはメールやインターネットが利用できない	が表示されていませんか？サービスエリア外か電波の届きにくい場所にいませんか？ 電波の届く場所に移動してから、やり直してください。
	海外でご利用ではありませんか？ 海外でご利用になる場合は、事業者や国際設定（3G／GSM選択）の変更が必要です（13-22ページ）。
	内蔵アンテナ部分（1-3ページ）を手などで覆っていませんか？
	、「オフラインモード」が表示されていませんか？ オフラインモードを解除してください（1-15ページ）。
電話やTVコールがかけられない	市外局番からかけていますか？
	「現在電話がかかりにくくなっております」と表示されていませんか？ 回線が混み合っています。しばらくたってからもう一度かけ直してください。
	発信規制を設定していませんか？（3-17ページ）
電話やTVコールが着信しない	着信拒否を設定していませんか？（13-9ページ）
	転送電話サービスや留守番電話サービスで、「呼出なし」の設定をしていませんか？（3-10、3-11ページ）
	着信規制を設定していませんか？（3-17ページ）

現象	確認すること／対処方法
メールが送信できない	発信規制を設定していませんか？（3-17ページ）
メールが受信できない	着信規制を設定していませんか？（3-17ページ）
通話の途中に途切れたり、切れたりする	圏外が表示されていませんか？電波の届きにくい場所にいませんか？ 電波の届く場所に移動してください。
	内蔵アンテナ部分（1-3ページ）を手などで覆っていませんか？
ボタンを押しても、何も反応しない	、「キー操作ロック」が表示されていませんか？ キー操作ロックが設定されています。操作用暗証番号を入力してください。
おサイフケータイ®を利用できない	が表示されていませんか？ ICカードロックを解除してください（9-12ページ）。

標準方式

ボタン ＼ 文字入力モード	全角かな（漢字変換）※	半角カタカナ	全角英大文字 半角英大文字	全角英小文字 半角英小文字	全角数字 半角数字
1 .@ あ	あいうえおぁぃぅぇぉ	ｱｲｳｴｵｧｨｩｪｫ	.@－＿1	.@－＿1	1
2 ABC か	かきくけこ	ｶｷｸｹｺ	ABC2	abc2	2
3 DEF さ	さしすせそ	ｻｼｽｾｿ	DEF3	def3	3
4 GHI た	たちつてとっ	ﾀﾁﾂﾃﾄｯ	GHI4	ghi4	4
5 JKL な	なにぬねの	ﾅﾆﾇﾈﾉ	JKL5	jkl5	5
6 MNO は	はひふへほ	ﾊﾋﾌﾍﾎ	MNO6	mno6	6
7 PQRS ま	まみむめも	ﾏﾐﾑﾒﾓ	PQRS7	pqrs7	7
8 TUV や	やゆよゃゅょ	ﾔﾕﾖｬｭｮ	TUV8	tuv8	8
9 WXYZ ら	らりるれろ	ﾗﾘﾙﾚﾛ	WXYZ9	wxyz9	9
0 +-、。わ	わをんー、。	ﾜｦﾝｰ､｡	～／？！0	～／？！0	0
＊ ゛゜ 絵	カスタム・絵文字・顔文字・濁点 半濁点・長音（ー）・読点（、）・句点（。）	カスタム・濁点・半濁点 長音（-）・読点（､）・句点（｡）	カスタム・絵文字・顔文字		カスタム・絵文字 顔文字
# A/a 記号	記号・英数字・アドレス 大文字・小文字切り替え	記号・英数字・アドレス 大文字・小文字切り替え	記号・英数字・アドレス 大文字・小文字切り替え		記号・英数字 アドレス
■	入力中の文字を確定／入力を終了				入力を終了
✥	カーソルの移動、□で改行 □で未確定文字変換	カーソルの移動	カーソルの移動 □で改行		
クリア/メモ	入力した文字の削除				
TV 文字	逆順で表示				—

※ ユーザ辞書（2-15ページ）の読み仮名入力時は、全角かな、長音（ー）のみ入力できます。

ポケベル方式

入力方式を「ポケベル入力」に変更します。2つの数字を組み合わせて1つの文字にします。組み合わせは以下のとおりです。

先に押すボタン ＼ あとに押すボタン	1 .@あ	2 ABCか	3 DEFさ	4 GHIた	5 JKLな	6 MNOは	7 PQRSま	8 TUVや	9 WXYZら	0 わ
1 .@あ	あ	い	う	え	お	A	B	C	D	E
2 ABCか	か	き	く	け	こ	F	G	H	I	J
3 DEFさ	さ	し	す	せ	そ	K	L	M	N	O
4 GHIた	た	ち	つ	て	と	P	Q	R	S	T
5 JKLな	な	に	ぬ	ね	の	U	V	W	X	Y
6 MNOは	は	ひ	ふ	へ	ほ	Z	?	!	ー	／
7 PQRSま	ま	み	む	め	も	¥	&			
8 TUVや	や	(	ゆ	)	よ	＊	#			
9 WXYZら	ら	り	る	れ	ろ	1	2	3	4	5
0 わ	わ	を	ん	゛	゜	6	7	8	9	0

- （緑色の欄）は、入力後に # A/a記号 を押して、大文字と小文字を切り替えられます。
- A、aの場合、すべて半角になります。
- A、a、A、aの場合、ひらがなはカタカナになります。
- a、aの場合、英字は小文字で入力されます。

ポケベル方式で入力する

例：「よしお」を入力する

1 **文字の入力画面で** 8 TUVや 5 JKLな ➡ 3 DEFさ 2 ABCか ➡ 1 .@あ 5 JKLな ➡ ■

資料／付録

14

シンプルモード機能一覧

シンプルモードで利用できる機能は以下のとおりです。

- シンプルモードで利用できない機能を使用したい場合は、通常メニューを表示してください（2-26ページ）。
- シンプルモードで設定した内容は通常メニューにも反映されます。

シンプルメニュー

項目		内容	参照ページ
設定		「設定」の表を参照	14-14
自分の電話番号	**名前**	通常モードと同様の機能	3-3
	ヨミガナ		3-3
	電話番号		3-3
	Eメールアドレス		3-3
	全ての項目	通常モードのオーナー情報メニューをすべて表示	3-3
ツール	**TV**	通常モードと同様の機能	6-2
	アラーム	登録件数は6件まで	9-18
	メモ帳	通常モードと同様の機能	9-8
	電卓		9-20
	辞書		9-20
	カレンダー	1か月表示のみ スケジュールの登録、編集、削除は不可	9-4
	バーコードリーダー	通常モードと同様の機能	9-25
	キッチンタイマー		9-21
	S! GPSナビ		9-14
	くーまんの部屋		9-26
	全てのツール	通常モードのツールメニューをすべて表示	9章、13章、14章
通常のメニュー		シンプルモードを終了せずに、通常メニューを表示	2-26

項目		内容	参照ページ
電話帳	電話帳	通常モードと同様の機能	2-19
	TVコール発信		3-7
	新規登録		2-17
	通話履歴		3-9
	グループ設定		13-35
	全てのメニュー	通常モードの電話帳メニューをすべて表示	2章
電話帳を検索		通常モードと同様の機能	2-19
電話帳へ登録			2-17
メール	メールボックス		4-10
	新規作成		4-4、4-6
	新着メール受信		4-8
	下書き		4-10
	テンプレート		4-5
	未送信ボックス		4-10
	全てのメニュー	通常モードのメールメニューをすべて表示	4章
メールを読む	送受信メール	通常モードと同様の機能	4-10
	下書き		4-10
	未送信ボックス		4-10
メールを書く	新規作成		4-4、4-6
	テンプレート		4-5

■は、選択したメニューパターンによって表示が異なります。

項目		内容	参照ページ
マナーモード		マナーモードの設定／解除	1-14
アラーム		登録件数は6件まで	9-18
カメラ	**モバイルカメラ**	通常モードと同様の機能	7-3
	デジタルカメラ		7-3
	ビデオカメラ		7-5
	全てのメニュー	通常モードのカメラメニューをすべて表示	7章
データフォルダ		通常モードと同様の機能	2-22
Yahoo!ケータイ	**Yahoo!ケータイ**		5-3
	ブックマーク	セキュリティロックの設定／解除は不可	5-6
	画面メモ	通常モードと同様の機能	5-6
	URL入力		5-3
	製造番号通知		13-19
	全てのメニュー	通常モードのYahoo!ケータイメニューをすべて表示	5章

■は、選択したメニューパターンによって表示が異なります。

シンプルメニュー「設定」で利用できる機能

項目		内容	参照ページ
待受表示	壁紙	通常モードと同様の機能	2-7
	時計／カレンダー	ミニ時計の設定は不可	2-8
	待受くーまん	通常モードと同様の機能	13-43
文字設定	文字の種類		13-5
	文字サイズ	操作画面の設定は大／中のみ設定可能	13-5
音・バイブ設定	着信設定	音声着信／ TVコール着信／メール受信のみ設定可能	13-11
	受話音量	通常モードと同様の機能	3-12
	ボタン確認音量		13-13
マナーモード設定	マナーモードON／OFF	マナーモードの設定／解除	1-14
	マナーモード切替	マナーモードの切替（オリジナルマナーの設定内容の変更は不可）	13-11
ミニツール設定	ミニツール	通常モードと同様の機能	13-3
	ミニフォト		13-4
留守番・転送	留守番ON		3-11
	全てOFF		3-11
	留守番再生		3-11
	簡易留守録		3-6

項目		内容	参照ページ
セキュリティ設定	キー操作ロック	通常モードと同様の機能	11-3
	着信拒否		13-9
	迷惑メール設定		13-16
	暗証番号変更		11-2
時計設定	日時設定		1-13
	12h／24h設定		1-13
	2都市時計設定		9-19
国際設定	3G／GSM選択		13-22
	事業者設定	事業者の優先度設定、新規登録は不可	13-22
ワンタッチ登録		それぞれのソフトボタンに電話帳を登録し、ソフトボタンから発信／メール送信が可能	2-27
全ての設定		通常モードの設定メニューをすべて表示	12章、13章
シンプルモード解除		シンプルモードを解除	2-6

待受画面から利用できる機能

操作	項目	内容	参照ページ
■	シンプルメニュー	「シンプルメニュー」を参照	2-5
■長押し	誤動作防止設定	通常モードと同様の機能	11-3
■ 0	自分の電話番号	シンプルメニューの「自分の電話番号」を表示	3-3
上	待受ウィンドウ	通常モードと同様の機能	2-8
上長押し	カレンダー		9-4
下	電話帳を検索		2-19
左	発信履歴		3-9
左長押し	メール送信履歴		4-13
右	着信履歴		3-9
右長押し	メール受信履歴		4-13
シンプル、Y!	登録されている電話帳の利用	ワンタッチ登録されている電話帳に発信、TVコール、メール作成	2-27
シンプル長押し	シンプルモード解除	シンプルモードを解除	2-6
Y!長押し	携帯デコ用バーコードリーダー起動	通常モードと同様の機能	2-32
TV	テレビ起動		6-3
ショートカット	ショートカットメニュー	ショートカットメニューの登録は不可	2-4
ショートカット長押し	お知らせ一発メニュー	通常モードと同様の機能	1-6
クリア/メモ	簡易留守録／録音メッセージ再生		3-6
クリア/メモ長押し	簡易留守録設定／解除		3-6
# A/a記号長押し	マナーモード設定／解除		1-14
イルミ／カメラ※	サブディスプレイ表示切替		1-5
イルミ長押し	キラキライルミ点滅		13-6
カメラ	カメラ起動		7-3
カメラ長押し	ムービー起動		7-5
カメラ長押し※	サイドキー設定で設定されている機能の起動		2-4

※本機を閉じた状態での操作です。

主な仕様

周波数範囲	3G	1920～2170MHz
	GSM900	880～960MHz
	DCS1800	1710～1880MHz
	PCS1900	1850～1990MHz
連続通話時間	3G	約250分（キラキライルミOFF時）
	TVコール	約120分
	GSM	約190分（キラキライルミOFF時）
連続待受時間	3G	約490時間
	GSM	約320時間
充電時間		約120分
折りたたみ時のサイズ（W×H×D）		約50×約103×約15mm
最大出力	3G	Class3　0.25W
	GSM900	Class4　2W
	DCS1800	Class1　1W
	PCS1900	Class1　1W
質量		約111g

- 上記は、電池パック装着時の数値です。
- 連続通話時間とは、充電を満たした新品の電池パックを装着し、電波が正常に受信できる静止状態から算出した平均的な計算値です。
- 連続待受時間とは、充電を満たした新品の電池パックを装着し、本体をサブディスプレイが見えるように閉じた状態で通話や操作をせず、電波が正常に受信できる静止状態から算出した平均的な計算値です。電波の届きにくい場所（ビル内、車内、カバンの中など）や、圏外表示の状態での待受では、ご利用時間が約半分以下になることがあります。また、使用環境（充電状態、気温など）によってはご利用時間が変動することがあります。連続待受時間は国際設定（3G／GSM選択）を「3G一日本／海外」に設定した場合の値です。
- 電池の利用可能時間は、電波が安定した状態で算出した当社計算値です。電波の弱い場所での通話や、圏外表示での待受は電池の消耗が多いため、ご利用時間が半分以下になることがあります。なお、利用可能時間は充電・放電の繰り返しにより徐々に短くなります。利用可能時間が短くなったら新しい電池パックをお買い求めください。

- モバイルライトを使用した撮影のご利用が多い場合、連続通話時間および連続待受時間は短くなります。
- S!アプリを起動させた状態では、著しく通話時間および待受時間が短くなる場合があります。
- メインディスプレイの照明が点灯している状態でのご利用（Yahoo!ケータイご利用時など）が多い場合は、連続通話時間および連続待受時間は短くなります。
- 液晶ディスプレイは、ドット落ち（画素欠け）や常時点灯する画素がある場合もありますので、あらかじめご了承ください。

急速充電器（オプション品）

入力電圧	AC100～240V、50／60Hz
充電可能温度	5～35℃

機能別仕様

共通機能／操作

文字入力

ユーザ辞書	100件（同じ読み仮名は4件）、登録語句12文字、読み仮名8文字
クリップボード	20件

電話帳

電話帳登録	1,000件
名前	姓16文字、名16文字
ヨミガナ	姓16文字、名16文字
電話番号	5件、32桁
Eメールアドレス	5件、128文字
住所	郵便番号20桁、国名32文字、都道府県・市町村・番地・住所付加情報各64文字
役職	32文字
会社名	32文字
URL	128文字
メモ	256文字
グループ	20グループ、グループ名16文字

データフォルダ

メモリ容量	約51Mバイト※1、2,500件※2
ファイル名	32文字

※1 削除できるデータをすべて削除した場合に利用可能な空き容量。データフォルダはS!アプリライブラリとメモリを共有しています。
※2 S!アプリと生活アプリを除いた件数。S!アプリと生活アプリは合わせて100件まで保存できます。

その他

待受ウィンドウ	メンバーリスト登録5人
ショートカットメニュー	40件（登録済み13件）

電話

発信履歴・着信履歴		各20件
簡易留守録		5件、1件あたり30秒
通話中録音		1件あたり60秒
通話中番号メモ		5件、32桁
国際電話サービス	国番号リスト	20か国（登録済み17か国）
プッシュトーン送出		32桁

メール

メモリ容量	受信メール	約5Mバイト、2,000件
	送信メール・未送信ボックス	約1.5Mバイト、600件
	下書き	約700Kバイト、60件
宛先		To／Cc／Bcc合わせて20件、電話番号24桁、Eメールアドレス254文字
S!メール本文		全角約15,000文字／半角約30,000文字
添付ファイル		約300Kバイト（宛先・件名・本文を含む）
SMS本文		全角70文字／半角カタカナ70文字／半角英数字160文字
メールボックス		受信メール・送信メール各20フォルダ（一般フォルダ、フォルダ1～17、イドコロフォルダ、くーまんフォルダ）
デルモジ表示		150文字

インターネット

通信速度	受信最大3.6Mbps／送信最大384kbps（3Gハイスピードエリア内）
ブックマーク	50件
履歴（URL）	10件

テレビ

視聴予約	5件
TVリンク登録	50件

カメラ／静止画編集

有効画素数		196万画素
保存形式		静止画JPEG、動画MPEG-4
静止画編集	ファイル形式	JPEG（2.0Mバイト以下）、PNG（1Mバイト以下）
	画像サイズ	W16×H16～W240×H400

静止画撮影モード

撮影モード	画像サイズ	最大ズーム
モバイルカメラ	W240×H400	約4倍
	W240×H320	約4.9倍
	W144×H176	約8.3倍
	W120×H160	約9.3倍
	W112×H112	約10.5倍
	W96×H128	約12倍
デジタルカメラ	W1600×H1200	―
	W1280×H960	約1.3倍
	W640×H480	約2.5倍
	W400×H240	約4倍

動画録画モード

録画モード	録画サイズ	最大ズーム	最大録画時間
ビデオカメラ	W320×H240	約2.5倍	約20分
ムービーメール	W176×H144	約2.5倍	約30秒（ファイン画質） 約50秒（ノーマル画質） 約60秒（エコノミー画質）
ムービー写メール	W128×H96	約4.1倍	約5秒

メディアプレイヤー

プレイリスト	本体とメモリカードに各10件、1プレイリストあたり50曲
マイライブラリプレイリスト	50曲
再生履歴	20件

再生可能データ

- 以下の条件を満たしていても、ファイルによっては再生できない場合があります。
- 以下のビットレート以外のファイルでも再生できる場合がありますが、動作を保証するものではありません。

	ファイル形式	ビットレート	サンプリング周波数
本体	AMR	4.75～12.2kbps	8kHz
	MPEG-4 AAC-LC	16～128kbps	16～48kHz
	HE-AAC		

- **AACデータについて**
  - ・音楽をAACデータに変換できるソフトウェアが必要です。
  - ・当社では、特定のソフトウェアの動作保証はしておりません。
  - ・ソフトウェアの仕様や使用方法については、ソフトウェア提供各社のホームページなどでご確認ください。

S!アプリ

本体メモリ容量	約51Mバイト※1、100件※2

※1 S!アプリライブラリはデータフォルダとメモリを共有しています。
※2 S!アプリと生活アプリを合わせた件数です。

ツール

メモ帳	20件、1件あたり256文字
カレンダー	400件(1日最大100件)、2000年1月2日～2015年12月30日
予定リスト	100件、2000年1月2日～2015年12月30日
時間割	1日8時限、月曜日～土曜日
辞書	国語辞書約4万語、英和辞書約6万5千語、和英辞書約3万6千語
ボイスレコーダー	1件あたり最大90分
おサイフケータイ	ロック用電話番号8件、ロック通知アドレス2件、残高表示リスト8件
世界時計	2都市、都市名13文字
S! GPSナビ	位置履歴20件
イドコロメール	お知らせリスト5件、出発到着エリアリスト7件
S!情報チャンネル	バックナンバー7件、3Mバイト
電子ブック	ブックサーフィン®:CCF (.CCF)、ケータイ書籍:XMDF（.ZBK、.ZBF、.ZBS）
バーコードリーダー	QRコードデータ10件

コミュニケーションサービス

S!ともだち状況

S!ともだち状況メンバーリスト	30件、1グループあたり10人

S!一斉トーク

通話参加	自分を含め11人
発言時間	1回あたり30秒
S!一斉トークリスト	50件、1グループあたり10人

通信／バックアップ

赤外線通信

通信方式	IrMC1.1
通信距離	約20cm

Bluetooth®

通信方式	Bluetooth®標準規格Ver.1.2
出力	Bluetooth®標準規格Power Class2
見通し通信距離	約10m以内※1
対応プロファイル※2	HFP (Hands-Free Profile) HSP (Headset Profile) DUN (Dialup Networking Profile) OPP (Object Push Profile) FTP (File Transfer Profile)※3 A2DP (Advanced Audio Distribution Profile) AVRCP (Audio/Video Remote Control Profile)
使用周波数帯	2.4GHz (2.402GHz～2.480GHz)
デバイス検索	8件
デバイス登録	20件

※1 通信機器間の障害物や電波状況などにより変化します。
※2 Bluetooth®対応機器間の通信目的に応じた仕様のことで、Bluetooth®標準規格で定められています。
※3 サーバー機能のみサポートされています。

メロディ一覧

お買い上げ時に登録されているメロディは以下のとおりです。

着信音（固定メロディ）

- 効果音のボタン確認音には設定できません。

タイトル	作曲者名
マイスタージンガー	WAGNER RICHARD WILHELM
いつか王子様が	CHURCHILL FRANK E
アロハオエ	ハワイ民謡
おもちゃの兵隊	JESSEL LEON
ジュピター	HOLST GUSTAV
ハープ協奏曲	HAENDEL GEORG FRIEDRICH
ハバネラ	BIZET GEORGES
ムーンライトセレナーデ	MILLER GLENN （US 1）
黒電話	東芝オリジナル
ニュース速報	東芝オリジナル
電子音1	東芝オリジナル
電子音2	東芝オリジナル
電子音3	東芝オリジナル
電子音4	東芝オリジナル
お電話です	東芝オリジナル
メールご覧ください	東芝オリジナル
Phone Call	東芝オリジナル
You've got mail!	東芝オリジナル
目覚まし時計	東芝オリジナル
鳩時計	東芝オリジナル

メール

機能	初期値
メールボックス	ワイド表示:ワイド表示ON、フォルダ表示:フォルダ表示、送受信表示：送受信別、件名／アドレス：アドレス表示、リスト表示：リストのみ、振分設定：設定なし（くーまんメールとイドコロメールを除く）、セキュリティロック：解除する、自動削除設定（受信メール：設定する、送信メール：設定する）
表示設定	文字サイズ:小さめ、スクロール単位:1行単位、アドレス表示（メインディスプレイ：全て表示、サブディスプレイ：全て表示）
メール作成設定	署名設定：署名なし、初期メールタイプ：SMS、メール切替通知：表示する
送信設定	確認画面設定：表示する、確認バイブ設定：ON、配信確認：確認しない、有効期限（SMS：指定なし、S!メール:指定なし）、重要度:普通、配信時間指定：すぐに配信、返信先設定：OFF、SMSセンター番号：USIMカードに登録されている番号
受信設定	自動受信設定（国内ネットワーク：自動受信、海外ネットワーク：自動受信）、自動展開（画像ファイル：表示する、音ファイル：再生しない）、迷惑メール設定（迷惑メール振分：振分けない、振分先：フォルダ17）
デルモジ表示設定	自動再生：OFF、文字色・背景色：パターン1
3Dメール表示設定	ON

Yahoo!ケータイ

機能	初期値	
ブラウザ設定	文字サイズ：小さめ（携帯サイトブラウザ）／極小（PCサイトブラウザ）、スクロール単位：1行、テキストブラウズ設定（イメージ:取得する、サウンド：取得する）、警告画面表示（PCサイトブラウザ：表示する、携帯サイトブラウザ：表示する）	
	セキュリティ設定	製造番号通知：通知する、Referer送出：送出する、Cookie設定：有効にする、スクリプト設定：接続時確認（携帯サイトブラウザ）／実行する（PCサイトブラウザ）、認証情報保持：ブラウザ終了で破棄、サーバー証明書：表示する
	保存先設定：本体	

エンタテイメント

機能	初期値
S!速報ニュース	自動更新設定（速報：自動更新なし、一般：自動更新なし、S!ループ：自動更新なし）、画像取得設定：取得する
お天気アイコン	アイコン表示：表示する、インフォメーション表示：表示する
くーまんの部屋	くーまんデータ：サムネイル表示

TV

機能	初期値
TV視聴	字幕：ON、音声切替え：主音声、画面設定（明るさ:明るさ3、画質設定:ノーマル、輪郭強調:弱い、エコモード：OFF)、データ放送設定（接続確認:確認する、セキュア通信確認:確認する、メモリアクセス確認：確認しない、位置情報送信：毎回確認する、製造番号通知：通知しない、保存先設定：本体)、オフタイマー：OFF、出力先設定:スピーカー／イヤホン、画面表示設定:フルスクリーン、音量設定：VOL12

カメラ

機能	初期値
静止画撮影	撮影モード：モバイルカメラ、画像サイズ（モバイルカメラ:W240×H400、デジタルカメラ:W1280×H960)、美肌（モバイルカメラ：ON、デジタルカメラ：OFF)、自分撮り設定：OFF、夜景：OFF、連写モード：OFF、フレーム撮影：OFF、アイコン表示切替：表示あり、保存先設定：本体、ファイル名設定：日時、自動保存設定：OFF、画質：ファイン、画像効果：OFF、日付スタンプ:OFF、日付スタンプ文字色:白文字黒フチ、モバイルライト：OFF、ホワイトバランス:オート、色調調整:標準、タイマー撮影:OFF、フォーカスモード:オート、グリッド線：OFF、地域設定：自動、シャッター音：パターン1、テンキーショートカット：ON、露出補正：±0.0EV

<table>
<tr><th>機能</th><th colspan="2">初期値</th></tr>
<tr><td rowspan="3">動画撮影</td><td colspan="2">録画モード：ムービーメール、自分撮り設定：OFF、スクリーン表示切替：ノーマルスクリーン表示、アイコン表示切替:表示あり、音声録音:ON、保存先設定:本体、ファイル名設定:日時、自動保存設定（ビデオカメラ：ONに固定、ムービーメール／ムービー写メール：OFF）</td></tr>
<tr><td>画質</td><td>ビデオカメラ：ノーマル、ムービーメール：ノーマル、ムービー写メール：エコノミーに固定</td></tr>
<tr><td colspan="2">画像効果：OFF、モバイルライト：OFF、ホワイトバランス:オート、色調調整:標準、タイマー撮影：OFF、地域設定：自動、開始／終了音：パターン1、テンキーショートカット：ON、プレビュー設定：ON、露出補正：±0.0EV</td></tr>
<tr><td>バーコードリーダー</td><td colspan="2">露出補正：±0.0EV</td></tr>
</table>

S!アプリ

機能	初期値
S!アプリ設定	待受設定：OFF、開始時間：3秒、着信優先動作設定（音声着信:着信動作優先、TVコール着信:着信動作優先、メール受信：通知のみ、アラーム通知：アラーム動作優先)、音量設定：レベル3、バックライト設定（ON／OFF：通常設定連動、点滅設定：ON)、バイブ設定：ON

ツール

<table>
<tr><th>機能</th><th colspan="2">初期値</th></tr>
<tr><td>アラーム</td><td colspan="2">アラーム音：時刻読上げ、アラーム音量：レベル3、バイブ設定：OFF、鳴動時間：60秒、画像設定:オリジナル、起動設定:1回のみ、スヌーズ：OFF</td></tr>
<tr><td>電卓</td><td colspan="2">税率設定：5%</td></tr>
<tr><td rowspan="4">カレンダー</td><td>スケジュール作成</td><td>アラーム設定:OFF、表示／非表示:表示する、繰り返し：繰り返しなし、カテゴリ：カテゴリなし</td></tr>
<tr><td colspan="2">休日設定(日曜日:赤、月～金曜日:黒、土曜日:青)</td></tr>
<tr><td>お知らせ君</td><td>お知らせ君：OFF、表示内容設定：当日の予定、アラーム音：パターン1、アラーム音量：レベル3、バイブ設定：OFF、鳴動時間：60秒、起動設定：1回のみ</td></tr>
<tr><td colspan="2">カレンダーロック:解除する、スタート表示:1ヶ月、文字色：白文字黒フチ</td></tr>
<tr><td rowspan="4">予定リスト</td><td>予定作成</td><td>アラーム設定：OFF、表示／非表示：表示する、優先度：普通、状態：未消化</td></tr>
<tr><td colspan="2">表示切替：全件表示、ソート：期限日時順</td></tr>
<tr><td>お知らせ君</td><td>お知らせ君:OFF、表示内容設定:当日の予定、アラーム音：パターン1、アラーム音量：レベル3、バイブ設定：OFF、鳴動時間：60秒、起動設定：1回のみ</td></tr>
<tr><td colspan="2">予定リストロック：解除する</td></tr>
</table>

機能	初期値
時間割	背景色：OFF、文字色：白文字黒フチ
キッチンタイマー	10秒
ボイスレコーダー	保存先設定：本体
待受フォトスタンド	ON／OFF：OFF、テンプレート：カレンダー、画像設定：固定、表示時間：60分
おサイフケータイ®（ICカード設定）	ICカードロック：OFF、メールリモートロック（ON／OFF：OFF、通知設定：通知する、ロック通知アドレス：送信元へ返信）、電話リモートロック（ON／OFF：OFF、着信回数：3回）、外部起動設定（ブラウザ、メール、バイブ、メッセージ、S!アプリ）：ON、残高表示設定：OFF
S! GPSナビ	地図URL設定：NAVITIME (http://map.navitime.jp)、ナビアプリ選択:NAVITIME、測位機能ロック：OFF、位置情報送信：毎回確認する

データフォルダ

機能	初期値
データフォルダ	表示切替（表示形式：サムネイル（3×3）／サムネイル（5×5）（マイ絵文字フォルダのみ）、ソート：日付降順）、セキュリティロック：OFF

メディアプレイヤー

機能	初期値
オーディオ	ソート（全曲一覧：日付降順、アーティスト別：タイトル昇順、アルバム別：トラック番号順、フォルダ別：タイトル昇順）、出力先設定：スピーカー／イヤホン、背景設定：オリジナル、プレイモード：全曲再生、サラウンド：OFF、イコライザ：Flat、ボイスキャンセル：OFF
ムービー	リンク表示設定：ON

コミュニケーション

機能	初期値
S!ともだち状況	私の状況：オフライン、メンバー登録応答：常に応答、応答状況（電話：応答OK、メール：返信OK、S!一斉トーク：参加OK）、状態設定：ごきげん
S!一斉トーク	スピーカー設定：ON

電話帳

機能	初期値
電話帳	検索切替：タブ・ヨミガナ検索
個別設定	着信ランプ：通常設定連動、着信音量：通常設定連動、着信音：通常設定連動、バイブ設定：通常設定連動、鳴動時間：通常設定連動、メールフォルダ設定：設定なし、シークレット：OFF、サブディスプレイ：通常設定連動
グループオプション	着信ランプ：通常設定連動、着信音量：通常設定連動、着信音：通常設定連動、バイブ設定：通常設定連動、鳴動時間：通常設定連動、メールフォルダ設定：設定なし
S!電話帳バックアップ	自動同期設定：OFF、同期タイプ：通常同期
設定	保存先設定：本体、電話帳使用禁止：禁止しない

設定

音・バイブ設定

機能	初期値	
カチャブル	不在着信：ON、メール：ON、配信確認：ON、お知らせ：ON、S!一斉トーク：ON、状況通知：ON	
通常モード	着信設定	着信音：パターン1、着信音量：レベル3、バイブ設定（バイブパターン）：OFF、フィーリング設定：ON、鳴動時間：5秒
	サウンド音量：レベル3、受話音量：レベル5、スピーカー音量：レベル5、電池アラーム音：ON	
	効果音	音選択：オリジナル（ボタン確認音：オリジナル1）、音量：レベル1（ボタン確認音：サイレント）
マナーモード	マナーモード：解除、マナーモード切替：サイレント	
	サイレント	音量：サイレント、バイブ設定：パターン1、フィーリング設定：通常設定連動、効果音：OFF、電池アラーム音：OFF、簡易留守録：通常設定連動
	アラーム	音量（アラーム音量以外）：サイレント、バイブ設定：パターン1、アラーム（アラーム音：通常設定連動、アラーム音量：通常設定連動、バイブ設定：通常設定連動）、フィーリング設定：通常設定連動、効果音：OFF、電池アラーム音：OFF、簡易留守録：通常設定連動

機能	初期値	
マナーモード（つづき）	運転中モード	音量：サイレント、バイブ設定：OFF、フィーリング設定：OFF、効果音：OFF、電池アラーム音：OFF、簡易留守録：ON
	オリジナルマナー1～3	音量：サイレント、バイブ設定：パターン1、フィーリング設定：ON、効果音：OFF、電池アラーム音：OFF、簡易留守録：ON

ディスプレイ設定／待受くーまん

機能	初期値
待受表示	壁紙：プリセット画像、時計／カレンダー：1行デジタル、待受ウィンドウ：ON（手動）、サブディスプレイ：アイコン＋時計
画面表示設定	画面デコ（アイコン）：オリジナル、画面デコ（ウィンドウ）：オリジナル、着信イラスト：オリジナル、メールアニメ：オリジナル、ダウンロード中：オリジナル、ウェイクアップ：オリジナル、シャットダウン：オリジナル
ミニツール設定	ミニツール：プリセット
着信時表示	顔写真：ON、サブディスプレイ：ON
ワイド表示設定	待受表示：ON、メール作成：ON、メール一覧：ON
文字設定	文字の種類：ゴシック、文字サイズ（操作画面：中、メール閲覧：小さめ、携帯ブラウザ：小さめ、PCブラウザ：極小、文字入力：小さめ）、文字色：パターン1

機能		初期値
バックライト設定		省電力：15秒、スターイルミ（カラー：ターコイズ、照明時間：5秒）、ディスプレイ（照明時間：5秒、明るさ：明るさ3）、メディアプレイヤー：常時ON
ランプ設定	お知らせランプ	不在着信：ガーネット、メール：エメラルド、配信確認：サファイア、着信お知らせ：アメジスト、S!一斉トーク不在：ブルートパーズ、状況通知：シトリン
	着信ランプ	音声着信：ガーネット、TVコール着信：エメラルド、メール受信（カラー：サファイア、フィーリング設定：ON）、配信確認受信：アメジスト、着信お知らせ：シトリン、S!一斉トーク着信：ブルートパーズ、状況通知：シトリン
キラキライルミ	設定	音声着信：ウェーブ4、TVコール着信：ウェーブ4、メール受信：ウィンク4、配信確認：ウィンク4、本体オープン：キラメキ4、本体クローズ：キラメキ4、通話中：ダンス4、サイドキー：ウェーブ4
	オリジナルイルミ作成	名称編集：オリジナル1～8、カラー作成：緑15、赤0、イルミパターン：ウェーブ1
事業者名表示		OFF
待受くーまん		OFF

一般設定

機能	初期値
時計設定	12h／24h設定：24h、2都市時計設定（都市1：東京、都市2：東京、メイン都市切替：都市1、サマータイムON／OFF：OFF）
サブメニュー履歴	表示する
Language	日本語
マルチファンクションボタン	：待受ウィンドウ、：電話帳、：発信履歴、：着信履歴
サイドキー設定	マナーモード

セキュリティ設定

機能	初期値
キー操作ロック	本体クローズ：OFF、省電力：OFF、パワーオフ：OFF
機能ロック	電話帳：禁止しない、カレンダー：解除する、予定リスト：解除する、通話履歴：解除する、メール送受信履歴：解除する
シークレットモード	表示しない
迷惑メール設定	迷惑メール振分：振分けない、振分先：フォルダ17
暗証番号変更	9999
IPサービス設定	ON
制限モード	インターネット規制：OFF

通話設定

機能	初期値	
国際設定	3G／GSM選択：3G－日本／海外	
	国際コード：0046010	
	国番号リスト	日本（81）、イギリス（44）、イタリア（39）、スイス（41）、スペイン（34）、ドイツ（49）、ポルトガル（351）、オランダ（31）、フランス（33）、モナコ（377）、アメリカ合衆国（1）、スウェーデン（46）、オーストラリア（61）、中国（86）、香港（852）、台湾（886）、韓国（82）
	事業者設定：自動	
簡易留守録	留守録設定：OFF、応答時間設定：18秒	
イヤホンマイク設定	自動応答（ON／OFF：OFF、時間指定：10秒）、発信先設定：OFF、マイク切替：イヤホンマイク	
応答設定	オープン通話：OFF、エニーキーアンサー：OFF	
TVコール設定	代替画像：OFF、受信画質：標準、保留設定（通話中保留：プリセット画像、応答保留：プリセット画像）、音声ミュート設定：OFF、スピーカーホン：ON、自動応答：OFF、自画像確認：OFF	
着信拒否	電話番号指定：許可、電話帳以外：許可、非通知：許可、公衆電話：許可、通知不可：許可	
オフラインモード	OFF	
発信者番号通知	OFF	

外部接続

機能	初期値
Bluetooth®	ON／OFF：OFF、マイデバイス設定（公開設定：公開、ハンズフリー設定：プライベートモード）
赤外線通信	ON／OFF：OFF
USB	接続設定：接続時確認、電池充電：ON

優先動作設定

機能	初期値
操作中	メール受信：割り込み、配信確認受信：バックグラウンド
ムービー録画中	メール受信：バックグラウンド、配信確認受信：バックグラウンド
メディアプレイヤー	着信優先
ボイスレコーダー	メール受信：バックグラウンド、配信確認受信：バックグラウンド
S!アプリ	音声着信：着信動作優先、TVコール着信：着信動作優先、メール受信：通知のみ、アラーム通知：アラーム動作優先
S!一斉トーク	S!一斉トーク優先
TV	アラーム通知：アラーム動作優先

文字入力

機能	初期値
カスタムパレット	表示設定：表示する
クリアキー設定	デリート
入力方式	標準入力
文字サイズ	小さめ
入力予測	入力予測：ON、フレーズ予測：ON

待受ウィンドウ

機能	初期値
ON／OFF設定	ON（手動）
テンプレート設定	ニュース: 画像なし
自動更新設定	速報：自動更新なし、一般：自動更新なし、S!ループ：自動更新なし
未読・既読設定	全て表示
マーキー速度設定	標準

用語集

用語	説明
3G	第3世代（3G）移動体通信システムです。
GSM	デジタル携帯電話の通信方式のひとつです。ヨーロッパやアジアを中心に世界で最も一般的に利用されています。
GPRS	GSM方式の携帯電話網を使ったデータ伝送技術です。パケット通信方式の高速なデータ通信が可能です。
USIMカード	本機に取り付けて使います。カード内にはお客様の電話番号や契約している携帯電話機の情報などが記憶されています。また、電話帳などを保存することができます。携帯電話機を変更する際も同じUSIMカードを継続して利用することにより、その情報を新しい携帯電話機へ引き継ぐことができます。
PIN	Personal Identification Number（個人識別番号）の略で、本機でUSIMカードを使うために必要な暗証番号のことです。本機が紛失·盗難などにあった場合でも、第三者が携帯電話を使えないようにできます。
S!メール	長い文字のメッセージを送受信できます。静止画、動画、メロディが添付できます。
SMS	携帯電話どうしで短い文字のメッセージを送受信できます。

用語	説明
SSL	インターネット上でデータを暗号化して送受信する通信方法です。プライバシーに関わる情報やクレジットカード番号などを安全に送受信でき、盗聴、改ざん、なりすましなどのインターネット上の危険を防げます。SSL通信ではサーバー証明書を利用します。
サーバー証明書	サーバーを運用しているサイトが信頼できることを示す電子的な証明書です。SSL通信（暗号化された通信）に必要な情報、サーバーの情報、また、そのサーバーが本物であると証明した認証機関の電子的な署名がされています。
キャッシュ	インターネットで表示されたホームページなどのデータを本機に一時的に記憶しておく場所です。
S!アプリ	S!アプリを提供しているインターネットの情報画面から、ゲームや3D画像などのいろいろなアプリケーションをダウンロードして楽しむことができます。また、ネットワークに接続してリアルタイムに情報を入手したり、壁紙として起動させておくこともできます。
FeliCa	ソニー株式会社が開発した非接触ICカード技術方式です。読み取り装置にかざすだけでデータのやりとりができます。830T本体の中で複数のデータを管理できるため、電子マネーや会員カードなどに利用できます。
3Gハイスピード	HSDPA（High Speed Downlink Packet Access）に準拠した高速データ通信サービスです。

英数字・50音別

数字

B

C

E

G

I

L

P

Q

S

T

U

V

W

Y

あ

い

う

え

お

か

す

せ

そ

た

ち

つ

て

と

な

に

ね

は

ひ

ふ

へ

ほ

ま

み

む

目的別

あ行

さ行

た行

な行

は行

ま行

ら行

保証について

お買い上げいただいた場合には、保証書が添付されています。保証書に「お買上げ日」および「販売店名」が記入されているかをご確認のうえ、内容をよくお読みになって大切に保管してください。

- 本製品の故障、誤動作または不具合などにより、通話などの機会を逸したためにお客様または第三者が受けた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

修理を依頼される場合

故障かな?と思ったら（14-7ページ）をお読みになり、もう一度お調べください。
それでも正常に戻らない場合には、最寄りの**ソフトバンクショップ**または**お問い合わせ先**（14-48ページ）までご連絡ください。

保証期間中の修理

保証書の記載内容に基づいて修理いたします。

保証期間経過後の修理

修理によって使用できる場合は、お客様のご要望により有料にて修理いたします。

- 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
- 故障または修理により、お客様が登録・設定した内容が消去・変化する場合がありますので、大切な電話帳などは控えを取っておかれることをおすすめします。なお、故障または修理の際に本機に登録したデータ（電話帳やデータフォルダの内容など）や設定した内容が消失・変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品を分解、改造すると電波法に触れることがあります。また、改造された場合は修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。

お問い合わせ先一覧

お困りのときや、ご不明な点などがございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。
電話番号はお間違いのないようおかけください。

ソフトバンクお客さまセンター
総合案内：ソフトバンク携帯電話から157（無料）
紛失・故障受付：ソフトバンク携帯電話から113（無料）

ソフトバンク国際コールセンター
海外からのお問い合わせおよび盗難・紛失のご連絡
+81-3-5351-3491（有料）

一般電話からおかけの場合

地域	窓口	電話番号
北海道・青森県・秋田県・岩手県・山形県・宮城県・福島県・新潟県・東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県・茨城県・栃木県・群馬県・山梨県・長野県・富山県・石川県・福井県	総合案内	フリーコール 0088-240-157（無料）
	紛失・故障受付	フリーコール 0088-240-113（無料）
愛知県・岐阜県・三重県・静岡県	総合案内	フリーコール 0088-241-157（無料）
	紛失・故障受付	フリーコール 0088-241-113（無料）
大阪府・兵庫県・京都府・奈良県・滋賀県・和歌山県	総合案内	フリーコール 0088-242-157（無料）
	紛失・故障受付	フリーコール 0088-242-113（無料）
広島県・岡山県・山口県・鳥取県・島根県・徳島県・香川県・愛媛県・高知県・福岡県・佐賀県・長崎県・大分県・熊本県・宮崎県・鹿児島県・沖縄県	総合案内	フリーコール 0088-250-157（無料）
	紛失・故障受付	フリーコール 0088-250-113（無料）

MEMO

MEMO

MEMO

MEMO

MEMO

MEMO

MEMO

MEMO

SoftBank 830T 取扱説明書

2008年10月　第1版発行

ソフトバンクモバイル株式会社

※ご不明な点はお求めになられたソフトバンク携帯電話取扱店にご相談ください。

機種名：SoftBank 830T

製造元：株式会社 東芝

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し貴重な資源を再利用するために、お客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器をブランド・メーカーを問わず左記のマークのあるお店で回収し､リサイクルを行っています。

※回収した電話機・電池・充電器はリサイクルするためご返却できません。
※プライバシー保護の為、電話機に記憶されているお客様の情報（電話帳・通信履歴・メール等）は事前に消去願います。

この取扱説明書は大豆油インキで印刷しています